ユーザガイド

HP Officejet 4610 All-in-One series/HP Officejet 4620 e-All-in-One series

ユーザー ガイド

著作権情報

Hewlett-Packard 社の告知

商標について

安全に関する情報

火災や感電によるけがの危険を避けるため、この製品を使用する場合は、常に安全に関する注意を厳守してください。

1. プリンター付属の文書に記載されているすべての説明を読んで、十分に理解してください。

2. 製品に記載されているすべての警告および説明を厳守してください。

3. クリーニングの前にこの製品をコンセントから取り外してください。

4. この製品を水気の近くに設置すること、または身体が濡れているときに設置しないでください。

5. 製品は、安定した面にぐらつかないよう設置してください。

6. ケーブルやコードに足をとられないような場所に設置してください。また、ケーブルやコードが損傷しないような場所を選びます。

7. 製品が正常に動作しない場合は、問題の解決法を参照してください。

8. 内部にはユーザーが修理可能な部品はありません。 点検修理については、サービス担当者にお問い合わせください。

ユーザー補助

本プリンターは、障害のある方にもご利用いただけるよう数々の機能を備えています。

視覚

プリンター ソフトウェアは、お使いのオペレーティング システムのアクセシビリティ オプションと機能をご使用いただくことにより、視覚障害をお持ちの方にもご利用いただけます。 また、画面読み上げプログラム、ブライユ点字読み上げ機能、音声入力アプリケーションなどのテクノロジーもサポートしています。 色覚障害をお持ちの方のために、HP ソフトウェアとプリンターのコントロール パネルで使われているカラー ボタンとタブには、該当の操作を表した簡単なテキストまたはアイコン ラベルが付いています。

移動性

弊社のプリンター ソフトウェアの機能は、キーボード コマンドでも実行できます。 HP ソフトウェアでは、StickyKeys や ToggleKeys、FilterKeys、MouseKeys などの Windows アクセシビリティ オプションもサポートしています。 プリンターの各ドア、ボタン類、給紙トレイ、および用紙ガイドは、操作しやすい場所にあり、また大きな力を加えなくても操作できるようにしています。

サポート

本製品のアクセシビリティとアクセシビリティに対する HP の取り組みについては、HP の Web サイト www.hp.com/accessibility をご覧ください。

Mac OS X のアクセシビリティ情報については、Apple の Web サイト www.apple.com/accessibility をご覧ください。

目次

2 印刷

3 スキャン

4 コピー

5 ファクス

6 HP ePrint

7 インク カートリッジのメンテナンス

8 問題の解決法

A 技術情報

B HP サプライ品とアクセサリ

E　プリンター管理ツール

1 はじめに

このガイドでは、本プリンターの使用方法と問題の解決方法について詳しく説明します。

注記 Windows XP Starter Edition、Windows Vista Starter Edition、または Windows 7 Starter Edition を実行しているコンピューターで本プリンターを使用する場合、ご使用になれない機能があります。詳しくは、システムの要件を参照してください。

ユーザー補助

本プリンターは、障害のある方にもご利用いただけるよう数々の機能を備えています。

視覚

本プリンターに付属する HP ソフトウェアは、お使いのオペレーティング システムのアクセシビリティ オプションと機能をご使用いただくことにより、視覚障害をお持ちの方にもご利用いただけます。 この HP ソフトウェアでは、画面読み上げプログラム、ブライユ点字読み上げ機能、音声入力アプリケーションなどのユーザー補助技術もサポートしています。 色覚障害をお持ちの方のために、HP ソフトウェアとプリンターのコントロール パネルで使われているカラー ボタンとタブには、該当の操作を表した簡単なテキストまたはアイコン ラベルが付いています。

移動性

HP ソフトウェアの機能は、キーボード コマンドでも実行できます。 HP ソフトウェアでは、StickyKeys や ToggleKeys、FilterKeys、MouseKeys などの Windows アクセシビリティ オプションもサポートしています。 プリンターの各ドア、ボタン類、給紙トレイ、および用紙ガイドは、操作しやすい場所にあり、また大きな力を加えなくても操作できるようにしています。

サポート

本プリンターのアクセシビリティとアクセシビリティに対する HP の取り組みについては、HP の Web サイト www.hp.com/accessibility をご覧ください。

Mac OS X のアクセシビリティ情報については、Apple の Web サイト www.apple.com/accessibility をご覧ください。

エコ

Hewlett-Packard では、優れた製品を環境に対して適切な方法で提供することに積極的に取り組んでいます。 この製品では、再利用を考慮した設計を取り入れています。 詳しくは、環境保全のためのプロダクト スチュワード プログラムを参照してください。

HP は、お客様の環境に対する負荷の削減に取り組んでいます。 HP は、お客様が印刷時の影響を評価し、その削減に専念できるようにこれらの機能を作成しました。

HP の環境への取り組みの詳細については、www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/ をご覧ください。

電力の管理

電力を節約するために、本プリンターには次の機能が備えられています。

スリープ モード

スリープ モードのあいだ、電力利用が減少します。 プリンターの初期セットアップ後、非動作状態が 5 分続いた後にプリンターがスリープ モードに入ります。

スリープ モードに移行するまでの時間を変更するには

1. プリンターのコントロール パネルの [ホーム] 画面で、 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して画面をスクロールし、**[基本設定]** 、**[スリープ]** の順に選択し、目的のオプションを選択します。

スケジュール オン/オフ

プリンターのスケジュール オン/オフ機能を使用し、プリンターを自動的にオンおよびオフにする曜日と時刻を選択します。 たとえば、月曜日から金曜日の午前 8 時に電源が入り、午後 8 時に電源が切れるようにプリンターをスケジュール設定できます。 これにより、夜間と週末に電力を節約できます。

プリンターのスケジュール オン/オフ機能を設定するには

1. プリンターのコントロール パネルの [ホーム] 画面で、(セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、**[スケジュール オン/オフ]** までスクロールして選択し、プリンターの電源をオンおよびオフにする時間を設定します。

印刷サプライ品の節約

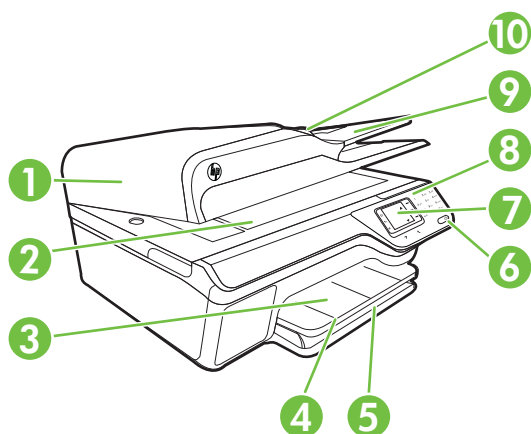
インクや用紙などの印刷サプライ品を節約するには、以下を実行してみてください。

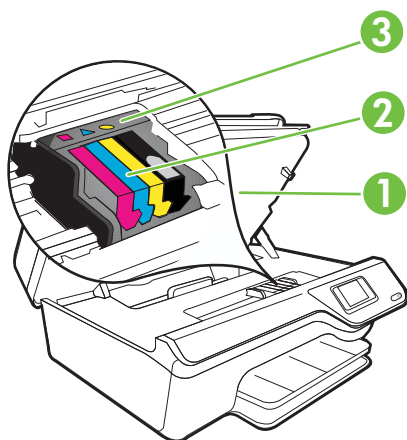
- 印刷モードをドラフト設定に変更します。 ドラフト設定では、インクの使用を少量に抑えます。
- プリントヘッドのクリーニングを不必要に行わないでください。 インクが無駄になり、カートリッジの寿命を縮めます。
- 用紙の両面に印刷して、用紙の使用を抑えます。 まず奇数ページだけを印刷し、次に用紙の表裏をひっくり返して偶数ページのみを印刷します。

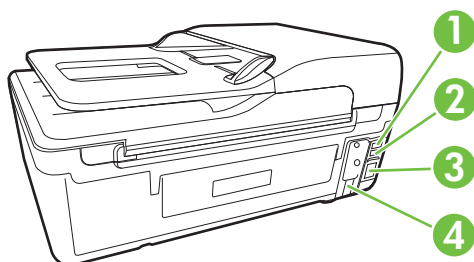
プリンター各部の確認

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- 前面図
- 印刷サプライ品
- 背面図

前面図

1	自動ドキュメント フィーダー (ADF)
2	スキャナー ガラス
3	排紙トレイ
4	排紙トレイの拡張部
5	給紙トレイ
6	電源ボタン
7	コントロール パネル ディスプレイ
8	コントロール パネル
9	ドキュメント フィーダー トレイ
10	用紙幅ガイド

印刷サプライ品

1	インク カートリッジのアクセス ドア
2	インク カートリッジ
3	プリントヘッド

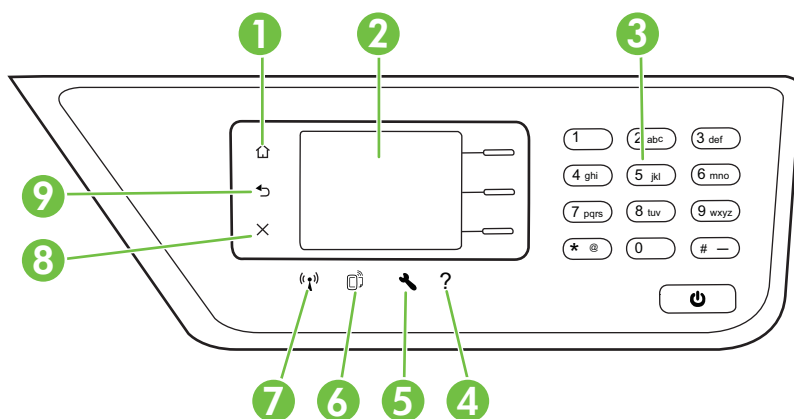
背面図

1	ファクス ポート (2-EXT)
2	ファクス ポート (1-LINE)
3	USB (Universal Serial Bus) ポート
4	電源入力

プリンターのコントロール パネルの使用

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- ボタンとランプの概要
- プリンターの設定変更

ボタンとランプの概要

次の図と表を使って、プリンターのコントロール パネルの機能について説明します。

ラベル	名称および説明
1	**ホーム ボタン**： 他の画面から [ホーム] 画面に戻ります。
2	**コントロール パネル ディスプレイ**： メニュー オプションが表示されます。
3	**キーパッド**： 数字やテキストを入力するにはキーパッドを使用します。
4	**ヘルプ ボタン**： [ホーム] 画面でこのボタンを押すと、[ヘルプ] メニューが開きます。 [ホーム] 以外の画面を表示中の場合は、[ヘルプ] ボタンを押すと現在の画面に適用されるヘルプが表示されます。
5	**セットアップ ボタン**： [ホーム] 画面でこのボタンを押すと、レポートおよびその他のメンテナンス設定を生成するための [セットアップ] メニューが開きます。 [コピー]、[ファクス]、または [スキャン] メニューでこのボタンを押すと、使用可能な設定が開きます。

(続き)

ラベル	名称および説明
6	**HP ePrint ボタン**: [HP ePrint] メニューが開きます。 詳しくは、HP ePrint を参照してください。 このボタンは、HP Officejet 4620 e-All-in-One series でのみ利用可能です。
7	**ワイヤレス ボタン**: このボタンを押して、ワイヤレス サマリを表示または印刷するか、セットアップ オプションと [ネットワーク] メニューにアクセスします。 このボタンは、HP Officejet 4620 e-All-in-One series でのみ利用可能です。
8	**キャンセル ボタン**: ジョブの停止、メニューの終了、設定の終了を行います。
9	**戻る ボタン**: 前のメニューに戻ります。

プリンターの設定変更

プリンターのモードや設定の変更、レポートの印刷、またはヘルプの参照には、プリンターのコントロール パネルを使用します。

ヒント プリンターがコンピューターに接続されている場合、そのコンピューターで使用可能な HP ソフトウェア ツールを使用してプリンターの設定を変更することもできます。 ツールの詳細については、プリンター管理ツールを参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- モードを選択する
- モードの設定を変更する
- プリンターの設定を変更する

モードを選択する

コントロール パネル ディスプレイの [ホーム] 画面には、**[コピー]**、**[ファクス]**、**[スキャン]** のようなプリンターの使用可能なモードが表示されます。

モードを選択するには、使用するモードの右側のボタンを押します。 コントロール パネル ディスプレイの指示に従って、ジョブを実行します。 ジョブが終了すると、コントロール パネル ディスプレイは [ホーム] 画面に戻ります。

モードを変更するには、プリンターのコントロール パネルの (ホーム) ボタンを押して [ホーム] 画面に戻り、使用するモードの右にあるボタンを押します。

モードの設定を変更する

1. モードを選択した後で、 (セットアップ) ボタンを押して使用可能な設定間をスクロールし、変更する設定を選択します。
2. ディスプレイ上の指示に従って設定を変更します。

注記 直前のメニューに戻るには、 (戻る) ボタンを押します。

プリンターの設定を変更する

プリンターの設定変更、またはレポートの印刷を実行するには、[セットアップ] メニューで以下のオプションを使用します。

1. [ホーム] 画面で (セットアップ) ボタンを押します。
2. ディスプレイの右側のボタンを使用して、目的の設定またはオプション間をスクロールして選択します。

注記 直前のメニューに戻るには、 (戻る) ボタンを押します。

HP デジタル ソリューション

プリンターには、作業の効率化に役立つデジタル ソリューションが含まれています。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- コンピューターへのスキャン
- HP デジタル ファクス (PC ファクス受信と Mac にファクス)

コンピューターへのスキャン

プリンターのコントロール パネルのボタンを押すだけで、ドキュメントをコンピューターに直接スキャンできます。 その後、スキャンしたドキュメントを電子メールに添付して、ビジネス パートナーと共有できます。

詳しくは、スキャンを参照してください。

HP デジタル ファクス (PC ファクス受信と Mac にファクス)

積み重なった用紙に紛れて重要なファクスを置き忘れることは二度とありません。

[PC ファクス受信] および [Mac にファクス] を使用すると、ファクスを自動的に受信し、コンピューターに直接ファクスを保存できます。 [PC ファクス受信] および [Mac にファクス] を使用すると、ファクスのデジタル コピーを簡単に格納できます。また、この機能を使用することに

より、分厚い紙の束を扱うわずらわしさもなくなります。 また、ファクス印刷を完全にオフにできるため､用紙代やインク代を節約できるほか、用紙の消費量や廃棄量も減少します。

詳しくは、HP デジタル ファクス (PC ファクス受信と Mac にファクス) を使用したコンピューターへのファクスの受信を参照してください。

印刷メディアの選択

このプリンターはほとんどの種類のオフィス用紙に対応しています。 大量の用紙を購入する場合は､購入前にさまざまな種類の用紙で印刷を試してみることをお勧めします。 最適な印刷品質をお求めの場合は HP 用紙をご使用ください。 HP 用紙の詳細については、HP Web サイト www.hp.com をご覧ください。

	HP は一般文書の印刷やコピーには ColorLok ロゴが入った普通紙をお勧めしています。 ColorLok ロゴが入った用紙はすべて高い信頼性および印刷品質基準に適合するよう独自にテストされており、通常の普通紙に比べ、くっきり鮮明な黒色を再現し、乾燥が速い文書を実現します。 ColorLok ロゴ入り用紙は、さまざまな重さとサイズのものがメーカーにより提供されています。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- 推奨する印刷およびコピー用紙
- 推奨するフォト印刷用紙
- 用紙の選択、使用に関するヒント

推奨する印刷およびコピー用紙

最高画質で印刷するには､印刷するプロジェクトのタイプに合わせて設計された HP 専用紙を推奨します。

国/地域によっては、入手できない用紙もあります。

HP ブローシャ用紙 HP プロフェッショナル用紙	両面印刷に対応できるように、両面に光沢またはつや消しコーティングが施されています。 カタログ、宣伝用リーフレットなど、プロフェッショナル品質のマーケティング資料の印刷や、レポート

	のカバー、カレンダーに使用するビジネス用のグラフィックの印刷にお勧めします。
HP プレミアム プレゼンテーション用紙 HP プロフェッショナル用紙	両面印刷用のつや消しで厚い用紙で、プレゼンテーション、企画書、レポート、ニュースレターなどに適しています。 厚手で印象的な外観です。
HP インクジェット用上質普通紙 (両面)	HP インクジェット用上質普通紙を使用すると、ハイコントラストの色とシャープな文字で印刷されます。 ある程度の厚みがあり両面カラー印刷をしても裏写りしないため、ニュースレターやレポート、広告などにお勧めします。 ColorLok テクノロジーの使用により、にじみが少なく、深みのある黒と鮮明な色を実現しています。
HP プリント用紙	HP プリント用紙は､高品質の多目的用紙です。 標準の多目的用紙やコピー用紙と比べて、見た目も質感も重量感のあるしっかりした文書を作成できます。 ColorLok テクノロジーの使用により、にじみが少なく、深みのある黒と鮮明な色を実現しています。
HP オフィス用紙	HP オフィス用紙は､高品質の多目的用紙です。 コピー、原稿、メモなど、毎日の使用に適しています。 ColorLok テクノロジーの使用により、にじみが少なく、深みのある黒と鮮明な色を実現しています。
HP オフィス用再生紙	HP オフィス用再生紙は、リサイクル繊維を 30% 含む高品質の多目的用紙です。 にじみの少ない、くっきり鮮明な色を再現する ColorLok テクノロジーを採用しています。
HP プレミアム プラス フォト用紙	HP の高画質フォト用紙は、厚手の用紙で、プロフェッショナル品質の写真の印刷にお勧めします。 速乾性があるため、汚れにくく扱いやすい用紙です。 水、染み、指紋、湿気への抵抗性に優れています。 用紙サイズには、A4、8.5 x 11 インチ、10 x 15 cm (4 x 6 インチ)、13 x 18 cm (5 x 7 インチ) などがあり、いずれも光沢またはソフト光沢 (サテンつや消し) という 2 種類の仕上げがあります。 ドキュメントを長持ちさせる無酸性用紙です。

(続き)

HP アドバンス フォト用紙	この厚手のフォト用紙はすぐ乾くので汚れにくく取り扱いが簡単です。 水、染み、指紋、湿気への抵抗性に優れています。 プリントショップの仕上がりに似た印刷品質が得られます。 用紙サイズには、A4、8.5 x 11 インチ、10 x 15 cm (4 x 6 インチ)、13x18 cm (5 x7 インチ) などがあり、いずれも光沢またはソフト光沢 (サテンつや消し) という 2 種類の仕上げがあります。 ドキュメントを長持ちさせる無酸性用紙です。
HP エヴリデイ フォト用紙	カラフルな一般のスナップ写真を低コストで印刷できる、カジュアルな写真印刷向け用紙です。 手ごろな価格で、すぐ乾くので取り扱いが簡単です。 インクジェット プリンターで使用すれば、鮮明で、くっきりしたイメージが得られます。 半光沢仕上げで、8.5 x11 インチ、A4、4 x 6 インチおよび 10 x 15 cm のサイズがあります。長期保存文書向けの中性紙です。
HP アイロン プリント紙	アイロンプリント紙 (カラー生地用、淡色または白地用) を使用すると、デジタル写真からオリジナル T シャツを作成できます。

HP 用紙やサプライ品は、www.hp.com からご注文いただけます。 **製品 & サービス** にアクセスし、**インク、トナー、および用紙** を選択します。

注記 現時点では、HP Web サイトの一部は英語版のみです。

推奨するフォト印刷用紙

印刷をより美しく仕上げるには､印刷するプロジェクトのタイプに合わせて設計された HP 専用紙を使用することをお勧めします。

国/地域によっては、入手できない用紙もあります。

HP プレミアム プラス フォト用紙	HP の高画質フォト用紙は、厚手の用紙で、プロフェッショナル品質の写真の印刷にお勧めします。 速乾性があるため、汚れにくく扱いやすい用紙です。 水、染み、指紋、湿気への抵抗性に優れています。 用紙サイズには、A4、8.5 x 11 インチ、10 x 15 cm (4 x 6 インチ)、13 x 18 cm (5 x 7 インチ) などがあり、いずれも光沢またはソフト光沢 (サテ

	ンつや消し) という 2 種類の仕上げがあります。ドキュメントを長持ちさせる無酸性用紙です。
HP アドバンス フォト用紙	この厚手のフォト用紙はすぐ乾くので汚れにくく取り扱いが簡単です。 水、染み、指紋、湿気への抵抗性に優れています。 プリントショップの仕上がりに似た印刷品質が得られます。 用紙サイズには、A4、8.5 x 11 インチ、10 x 15 cm (4 x 6 インチ)、13x18 cm (5 x7 インチ) などがあり、いずれも光沢またはソフト光沢 (サテンつや消し) という 2 種類の仕上げがあります。 ドキュメントを長持ちさせる無酸性用紙です。
HP エヴリデイ フォト用紙	カラフルな一般のスナップ写真を低コストで印刷できる、カジュアルな写真印刷向け用紙です。 手ごろな価格で、すぐ乾くので取り扱いが簡単です。 インクジェット プリンターで使用すれば、鮮明で、くっきりしたイメージが得られます。 半光沢仕上げで、8.5 x11 インチ、A4、4 x 6 インチおよび 10 x 15 cm のサイズがあります。長期保存文書向けの中性紙です。
HP フォト バリュー パック	HP フォト バリュー パックは、お使いの HP プリンターで手ごろな価格でラボ品質の写真を印刷できる､HP 製インク カートリッジと HP アドバンス フォト用紙の便利なパッケージです。 HP 製インクと HP アドバンス フォト用紙は、組み合わせて使用すると鮮明な色が長続きする写真を印刷できるように作られています。 休暇中の写真を印刷したり、複数の写真を印刷して共有する場合に最適です。

HP 用紙やサプライ品は、www.hp.com からご注文いただけます。 **製品 & サービス** にアクセスし、**インク、トナー、および用紙**を選択します。

注記 現時点では、HP Web サイトの一部は英語版のみです。

用紙の選択、使用に関するヒント

最高の結果を得るには、次のガイドラインに従ってください。

- プリンターの仕様に適合した用紙を必ず使用してください。 詳しくは、用紙の仕様を参照してください。
- トレイまたは ADF にセットする用紙は一度に 1 種類だけにしてください。
- トレイや ADF をセットする際は、用紙が正しくセットされていることを確認してください。 詳細については、メディアのセットまたは自動ドキュメント フィーダー (ADF) に原稿をセットを参照してください。
- トレイまたは ADF にメディアを入れすぎないでください。 詳細については、メディアのセットまたは自動ドキュメント フィーダー (ADF) に原稿をセットを参照してください。
- 紙詰まり、印刷品質の低下など印刷上の問題を防止するため、トレイまたは ADF に以下の用紙をセットするのはおやめください。
  - 貼り継ぎした用紙
  - 損傷や丸まり、またはしわのある用紙
  - 切抜きやミシン目のある用紙
  - 強いテクスチャ、エンボスのあるメディアやインクをはじく用紙
  - 非常に軽量の用紙または簡単に伸張する用紙
  - ホチキスやクリップが付いた用紙

注記 これらのガイドラインに従っていないページを含むドキュメントをスキャン、コピー、ファクスする場合は、スキャナーのガラス面を使用してください。 詳しくは、スキャナーのガラス面への原稿のセットを参照してください。

スキャナーのガラス面への原稿のセット

スキャナーのガラス面に原稿をセットすると、原稿をコピー、スキャン、またはファクスすることができます。

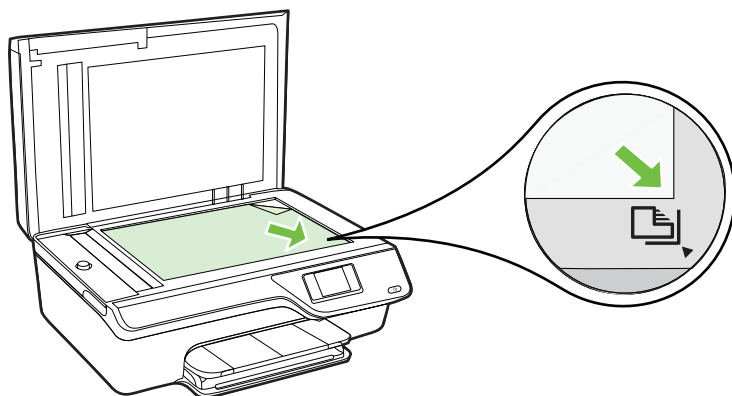
注記 ガラス面や原稿押さえに汚れが付着していると、特殊機能の多くが正常に機能しなくなる可能性があります。 詳しくは、プリンターの保守を参照してください。

注記 プリンターのカバーを持ち上げる前に、ドキュメント フィーダー トレイから原稿をすべて取り出してください。

スキャナーのガラス面に原稿をセットするには

次の手順を実行して、スキャナーのガラス面に原稿をセットします。

1. スキャナーのカバーを持ち上げます。
2. 印刷面を下にして原稿をセットします。

ヒント 原稿のセット方法については、ガラス面の端に示されているガイドを参照してください。

3. カバーを閉じます。

自動ドキュメント フィーダー (ADF) に原稿をセット

ADF に原稿をセットすると、原稿をコピー、スキャン、またはファクスすることができます。

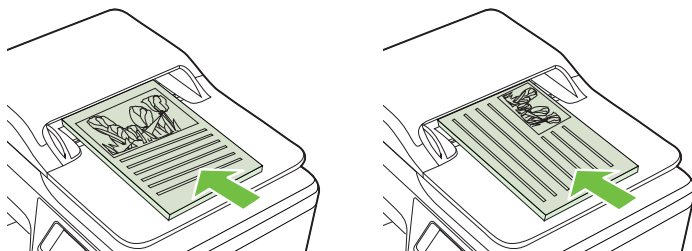
注意 ADF に写真をセットしないでください。 写真が破損する恐れがあります。 プリンターでサポートされている用紙のみを使用します。 詳しくは、用紙の選択、使用に関するヒントを参照してください。

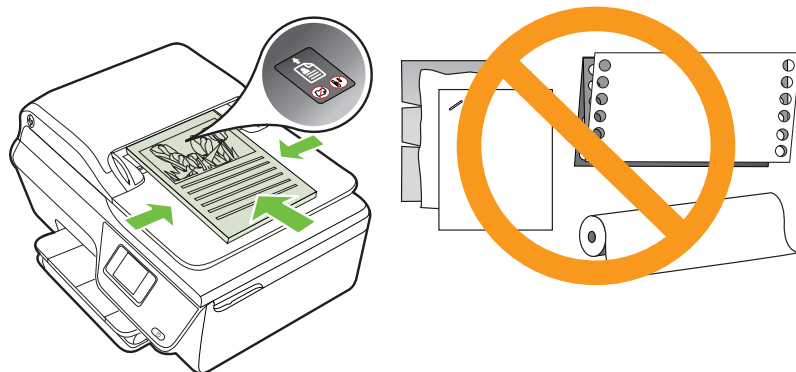
注記 ADF を使用してスキャン、コピー、またはファクスできるのは片面の文書だけです。 ADF は両面の文書をサポートしていません。

注記 **[ページに合わせる]**コピーなど、一部の機能は原稿を自動ドキュメント フィーダーにセットすると動作しません。 原稿はガラス面にセットしてください。

ADF に原稿をセットするには

次の手順を実行して ADF に文書をセットします。

1. ADF に、印刷面を上にして原稿をセットします。
   a. 縦方向に印刷された原稿をセットする場合は、文書の先頭が最初になるようにページを置きます。 横方向に印刷された原稿をセットする場合は、文書の左端が最初になるようにページを置きます。

   b. ADF に用紙をスライドさせます。正しくセットされると音が鳴るか、セットした用紙を認識したことを示すメッセージがディスプレイに表示されます。

ヒント 原稿を ADF にセットする方法については、ドキュメント フィーダー トレイにある図を参照してください。

2. 用紙の両端に当たって止まるまで、横方向用紙ガイドをスライドさせます。

メディアのセット

このセクションでは、プリンターに用紙をセットする手順を説明します。

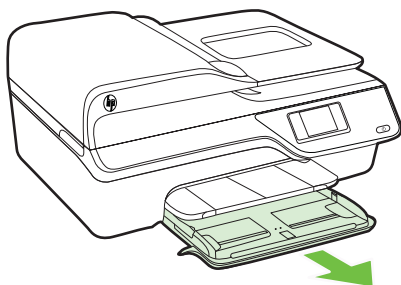
- 標準サイズの用紙のセット
- 封筒のセット
- カードとフォト用紙のセット

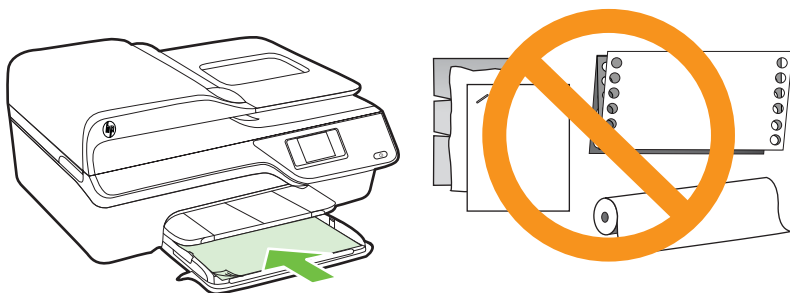
注記 カスタム サイズの用紙への印刷は、このプリンターではサポートされていません。

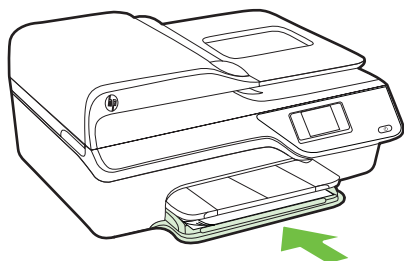
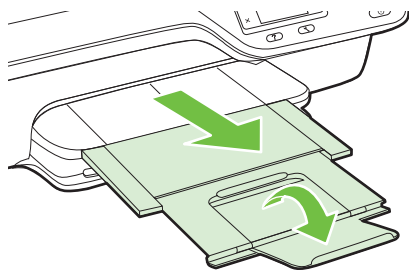
標準サイズの用紙のセット

標準サイズの用紙をセットするには

次の指示に従って、標準用紙をセットします。

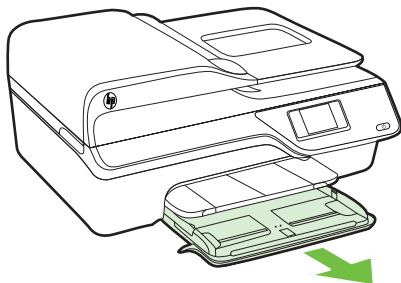
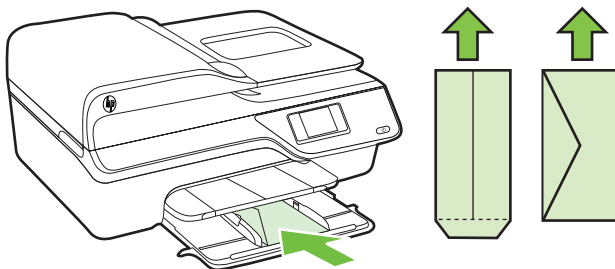
1. 給紙トレイをできるだけ引き出します。

2. 横方向用紙ガイドをできるだけスライドさせます。

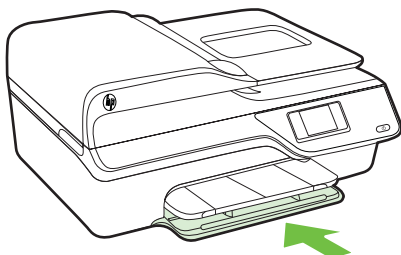
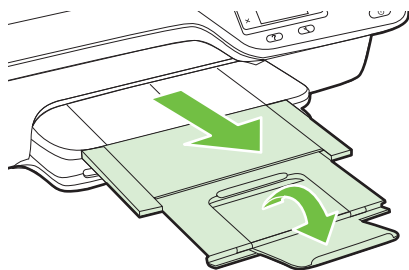
3. 印刷面を下にしてトレイに用紙を挿入します。
   用紙の束をプリンターの内側に当たるまで挿入し、用紙がトレイにある境界線を越えていないことを確認します。

注記 印刷中は、用紙をセットしないでください。

4. トレイのメディア ガイドを用紙の端に当たるまでスライドさせます。
5. 給紙トレイをカチッと音がするまで押し込みます。

6. 排紙トレイの延長部を引き出します。

封筒のセット

封筒をセットするには

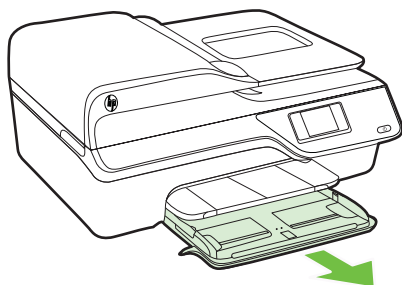
次の指示に従って、封筒をセットします。

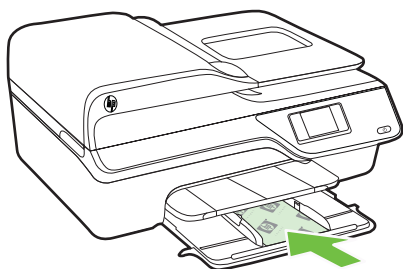
1. 給紙トレイをできるだけ引き出します。

2. 給紙トレイの横方向用紙ガイドをできるだけスライドさせます。
3. 封筒を図に従って印刷面を下にして挿入します。
   封筒の束がトレイのラインからはみ出さないよう確認します。

注記 印刷中は、封筒をセットしないでください。

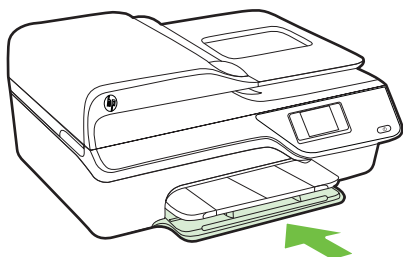
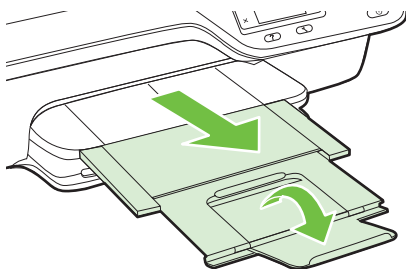
4. トレイのメディア ガイドを封筒の端に当たるまでスライドさせます。
5. 給紙トレイをカチッと音がするまで押し込みます。

6. 排紙トレイの延長部を引き出します。

カードとフォト用紙のセット

カードとフォト用紙をセットするには

次の指示に従って、フォト用紙をセットします。

1. 給紙トレイをできるだけ引き出します。

2. 給紙トレイの横方向用紙ガイドをできるだけスライドさせます。
3. 印刷面を下にしてトレイに用紙を挿入します。
   用紙の束をプリンターの内側に当たるまで挿入し、用紙がトレイにある境界線を越えていないことを確認します。 フォト用

紙の端にタブがある場合、タブがプリンターの前面にくるようにしてください。

注記 印刷中は、用紙をセットしないでください。

4. トレイのメディア ガイドを用紙の端に当たるまでスライドさせます。
5. 給紙トレイをカチッと音がするまで押し込みます。

6. 排紙トレイの延長部を引き出します。

プリンターの保守

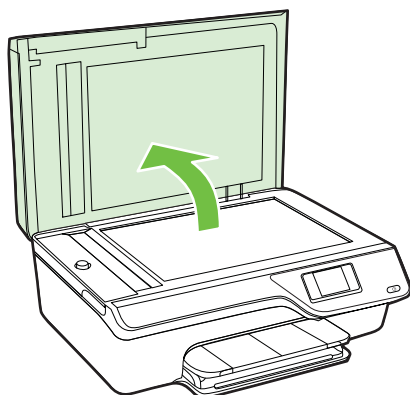
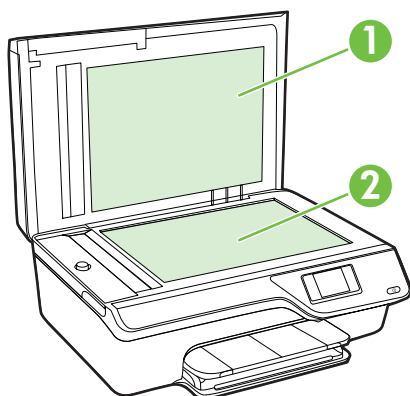
このセクションでは、プリンターを最高の状態に保つための方法について説明します。 必要に応じて、次のメンテナンス手順を実行してください。

- スキャナー ガラスとカバーのクリーニング
- プリンター外装のクリーニング
- ADF のクリーニング

スキャナー ガラスとカバーのクリーニング

スキャナー ガラス、スキャナーのカバー、またはスキャナー フレームのほこりや汚れにより、パフォーマンスが低下したり、スキャンの品質が低下したり、コピーを特定のページ サイズに合わせるなどの特殊機能の正確さが損なわれたりすることがあります。

スキャナー ガラスとカバーをクリーニングするには

1. プリンターの電源を切ります。
   詳しくは、プリンターの電源を切るを参照してください。
2. スキャナーのカバーを持ち上げます。

3. あまり強くないガラス用洗剤を吹き付けた、柔らかい、糸くずのない布でガラスと保護シートをクリーニングします。

1	原稿押さえ
2	スキャナー ガラス

⚠ **注意** スキャナー ガラスのクリーニングにはガラス用洗剤以外使用しないでください。 研磨剤、アセトン、ベンゼン、四塩化炭素などを含む洗剤は使用しないでください。これらの成分は、スキャナー ガラスを傷める可能性があります。 また、イソプロピル アルコールの使用も避けてください。ガラス面に縞模様が残ることがあります。

注意 ガラス用洗剤をガラス面に直接吹き付けないでください。 ガラス用洗剤を多く吹き付けると、洗剤が本体内に入り、スキャナーを傷めることがあります。

4. 乾いた、柔らかい、糸くずのない布でガラスと保護シートの水分を拭き取ります。
5. スキャナーのカバーを閉じて、プリンターの電源を入れます。

プリンター外装のクリーニング

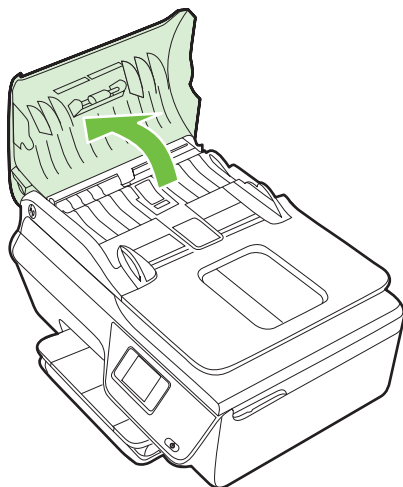
⚠ **警告** プリンターのクリーニングを行う前に、⏻ (電源) ボタンを押してプリンターをオフにした後、電源コードをコンセントから抜きます。

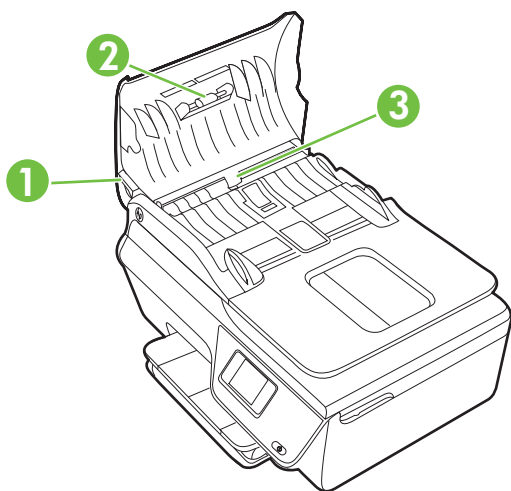
ほこりや汚れ、しみなどは、水分を少し含ませた、糸くずのでない柔らかい布で拭きとってください。 プリンターのコントロール パネルやプリンターの内部には、液体などをかけないようにしてください。

ADF のクリーニング

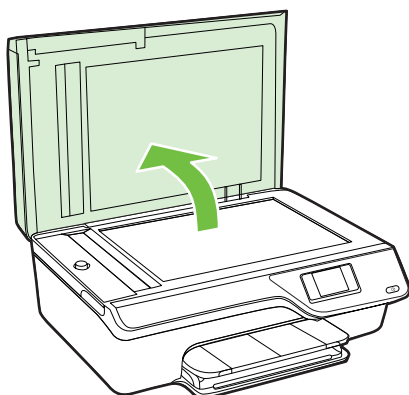
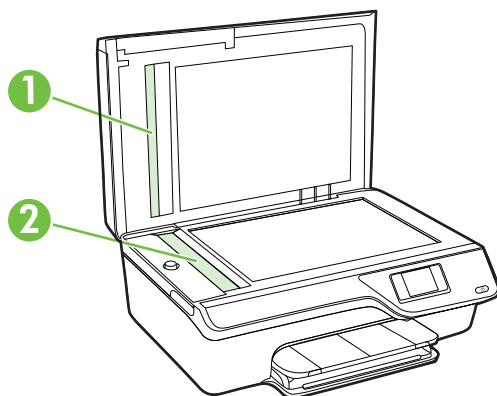
ADF が一度に用紙をまとめて給紙してしまったり、普通紙をまったく給紙しない場合、ADF をクリーニングしてください。

ADF をクリーニングするには

1. プリンターの電源を切ります。
   詳しくは、プリンターの電源を切るを参照してください。
2. ADF から原稿を取り除きます。
3. ADF のカバーを持ち上げます。

4. きれいな糸くずの出ない布を蒸留水に浸し、余分な水分を絞ります。
5. 湿った布を使用して、ローラーやセパレータ パッドからカスを拭き取ります。

   注記 蒸留水でカスが取れない場合は、イソプロピル (消毒用) アルコールを使用してみます。

1	ADF カバー
2	ローラー
3	セパレータ パッド

6. ADF のカバーを閉じます。

7. スキャナーのカバーを持ち上げます。

8. ADF バーとガラス ストリップを拭きます。

1	ADF バー
2	ガラス ストリップ

9. スキャナーのカバーを閉じて、プリンターの電源を入れます。

プリンターの更新

HP は常に、当社のプリンターの性能を向上させ、お客様に最新の機能を利用していただくよう努めています。 プリンターをネットワークに接続し、Web サービスを有効にすると、プリンターの更新を確認し、インストールできるようになります。

プリンターを更新するには、次の手順を実行します。

1. プリンターのコントロール パネルで、 (ePrint) ボタンを押し、 (セットアップ) ボタンを押してから、**[製品のアップデート]** の右側にあるボタンを押します。
2. **[今すぐアップデートの確認]** の右側にあるボタンを押し、ディスプレイの指示に従います。

アップデートを自動で確認するようにプリンターを設定するには :

1. プリンターのコントロール パネルで、 (ePrint) ボタンを押してから、 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、**[プリンタのアップデート]** を選択し、 **[自動アップデート： オフ を選択してから オン を選択します。]**

プリンターの電源を切る

⏻ (電源) ボタンを押して、プリンターの電源をオフにします。 電源ランプが消灯してから、電源コードを抜いたりテーブル タップをオフにしてください。

⚠ **注意**　プリンターの電源を正しく切らないと、インク ホルダーが正しい位置に戻らず、インク カートリッジに問題が発生して印刷品質に悪影響を与えることがあります。

---

2 印刷

印刷設定のほとんどは、ソフトウェア アプリケーションによって自動的に行われます。 印刷品質の変更、特定の種類の用紙への印刷、特殊機能の使用の場合のみ、手動で設定を変更する必要があります。 ドキュメントに最適な印刷メディアの選択の詳細については、印刷メディアの選択を参照してください。

印刷ジョブを選択して続行します。

	ドキュメントの印刷
	ブローシャの印刷
	封筒の印刷
	写真を印刷
	フチ無しの文書または写真の印刷

注記 カスタム サイズの用紙への印刷は、このプリンターではサポートされていません。

ドキュメントの印刷

ご使用のオペレーティング システム用の説明に従ってください。

- ドキュメントの印刷 (Windows)
- ドキュメントの印刷 (Mac OS X)

ヒント 本プリンターには HP が提供する無償のサービス、HP ePrint が備えられており、この機能を使用すると、HP ePrint 対応プリンターにいつでもどこからでもドキュメントを印刷できます。ソフトウェアやプリンター ドライバは別途必要ありません。 詳細については、HP ePrint を参照してください。

ドキュメントの印刷 (Windows)

1. トレイに用紙をセットします。 詳しくは、メディアのセットを参照してください。
2. お使いのソフトウェア アプリケーションの **[ファイル]** メニューで **[印刷]** をクリックします。
3. 使用するプリンターが選択されていることを確認します。
4. 設定を変更するには、**[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。
   ソフトウェアによって、このボタンは **[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタ]**、**[プリファレンス]** などの名前になっています。
5. 印刷の向きを変更するには **[レイアウト]** タブを使用し、用紙トレイ、用紙タイプ、用紙のサイズ、品質設定を変更するには **[用紙/品質]** タブを使用します。 モノクロ印刷を実行するには、**[詳細設定]** ボタンをクリックして、**[グレースケールで印刷]** オプションを変更します。

   注記 モノクロ ドキュメントを黒インクだけを使って印刷するには、**[詳細]** ボタンをクリックします。**[グレースケールで印刷]** ドロップダウン メニューから、**[黒インクのみ]** を選択し、**[OK]** ボタンをクリックします。

6. **[OK]** をクリックします。
7. 印刷を開始するには、**[印刷]** または **[OK]** をクリックします。

ドキュメントの印刷 (Mac OS X)

1. トレイに用紙をセットします。 詳しくは、メディアのセットを参照してください。
2. 用紙サイズを選択します。
   a. お使いのソフトウェア アプリケーションで、**[ファイル]** メニューの **[ページ設定]** をクリックします。

   注記 **[ページ設定]** メニュー項目が表示されない場合は、ステップ 3 に進みます。

   b. **[対象プリンタ]** ポップアップ メニューで使用するプリンターが選択されていることを確認します。
   c. **[用紙サイズ]** ポップアップ メニューから用紙のサイズを選択し、**[OK]** をクリックします。
3. お使いのソフトウェア アプリケーションの **[ファイル]** メニューで **[プリント]** をクリックします。
4. 使用するプリンターが選択されていることを確認します。
5. **[用紙サイズ]** ポップアップ メニューから用紙のサイズを選択します (使用可能な場合)。
6. 印刷するプロジェクトに合わせて、ポップアップ メニューで表示されるオプションの印刷設定を変更します。

   注記 オプションが表示されない場合は、**[プリンタ]** ポップアップ メニューの横の三角マークまたは **[詳細の表示]** をクリックします。

7. 印刷を開始するには、**[印刷]** をクリックします。

ブローシャの印刷

ご使用のオペレーティング システム用の説明に従ってください。

- ブローシャの印刷 (Windows)
- ブローシャの印刷 (Mac OS X)

ヒント 本プリンターには HP が提供する無償のサービス、HP ePrint が備えられており、この機能を使用すると、HP ePrint 対応プリンターにいつでもどこからでもドキュメントを印刷できます。ソフトウェアやプリンター ドライバは別途必要ありません。 詳細については、HP ePrint を参照してください。

ブローシャの印刷 (Windows)

注記 すべてのプリント ジョブのプリント設定を設定するには、プリンターに付属している HP ソフトウェアで変更します。 HP ソフトウェアの詳細については、プリンター管理ツールを参照してください。

1. トレイに用紙をセットします。 詳しくは、メディアのセットを参照してください。
2. お使いのソフトウェア アプリケーションの **[ファイル]** メニューで **[印刷]** をクリックします。
3. 使用するプリンターが選択されていることを確認します。
4. 設定を変更するには、**[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。
   ソフトウェアによって、このボタンは **[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタ]**、**[プリファレンス]** などの名前になっています。
5. 印刷の向きを変更するには **[レイアウト]** タブを使用し、用紙トレイ、用紙タイプ、用紙のサイズ、品質設定を変更するには **[用紙/品質]** タブを使用します。 モノクロ印刷を実行するには、**[詳細設定]** ボタンをクリックして、**[グレースケールで印刷]** オプションを変更します。
6. **[OK]** をクリックします。
7. 印刷を開始するには、**[印刷]** または **[OK]** をクリックします。

ブローシャの印刷 (Mac OS X)

1. トレイに用紙をセットします。 詳しくは、メディアのセットを参照してください。
2. 用紙サイズを選択します。
   a. お使いのソフトウェア アプリケーションで、**[ファイル]** メニューの **[ページ設定]** をクリックします。

      注記 **[ページ設定]** メニュー項目が表示されない場合は、ステップ 3 に進みます。

   b. **[対象プリンタ]** ポップアップ メニューで使用するプリンターが選択されていることを確認します。
   c. **[用紙サイズ]** ポップアップ メニューから用紙のサイズを選択し、**[OK]** をクリックします。

3. お使いのソフトウェア アプリケーションの **[ファイル]** メニューで **[プリント]** をクリックします。
4. 使用するプリンターが選択されていることを確認します。
5. **[用紙サイズ]** ポップアップ メニューから用紙のサイズを選択します (使用可能な場合)。
6. ポップアップ メニューの **[用紙の種類／品質]** をクリックし、次の設定を選択します。
    - **[用紙の種類：]** 適切なブローシャの用紙の種類
    - **[品質：] [標準]** または **[高画質]**

    注記 オプションが表示されない場合は、**[プリンタ]** ポップアップ メニューの横の三角マークまたは **[詳細の表示]** をクリックします。
7. 必要に応じて他の印刷設定を選択します。**[プリント]** をクリックして印刷を開始します。

封筒の印刷

次の特徴がある封筒は使用しないでください。

- 光沢仕上げの封筒
- 糊付き、留め具付き、または窓付きの封筒
- 分厚い封筒、規格外の封筒、端がカールしている封筒
- しわ、裂け目、破損がある封筒

プリンターにセットする封筒は､きっちりと折り目があることを確認します。

注記 封筒の印刷の詳細については､使用しているソフトウェアに用意されている説明書をご覧ください。

ご使用のオペレーティング システム用の説明に従ってください。

- 封筒の印刷 (Windows)
- 封筒の印刷 (Mac OS X)

封筒の印刷 (Windows)

1. 印刷面を下に向けてトレイに封筒をセットします。 詳しくは、メディアのセットを参照してください。
2. お使いのソフトウェア アプリケーションの **[ファイル]** メニューで **[印刷]** をクリックします。
3. 使用するプリンターが選択されていることを確認します。

4. 設定を変更するには、**[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。
   ソフトウェアによって、このボタンは **[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタ]**、**[プリファァレンス]** などの名前になっています。
5. **[レイアウト]** タブで、印刷の向きを **[横]** に変更します。
6. **[用紙/品質]** をクリックして、**[用紙サイズ]** ドロップダウン リストから適切な封筒の種類を選択します。

   ヒント ダイアログ ボックスの他のタブにある機能を使用すると、その他の印刷ジョブ オプションを変更できます。

7. **[OK]** をクリックして、**[印刷]** または **[OK]** をクリックして印刷を開始します。

封筒の印刷 (Mac OS X)

1. トレイに封筒をセットします。 詳しくは、メディアのセットを参照してください。
2. 用紙サイズを選択します。
   a. お使いのソフトウェア アプリケーションで、**[ファイル]** メニューの **[ページ設定]** をクリックします。

      注記 **[ページ設定]** メニュー項目が表示されない場合は、ステップ 3 に進みます。

   b. **[対象プリンタ]** ポップアップ メニューで使用するプリンターが選択されていることを確認します。
   c. **[用紙サイズ]** ポップアップ メニューから適切な封筒のサイズを選択し、**[OK]** をクリックします。
3. お使いのソフトウェア アプリケーションの **[ファイル]** メニューで **[プリント]** をクリックします。
4. 使用するプリンターが選択されていることを確認します。
5. **[用紙サイズ]** ポップアップ メニューから適切な封筒のサイズを選択します (使用可能な場合)。

6. **[用紙の方向]** オプションを選択します。

   注記 オプションが表示されない場合は、**[プリンタ]** ポップアップ メニューの横の三角マークまたは **[詳細の表示]** をクリックします。

7. 必要に応じて他の印刷設定を選択します。**[プリント]** をクリックして印刷を開始します。

写真を印刷

未使用のフォト用紙を給紙トレイに置いたままにしないでください。用紙が波打って印刷品質が低下することがあります。 フォト用紙は印刷前に平らにしておいてください。

ご使用のオペレーティング システム用の説明に従ってください。

- フォト用紙への写真の印刷 (Windows)
- フォト用紙への写真の印刷 (Mac OS X)

ヒント 本プリンターには HP が提供する無償のサービス、HP ePrint が備えられており、この機能を使用すると、HP ePrint 対応プリンターにいつでもどこからでもドキュメントを印刷できます。ソフトウェアやプリンター ドライバは別途必要ありません。 詳細については、HP ePrint を参照してください。

フォト用紙への写真の印刷 (Windows)

1. トレイに用紙をセットします。 詳しくは、メディアのセットを参照してください。
2. お使いのソフトウェア アプリケーションの **[ファイル]** メニューで **[印刷]** をクリックします。
3. 使用するプリンターが選択されていることを確認します。
4. 設定を変更するには、プリンターの **[プロパティ]** ダイアログボックスを開くオプションをクリックします。
   ソフトウェアによっては、このオプションが **[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタ]**、 **[プリファレンス]** などの名前になっています。
5. **[用紙/品質]** タブで、**[メディア]** ドロップダウン メニューから適切なフォト用紙の種類を選択します。
6. **[詳細]** をクリックし、**[出力品質]** ドロップダウン メニューから **[高画質]** または **[最大 DPI]** を選択します。

7. 写真をモノクロで印刷するには、**[グレースケール]** ドロップダウン メニューをクリックして、次のオプションを選択します。
   [高品質グレースケール]: このオプションでは、使用可能なすべての色を使用して写真をグレースケールで印刷します。 滑らかで自然なグレーの色合いが生成されます。
8. **[OK]** をクリックして、**[印刷]** または **[OK]** をクリックして印刷を開始します。

フォト用紙への写真の印刷 (Mac OS X)

1. トレイに用紙をセットします。 詳しくは、メディアのセットを参照してください。
2. 用紙サイズを選択します。
   a. お使いのソフトウェア アプリケーションで、**[ファイル]** メニューの **[ページ設定]** をクリックします。

      注記 **[ページ設定]** メニュー項目が表示されない場合は、ステップ 3 に進みます。

   b. **[対象プリンタ]** ポップアップ メニューで使用するプリンターが選択されていることを確認します。
   c. **[用紙サイズ]** ポップアップ メニューから用紙のサイズを選択し、**[OK]** をクリックします。
3. お使いのソフトウェア アプリケーションの **[ファイル]** メニューで **[プリント]** をクリックします。
4. 使用するプリンターが選択されていることを確認します。
5. **[用紙サイズ]** ポップアップ メニューから適切な用紙のサイズを選択します (使用可能な場合)。
6. ポップアップ メニューの **[用紙の種類／品質]** をクリックし、次の設定を選択します。
   • **[用紙の種類：]** 適切なフォト用紙の種類
   • **[品質：] [高画質]** または **[最大 dpi]**

   注記 オプションが表示されない場合は、**[プリンタ]** ポップアップ メニューの横の三角マークまたは **[詳細の表示]** をクリックします。

7. 必要に応じて、フォト オプションとカラー オプションを変更します。
   a. **[カラー オプション]** の横の三角マークをクリックして、適切な **[写真の修正]** オプションを選択します。
      • **[オフ]**：画像に自動調整を適用しません。
      • **[オン]**：自動的に画像の焦点を調整し、シャープネスも適度に調整します。
   b. 写真をモノクロで印刷するには、**[カラー]** ポップアップ メニューから **[グレースケール]** をクリックして、次のオプションを選択します。
      [高品質 :] このオプションでは、使用可能なすべての色を使用して写真をグレースケールで印刷します。 滑らかで自然なグレーの色合いが生成されます。
8. 必要に応じて他の印刷設定を選択します。**[プリント]** をクリックして印刷を開始します。

フチ無しの文書または写真の印刷

フチ無し印刷を使用すると、特定のフォト メディア タイプおよび一部の標準サイズの用紙の端まで印刷することができます。

注記 フチ無し文書を印刷する前に、ソフトウェア アプリケーションでファイルを開き、画像サイズを割り当てます。 画像サイズが、その画像を印刷するメディアのサイズに合っていることを確認します。

注記 フチ無し印刷をサポートしていないアプリケーションもあります。

ご使用のオペレーティング システム用の説明に従ってください。

• フチ無しの文書または写真を印刷する (Windows)
• フチ無しの文書または写真を印刷する (Mac OS X)

フチ無しの文書または写真を印刷する (Windows)

1. トレイに用紙をセットします。 詳しくは、メディアのセットを参照してください。
2. お使いのソフトウェア アプリケーションの **[ファイル]** メニューで **[印刷]** をクリックします。
3. 使用するプリンターが選択されていることを確認します。

4. 設定を変更するには、**[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。

   ソフトウェアによって、このボタンは **[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタ]**、**[プリファレンス]** などの名前になっています。

5. **[用紙/品質]** タブをクリックし、**[詳細]** ボタンをクリックします。
6. **[フチ無し印刷]** オプションで **[フチ無し印刷]** をクリックし、**[OK]** ボタンをクリックします。
7. **[メディア]** ドロップダウン リストで、使用する用紙の種類を選択します。
8. **[OK]** をクリックして、**[印刷]** または **[OK]** をクリックして印刷を開始します。

フチ無しの文書または写真を印刷する (Mac OS X)

1. トレイに用紙をセットします。 詳しくは、メディアのセットを参照してください。
2. フチ無し用紙サイズを選択します。
   a. お使いのソフトウェア アプリケーションで、**[ファイル]** メニューの **[ページ設定]** をクリックします。

   > **注記** **[ページ設定]** メニュー項目が表示されない場合は、ステップ 3 に進みます。

   b. **[対象プリンタ]** ポップアップ メニューで使用するプリンターが選択されていることを確認します。
   c. **[用紙サイズ]** ポップアップ メニューから使用可能なフチ無し用紙のサイズを選択し、**[OK]** をクリックします。
3. お使いのソフトウェア アプリケーションの **[ファイル]** メニューで **[プリント]** をクリックします。
4. 使用するプリンターが選択されていることを確認します。
5. **[用紙サイズ]** ポップアップ メニューから用紙のサイズを選択します (使用可能な場合)。

6. ポップアップ メニューの **[用紙の種類／品質]** をクリックし、次の設定を選択します。
    - **[用紙の種類：]** 適切な用紙の種類
    - **[品質：] [高画質]** または **[最大 dpi]**

    注記 オプションが表示されない場合は、**[プリンタ]** ポップアップ メニューの横の三角マークまたは **[詳細の表示]** をクリックします。

7. **[フチ無し印刷]** チェック ボックスがオンであることを確認します。
8. 必要に応じて、**[カラー オプション]** の横の三角マークをクリックして、適切な **[写真の修正]** オプションを選択します。
    - **[オフ]**：画像に自動調整を適用しません。
    - **[オン]**: 自動的に画像の焦点を調整し、シャープネスも適度に調整します。
9. 必要に応じて他の印刷設定を選択します。**[プリント]** をクリックして印刷を開始します。

3 スキャン

プリンターのコントロール パネルから、文書や写真などの原稿をスキャンし、コンピューター上のフォルダーなど、さまざまなスキャン先に送信することができます。 また、プリンター付属の HP ソフトウェアや TWAIN/ WIA 準拠のプログラムを使用して、これらの原稿をコンピューターからスキャンすることもできます。

ドキュメントをスキャンする場合、HP ソフトウェアを使用すると、ドキュメントをスキャンして、検索、コピー、貼り付け、および編集可能な形式に変換できます。

注記 HP スキャン ソフトウェアは、Mac OS X を実行しているコンピューターでは TWAIN および WIA スキャンをサポートしません。

注記 スキャン機能のいくつかは、HP ソフトウェアをインストールしてはじめて利用できるようになります。

ドキュメントのスキャンで問題が発生した場合は、スキャンの問題の解決を参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

原稿のスキャン

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

注記 プリンターとコンピューターを接続し、電源をオンにしてください。

注記 HP プリンター ソフトウェアを使用してプリンターのコントロール パネルまたはコンピューターから原稿をスキャンする場合、スキャンの前にプリンターに付属している HP ソフトウェアをお使いのコンピューターにインストールしてください。 また、Windows コンピューターでは、スキャンの前に HP ソフトウェアを実行しておく必要があります。

注記 フチ無しの原稿をスキャンする場合は、ADF ではなくスキャナーのガラス面に原稿をセットします。

• コンピューターにスキャンする

コンピューターにスキャンする

プリンターのコントロール パネルから原稿をコンピューターにスキャンするには

1. 印刷面を下にしてガラス面の右下隅または ADF に合わせて原稿をセットします。 詳細については、スキャナーのガラス面への原稿のセットまたは自動ドキュメント フィーダー (ADF) に原稿をセットを参照してください。
2. **[スキャン]** の右側のボタンを押してから、スキャン先となるコンピューターを選択します。
3. 必要に応じて、スキャン オプションを変更します。
4. **[スキャン スタート]** の右側のボタンを押します。

HP プリンター ソフトウェアから原稿をスキャンするには

1. 印刷面を下にしてガラス面の右下隅または ADF に合わせて原稿をセットします。 詳細については、スキャナーのガラス面への原稿のセットまたは自動ドキュメント フィーダー (ADF) に原稿をセットを参照してください。
2. コンピューターで HP スキャン ソフトウェアを開きます。
   • **Windows**: コンピューターのデスクトップで **[スタート]** をクリックし、**[プログラム]** または **[すべてのプログラム]** を選択し､HP プリンターのフォルダーを選択して **[HP スキャン]** を選択します。
   • **Mac OS X**: **[HP スキャン 3]** アイコンをダブルクリックします。 このアイコンは、ハードディスクのトップ レベルにある **[アプリケーション]** フォルダー内の **[Hewlett-Packard]** フォルダーに存在します。
3. スキャン ショートカットを選択します。 必要に応じて、スキャン設定に変更を加えます。
4. スキャンを開始するには、**[スキャン]** をクリックします。

注記 HP ソフトウェアを使用すると、ドキュメントを編集可能なテキスト (スキャンしたドキュメント内で検索、コピー、貼り付け、編集が可能な形式) としてスキャンできます。 この形式を使用して、レター、新聞の切り抜き、その他多くのドキュメントを編集することができます。 詳しくは、ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンするを参照してください。

Webscan を使用したスキャン (HP Officejet 4620 e-All-in-One series)

Webscan は、内蔵 Web サーバーの機能の 1 つで、この機能を使用すると、Web ブラウザを使用してプリンターからコンピューターに写真やドキュメントをスキャンできます。 この機能は、コンピューターにプリンター ソフトウェアをインストールしていない場合でも使用できます。

注記 Webscan を EWS で開くことができない場合は、ネットワーク管理者が Webscan をオフにしている可能性があります。 詳細については、ネットワーク管理者、またはネットワークを設定した人物に連絡してください。

詳しくは､内蔵 Web サーバー (HP Officejet 4620 e-All-in-One series)を参照してください。

Web スキャン を使用してスキャンするには

1. 印刷面を下にしてガラス面の右下隅または ADF に合わせて原稿をセットします。 詳細については、スキャナーのガラス面への原稿のセットまたは自動ドキュメント フィーダー (ADF) に原稿をセットを参照してください。
2. 内蔵 Web サーバーを開きます。 詳しくは、内蔵 Web サーバー (HP Officejet 4620 e-All-in-One series)を参照してください。
3. **[スキャン]** タブをクリックして､左側のウィンドウで **[Web スキャン]** をクリックし、設定を変更してから **[スキャン スタート]** をクリックします。

ヒント ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンするには、プリンターに付属の HP ソフトウェアをインストールする必要があります。 詳しくは、ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンするを参照してください。

ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンする

ドキュメントをスキャンする場合、HP ソフトウェアを使用すると、ドキュメントをスキャンして、検索、コピー、貼り付け、および編集可能な形式に変換できます。 これにより、レター、新聞の切り抜き、その他多くのドキュメントを編集することができます。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンするには

ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンするには､以下のガイドラインに従ってください。

ご使用のオペレーティング システム用の説明に従ってください。

Windows の場合

1. 印刷面を下にしてガラス面の右下隅または ADF に合わせて原稿をセットします。 詳細については、スキャナーのガラス面への原稿のセットまたは自動ドキュメント フィーダー (ADF) に原稿をセットを参照してください。
2. コンピューターのデスクトップで **[スタート]** をクリックし、**[プログラム]** または **[すべてのプログラム]** を選択し、HP プリンターのフォルダーを選択して **[HP スキャン]** を選択します。
3. スキャンで使用したい編集可能なテキストの種類を選択します。

実行内容...	手順
原稿のテキストだけが、フォーマットなしで抽出されます。	リストから **[編集可能なテキストで保存 (OCR)]** ショートカットを選択し、**[ファイルの種類]** ドロップダウン メニューから **[テキスト (.txt)]** を選択します。
原稿のテキストと一部のフォーマットが抽出されます。	リストから **[編集可能なテキストで保存 (OCR)]** ショートカットを選択し、**[ファイルの種類]** ドロップダウン メニューから

	[リッチ テキスト (.rtf)] を選択します。 または リストから **[PDF 形式で保存]** ショートカットを選択し、**[ファイルの種類]** ドロップダウン メニューから **[検索可能な PDF (.pdf)]** を選択します。

4. スキャンを開始するには、**[スキャン]** をクリックし、画面の指示に従います。

Mac OS X の場合

1. 印刷面を下にしてガラス面の右下隅または ADF に合わせて原稿をセットします。 詳細については、スキャナーのガラス面への原稿のセットまたは自動ドキュメント フィーダー (ADF) に原稿をセットを参照してください。
2. **[HP スキャン 3]** アイコンをダブルクリックします。 このアイコンは、ハードディスクのトップ レベルにある **[アプリケーション]** フォルダー内の **[Hewlett-Packard]** フォルダーに存在します。
3. **[HP スキャン]** メニューの **[基本設定]** をクリックします。
4. **[プリセット]** ポップアップ メニューから **[ドキュメント]** プリセットを選択します。
5. スキャンを開始するには、**[スキャン]** をクリックします。
6. スキャンが完了したら、[HP スキャン] ツールバーの **[保存]** ボタンをクリックします。
7. スキャンで使用したい編集可能なテキストの種類を選択します。

実行内容...	手順
原稿のテキストだけが、フォーマットなしで抽出されます。	**[フォーマット]** ポップアップ メニューから **[TXT]** を選択します。
原稿のテキストと一部のフォーマットが抽出されます。	**[フォーマット]** ポップアップ メニューから **[RTF]** または **[PDF 検索可能]** を選択します。

8. **[保存]** をクリックします。

ドキュメントを編集可能なテキストとしてスキャンするためのガイドライン

ソフトウェアがドキュメントを正常に変換できることを確認するには、次の手順を実行します。

- **スキャナー ガラスまたは ADF ウィンドウが汚れていないことを確認します。**
  プリンターがドキュメントをスキャンするときに、スキャナー ガラスまたは ADF ウィンドウ上のしみやほこりもスキャンされ、ソフトウェアでドキュメントを編集可能なテキストに変換できないことがあります。
  スキャナー ガラスまたは ADF のクリーニングの詳細については、スキャナー ガラスとカバーのクリーニングまたは ADF のクリーニング を参照してください。
- **ドキュメントが正しくセットされていることを確認します。**
  文書を ADF から編集可能なテキストとしてスキャンする場合、原稿を ADF にセットするときには、原稿の先頭を前にして、読み取り面を上に向ける必要があります。 スキャナー ガラスからスキャンする場合は、原稿の上端をスキャナー ガラスの右下隅に合わせてセットする必要があります。
  ドキュメントがゆがんでいないことも確認します。 詳細については、スキャナーのガラス面への原稿のセットまたは自動ドキュメント フィーダー (ADF) に原稿をセットを参照してください。
- **ドキュメントのテキストが汚れていないことを確認します。**
  ドキュメントを編集可能なテキストに正常に変換するには、原稿が汚れておらず、高品質である必要があります。 次の条件によって、ソフトウェアがドキュメントを正常に変換できないことがあります。
  - 原稿のテキストがかすれているか、しわが寄っている。
  - テキストが小さすぎる。
  - ドキュメントの構造が複雑すぎる。
  - テキストの文字間が狭い。 ソフトウェアで変換するテキストの文字が失われていたり、つながったりしていると、たとえば、"rn" が "m" と認識される場合があります。
  - テキストの背景に色が付いている。 背景に色が付いていると、前景の画像と必要以上に混ざることがあります。

- **適正なプロファイルを選択します。**
  編集可能なテキストとしてスキャンできるショートカットまたはプリセットを選択してください。 これらのオプションでは、OCR スキャンの品質を最大限に高めるように設計されたスキャン設定が使用されます。 Windows では、**[編集可能なテキストで保存 (OCR)]** または **[PDF 形式で保存]** ショートカットを使用します。 Mac OS X では、**[ドキュメント]** プリセットを使用します。
- **ファイルを適切な形式で保存します。**
  原稿のテキストだけをフォーマットなしで抽出する場合、プレーンテキスト (**[テキスト (.txt)]**、**[TXT]** など) を選択します。 原稿のテキストと一部のフォーマットを抽出する場合、リッチ テキスト形式 (**[リッチ テキスト (.rtf)]**、**[RTF]** など) または検索可能な PDF 形式 (**[検索可能な PDF (.pdf)]** または **[PDF 検索可能]**) を選択します。

4 コピー

高品質のカラー コピーおよびモノクロ コピーを、さまざまな種類やサイズの用紙で作成することができます。

注記 ファクスの受信時にドキュメントをコピーしていると､受信されたファクスはコピーが完了するまでプリンターのメモリに保存されます。 このため、メモリに保存できるファクスのページ数が減少する場合があります。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- ドキュメントのコピー
- コピー設定の変更

ドキュメントのコピー

プリンターのコントロール パネルから高画質のコピーを作成できます。

ドキュメントをコピーするには

1. 用紙がメイン トレイにセットされていることを確認します。 詳しくは、メディアのセットを参照してください。
2. 原稿をスキャナーのガラス面で下向きにセットするか ADF に上向きにセットします。 詳細については、スキャナーのガラス面への原稿のセットまたは自動ドキュメント フィーダー (ADF) に原稿をセットを参照してください。

   注記 写真をコピーしている場合､スキャナー ガラスの端にあるアイコンに示すように､写真原稿の表を下にしてスキャナー ガラスにセットします。

3. プリンターのコントロール パネルの [ホーム] 画面で､**[コピー]** の右側のボタンを押します。
4. 追加設定を変更します。 詳しくは、コピー設定の変更を参照してください。
5. コピー ジョブを開始するには､**[モノクロ コピー]** または **[カラー コピー]** の右側のボタンを押します。

   注記 カラー原稿の場合は、**[モノクロ コピー]** を選択すると、カラー原稿のモノクロ コピーになり、**[カラー コピー]** を選択すると､カラー原稿のフルカラー コピーになります。

コピー設定の変更

プリンターのコントロール パネルから使用可能な次のような各種設定を使用して、コピー ジョブをカスタマイズできます。

- コピー枚数
- コピー用紙サイズ
- コピー用紙の種類
- コピー速度または品質
- 薄く/濃く設定
- さまざまな用紙サイズに合わせた原稿のリサイズ

これらの設定は 1 回のコピー ジョブで使用することができます。後のジョブのために使用する設定をデフォルトとし て保存することもできます。

1 回のジョブ用のコピー設定を変更するには

1. プリンターのコントロール パネルの [ホーム] 画面で、**[コピー]** の右側のボタンを押します。
2. (セットアップ) ボタンを押してから、右側のボタンを使用して、変更するコピー機能の設定までスクロールして選択します。
3. (戻る) ボタンを押してから、**[モノクロ コピー]** または **[カラー コピー]** の右側のボタンを押します。

現在の設定を今後も使用できるようにデフォルトとして保存するには

1. プリンターのコントロール パネルの [ホーム] 画面で、**[コピー]** の右側のボタンを押します。
2. (セットアップ) ボタンを押してから、右側のボタンを使用して、変更するコピー機能の設定までスクロールして選択します。
3. 右側のボタンを使用して、**[新しいデフォルトに設定]** までスクロールして選択してから、**[はい]** の横のボタンを押します。

5 ファクス

本プリンターを使用して、カラー ファクスなどのファクスを送受信できます。 ファクスにスケジュールを設定し後で送信できるようにしたり､短縮ダイヤルを設定してよくかける電話番号にすばやく簡単にファクスを送信できます。 プリンターのコントロール パネルから、送信するファクスの解像度や濃淡のコントラストなどのさまざまなファクス オプションを設定することができます。

注記 ファクスを使用する前に､ファクスを使用できるようにプリンターを正しくセットアップしていることを確認してください。 初期設定時に、コントロール パネル、またはプリンター付属の HP ソフトウェアを使用してセットアップが完了している場合もあります。 コントロール パネルからファクス セットアップ テストを実行することで、ファクスが正しくセットアップされていることを確認できます。 ファクス テストの詳細については､ファクスの設定のテストを参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

ファクスの送信

さまざまな方法でファクスを送信できます。 コントロール パネルから、モノクロまたはカラーのファクスを送信できます。 付属の電話機から手動でファクスを送信することもできます。 この方法では、ファクスを送信する前に受信者と通話することができます。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

プリンターのコントロール パネルを使用したファクスの送信

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- ファクスを送信
- ダイヤル モニタリングを使用してファクスを送信する
- メモリからファクスを送信する
- 後で送信するためにファクスをスケジュール設定する
- 複数の受信者にファクスを送信する

ファクスを送信

1 ページまたは複数ページのモノクロ ファクスまたはカラー ファクスをプリンターのコントロール パネルを使って簡単に送信できます。

注記 ファクスの送信に成功したことを示す確認メッセージを印刷する必要がある場合は、ファクスを送信する**前に**ファクス送受信の確認を有効にします。 詳しくは、ファクス確認レポートを印刷するを参照してください。

ヒント 電話やダイヤル モニタ機能を使用して、ファクスを手動で送信することもできます。 この機能では、ダイヤルする間隔を指定できます。 通話料金をテレフォン カードで支払いたいときなど、ダイヤル中にトーン音に応答する必要があるときに、この機能は役に立ちます。

プリンターのコントロール パネルからファクスを送信するには

1. 印刷面を下にしてガラス面の右下隅または ADF に合わせて原稿をセットします。
   詳細については、スキャナーのガラス面への原稿のセットまたは自動ドキュメント フィーダー (ADF) に原稿をセットを参照してください。
2. [ホーム] 画面で、**[ファクス]** の右側のボタンを押します。
3. キーパッドを使用してファクス番号を入力します。

   ヒント 入力するファクス番号間に一定の間隔を入れるには、ディスプレイにダッシュ記号 (**[-]**) が表示されるまで **[*]** を押します。
4. **[ファクス スタート]** の右側のボタンを押してから、**[モノクロ]** または **[カラー]** の右側のボタンを押します。

   ヒント 受信者からの知らせで、送信したファクスの品質に問題があることがわかった場合は、ファクスの解像度やコントラストを変えてみます。

ダイヤル モニタリングを使用してファクスを送信する

ダイヤル モニタリングでは、ダイヤルのトーン音、電話の応答メッセージ、またはその他の音がプリンターのスピーカーを通して聞こえます。 これにより、ダイヤル中に応答メッセージに対応したり、ダイヤルの速度を制御することができます。

ヒント コーリング カードを使用する場合、コーリング カード PIN の入力が遅すぎると、プリンターによるファクス音の送信開始のタイミングが早すぎて、コーリング カード PIN がコーリング カードサービスによって認識されないことがあります。 この場合には、コーリング カードの PIN を登録する短縮ダイヤル エントリを作成できます。 詳しくは、短縮ダイヤルの設定を参照してください。

注記 ダイヤル トーンを聞いて、ボリュームがオンになっていることを確認します。

プリンターのコントロール パネルからダイヤルのモニタ機能を使用してファクスを送信するには

1. 原稿をセットします。
   詳細については、スキャナーのガラス面への原稿のセットまたは自動ドキュメント フィーダー (ADF) に原稿をセットを参照してください。
2. [ホーム] 画面で、右側のボタンを使用して **[ファクス]**、**[ファクス スタート]** の順に選択してから、**[モノクロ]** または **[カラー]** を選択します。
   - プリンターが ADF にセットされた原稿を検出すると、ダイヤル トーンが聞こえます。
   - スキャナーのガラス面に原稿をセットする場合、**[ガラス面からのファクス]** を選択します。
3. ダイヤル トーンが聞こえたら、デバイスのコントロール パネルのキーパッドで番号を入力します。
4. 音声ガイダンスがあれば、従ってください。

   ヒント コーリング カード PIN を短縮ダイヤルに登録し、コーリング カードを使用してファクスを送信する場合は、PIN の入力を求めるメッセージが表示されたら **[クイック連絡]** の右側のボタンを押し、PIN を登録した短縮ダイヤル番号を選択します。

   受信側のファクス機が応答すると、ファクスが送信されます。

メモリからファクスを送信する

モノクロ ファクスをメモリに読み込んで、メモリからファクスを送信することができます。 この機能は、送信先のファクス番号が使用中であったり、一時的に使用できなくなっている場合に便利です。 プリンターは原稿をメモリに読み込んで、相手側ファクス機に接続可能なときにファクスを送信します。 プリンターが原稿ページをメモリに読み込んだら、ドキュメント フィーダー トレイまたはスキャナー ガラスから原稿をすぐに取り除くことができます。

注記 メモリから送信できるのはモノクロ ファクスだけです。

メモリ内のファクスを送信するには

1. 原稿をセットします。
   詳細については、スキャナーのガラス面への原稿のセットまたは自動ドキュメント フィーダー (ADF) に原稿をセットを参照してください。
2. プリンターのコントロール パネルの [ホーム] 画面で、**[ファクス]** の右側のボタンを押します。
3. 🔧 (セットアップ) ボタンを押してから、右側のボタンを使用して、**[スキャンとファクス]** までスクロールして選択します。
4. **[ファクスを送信]** までスクロールして選択します。
5. キーパッドを使用してファクス番号を入力するか、**[クイック連絡]** の右側のボタンを押して、電話帳または発信 (着信) ダイヤル番号から番号を選択します。
6. **[モノクロファクス開始]** の右側のボタンを押します。
   プリンターは原稿をメモリに読み込んで、相手側ファクス機が受信可能なときにファクスを送信します。

後で送信するためにファクスをスケジュール設定する

モノクロのファクスを 24 時間以内に送信するようスケジュール設定することができます。 これにより、たとえば電話回線の混雑が少なく、電話料金が割安の夜間にモノクロのファクスを送信できます。 プリンターが、指定された時刻に自動的にファクスを送信します。

ファクスのスケジュール設定ができる原稿は、一度に 1 件のみです。 ファクスのスケジュール設定がされている状態でも、通常のファクスは送信が可能です。

注記 スケジュール設定されたファクスはモノクロのみで送信できます。

注記 この機能を使用する前に、プリンターに日時を設定する必要があります。

プリンターのコントロール パネルからファクスをスケジュール設定するには

1. 原稿をセットします。
   詳細については、スキャナーのガラス面への原稿のセットまたは自動ドキュメント フィーダー (ADF) に原稿をセットを参照してください。
2. [ホーム] 画面で、**[ファクス]** の右側のボタンを押します。
3. 🔧 (セットアップ) ボタンを押してから、右側のボタンを使用して、**[後でファクスを送信]** までスクロールして選択します。
4. 矢印キーの右側のボタンを押して送信時間を入力してから、**[OK]** の右側のボタンを押します。
5. キーパッドを使用してファクス番号を入力するか、**[クイック連絡]** の右側のボタンを押して、電話帳または発信 (着信) ダイヤル番号から番号を選択します。
6. **[モノクロファクス開始]** の右側のボタンを押します。
   プリンターがすべてのページをスキャンすると、ディスプレイにファクスの予定送信時間が表示されます。 予定送信時間にファクスが送信されます。

スケジュールされたファクスをキャンセルするには

1. ディスプレイの **[後でファクスを送信]** メッセージを押します。
   または
   プリンターのコントロール パネルの [ホーム] 画面で、**[ファクス]** の右側のボタンを押します。 🔧 (セットアップ) ボタンを押してから、右側のボタンを使用して、**[後でファクスを送信]** までスクロールして選択します。
2. **[ファクスのスケジュールをキャンセル]** までスクロールして選択します。

複数の受信者にファクスを送信する

個別短縮ダイヤル番号をグループ短縮ダイヤル番号にまとめることにより、1 つのファクスを複数の受信者に一度に送信できます。 詳しくは、短縮ダイヤルの設定を参照してください。

グループ短縮ダイヤルを使用してファクスを複数の受信者に一度に送信するには

1. 原稿をセットします。
   詳細については、スキャナーのガラス面への原稿のセットまたは自動ドキュメント フィーダー (ADF) に原稿をセットを参照してください。
2. プリンターのコントロール パネルの [ホーム] 画面で、**[ファクス]** の右側のボタンを押し、**[クイック連絡]** の右側のボタンを押して、**[電話帳]** までスクロールして選択してから、受信者グループを選択します。
3. **[ファクス スタート]** の右側のボタンを押してから、**[モノクロ]** の右側のボタンを押します。
   プリンターによって、グループ短縮ダイヤルの各番号にドキュメントが送信されます。

   注記 メモリ容量に制限があるため、グループ短縮ダイヤル番号はモノクロ ファクス送信にしか使用できません。 プリンターはファクスをメモリに読み込んでから、最初の番号にダイヤルします。 接続が確立されると、プリンターはファクスを送信し、次の番号にダイヤルします。 番号が使用中であったり応答しない場合、プリンターは **[ビジーリダイヤル]** および **[応答なしリダイヤル]** の設定に従って処理します。 接続が確立できない場合、次の番号にダイヤルされエラー レポートが生成されます。

コンピューターからのファクスの送信

コピーを印刷してそれをプリンターからファクスしなくても、コンピューター上のドキュメントをファクスとして送信できます。

注記 この方法でコンピューターから送信されたファクスは、インターネット接続またはコンピューター モデムではなく、プリンターのファクス接続を使用します。 したがって、プリンターが正常に機能している電話回線に接続されていること、ファクス機能がセットアップされ正しく動作していることを確認する必要があります。

この機能を使用するには、プリンターに同梱されている HP ソフトウェア CD に収録されているインストール プログラムを使用して、プリンター ソフトウェアをインストールする必要があります。

Windows の場合

1. コンピューター上で、ファクスするドキュメントを開きます。
2. お使いのソフトウェア アプリケーションの **[ファイル]** メニューで **[印刷]** をクリックします。
3. **[名前]** リストで、名前に **[“fax”]** が付いたプリンターを選択します。
4. モノクロ ファクスまたはカラー ファクスとしてドキュメントを送信するように設定するなど、設定を変更するには、**[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。 ソフトウェアによって、このボタンは **[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタ]**、**[プリファレンス]** などの名前になっています。
5. 設定を変更した後で、**[OK]** をクリックします。
6. **[印刷]** または **[OK]** をクリックします。
7. 受信者のファクス番号およびその他の情報を入力して、さらにファクス設定を変更してから、**[ファクスの送信]** をクリックします。 プリンターはファクス番号のダイヤルとドキュメントのファクス送信を開始します。

Mac OS X の場合

1. コンピューター上で、ファクスするドキュメントを開きます。
2. お使いのソフトウェア アプリケーションの **[ファイル]** メニューで **[プリント]** をクリックします。
3. 名前に **[“(Fax)”]** が付いたプリンターを選択します。
4. **[印刷方向]** 設定の下に表示されるポップアップ メニューから **[ファクス受信者]** を選択します。

   注記 ポップアップ メニューが表示されない場合は、**[プリンタ]** の横の三角マークまたは **[詳細の表示]** をクリックします。

5. 表示されたボックスでファクス番号およびその他の情報を入力して、**[受信者に追加]** をクリックします。
6. 使用する **[ファクス モード]** およびその他のファクス オプションを選択し、**[今すぐファクスを送信]** をクリックして、ファクス番号のダイヤルとドキュメントのファクス送信を開始します。

電話からのファクスの手動送信

手動ファクス送信では、電話をして、ファクスを送信する前に相手と話をすることができます。 ファクスを送信する前に相手に送信することを伝えたい場合は、この方法が便利です。

受信者側のファクス機の設定状態によって、受信者が電話に出たり、ファクス機が応答する場合があります。 受信者が電話に出たら、ファクスを送信する前に会話をすることができます。 ファクス機が応答した場合、受信中のファクス機からトーン音が聞こえてから、そのファクス機に直接ファクスを送信できます。

子機からファクスを手動で送信するには

1. 印刷面を下にしてガラス面の右下隅または ADF に合わせて原稿をセットします。
   詳細については、スキャナーのガラス面への原稿のセットまたは自動ドキュメント フィーダー (ADF) に原稿をセットを参照してください。
2. プリンターのコントロール パネルの [ホーム] 画面で、**[ファクス]** の右側のボタンを押します。
3. プリンターに接続された電話のダイヤルキーから、番号をダイヤルします。

   注記 ファクスを手動で送信する場合はプリンターのコントロール パネル上のキーパッドは使用しないでください。電話のキーパッドを使用して受信者の番号をダイヤルする必要があります。

4. 受信者が応答した場合、ファクスを送信する前に会話をすることができます。

   注記 ファクス機が応答すると、受信中のファクス機からファクスのトーン音が聞こえます。 次の手順に進んで、ファクスを送信します。

5. ファクスを送信する準備が整ったら、**[OK]** の右側のボタンを押してから、**[モノクロ]** または **[カラー]** の右側のボタンを押します。
   ファクス送信前に受信者と話している場合は、ファクスのトーン音が聞こえたらファクス機の **[[スタート]]** ボタンを押すように、前もって受信者に知らせてください。
   ファクスの送信中は、電話回線は無音になります。 この時点で、受話器を置くことができます。 ファクス受信が完了した後、受信者と続けて話をする場合は、電話を切らないでください。

ファクスの受信

ファクスは自動または手動で受信できます。 **[自動応答]** オプションをオフにすると、ファクスは手動で受信しなければならなくなります。 **[自動応答]** オプションをオン (デフォルト設定) にすると、プリンターは **[応答呼出し回数]** 設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に応答してファクスを受信します (デフォルトの **[応答呼出し回数]** 設定は、5 回です)。 詳しくは、ファクス設定の変更を参照してください。

プリンターでリーガルサイズの用紙が設定されていないときに、リーガルサイズまたはそれより大きなサイズのファクスを受信すると、プリンターにセットされている用紙に収まるようにファクスのサイズが自動で縮小されます。 **[自動縮小]** 機能がオフになっていると、プリンターはファクスを 2 ページにわたって印刷します。

注記 ファクスの受信時にドキュメントをコピーしていると、受信されたファクスはコピーが完了するまでプリンターのメモリに保存されます。 このため、メモリに保存できるファクスのページ数が減少する場合があります。

- ファクスの手動受信
- バックアップ ファクスの設定
- 受信済みファクスのメモリからの再印刷
- ポーリングしてファクスを受信
- 別の番号へのファクスの転送

ファクスの手動受信

電話中に接続を維持しながら､通話先の相手からファクスを送ってもらうことができます。 これをファクスの手動受信と呼びます。 このセクションでは、ファクスを手動受信する方法について説明します。

次のように設定した電話で、ファクスを手動受信することができます。

• プリンターの 2-EXT ポートに直接接続された電話
• 同じ電話回線上にあるが、プリンターに直接接続されていない電話

ファクスを手動で受信するには

1. プリンターの電源が入っていることと、メイン トレイに用紙がセットされていることを確認します。
2. ドキュメント フィーダー トレイから原稿を取り除きます。
3. プリンターが応答する前に､ユーザーが着信に応答できるように、**[応答呼出し回数]** を多めに設定します。 または、**[自動応答]** の設定をオフにし、プリンターが自動的に受信ファクスに応答しないようにします。
4. 送信者と電話がつながっている場合は、相手のファクス機で **[スタート]** を押すように指示します。
5. 送信中のファクス機からファクス トーンが聞こえたら、次の操作を行います。
   a. プリンターのコントロール パネルの [ホーム] 画面で､**[ファクス]** の右側のボタンを押し、**[OK]** の右側のボタンを押してから、**[ファクスを手動で受信]** の右側のボタンを押します。
   b. ファクス受信が始まったら、受話器を置くことも、通話を続けることもできます。 ファクスの転送中、電話回線は無音になります。

バックアップ ファクスの設定

ユーザーのプリファレンスとセキュリティ要件に応じて､プリンターが受信したファクスを保存するように設定できます。

注記 バックアップ ファクスがオンになっている場合にプリンターの電源をオフにすると、メモリ内に保存されたファクスは、プリンターがエラー状態のときに受信した未印刷ファクスも含めてすべて削除されます。 未印刷のファクスを再送信してもらうように送信者に連絡してください。 受信したファクス一覧を確認するには、**[ファクス ログ]**を印刷してください。 プリンターがオフになっているときには、**[ファクス ログ]** は削除されません。

プリンターのコントロール パネルから、バックアップ ファクスを設定するには

1. [ホーム] 画面で (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、**[ファクス設定]** までスクロールして選択し、**[詳細設定]** を選択してから **[バックアップ ファクス受信]** を選択します。
3. 必要な設定までスクロールして選択してから、**[OK]** の右側のボタンを押します。

[オン]	デフォルトの設定です。 **[バックアップ ファクス]** が**[オン]**の場合、プリンターは受信したファクスをすべてメモリに保存します。 これにより、印刷済みのファクスがまだメモリに保存されていれば、最近印刷した最大 30 件までのファクスを再印刷できます。 **注記** プリンターのメモリ容量が不足している場合、プリンターが新しいファクスを受信したときに最も古い印刷済みファクスが上書きされます。 メモリが未印刷のファクスでいっぱいになると、プリンターは着信ファクスへの応答を停止します。 **注記** きめの細かいカラー写真など、サイズの大きなファクスを受信した場合は、メモリ容量の制限により、メモリに保存されないことがあります。
[エラーの場合のみ]	プリンターがファクスを印刷できないようなエラーが発生した場合のみ (プリンターに用紙がセットされていない場合など)、プリンターはファクスをメモリに保存します。 プリンターは、使用可能なメモリが存在する間は着信ファクスの保存を継続します (メモリがいっぱいになると、プリンターは着信ファクスへの応答を停止します)。 エラー状態が解決されると、メモリ内に保存されているファクスが自動的に印刷され、メモリから削除されます。

[オフ]	ファクスはメモリに保存されません。 たとえば、セキュリティのために **[バックアップ ファクス]** をオフにする場合があります。 プリンターがファクスを印刷できないようなエラーが発生した場合 (プリンターに用紙がセットされていないなど)、プリンターは着信ファクスへの応答を停止します。

受信済みファクスのメモリからの再印刷

[バックアップ ファクス受信] モードを **[オン]**に設定すると、プリンターにエラーがあるかどうかに関係なく、受信したファクスはメモリに保存されます。

注記 メモリがいっぱいになると、新しく受信されたファクスによって最も古い印刷済みのファクスが上書きされます。 メモリに保存されているすべてのファクスが印刷されていない場合、メモリ内のファクスを印刷するかまたはメモリからファクスを削除するまで、プリンターは着信ファクスを受信しません。 また、セキュリティまたはプライバシーのためにメモリ内のファクスを削除することもできます。

メモリに保存されたファクスの容量に応じて、メモリにまだ保存されていれば、最近印刷したファクスを最大 8 件まで再印刷することができます。 たとえば、最後に受信したプリントアウトをなくしても、ファクスを再印刷できます。

プリンターのコントロール パネルから、メモリに保存されているファクスを再印刷するには

1. 用紙がメイン トレイにセットされていることを確認します。
   詳しくは、メディアのセットを参照してください。
2. [ホーム] 画面で (セットアップ) ボタンを押します。
3. 右側のボタンを使用して、**[ファクス設定]** までスクロールして選択し、**[ファクス ツール]** を選択してから **[メモリのファクスを再印刷]** を選択します。
   受信したときとは逆の順序で、直前に受信したファクスが最初に印刷されます。
4. メモリ内のファクスの再印刷を中止する場合は、 (キャンセル) を押します。

ポーリングしてファクスを受信

ポーリングは、現在プリンターのキューに入っているファクスの送信を、他のファクス機に要求する機能です。 **[ポーリング受信]** 機能を使

用すると、プリンターは指定された他のファクス機を呼び出し、ファクスの送信を要求することができます。 指定されたファクス機はポーリングの設定がされ、ファクスを送信できる状態である必要があります。

注記 プリンターは、ポーリング パス コードをサポートしていません。 ポーリングしているプリンターでパス コードが設定されていないこと (またはデフォルト パス コードが変更されていないこと) を確認してください。パス コードが設定されている場合、プリンターはファクスを受信できません。

プリンターのコントロール パネルから、ファクスのポーリング受信を設定するには

1. [ホーム] 画面で、**[ファクス]** の右側のボタンを押します。
2. (セットアップ) ボタンを押してから､右側のボタンを使用して、**[ポーリング受信]** までスクロールして選択します。
3. 他のファクス機のファクス番号を入力します。
   - または -
   [クイック連絡] の右側のボタンを押して、**[電話帳]** または **[発信記録]** から番号を選択します。
4. **[モノクロファクス開始]** の右側のボタンを押します。

別の番号へのファクスの転送

ファクスを別のファクス番号に転送するようにプリンターを設定することができます。 受信したカラー ファクスはモノクロで転送されます。

テストでファクスを送信し､転送先のファクス機がファクスを受信できるか確認してください。

プリンターのコントロール パネルからファクスを転送するには

1. [ホーム] 画面で (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して､**[ファクス設定]** までスクロールして選択し､**[詳細設定]** を選択してから **[ファクスの転送]** を選択します。

3. **[オン-印刷と転送]** までスクロールして選択し、ファクスを印刷および転送するか、**[オン-転送]** を選択してファクスを転送します。

注記 プリンターが指定したファクス機にファクスを転送できない場合 (指定したファクス機の電源が入っていない場合など)、プリンターはファクスを印刷します。 受信したファクスのエラー レポートを印刷するようにプリンターを設定した場合、エラー レポートも印刷されます。

4. 指示画面で、転送先ファクス機の番号を入力してから、**[OK]** の右側のボタンを押します。 以下の各指示画面で、必要な情報を入力します。 開始日、開始時間、終了日、終了時間。
5. ファクス転送がオンになります。 **[OK]** の右側のボタンを押して確認します。
ファクスの転送が設定されているときに停電になると、プリンターはファクスの転送設定と電話番号を保存します。 プリンターの電源が復帰したときには、ファクスの転送設定は **[オン]** の状態のままです。

注記 **[ファクスの転送]** メニューの **[オフ]** を選択すると、ファクスの転送をキャンセルできます。

ファクス受信用の用紙サイズの設定

ファクス受信用の用紙サイズを選択できます。 用紙サイズは、メイン トレイにセットした用紙に合わせて設定します。 ファクスはレター用紙、A4 用紙、またはリーガル用紙にのみ印刷できます。

注記 ファクスを受信したときに不適当な用紙サイズがメイン トレイにセットされていると、ファクスを印刷しないで、ディスプレイにエラー メッセージが表示されます。 ファクスを印刷するには、レター用紙、A4 用紙、リーガル用紙のいずれかをセットして、**[OK]**の横のボタンを押します。

プリンターのコントロール パネルから、ファクス受信用の用紙サイズを設定するには

1. [ホーム] 画面で (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、**[ファクス設定]** までスクロールして選択し、**[基本設定]** を選択してから **[ファクス用紙サイズ]** を選択します。
3. 目的のオプションまでスクロールして選択してから、**[OK]** の右側のボタンを押します。

受信したファクスを自動縮小に設定

[自動縮小]設定は、受信したファクスがデフォルトの用紙サイズよりも大きい場合にプリンターがどう対応するかの設定です。 デフォルトの設定はオンで、受信したファクスの画像が 1 ページに収まるように縮小されます。 この機能をオフにすると、1 ページ目に収まらなかった情報は 2 ページ目に印刷されます。**[自動縮小]**は、リーガルサイズのファクスを受信する場合やレターサイズの用紙をメイン トレイにセットする場合に便利です。

プリンターのコントロール パネルから自動縮小を設定するには

1. [ホーム] 画面で 🔧 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、**[ファクス設定]** までスクロールして選択し、**[詳細設定]** を選択してから **[自動縮小]** を選択します。
3. **[オン]** または **[オフ]** までスクロールして選択してから、**[OK]** の右側のボタンを押します。

迷惑なファクス番号の拒否

電話会社を介して着信識別サービスに登録すると、特定のファクス番号を拒否して、このファクス番号から着信したファクスをプリンターが印刷しないようにすることができます。 着信ファクスを受信すると、プリンターは迷惑ファクス番号一覧の番号と比較して、着信ファクスを拒否するかどうかを判断します。 ファクス番号が拒否ファクス番号一覧内の番号に一致する場合、そのファクスは印刷されません (拒否できるファクス番号の最大件数はモデルによって異なります)。

注記 この機能をサポートしていない国/地域もあります。

注記 発信者 ID リストに電話番号が 1 つも追加されていない場合は、発信者 ID サービスに登録していないと考えられます。

- 迷惑ファクス一覧に番号を追加
- 迷惑ファクス一覧から番号を削除
- 迷惑リストを印刷

迷惑ファクス一覧に番号を追加

迷惑ファクス リストに特定番号を追加することで、その番号をブロックできます。

迷惑ファクス一覧に番号を追加するには

1. [ホーム] 画面で 🔧 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、**[ファクス設定]** までスクロールして選択し、**[基本設定]** を選択してから **[迷惑ファクスの設定]** を選択します。
3. 迷惑ファクスを拒否するために着信識別が必要であることを示すメッセージが表示されます。 **[OK]** の右側のボタンを押して続行します。
4. **[迷惑リストに追加]** までスクロールして選択します。
5. 着信識別一覧から拒否するファクス番号を選択するには、**[着信識別履歴から選択]** までスクロールして選択します。
   - または -
   拒否するファクス番号を手動で入力するには、**[新しい番号を入力してください]** までスクロールして選択します。
6. 拒否するファクス番号を入力したら、**[OK]** の右側のボタンを押します。

注記 受信したファクスのヘッダーに表示されている番号は実際と異なる場合があるので、ヘッダーの番号ではなく、コントロール パネルのディスプレイに表示されるファクス番号を入力してください。

迷惑ファクス一覧から番号を削除

ファクス番号を拒否する必要がなくなった場合は、その番号を迷惑ファクス一覧から削除することができます。

迷惑ファクス番号リストから番号を削除するには

1. プリンターのコントロール パネルの [ホーム] 画面で、🔧 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、**[ファクス設定]** までスクロールして選択し、**[基本設定]** を選択してから **[迷惑ファクスの設定]** を選択します。
3. **[迷惑リストから削除]** までスクロールして選択します。
4. 削除する番号までスクロールしてから、**[OK]** の右側のボタンを押します。

迷惑リストを印刷

次の手順で拒否する迷惑ファクス番号リストを印刷します。

迷惑リストを印刷するには

1. プリンターのコントロール パネルの [ホーム] 画面で、🔧 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、**[ファクス設定]** までスクロールして選択し、**[基本設定]** を選択してから **[迷惑ファクスの設定]** を選択します。
3. **[レポートの印刷]** までスクロールして選択してから、**[迷惑ファクスリスト]** を選択します。

HP デジタル ファクス (PC ファクス受信と Mac にファクス) を使用したコンピューターへのファクスの受信

USB ケーブルを使用してプリンターをコンピューターに接続すると、HP デジタル ファクス (PC ファクス受信と Mac にファクス) を使用して、ファクスをご使用のコンピューターで自動的に受信し、直接コンピューターに保存することができます。 [PC ファクス受信] および [Mac にファクス] を使用すると、ファクスのデジタル コピーを簡単に格納できます。また、この機能を使用することにより、分厚い紙の束を扱うわずらわしさもなくなります。

受信したファクスは TIFF (タグ付きイメージ ファイル形式) で保存されます。 ファクスを受信すると、ファクスを保存したフォルダーへのリンクを提供する通知を画面で受け取ります。

ファイルには、次の形式で名前が付けられます。 XXXX_YYYYYYYY_ZZZZZZ.tif。この場合、「X」は送信者の情報、「Y」は日付、「Z」はファクスの受信時刻です。

注記 [PC ファクス受信] および [Mac にファクス] は、モノクロ ファクスを受信する場合にのみ利用できます。 カラー ファクスは、コンピューターに保存される代わりに印刷されます。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

[PC ファクス受信] および [Mac にファクス] 機能の要件

- [PC ファクス受信] または [Mac にファクス] 機能を使用可能にする管理コンピューターには、常に電源を入れておく必要があります。[PC ファクス受信] または [Mac にファクス] 管理コンピューターとして動作できるコンピューターは、1 台のみです。
- 宛先フォルダーのコンピューターまたはサーバーは、常に電源を入れておく必要があります。 宛先コンピューターもまた動作させておく必要があります。コンピューターがスリープ モードまたはハイバネート モードの場合、ファクスは保存されません。
- ファイル共有を有効にし、書き込みアクセス可能な Windows (SMB) 共有フォルダーを用意する必要があります。
- 用紙は給紙トレイにセットしておきます。 詳しくは、メディアのセットを参照してください。

[PC ファクス受信] および [Mac にファクス] の有効化

Windows を実行しているコンピューターでは、デジタル ファクスのセットアップ ウィザードを使用して [PC ファクス受信] 機能を使用可能にできます。 Macintosh コンピューターでは、HP Utility を使用できます。

PC ファクス受信をセットアップするには (Windows)

1. コンピューターのデスクトップで **[スタート]** をクリックし、**[プログラム]** または **[すべてのプログラム]** を選択し、HP プリンターのフォルダーを選択して HP プリンターのオプションを選択します。
2. 表示されたウィンドウで、**[印刷、スキャン & ファクス]** を選択し、**[ファクス]** の下の **[デジタル ファクス設定ウィザード]** を選択します。
3. 画面の指示に従ってください。

Mac にファクスをセットアップするには (Mac OS X)

1. HP Utility を開きます。 詳しくは、HP Utility (Mac OS X)を参照してください。
2. HP Utility ツールバーで **[アプリケーション]** アイコンをクリックします。
3. **[HP セットアップ アシスタント]** をダブルクリックして、画面上の指示に従います。

[PC ファクス受信] または [Mac にファクス] の設定を修正する

コンピューター上の [PC ファクス受信] の設定は、[デジタル ファクスのセットアップ ウィザード] からいつでも更新できます。 [Mac にファクス] の設定は、HP Utility から更新できます。

プリンターのコントロール パネルから [PC ファクス受信] または [Mac にファクス] をオフにし､ファクスの印刷を無効にすることができます。

プリンターのコントロール パネルから設定を変更するには

1. [ホーム] 画面で 🔧 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して､**[ファクス設定]** までスクロールして選択し､**[基本設定]** を選択してから **[HP デジタルファクス]** を選択します。
3. 変更する設定までスクロールして選択します。 次の設定を変更できます。
   - **[設定の表示]**： [PC ファクス受信] または [Mac にファクス] を実施するようセットアップされているコンピューターの名前を表示します。
   - **[デジタル ファクスの無効化]**： [PC ファクス受信] または [Mac にファクス] をオフにします。

     注記 [PC ファクス受信] または [Mac にファクス] をオンにするには、コンピューターの HP ソフトウェアを使用します。

   - **[ファクス印刷： オン/オフ]**： 受信時にファクスを印刷するには､このオプションを選択します。 印刷をオフにしても､カラー ファクスは印刷されます。

HP ソフトウェアから設定を変更するには (Windows)

1. コンピューターのデスクトップで **[スタート]** をクリックし､**[プログラム]** または **[すべてのプログラム]** を選択し､HP プリンターのフォルダーを選択して HP プリンターのオプションを選択します。
2. 表示されたウィンドウで､**[印刷､スキャン & ファクス]** を選択し､**[ファクス]** の下の **[デジタル ファクス設定ウィザード]** を選択します。
3. 画面上の指示に従って操作してください。

HP Utility から設定を変更するには (Mac OS X)

1. HP Utility を開きます。 詳しくは、HP Utility (Mac OS X)を参照してください。
2. HP Utility ツールバーで **[アプリケーション]** アイコンをクリックします。
3. **[HP セットアップ アシスタント]** をダブルクリックして、画面上の指示に従います。

[PC ファクス受信] または [Mac にファクス] をオフにする

1. プリンターのコントロール パネルの [ホーム] 画面で、(セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、**[ファクス設定]** までスクロールして選択し、**[基本設定]** を選択してから **[HP デジタルファクス]** を選択します。
3. **[デジタル ファクスの無効化]** までスクロールして選択します。

短縮ダイヤルの設定

頻繁に使うファクス番号は、短縮ダイヤル エントリとして設定できます。 そうすれば、プリンターのコントロール パネルからすぐにダイヤルすることができます。

ヒント プリンターのコントロール パネルから短縮ダイヤル エントリの作成と管理を行えるほか、プリンターに付属の HP ソフトウェアなどコンピューター上のツールや、プリンターの内蔵 Web サーバー (EWS) も使用できます。 詳しくは、プリンター管理ツールを参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- クイック連絡エントリを設定および変更する
- クイック連絡グループ エントリを設定および変更する
- クイック連絡エントリを削除する
- 短縮ダイヤル エントリの一覧を印刷する

クイック連絡エントリを設定および変更する

ファクス番号をクイック連絡エントリとして保存できます。

クイック連絡エントリを設定するには

1. プリンターのコントロール パネルの [ホーム] 画面で、**[ファクス]** の右側のボタンを押してから、**[クイック連絡]** の右側のボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、**[電話帳]** を選択してから、**[連絡先を追加]** を選択します。
3. ファクス番号を入力してから、**[OK]** の右側のボタンを押します。

   注記 市外局番、PBX システム外の番号のアクセス コード (通常は 9 または 0)、長距離電話のプレフィックスなど、間隔や他の必要な番号を含めてください。

4. エントリの名前を入力してから、**[OK]** の右側のボタンを押します。

クイック連絡エントリを変更するには

1. プリンターのコントロール パネルの [ホーム] 画面で、**[ファクス]** の右側のボタンを押してから、**[クイック連絡]** の右側のボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、**[電話帳設定]** までスクロールして選択し、**[追加/編集]** を選択してから **[個別連絡先]** を選択します。
3. 変更するエントリまでスクロールして選択し、必要に応じて新しいファクス番号を入力してから、**[OK]** の右側のボタンを押します。

   注記 市外局番、PBX システム外の番号のアクセス コード (通常は 9 または 0)、長距離電話のプレフィックスなど、間隔や他の必要な番号を含めてください。

4. 必要に応じてエントリの新しい名前を入力してから、**[OK]** の右側のボタンを押します。

クイック連絡グループ エントリを設定および変更する

ファクス番号のグループをクイック連絡グループ エントリとして保存できます。

クイック連絡グループ エントリを設定するには

注記 グループ短縮ダイヤル エントリを作成する前に、少なくとも 1 つのクイック連絡エントリを作成しておく必要があります。

---

1. プリンターのコントロール パネルの [ホーム] 画面で、**[ファクス]** の右側のボタンを押してから、**[クイック連絡]** の右側のボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、**[グループ連絡先]** までスクロールして選択してから、**[グループの追加]** を選択します。
3. クイック連絡グループに含めるエントリまでスクロールして選択してから、**[完了]** を選択します。
4. グループの名前を入力してから、**[OK]** の右側のボタンを押します。

クイック連絡グループ エントリを変更するには

1. プリンターのコントロール パネルの [ホーム] 画面で、**[ファクス]** の右側のボタンを押してから、**[クイック連絡]** の右側のボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、**[電話帳設定]** までスクロールして選択し、**[追加/編集]** を選択してから **[グループ連絡先]** を選択します。
3. 変更するグループまでスクロールして選択します。 グループのエントリを追加または削除するには、追加するエントリまたは削除するエントリまでスクロールして選択し、**[完了]** を選択します。
4. 必要に応じてグループの新しい名前を入力してから、**[OK]** の右側のボタンを押します。

クイック連絡エントリを削除する

クイック連絡エントリまたはクイック連絡グループ エントリを削除するには、次の手順を実行します。

1. プリンターのコントロール パネルの [ホーム] 画面で、**[ファクス]** の右側のボタンを押してから、**[クイック連絡]** の右側のボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、**[電話帳設定]** までスクロールして選択してから、**[連絡先の削除]** を選択します。

3. 削除するエントリまでスクロールして選択してから、**[完了]** を選択します。
4. **[はい]** の右側のボタンを押して確認します。

注記 グループ エントリを削除しても、個々のエントリは削除されません。

短縮ダイヤル エントリの一覧を印刷する

設定済みのすべての短縮ダイヤル エントリの一覧を印刷するには、次の手順を実行します。

1. トレイに用紙をセットします。 詳しくは、メディアのセットを参照してください。
2. [ホーム] 画面で (セットアップ) ボタンを押します。
3. 右側のボタンを使用して、**[ファクス設定]** までスクロールして選択し、**[ファクス レポート]** を選択してから **[電話帳一覧]** を選択します。

ファクス設定の変更

プリンターに付属の [セットアップ ガイド] の手順を実行した後、初期設定を変更したり、ファクスのその他のオプションを設定したりするには、次の手順を実行します。

- ファクスのヘッダーを設定する
- 応答モード (自動応答) を設定する
- 応答までの呼び出し回数を設定する
- 着信識別応答呼び出し音のパターンを変更する
- ダイヤル方式を設定する
- リダイヤル オプションを設定する
- ファクス速度を設定する
- ファクス音量を設定する
- エラー補正モードを設定する

ファクスのヘッダーを設定する

送信する各ファクスの上部のファクスのヘッダーには、送信者名とファクス番号が印刷されます。 プリンターに付属している HP ソフトウェアを使用してファクスのヘッダーを設定するようにしてください。 また、ここでの説明に従ってプリンターのコントロール パネルからファクスのヘッダーを設定することもできます。

注記 一部の国または地域では､法令等によりファクスのヘッダー情報の明記が義務付けられています。

ファクスのヘッダーを設定または変更するには

1. [ホーム] 画面で (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して､**[ファクス設定]** までスクロールして選択し､**[基本設定]** を選択してから **[ファクスのヘッダー]** を選択します。
3. 個人名または会社名を入力してから、**[OK]** の右側のボタンを押します。
4. ファクス番号を入力してから、**[OK]** の右側のボタンを押します。

応答モード (自動応答) を設定する

応答モードでは､プリンターが着信に自動で応答するかどうかを設定します。

- ファクスに**自動応答**するには、**[自動応答]** 設定をオンにします。 プリンターが、すべての着信とファクスに自動で応答します。
- ファクスに**手動応答**するには、**[自動応答]** 設定をオフにします。 受信ファクスに応答するには、ユーザーが手動で受信操作をしなければなりません。この操作を行わないと、プリンターはファクスを受信しません。

応答モードを設定するには

1. [ホーム] 画面で (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して､**[ファクス設定]** までスクロールして選択してから、**[自動応答]** を選択します。
3. **[オン]** または **[オフ]** までスクロールして選択します。

応答までの呼び出し回数を設定する

[自動応答] 設定をオンにした場合､デバイスが自動的に着信音に応答するまでの呼び出し回数を指定できます。

[応答呼出し回数]の設定は、プリンターと同じ電話回線上に留守番電話がある場合に重要です。 たとえば、留守番電話の呼び出し回数を少なくし、プリンターの呼び出し回数を最大数に設定します。 留守番電話が着信に応答し、プリンターは回線をモニタします。 プリンターがフ

ァクス受信音を検出した場合、プリンターはファクスを受信します。着信が電話の場合は、留守番電話が着信のメッセージを録音します。

応答までの呼び出し回数を設定するには

1. [ホーム] 画面で 🔧 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、**[ファクス設定]** までスクロールして選択し、**[基本設定]** を選択してから **[応答呼び出し回数]** を選択します。
3. 希望する呼び出し回数までスクロールし、**[OK]** の右側のボタンを押します。

着信識別応答呼び出し音のパターンを変更する

多くの電話会社から、1 本の電話回線で複数の電話番号を持てる着信識別音機能が提供されています。 この着信識別サービスでは、番号ごとに異なる呼び出し音のパターンが割り当てられます。

電話会社に依頼して、ファクス番号に 2 回または 3 回の呼び出し音を割り当ててもらうことをお勧めします。 プリンターは、指定した呼び出し音のパターンを検出したときに、ファクスの受信を開始します。

ヒント プリンターのコントロール パネルにある呼出し音のパターン検出機能を使用して、着信識別を設定することもできます。 この機能により、プリンターは着信に基づいてこの着信の呼び出し音のパターンを認識および記録し、電話会社によってファクス受信に割り当てられた着信識別音のパターンを自動的に特定します。

着信識別サービスを使用していない場合は、デフォルトの呼び出し音パターン **[すべての呼び出し]** を使用してください。

注記 メインの電話番号の受話器が外れている場合、プリンターはファクスを受信できません。

着信識別応答呼び出し音のパターンを変更するには

1. プリンターがファクスの呼び出しに自動応答するよう設定されていることを確認します。
2. [ホーム] 画面で 🔧 (セットアップ) ボタンを押します。
3. 右側のボタンを使用して、**[ファクス設定]** までスクロールして選択し、**[詳細設定]** を選択します。
4. **[応答呼出し音のパターン]** の右側のボタンを押します。
   同じ電話回線に複数の番号がある場合以外はこの設定を変更しないように警告するメッセージが表示されます。

5. **[OK]** の右側のボタンを押し、**[はい]** を選択して続行します。
6. 次のいずれかの操作を行います。
   • 電話会社によってファクス受信に割り当てられた呼び出し音のパターンまでスクロールして選択します。
   - または -
   • **[自動検出]** を選択し、プリンターのコントロール パネルの指示に従います。

   注記 呼出し音のパターン検出機能が呼出し音のパターンを検出できなかった場合、または検出の完了前にキャンセルされた場合には、自動的にデフォルト (**[すべての呼び出し音]**) に設定されます。

   注記 内部呼び出しと外部呼び出しで呼び出し音のパターンが異なる PBX 電話システムを使用している場合は、ファクス番号を外部番号から呼び出す必要があります。

ダイヤル方式を設定する

トーン ダイヤル モードまたはパルス ダイヤル モードに設定するには、次の手順に従います。 工場出荷時のデフォルトの設定は、**[トーン]** です。 電話回線でトーン ダイヤルを使用できないことがわかっている場合以外は、この設定を変更しないでください。

注記 パルス ダイヤル オプションは、一部の国/地域では利用できません。

ダイヤル方式を設定するには

1. [ホーム] 画面で (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、**[ファクス設定]** までスクロールして選択し、**[基本設定]** を選択してから **[ダイヤルの種類]** を選択します。
3. **[トーン ダイヤル]** または **[パルス ダイヤル]** までスクロールして選択します。

リダイヤル オプションを設定する

受信側のファクス機が応答しないか、ビジー状態であるためにプリンターがファクスを送信できなかった場合、プリンターはビジー リダイヤルまたは応答なしリダイヤル オプションの設定に応じてリダイヤルします。 このオプションのオンとオフを切り替えるには、次の手順を実行します。

リダイヤル オプションを設定するには

1. [ホーム] 画面で 🔧 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、**[ファクス設定]** までスクロールして選択し、**[詳細設定]** を選択してから **[ビジーリダイヤル]** または **[応答なしリダイヤル]** を選択します。
   - **ビジー リダイヤル**： このオプションがオンの場合、プリンターはビジー信号を受け取ると自動的にリダイヤルします。 このオプションの工場出荷時のデフォルト設定は、**[オン]** です。
   - **応答なしリダイヤル**： このオプションがオンの場合、受信側のファクス機が応答しないとプリンターは自動的にリダイヤルします。 このオプションの工場出荷時のデフォルト設定は、**[オフ]** です。
3. 適切なオプションまでスクロールして選択してから、**[OK]** の右側のボタンを押します。

ファクス速度を設定する

ファクスの送受信時に、お使いのプリンターと他のファクス機間でのデータ通信に使用するファクス速度を設定できます。

以下のサービスを使用している場合は、必要に応じて、ファクス速度の設定を遅くします。

- インターネット電話サービス
- PBX システム
- FoIP (Fax over Internet Protocol)
- ISDN (総合デジタル通信網) サービス

ファクスの送受信時に問題が発生した場合、ファクス速度をより小さい値に設定しなおしてください。 次の図に、使用可能なファクス速度の設定を示します。

ファクス速度の設定	ファクス速度
[はやい]	v.34 (33600 ボー)
[標準]	v.17 (14400 ボー)
[おそい]	v.29 (9600 ボー)

ファクス速度を設定するには

1. [ホーム] 画面で 🔧 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、**[ファクス設定]** までスクロールして選択し、**[詳細設定]** を選択してから **[ファクス速度]** を選択します。
3. 目的のオプションまでスクロールして選択してから、**[OK]** の右側のボタンを押します。

ファクス音量を設定する

この手順を使用してファクスの音量を調整することができます。 たとえば、ダイヤル モニタリングを使用してファクスを送信する場合に、ダイヤル トーンが聞こえるように音量を大きくすることができます。

ファクス音量を設定するには

1. [ホーム] 画面で 🔧 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、**[ファクス設定]** までスクロールして選択し、**[基本設定]** を選択してから **[ファクス サウンドのボリューム]** を選択します。
3. **[小さい]**、**[大きい]**、または **[オフ]** までスクロールして選択してから、**[OK]** の右側のボタンを押します。

エラー補正モードを設定する

[エラー補正モード] (ECM) は、ファクスの転送中に発生したエラーを検出し、自動的にエラー部分の再転送を要求することで、電話回線の不良によるデータの喪失を防止します。 電話回線が良好な場合は、電話料金への影響はなく、さらに電話料金を下げることもあります。 電話回線が不良な場合は、ECM によって送信時間が長くなり、そのため電話料金が上がりますが、データ送信の信頼性が増します。 デフォルトの設定は **[オン]** です。 ECM によって電話料金が極端に上がる場合や、電話料金を下げる代わりに品質が劣化してもかまわない場合にのみ、ECM をオフにしてください。

ECM 設定をオフにする前に、以下を検討してください。 ECM をオフにする場合

- 送受信するファクスの品質と送信速度に影響があります。
- **[ファクス速度]** が自動的に **[標準]** に設定されます。
- カラー ファクスの送受信を行うことができなくなります。

コントロール パネルから ECM 設定を変更するには

1. [ホーム] 画面で 🔧 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、**[ファクス設定]** までスクロールして選択し、**[詳細設定]** を選択してから **[エラー補正モード]** を選択します。
3. **[オン]**または**[オフ]**までスクロールして選択してから、**[OK]** の右側のボタンを押します。

ファクスおよびデジタル電話サービス

電話会社の多くは、次のようなデジタル電話サービスをお客様に提供しています。

- DSL： 電話会社を通じてデジタル加入者線 (DSL) を利用 (DSL は、国/地域によっては ADSL と呼ばれています)。
- PBX： 構内交換機 (PBX) システム。
- ISDN： ISDN (総合デジタル通信網) システム。
- FoIP： インターネットを使用することで、プリンターを使用してファクスの送受信ができる低コストの電話サービス。 この方法は FoIP (Fax over Internet Protocol) と呼ばれています。 詳しくは、インターネット プロトコル経由のファクスを参照してください。

HP プリンターは、従来のアナログ電話サービスで使用するように設計されています。 デジタル電話環境 (DSL/ADSL、PBX、ISDN など) にいる場合は、プリンターでファクス送受信を設定するときにデジタル-アナログ フィルターまたはコンバーターを使用する必要があります。

注記 HP では、プリンターが、すべてのデジタル環境で、すべてのデジタル-アナログ コンバーターと一緒に、すべてのデジタル サービス回線またはプロバイダーに対して使用できることを保証しません。 提供される回線サービスに基づいた適切なセットアップ オプションについて、電話会社に直接問い合わせることを常にお勧めします。

インターネット プロトコル経由のファクス

インターネットを使用することで、プリンターを使用してファクスの送受信ができる低コストの電話サービスに登録することもできます。 この方法は FoIP (Fax over Internet Protocol) と呼ばれています。

次の条件に当てはまる場合、(契約している電話会社が提供する) FoIP サービス を使用できます。

- ファクス番号と一緒に特別のアクセス コードをダイヤルしている
- インターネットに接続する IP コンバータ ボックスがあり、ファクス接続用のアナログ電話ポートがある

注記 ファクスの送受信は､電話コードをプリンターの製品背面のプリンターの "1-LINE" ポートに接続しているときしか行えません。 つまり、インターネット接続は、コンバータ ボックス (ファクス接続用に通常のアナログ電話ジャックを装備) または電話会社経由で行う必要があるということです。

ヒント インターネット プロトコルの電話システムを介した従来のファクス送信のサポートは、多くの場合、制限されています。 ファクスの使用で問題が起きたら、ファクス速度を遅くするか、ファクスのエラー補正モード (ECM) を無効にしてください。 ただし、ECM をオフにすると､カラーファクスを送受信できなくなります。 ファクス速度の変更の詳細については、ファクス速度を設定するを参照してください。 ECM の使用の詳細については、エラー補正モードを設定するを参照してください。

インターネット ファクスについて質問がある場合は、インターネット ファクス サービス サポート部門､またはお近くのサービス プロバイダにお問い合わせください。

ファクス ログの消去

次の手順でファクス ログを消去します。

注記 ファクス ログを消去すると、メモリに保存されているすべてのファクスが削除されます。

ファクス ログを消去するには

1. [ホーム] 画面で 🔧 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して､**[ファクス設定]** までスクロールして選択し､**[ファクス ツール]** を選択してから **[ファクス ログの消去]** を選択します。

発着信履歴の表示

プリンター上のすべての発着信を一覧表示するには､次の手順を使用します。

注記 発着信履歴は印刷できません。 プリンターのコントロール パネル ディスプレイでのみ確認できます。

発着信履歴を表示するには

1. プリンターのコントロール パネルの [ホーム] 画面で、**[[ファクス]]** の右側のボタンを押します。
2. **[クイック連絡]** の右側のボタンを押してから、**[発信記録]** までスクロールして選択します。

レポートの使用

ファクスを送受信するたびに、エラー レポートおよび確認レポートを自動的に印刷するようにプリンターを設定できます。 システム レポートを必要に応じて手動で印刷することもできます。 これらのレポートには、プリンターに関する重要なシステム情報が記載されています。

デフォルトで、プリンターは、ファクスの送受信で問題が発生した場合にのみレポートを印刷するように設定されています。 ファクスの送信に成功したことを示す確認メッセージが、ファクスの送受信のたびにコントロール パネルのディスプレイに短い時間表示されます。

注記 レポートが判読できない場合には、コントロール パネルまたは HP ソフトウェアから推定インク レベルを確認してください。 詳しくは、プリンター管理ツールを参照してください。

注記 インク残量の警告およびインジケーターは、インク交換の準備を促すことを目的としています。 インク残量が少ないという警告が表示されたら、印刷が滞らないよう、交換用のカートリッジを準備してください。 印刷品質が使用に耐えないレベルに達するまでインク カートリッジを交換する必要はありません。

注記 プリントヘッドとインク カートリッジが良好な状態で、正しく取り付けられていることを確認してください。 詳しくは、インク カートリッジのメンテナンスを参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- ファクス確認レポートを印刷する
- ファクス エラー レポートを印刷する
- ファクス ログを印刷および表示する
- ファクス処理レポートを印刷する
- 着信識別レポートを印刷する
- T30 ファクス トレース レポートを印刷する

ファクス確認レポートを印刷する

ファクスの送信に成功したことを示す確認メッセージを印刷する必要がある場合は、**[オン(ファクス送信)]**または**[オン(送受信)]**を選択して、ファクスを送信する**前に**ファクス送受信の確認を有効にします。

デフォルトのファクス確認設定は、**[オン(ファクス送信)]**です。

注記 **[オン (ファクス送信)]** または **[オン (送受信)]** を選択する場合と、**[スキャンとファクス]** オプションを使用する場合は、ファクス送信確認レポートにファクスの最初のページの画像が含まれます。

ファクス送受信の確認を有効にするには

1. [ホーム] 画面で (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、**[ファクス設定]** までスクロールして選択し、**[ファクス レポート]** を選択してから **[ファクス確認]** を選択します。
3. 次のいずれかのオプションまでスクロールして選択します。

[オフ]	ファクス送受信の成功時にファクス確認レポートを印刷しません。
[オン(ファクス送信)]	ファクスの送信ごとにファクス確認レポートを印刷します。 これはデフォルト設定です。
[オン(ファクス受信)]	ファクスの受信ごとにファクス確認レポートを印刷します。
[オン(送受信)]	ファクスの送受信ごとにファクス確認レポートを印刷します。

レポートにファクスの画像を含めるには

1. [ホーム] 画面で (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、**[ファクス設定]** までスクロールして選択し、**[ファクス レポート]** を選択してから **[ファクス確認]** を選択します。
3. **[オン (ファクス送信)]** または **[オン (送受信)]** までスクロールして選択してから、**[画像付きでファクスを確認]** を選択します。

ファクス エラー レポートを印刷する

送受信中にエラーが起きたときにレポートを自動印刷するようにプリンターを設定できます。

ファクス エラー レポートを自動的に印刷するようにプリンターを設定するには

1. [ホーム] 画面で 🔧 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、**[ファクス設定]** までスクロールして選択し、**[ファクス レポート]** を選択してから **[ファクス エラー レポート]** を選択します。
3. 次のいずれかまでスクロールして選択します。

[オン(送受信)]	ファクス エラーが発生するたびに印刷されます。
[オフ]	ファックス エラー レポートは印刷されません。
[オン(ファクス送信)]	送受信エラーが発生するたびに印刷されます。 これはデフォルト設定です。
[オン(ファクス受信)]	受信エラーが発生するたびに印刷されます。

ファクス ログを印刷および表示する

プリンターが送受信したファクスのログを印刷できます。

プリンターのコントロール パネルからファクス ログを印刷するには

1. [ホーム] 画面で 🔧 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、**[ファクス設定]** までスクロールして選択し、**[ファクス レポート]** を選択してから **[ファクス ログ]** を選択します。

ファクス処理レポートを印刷する

ファクス処理レポートには､最近行ったファクス処理の詳細が印刷されます。 レポートには、ファクス番号、ページ数、ファクスのステータスが記載されます。

ファクス処理レポートを印刷するには

1. [ホーム] 画面で 🔧 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して､**[ファクス設定]** までスクロールして選択し､**[ファクス レポート]** を選択してから **[最後の処理]** を選択します。

着信識別レポートを印刷する

次の手順で着信識別ファクス番号リストを印刷します。

着信識別履歴を印刷するには

1. [ホーム] 画面で 🔧 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して､**[ファクス設定]** までスクロールして選択し､**[ファクス レポート]** を選択してから **[着信識別レポート]** を選択します。

T30 ファクス トレース レポートを印刷する

T30 ファクス トレース レポートを印刷するには、次の手順を実行します。

T30 ファクス トレース レポートを印刷するには

1. [ホーム] 画面で 🔧 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して､**[ファクス設定]** までスクロールして選択し､**[ファクス レポート]** を選択してから **[T30 ファクス トレース レポート]** を選択します。

6 HP ePrint

HP ePrint は HP が提供する無償のサービスで、このサービスを使用すると、電子メールを送信できる場所ならどこからでも HP ePrint 対応プリンターに印刷できます。 Web サービスを有効にした場合は、プリンターに割り当てられた電子メール アドレスにドキュメントや写真を送信するだけです。 追加のドライバやソフトウェアは必要ありません。

ePrintCenter でのアカウント登録が完了したら (www.eprintcenter.com) サインインして、HP ePrint ジョブ ステータスの表示、HP ePrint プリンターのキューの管理、プリンターの HP ePrint の電子メール アドレスを使って印刷できるユーザーの管理、HP ePrint ヘルプの表示を行えるようになります。

注記 HP ePrint は、HP Officejet 4620 e-All-in-One series でのみサポートされています。

注記 HP ePrint を使用するには、プリンターをインターネットにアクセスできるネットワークに接続しておく必要があります。 プリンターが USB ケーブルを使用して接続されている場合、これらの Web 機能を使用することはできません。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

HP ePrint のセットアップ

HP ePrint をセットアップするには、次のいずれかの方法を使用します。

注記 HP ePrint を設定する前に、ワイヤレス接続でインターネットに接続する必要があります。

HP プリンター ソフトウェアを使用した HP ePrint のセットアップ

プリンターの主要な機能が使用できるばかりでなく、プリンターに付属していた HP プリンター ソフトウェアを使用して HP ePrint をセット

アップできます。 コンピューターに HP ソフトウェアをインストールした際に HP ePrint をセットアップしなかった場合でも、HP ソフトウェアを使用して HP ePrint をセットアップできます。

HP ePrint をセットアップするには、使用しているオペレーティング システムに応じて次の手順を実行します。

Windows の場合

1. コンピューターのデスクトップで **[スタート]** をクリックし、**[プログラム]** または **[すべてのプログラム]** を選択し、**[HP]** をクリックします。次に、プリンターのフォルダーをクリックして、プリンター名のアイコンを選択します。
2. 表示されたウィンドウで、**[印刷、スキャン & ファクス]** を選択し、**[印刷]** の下の **[ePrint セットアップ]** を選択します。 プリンターの内蔵 Web サーバーが開きます。
3. **[Web サービス]** タブで、**[Web サービスの設定]** セクションの **[セットアップ]** をクリックし、**[続行]** をクリックします。
4. **[使用条件に合意して、Web サービスを有効にする]**、**[次へ]** の順にクリックします。
5. **[はい]** をクリックして、プリンターが製品のアップデートを自動的に確認しインストールできるようにします。
6. お使いのネットワークでインターネットに接続するためにプロキシ設定を使用している場合は、これらの設定を入力します。
7. 情報シートの指示に従って、設定を行います。

Mac OS X の場合

▲ Mac OS X で Web サービスを設定および管理するには、プリンターの内蔵 Web サーバー (EWS) を使用してください。 詳しくは、内蔵 Web サーバーを使用した HP ePrint のセットアップを参照してください。

プリンターのコントロール パネルを使用した HP ePrint のセットアップ

プリンターのコントロール パネルを使用すると、HP ePrint のセットアップと管理が簡単に行えます。

HP ePrint をセットアップするには、次の手順を実行します。

1. プリンターがインターネットに接続されていることを確認します。
2. プリンターのコントロール パネルで、 (HP ePrint) ボタンを押します。

3. **[OK]**の右側のボタンを押して使用許諾条件を受け入れます。
4. **[OK]**の右側のボタンを押して今後の更新を受け入れます。
情報シートが印刷されます。
5. 印刷された情報シートの指示に従って、設定を行います。

注記 お使いのネットワークでインターネットに接続するためにプロキシ設定を使用している場合、指示があったときにこれらの設定を入力します。

内蔵 Web サーバーを使用した HP ePrint のセットアップ

プリンターの内蔵 Web サーバー (EWS) を使用して、HP ePrint をセットアップおよび管理できます。

HP ePrint をセットアップするには、次の手順を実行します。

1. EWS を開きます。 詳しくは、内蔵 Web サーバー (HP Officejet 4620 e-All-in-One series)を参照してください。
2. **[Web サービス]** タブで、**[Web サービスの設定]** セクションの **[セットアップ]** をクリックし、**[続行]** をクリックします。
3. **[使用条件に合意して、Web サービスを有効にする]**、**[次へ]** の順にクリックします。
4. **[はい]** をクリックして、プリンターが製品のアップデートを自動的に確認しインストールできるようにします。
5. お使いのネットワークでインターネットに接続するためにプロキシ設定を使用している場合は、これらの設定を入力します。
6. 情報シートの指示に従って、設定を行います。

HP ePrint の使用

HP ePrint を使用するには、以下を準備する必要があります。

• インターネットに接続され電子メールの送受信ができるコンピューターまたはモバイル デバイス
• Web サービスが有効になっている HP ePrint 対応プリンター

ヒント HP ePrint セットアップの管理と構成の詳細、および最新機能については、ePrintCenter の Web サイト (www.eprintcenter.com) をご覧ください。

HP ePrint を使用した印刷

HP ePrint を使用して文書を印刷するには、次の手順を実行してください。

1. コンピューターまたはモバイル デバイスで電子メール アプリケーションを開きます。

   注記 コンピューターまたはモバイル デバイスでの電子メール アプリケーションの使用方法の詳細については、そのアプリケーションに付属しているマニュアルを参照してください。

2. 新しい電子メール メッセージを作成し、印刷するファイルを添付します。 HP ePrint を使用して印刷できるファイルの一覧と、HP ePrint を使用する際のガイドラインについては、HP ePrint の仕様 (HP Officejet 4620 e-All-in-One series)を参照してください。
3. プリンターの電子メール アドレスを電子メール メッセージの [宛先] 行に入力し、電子メール メッセージを送信するためのオプションを選択します。

   注記 "To" または "Cc" 欄に複数の電子メールが含まれる場合、ePrint サーバーは電子メールの印刷ジョブを受け付けません。 "To" 欄にお使いの HP プリンターのアドレスだけを入力してください。 その他の欄には、追加の電子メールアドレスを入力しないでください。

プリンターの電子メール アドレスの検索

プリンターの電子メール アドレスを取得するには、次の手順を実行します。

1. プリンターのコントロール パネルで、 (HP ePrint) ボタンを押してから、 (セットアップ) ボタンを押します。
2. 電子メール アドレスを表示するには、右側のボタンを使用して **[メール アドレスの表示]** までスクロールして選択します。
   または
   電子メール アドレスを変更するには、右側のボタンを使用して **[情報ページの印刷]** までスクロールして選択します。 プリンターから印刷される情報ページに、プリンター コードと電子メール アドレスの変更方法が記載されています。

HP ePrint をオフにする

HP ePrint をオフにするには、次の手順を実行します。

1. プリンターのコントロール パネルで、(HP ePrint) ボタンを押してから、(セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、**[ePrint : オン]** までスクロールして選択します。
3. **[オフ]** までスクロールして選択してから、**[OK]** の右側のボタンを押します。

注記 すべての Web サービスを削除するには、Web サービスの削除を参照してください。

Web サービスの削除

Web サービスを削除するには、次の手順を実行してください。

1. プリンターのコントロール パネルで、(HP ePrint) ボタンを押してから、(セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、**[Web サービスの削除]** までスクロールして選択してから、**[OK]** の右側のボタンを押します。

7 インク カートリッジのメンテナンス

プリンターの印刷が常に美しく仕上がるようにするには､簡単なメンテナンス手順を実行する必要があります。

印刷品質の問題を解決するには､印刷品質のトラブルシューティングを参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- インク カートリッジとプリントヘッドの情報
- 推定インク レベルの確認
- インク カートリッジの交換
- 印刷サプライ品の保管
- 使用状況情報の収集

インク カートリッジとプリントヘッドの情報

印刷の品質を保つために､HP インク カートリッジの取り扱い方について、次のことに注意してください。

- このユーザー ガイドの手順はインク カートリッジを交換するための手順です。初めて装着するための手順ではありません。
- インク カートリッジを交換する必要がある場合は､新しいインク カートリッジを用意してから、古いインク カートリッジを取り外してください。

  ⚠ **注意** インク カートリッジをプリンターから取り外したまま、長時間放置しないでください。 プリンターとインク カートリッジが損傷する可能性があります。

- インク カートリッジはパッケージを未開封のまま保管し、使用するときに開封してください。
- インク カートリッジはパッケージに販売時と同じ向きで保管し、パッケージを箱から出した場合はラベルを下にして保管します。
- プリンターの電源を必ず正しくオフにしてください。 詳しくは、プリンターの電源を切るを参照してください。
- インク カートリッジは、常温 (15～35℃) で保管してください。

- 印刷品質に納得できなくなるまでカートリッジを交換する必要はありませんが、1 つまたは複数のカートリッジのインクがなくなると印刷品質が大幅に低下するおそれがあります。 またプリントヘッドの詰まりによっても品質低下は起こります。 問題を解決するには、カートリッジ内の推定インク レベルを確認し、プリントヘッドをクリーニングします。 プリントヘッドのクリーニングには少量のインクが使用されます。
- プリントヘッドのクリーニングを不必要に行わないでください。 インクが無駄になり、カートリッジの寿命を縮めます。
- インク カートリッジは注意深く取り扱ってください。 装着するときに、落としたり振ったり乱暴に取り扱うと、印刷が不調になることがあります。
- プリンターを運搬する場合は次の項目に従い、プリンターからインクが漏れたり、プリンターに何らかの損傷が生じたりしないようにします。
  - **[電源]** を押して確実に電源をオフにします。 プリントヘッド部はプリンター右側のサービス ステーションで停止しているはずです。 詳しくは、プリンターの電源を切るを参照してください。
  - インク カートリッジとプリントヘッドは装着されたままにしておきます。
  - 運搬中は必ずプリンターを平らなところに置くようにします。 プリンターの側面、背面、前面、上面を下に向けて置かないでください。

関連トピック

- 推定インク レベルの確認
- プリントヘッドのメンテナンス

推定インク レベルの確認

プリンターのコントロール パネル、プリンター ソフトウェア、または内蔵 Web サーバーを使用して推定インク レベルを確認できます。 プリンター ソフトウェアまたは内蔵 Web サーバーの使用方法の詳細については、プリンター管理ツールを参照してください。 プリンター ス

テータス レポートを印刷して、この情報を確認することもできます (プリンター ステータス レポートについてを参照)。

プリンターのコントロール パネルから推定インク レベルを確認するには

1. [ホーム] 画面で (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、**[インク情報]** を選択してから、**[推定インク レベル]** を選択します。

注記 インク残量の警告およびインジケーターは、インク交換の準備を促すことを目的としています。 インク残量が少ないという警告が表示されたら、印刷が滞らないよう、交換用のカートリッジを準備してください。 印刷の品質が使用に耐えないレベルに達するまでカートリッジを交換する必要はありません。

注記 再充填または再生されたプリント カートリッジや、別のプリンターで使用されていたプリント カートリッジを取り付けた場合、インク レベル インジケーターが不正確であったり、表示されない場合があります。

注記 カートリッジ内のインクは、印刷処理のさまざまな場面で消費されます。初期化処理で、プリンターとカートリッジの印刷準備を行う際や、プリントヘッドのクリーニングで、プリント ノズルをクリーニングしてインクの流れをスムーズにする際にも消費されます。 また、使用済みカートリッジ内にはある程度のインクが残っています。 詳細については、www.hp.com/go/inkusage を参照してください。

インク カートリッジの交換

注記 使用済みインク サプライ品のリサイクルについては、HP インクジェット消耗品リサイクル プログラムを参照してください。

プリンターの交換用インク カートリッジを用意していない場合は、HP サプライ品とアクセサリを参照してください。

注記 現時点では、HP Web サイトの一部は英語版のみです。

注記 一部のカートリッジは、国/地域によってはご利用になれません。

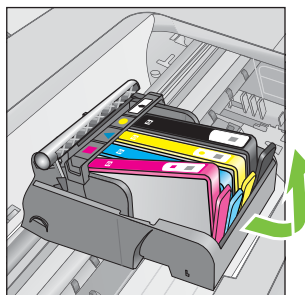
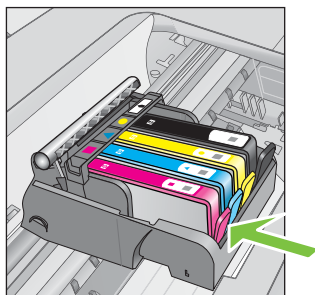
⚠ **注意** 新しいインク カートリッジを手元に用意してから、古いインク カートリッジを取り外してください。 インク カートリッジをプリンターから取り外したまま、長時間放置しないでください。 プリンターとインク カートリッジが損傷する可能性があります。

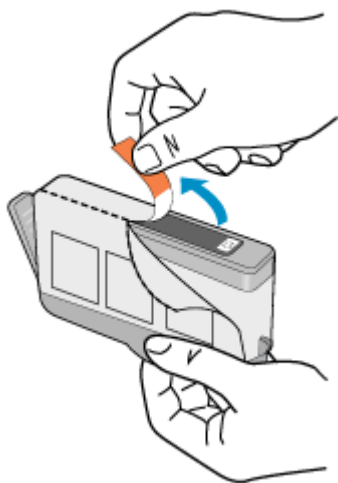
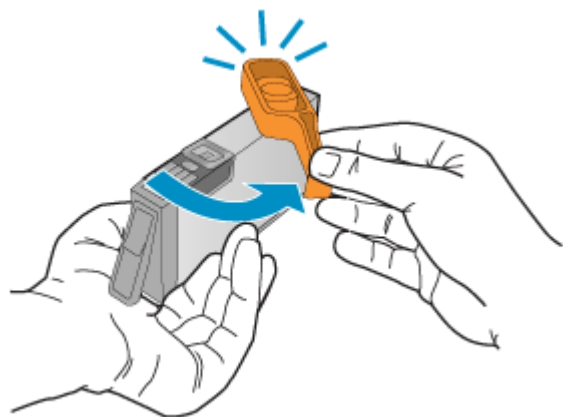
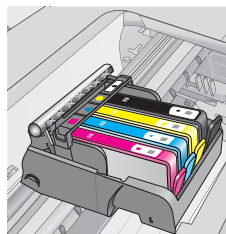
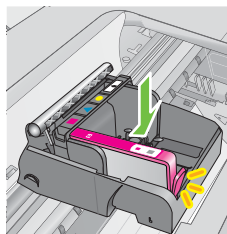
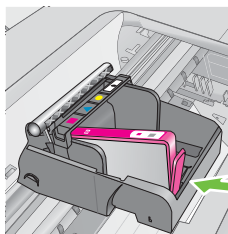
インク カートリッジを交換するには、次の手順を実行します。

インク カートリッジを交換するには

1. プリンターの電源がオンであることを確認します。
2. インク カートリッジのアクセス ドアを開きます。

   ⚠ **警告** インク ホルダーが止まるのを待ってから、作業を続けてください。

3. インク カートリッジ前面のタブを押して固定を解除し、スロットから取り外します。

4. 新しいインク カートリッジのオレンジのつまみを反対方向にまっすぐ引っ張り、インク カートリッジからプラスチックのラップをはがしてパッケージから取り出します。

   注記 次の手順でオレンジのキャップを取り外す前に、必ずオレンジのつまみを完全にはがし、ラベルが少し破れていることを確認してください。そうしないと、インクが漏れる可能性があります。

5. オレンジのキャップをひねって取り外します。

6. アイコンの色と形状を参考にしながら、空のスロットにインクカートリッジを差し込み、カチッと音がしてしっかりとスロットに固定されるまで押し込みます。
取り付けるインク カートリッジと同じ形状のアイコンおよび色のスロットに、インク カートリッジを挿入してください。

7. 交換する各インク カートリッジに対して、ステップ 3 〜 6 を繰り返します。
8. インク カートリッジのアクセス ドアを閉じます。

関連トピック

HP サプライ品とアクセサリ

印刷サプライ品の保管

インク カートリッジは、プリンター内に長期間置いておくことができます。 ただし、インク カートリッジの最適な状態を確保するには、プリンターの電源を必ず正しく切ってください。 詳しくは、プリンターの電源を切るを参照してください。

使用状況情報の収集

本プリンターで使用される HP カートリッジには、プリンターの動作を補助するためのメモリ チップが搭載されています。

また、このメモリ チップはプリンターの使用状況についての情報を一部、収集します。 収集される情報は、カートリッジを最初に装着した日付、カートリッジを最後に使用した日付、そのカートリッジで印刷したページ数、ページ カバレッジ、使用した印刷モード、発生した印刷エラー、プリンター モデルなどです。 HP は、これらの情報をお客様の印刷ニーズに合ったプリンターの開発に役立てています。

カートリッジのメモリ チップから得られるデータには、カートリッジまたはプリンターの顧客またはユーザーを特定できる情報は含まれていません。

HP は、HP の無料回収およびリサイクル プログラム (HP Planet Partners : www.hp.com/recycle) に戻ってきたカートリッジからメモリ チップのサンプリングを収集します。 このサンプリングから得られたメモリ チップは、今後の HP プリンター改良のために読み取られ、研究されます。 このカートリッジのリサイクルを補助する HP パートナーも同様に、このデータにアクセスできる場合があります。

第三者がカートリッジを所有すると、メモリ チップ上の匿名情報にアクセスできる場合があります。 もし、お客様がこの情報へのアクセスを許可したくない場合は、チップを動作不能にすることができます。 ただし、メモリ チップを動作不能にした後で、そのカートリッジを HP プリンターに使用することはできません。

この匿名情報の提供に懸念がある場合は、プリンターの使用状況情報を収集するメモリ チップの機能をオフにして、この情報にアクセスできないようにすることができます。

使用状況情報の回収をオフにするには

1. [ホーム] 画面で (セットアップ) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、**[基本設定]** までスクロールして選択してから、**[カートリッジチップ情報]** を選択します。
3. **[OK]** の右側のボタンを押して、使用状況情報の収集をオフにします。

注記 メモリ チップがプリンターの使用状況情報を収集する機能をオフにしても、カートリッジは HP プリンターで継続して使用することができます。

8 問題の解決法

このセクションでは、一般的な問題のソリューションを示します。 お使いのプリンターが正しく動作しないときに、ここに記載された提案にしたがっても問題が解決できなかった場合は、HP のサポート サービスに問題の解決を依頼してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

HP サポート

問題がある場合は、次の手順を実行します

1. プリンター付属のマニュアルを確認します。
2. www.hp.com/go/customercare の HP オンライン サポート Web サイトにアクセスします。 この Web サイトには、プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されています。 HP オンライン サポート

は、HP カスタマーのどなたでもご利用いただけます。 最新のプリンター情報を最も早く入手でき、専門家による支援を受けることができます。HP オンライン サポートでは次の機能を提供しています。

- 認定オンライン サポート スペシャリストへの迅速なアクセス
- HP プリンターの HP ソフトウェアおよびドライバのアップデート
- 一般的な問題に対する貴重なトラブルシューティング情報
- プリンターを登録すると利用できる予防的なプリンターの更新、サポート警告、および HP ニュース

詳しくは、電子サポートの取得を参照してください。

3. HP サポートに連絡します。 ご利用いただけるサポート オプションは、プリンター、国/地域、および言語によって異なります。 詳しくは、電話による HP サポートを参照してください。

電子サポートの取得

サポートおよび保証については、HP Web サイト www.hp.com/go/customercare をご覧ください。 この Web サイトには、プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されています。 情報の入力を要求された場合は、国または地域を選択して、**[お問い合わせ]** をクリックして情報を参照し、テクニカル サポートにお問合せください。

また、この Web サイトには、技術サポート、ドライバ、消耗品、注文に関する情報のほか、次のようなオプションが用意されています。

- オンライン サポートのページにアクセスする。
- 質問を電子メールで HP に送信する。
- オンライン チャットで、HP の技術者に問い合わせる。
- HP ソフトウェアのアップデートを確認する。

HP ソフトウェア (Windows または Mac OS X) からも、一般的な印刷に関する問題の簡単なステップ バイ ステップの解決法を入手できます。 詳しくは、プリンター管理ツールを参照してください。

ご利用いただけるサポート オプションは、プリンター、国/地域、および言語によって異なります。

電話による HP サポート

掲載されている電話サポート番号と費用は、この資料の発行時のもので、固定電話での電話に対してのみ適用されます。 携帯電話の場合は、別料金が適用されます。

HP の電話サポート番号の最新リストと電話料金の情報については、www.hp.com/go/customercare を参照してください。

保証期間中は、HP カスタマ ケア センターから無料でサポートを受けることができます。

注記 HP は Linux での印刷に関する電話サポートを行っておりません。 すべてのサポートは次の Web サイトでオンラインで提供されます https://launchpad.net/hplip。 サポート手順を開始するには、**[Ask a question]** ボタンをクリックしてください。

HPLIP Web サイトは、Windows または Mac OS X に対するサポートは提供していません。これらのオペレーティング システムを使用している場合は、www.hp.com/go/customercare を参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- 電話をかける前の用意
- 電話サポート期間
- 電話サポート番号
- 電話サポート期間終了後のサポート

電話をかける前の用意

コンピューターとプリンターの前から HP サポート宛にご連絡ください。 また、以下の情報を事前にご用意ください。

- モデル番号
- シリアル番号 (プリンターの背面または底部に記載)
- 問題が起こった際に表示されたメッセージ
- 次の質問に対する答え
  - この問題が以前にも起こったことがありますか？
  - 問題をもう 1 度再現できますか？
  - この問題が起こった頃に、新しいハードウェア、またはソフトウェアをコンピューターに追加しましたか？
  - この状況になる前に他に何か起こりましたか (落雷、プリンターを移動したなど)?

電話サポート期間

北米、アジア太平洋、および南米 (メキシコを含む) で 1 年間の電話サポートが受けられます。

電話サポート番号

多くの場所で、HP は保証期間中に無料の電話サポートを提供しています。 ただし、サポート番号によっては料金がかかる場合があります。

電話サポート番号の最新リストについては、www.hp.com/go/customercare を参照してください。 この Web サイトには、プリンタ

ーに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されています。

www.hp.com/support	
Africa (English speaking)	(0027)112345872
Afrique (francophone)	0033 1 4993 9230
021 672 280	الجزائر
Algérie	021 67 22 80
Argentina (Buenos Aires)	54-11-4708-1600
Argentina	0-800-555-5000
Australia	1300 721 147
Australia (out-of-warranty)	1902 910 910
Österreich	0820 874 417 doppelter Ortstarif
Белоруссия	(375) 17 328 4640
172 12 049	البحرين
België (Nederlands)	078 600 019 0.0546 euro/min piekuren 0.0273 euro/min daluren
Belgique (Français)	078 600 020 0,0546 euro/min heures de pointe 0,0273 euro/min heures creuses
България	0 700 1 0404
Hrvatska	0800 223213
Brasil (Sao Paulo)	55-11-4004-7751
Brasil	0-800-709-7751
Canada	1-(800)-474-6836 (1-800 hp invent)
Central America & The Caribbean	www.hp.com/la/soporte
Chile	800-360-999
中国	800-820-6616
中国	400-885-6616
Colombia (Bogotá)	571-606-9191
Colombia	01-8000-51-4746-8368
Costa Rica	0-800-011-1046
Česká republika	420 810 222 222 1.53 CZN/min
Danmark	70 20 28 45 Opkald: 0,145 (kr. pr. min.) Pr. min. man-lør 08.00-19.30: 0,25 Pr. min. øvrige tidspunkter: 0,125
Eesti	372 6813 823
Ecuador (Andinatel)	1-999-119 ☏ 800-711-2884
Ecuador (Pacifitel)	1-800-225-528 ☏ 800-711-2884
02 691 0602	مصر
El Salvador	800-6160
España	902 010 059 Coste horario normal (de 8:00 a 20:00) 6.73 cts/min Coste horario reducido 4.03 cts/min Coste de establecimiento de llamada 8.33 cts
France	0969 320 435 Tarif local
Deutschland	01805 65 21 80 0,14 €/Min aus dem deutschen Festnetz - bei Anrufen aus Mobilfunknetzen können andere Preise gelten
Ελλάδα	801-11-75400 0,30 Ευρώ/λεπτό
Κύπρος	800 9 2654
Guatemala	1-800-711-2884
香港特別行政區	(852) 2802 4098
India	1-800-425-7737
India	91-80-28526900
Indonesia	+62 (21) 350 3408
+971 4 224 9189	العراق
+971 4 224 9189	الكويت
+971 4 224 9189	لبنان
+971 4 224 9189	قطر
+971 4 224 9189	اليمن
Ireland	1890 923 902 Calls cost Cost 5.1 cent peak / 1.3 cent off-peak per minute
Italia	848 800 871 costo telefonico locale
Казахстан	+7 7172 978 177
00965 22423814	الكويت
Latvija	8000 80 12 67 030 721
00961 1 217970	لبنان

Lietuva	8 800 10000 +370 5 2103333
Jamaica	1-800-711-2884
日本	0120-96-1665
0800 222 47	الأردن
한국	1588-3003
Luxembourg (Français)	900 40 006 0.15 €/min
Luxemburg (Deutsch)	900 40 007 0.15 €/Min
Madagascar	262 262 51 21 21
Magyarország	06 40 200 629 7,2 HUF/perc vezetékes telefonra
Malaysia	1800 88 8588
Maurice	262 262 210 404
México (Ciudad de México)	55-5258-9922
México	01-800-472-68368
Maroc	0801 005 010
Nederland	+31 0900 2020 165 0.10 €/Min
New Zealand	0800 441 147
Nigeria	(01) 271 2320
Norge	815 62 070 starter på 0,59 Kr per min., deretter 0,39 Kr per min. Fra mobiltelefon gjelder mobiltelefontakster.
24791773	عُمان
Panamá	1-800-711-2884
Paraguay	009 800 54 1 0006
Perú	0-800-10111
Philippines	2 867 3551
Polska	(22) 583 43 73 Koszt połączenia:- z tel. stacjonarnego jak za 1 impuls wg taryfy operatora,- z tel. komórkowego wg taryfy operatora.
Portugal	808 201 492 Custo: 8 cêntimos no primeiro minuto e 3 cêntimos restantes minutos
Puerto Rico	1-877-232-0589
00974 - 44761936	قطر
República Dominicana	1-800-711-2884
Reunion	0820 890 323
România	0801 033 390 (021 204 7090) 0,029 pe minut
Россия (Москва)	(495) 777 3284
Россия (Санкт-Петербург)	(812) 332 4240
800 897 1415	السعوبية
Singapore	+65 6272 5300
Srbija	0700 301 301
Slovenská republika	0850 111 256 miestna tarifa
Slovenija	01 432 2001
South Africa (RSA)	0860 104 771 Calls at Local Rate
Suomi	0203 667 67 0.0147€/min
Sverige	0771-20 47 65 0,23 kr/min
Schweiz (Deutsch)	0848 672 672 8Rp./Min
Suisse (Français)	0848 672 672 0,08CHF/min
臺灣	0800-010055 (免費)
ไทย	+66 (2) 353 9000
071 891 391	تونس
Trinidad & Tobago	1-800-711-2884
Tunisie	23 927 000
Türkiye	0(212) 444 0307 Yerel numara: 444 0307 0,08 TL/dk. yerel numara (İstanbul, Bursa, Ankara ve İzmir) ve 0,10 TL ulusal ücret
Україна	38 (044) 230-51-06
600 54 47 47	الإمارات العربية المتحدة
United Kingdom	0844 369 0369 0.50 £ p/m
United States	1-(800)-474-6836
Uruguay	0004-054-177
Venezuela (Caracas)	58-212-278-8666
Venezuela	0-800-474-68368
Viêt Nam	+84 88234530

電話サポート期間終了後のサポート

電話サポート期間終了後は、追加費用を支払うことで HP のサポートをご利用いただけます。 次の HP オンライン サポート Web サイトもご利用ください。 www.hp.com/go/customercare。この Web サイトには、プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されています。 サポート オプションの詳細については、HP 取扱店またはお住まいの国/地域のサポート電話番号にご連絡ください。

一般的なトラブルシューティング ヒントとリソース

注記 以下の手順のほとんどで HP ソフトウェアが必要です。 HP ソフトウェアをインストールしていない場合、プリンターに付属している HP ソフトウェア CD を使用してこのソフトウェアをインストールするか、HP サポート Web サイト (www.hp.com/go/customercare) からこのソフトウェアをダウンロードしてください。 この Web サイトには、プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されています。

印刷問題のトラブルシューティングを開始する場合は、以下を確認してください。

- 用紙詰まりは、紙詰まりの解消を参照してください。
- 用紙が曲がったり持ち上がってしまうなどの給紙の問題は、給紙の問題の解決 を参照してください。
- (電源) ボタンが点灯していて、点滅していないことを確認します。 プリンターに初めて電源を入れた場合、インク カートリッジへの取り付け後、初期化に約 9 分間かかります。
- 電源コードとそれ以外のケーブルが正しく機能し、プリンターにしっかりと接続されていることを確認します。 正しく機能している交流 (AC) 電源にプリンターがしっかりと接続され、オンになっていることを確認します。 電圧の要件については、電気的仕様を参照してください。
- 用紙が給紙トレイに正しくセットされていて、紙詰まりがないことを確認します。
- 梱包テープと梱包材が取り外してあることを確認します。

- プリンターがデフォルト プリンターに設定されていることを確認します。 Windows の場合、**[プリンター]** フォルダーでデフォルトに設定します。 Mac OS X の場合、**[システム環境設定]**の **[プリントとファクス]** または **[プリントとスキャン]** セクションでデフォルトに設定します。 詳細については、コンピューター付属のマニュアルを参照してください。
- Windows を実行しているコンピューターで **[印刷の一時停止]** が選択されていないことを確認します。
- タスクの実行中に、実行しているプログラム数が多すぎないことを確認します。 タスクを再試行する前に、使っていないプログラムを閉じるか、またはコンピューターを再起動します。

印刷問題の解決法

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

プリンターが突然停止する場合

電源と電源接続の確認

プリンターが電源コードでコンセントにしっかりと接続されていることを確認します。 電圧の要件については、電気的仕様を参照してください。

プリンターから予期しないノイズが聞こえる

プリンターから予期しないノイズが聞こえる場合があります。 これらのノイズは、プリントヘッドの状態を保持するためにプリンターが自動サービス機能を実行するときのサービス音です。

注記 プリンターの考えられる損傷を防ぐには :

プリンターがサービスを実行しているときに、プリンターの電源をオフにしないでください。 プリンターの電源をオフにしている場合、プリンターが完全に停止するのを待ってから、 (電源) ボタンを使用してオフにします。 詳しくは、プリンターの電源を切るを参照してください。

すべてのインク カートリッジが装着されていることを確認してください。 いずれかのインク カートリッジが不足している場合、プリンターはプリントヘッドを保護するためにさらにサービスを実行します。

調整に失敗

調整プロセスに失敗した場合は、給紙トレイに未使用の普通紙がセットされていることを確認してください。 色付きの用紙が給紙トレイにセットされていると、調整に失敗します。

引き続き調整に失敗する場合は、プリントヘッドのクリーニングを行う必要があります。 プリントヘッドをクリーニングするには、プリントヘッドをクリーニングするを参照してください。

プリントヘッドをクリーニングしても問題が解決しない場合は、HP サポートまでご連絡ください。 www.hp.com/go/customercare にアクセスしてください。 この Web サイトには、プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されています。 情報の入力を要求された場合は、国または地域を選択して、**[お問い合わせ]** をクリックして情報を参照し、テクニカル サポートにお問合せください。

プリンターの応答がない (何も印刷されない)

印刷ジョブがつかえている

印刷キューを開き、すべてのドキュメントを取り消して、コンピューターを再起動します。 コンピューターが再起動したら、印刷を実行してみます。 詳細については、オペレーティング システムのヘルプを参照してください。

プリンター設定の確認

詳しくは、一般的なトラブルシューティング ヒントとリソースを参照してください。

HP ソフトウェアのインストールの確認

印刷中にプリンターをオフにすると、警告メッセージがコンピューターの画面に表示されます。 表示されない場合は、プリンター付属の HP ソフトウェアが正しくインストールされていない可能性があります。 これを解決するには、HP ソフトウェアを完全にアンインストールした後、再インストールします。 詳しくは、HP ソフトウェアのアンインストールと再インストールを参照してください。

ケーブル接続の確認

- USB ケーブルの両端がしっかりと接続されていることを確認します。
- プリンターがネットワーク接続されている場合は、以下を確認します :
  - プリンター後部のリンク ランプを確認します。
  - プリンターの接続に電話線を使っていないことを確認します。

コンピューターにパーソナル ファイアウォール ソフトウェアがインストールされているかどうかの確認

パーソナル ソフトウェア ファイアウォールはセキュリティ プログラムで、コンピューターを侵入から保護します。 ただし、ファイアウォールはコンピューターとプリンターの通信を妨げることがあります。 プリンターとの通信に問題が生じた場合は、ファイアウォールを一時的に無効にします。 問題が解決しない場合は、ファイアウォールは通信問題の原因ではありません。 ファイアウォールを再度有効にします。

印刷が遅い

プリンターの印刷速度が遅すぎる場合は、次の解決方法を試してください。

- 解決策 1： 印刷品質を低く設定する
- 解決策 2： インク レベルを確認する
- 解決策 3： HP サポートに問い合わせる

解決策 1： 印刷品質を低く設定する

解決方法: 印刷品質の設定を確認します。 **[高画質]** および **[最大 dpi]** を使用すると最高の品質が得られますが、**[きれい]** や **[はやい]** を使用した場合に比べて、印刷が遅くなります。 **[はやい]** を選択すれば、最も早く印刷できます。

原因: 印刷品質が高く設定されています。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 2： インク レベルを確認する

解決方法: インク カートリッジの推定インク レベルを確認します。

注記 インク残量の警告およびインジケーターは、インク交換の準備を促すことを目的としています。 インクが残りわずかメッセージが表示されたら、印刷が滞らないよう、交換用のカートリッジを準備してください。 印刷品質が使用に耐えないレベルに達するまでインク カートリッジを交換する必要はありません。

注意 新しいインク カートリッジを手元に用意してから、古いインク カートリッジを取り外してください。 インク カートリッジをプリンターから取り外したまま、長時間放置しないでください。 プリンターとインク カートリッジが損傷する可能性があります。

詳しくは、次を参照してください。

推定インク レベルの確認

原因: インク カートリッジのインクが不足しています。 インクが消耗しているカートリッジで印刷すると、プリンターの速度が遅くなります。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 3： HP サポートに問い合わせる

解決方法: HP サポートに連絡してサービスを受けてください。

お問い合わせ先は、次のサイトを参照してください。 www.hp.com/go/customercare。この Web サイトには、プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されています。

情報の入力を要求された場合は、国または地域を選択して、**[お問い合わせ]** をクリックして情報を参照し、テクニカルサポートにお問合せください。

原因: プリンターに問題があります。

空白ページまたはページの一部だけが印刷される

プリントヘッドをクリーニングする

プリントヘッドのクリーニングを行います。 プリンターの電源を誤った方法でオフにした場合、プリントヘッドのクリーニングが必要となる場合があります。

注記 プリンターの電源を正しくオフにしないと、空白ページまたは部分ページのような印刷品質問題が発生する可能性があります。 プリントヘッドのクリーニングによって、これらの問題を解消できますが、プリンターの電源を正しくオフにすれば、問題を最初に回避することができます。 常に (電源) ボタンを押して、プリンターの電源をオフにします。 (電源) ボタンのランプが消灯してから、電源コードを抜いたりテーブル タップをオフにしてください。

メディア設定を確認する

- トレイにセットされたメディアに対して正しい印刷品質設定がプリンター ドライバで選択されていることを確認します。
- プリンター ドライバで選択したページ設定とトレイにセットされている用紙のページ サイズが一致していることを確認します。

用紙が複数枚給紙される

給紙の問題の詳細については、給紙の問題の解決を参照してください。

ファイルに空白ページがある

ファイルをチェックして空白ページがないことを確認してください。

ページの一部が印刷されない、または正しくない

印刷品質ページの確認

印刷品質診断ページを印刷すると、印刷出力を改善するためにメンテナンス ツールを実行する必要があるかどうかを判断できます。 詳しくは、印刷品質レポートの印刷と評価を参照してください。

余白設定の確認

原稿の余白設定値は、プリンターの印刷可能領域を超えないようにしてください。 詳しくは、最小マージンの設定を参照してください。

カラー印刷設定の確認

[グレースケールで印刷する] がプリンター ドライバで選択されていないか確認します。

プリンター本体の設置場所と USB ケーブルの長さの確認

高電磁界 (USB ケーブルによって生成されたものなど) によってプリントアウトが若干歪む場合があります。 プリンターは電磁界の発生源から離してください。 また、3 メートル (9.8 フィート) 未満の長さの USB ケーブルを使用して、高電磁波領域の影響を最小限に抑えることをお勧めします。

用紙サイズの確認

選択した用紙サイズが実際にセットされている用紙サイズに一致することを確認します。

テキストまたはグラフィックスの配置が適切でない

メディアがセットされている方法の確認

メディアの縦と横方向の用紙ガイドがメディアの束にぴったりと合い、トレイにセットされたメディアが多すぎないことを確認します。 詳しくは、メディアのセットを参照してください。

メディア サイズの確認

- 文書サイズが使用中のメディアより大きい場合、ページがはみ出すことがあります。
- プリンター ドライバで選択したメディア サイズとトレイにセットされているメディアのサイズが一致していることを確認してください。

余白設定の確認

ページの端からテキストまたはグラフィックスがはみ出す場合は､文書のマージン設定が､プリンターの印刷可能領域以内であることを確認します。 詳しくは、最小マージンの設定を参照してください。

用紙の向きの設定の確認

アプリケーションで選択したメディアのサイズおよびページの方向がプリンター ドライバでの設定と一致していることを確認します。 詳しくは、印刷を参照してください。

プリンター本体の設置場所と USB ケーブルの長さの確認

高電磁界 (USB ケーブルによって生成されたものなど) によってプリントアウトが若干歪む場合があります。 プリンターは電磁界の発生源から離してください。 また、3 メートル (9.8 フィート) 未満の長さの USB ケーブルを使用して、高電磁波領域の影響を最小限に抑えることをお勧めします。

前述の解決策でも問題が解決しない場合、アプリケーションが印刷設定を正しく解釈できないことにより問題が生じている場合があります。 特定のヘルプについては、リリース ノートで既知のソフトウェアの競合がないかを確認するか、アプリケーションのマニュアルを参照するか、ソフトウェアの製造元にお問い合わせください。

ヒント Windows を実行しているコンピューターを使用している場合、HP オンライン サポート Web サイト www.hp.com/go/customercare にアクセスしてください。 この Web サイトには、プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されています。

印刷品質のトラブルシューティング

プリントアウトの印刷品質問題を解決するには、このセクションの解決策をお試しください。

- 解決策 1： HP 純正インク カートリッジを使用していることを確認する
- 解決策 2： インク レベルを確認する
- 解決策 3： 給紙トレイにセットされた用紙を確認する
- 解決策 4： 用紙の種類を確認する
- 解決策 5： 印刷設定を確認する
- 解決策 6： 印刷品質レポートの印刷と評価
- 解決策 7： HP サポートに問い合わせる

解決策 1： HP 純正インク カートリッジを使用していることを確認する

解決方法: インク カートリッジが HP 純正インク カートリッジかどうかを確認してください。

HP では、HP 純正インク カートリッジの使用を推奨しています。 HP 純正インク カートリッジは、HP プリンターで最高の性能が得られるように設計され、何度もテストされています。

注記 他社製サプライ品の品質および信頼性は保証できません。HP 社製以外のサプライ品を使用した結果、必要になったプリンターのサービスや修理については保証対象になりません。

HP 純正インク カートリッジを購入されている場合、次のサイトを参照してください。

www.hp.com/go/anticounterfeit にアクセスしてください。

原因: 他社製インク カートリッジが使用されています。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 2: インク レベルを確認する

解決方法: インク カートリッジの推定インク レベルを確認します。

注記 インク残量の警告およびインジケーターは、インク交換の準備を促すことを目的としています。 インク残量が少ないという警告が表示されたら、印刷が滞らないよう、交換用のカートリッジを準備してください。 印刷品質が使用に耐えないレベルに達するまでインク カートリッジを交換する必要はありません。

注意 新しいインク カートリッジを手元に用意してから、古いインク カートリッジを取り外してください。 インク カートリッジをプリンターから取り外したまま、長時間放置しないでください。 プリンターとインク カートリッジが損傷する可能性があります。

詳しくは、次を参照してください。

推定インク レベルの確認

原因: インク カートリッジのインクが不足しています。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 3： 給紙トレイにセットされた用紙を確認する

解決方法: 正しい用紙がセットされていて、しわが寄っていたり、厚すぎないことを確認してください。

- 印刷面を下に向けて用紙をセットします。 たとえば､光沢フォト用紙をセットする場合には、光沢面を下にして用紙をセットします。
- 用紙が給紙トレイに平らにセットされていることと、それほどしわがないことを確認してください。 印刷中に用紙がプリントヘッドに近づきすぎると､インクがにじむことがあります。 用紙に盛り上がりやしわがあったり、厚みがある場合に、この現象が発生することがあります。

詳しくは、次を参照してください。

メディアのセット

原因: 用紙が正しくセットされていないか、しわがあったり、厚すぎます。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 4： 用紙の種類を確認する

解決方法: HP 用紙、または ColorLok テクノロジーを採用している､プリンターに適した用紙の使用をお勧めします。 ColorLok ロゴが入った用紙はすべて高い信頼性および印刷品質基準に適合するよう独自にテストされており、通常の普通紙に比べ、くっきり鮮明な黒色を再現し、乾燥が速い文書を実現します。

印刷する用紙が平らであることを必ず確認してください。 画像を最高画質で印刷するには､HP アドバンス フォト用紙を使用します。

特殊なメディアは、元のパッケージにしまって繰り返し密封できるビニール袋に入れ、低温で乾燥した、平らな場所に保存してください。 印刷準備ができたら、すぐに使用する用紙だけを取り出してください。 印刷が完了したら、未使用のフォト用紙をプラスチックの袋に戻してください。 フォト用紙がカールするのを防げます。

詳しくは、次を参照してください。

印刷メディアの選択

原因: 間違った種類の用紙が給紙トレイにセットされています。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 5： 印刷設定を確認する

解決方法: 印刷設定を確認してください。

- 印刷設定で、色の設定が間違っていないかを確認します。
  たとえば、文書をグレースケールで印刷するように設定されていないか確認します。 または、彩度、明度、または色調など、カラー詳細設定が色の質感を変更するように設定されていないか確認します。
- 印刷品質の設定が、プリンターにセットされている用紙の種類と一致していることを確認します。
  色が互いに混じりあっている場合は、より低い印刷品質の設定を選択する必要があります。 また、高品質の写真を印刷している場合はより高い設定を選択し、HP アドバンス フォト用紙などのフォト用紙が給紙トレイにセットされていることを確認します。

注記 一部のコンピューター画面では、用紙に印刷されたときと色が異なって表示されます。 このような場合、プリンター、印刷設定、またはインク カートリッジには問題がありません。 他にトラブルシューティングは必要ありません。

詳しくは、次を参照してください。

印刷メディアの選択

原因: 印刷の設定が間違っています。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 6： 印刷品質レポートの印刷と評価

解決方法: 印刷品質診断ページで、印刷システムが正常に機能しているかどうかを簡単に判断できます。 詳しくは、印刷品質レポートの印刷と評価を参照してください。

原因: 印刷品質問題には、ソフトウェア設定、低画質の画像ファイル、印刷システム自体など、さまざまな原因があります。

解決策 7： HP サポートに問い合わせる

解決方法: HP サポートに連絡してサービスを受けてください。

お問い合わせ先は、次のサイトを参照してください。 www.hp.com/go/customercare。この Web サイトには、プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されています。

情報の入力を要求された場合は、国または地域を選択して、**[お問い合わせ]** をクリックして情報を参照し、テクニカルサポートにお問合せください。

原因: プリンターに問題があります。

給紙の問題の解決

ヒント プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティについては、HP オンライン サポートの Web サイト www.hp.com/go/customercare をご覧ください。

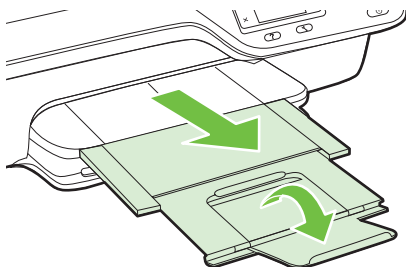
メディアがプリンターまたはトレイに対してサポートされていない

プリンターと使用しているトレイがサポートしている用紙のみを使用します。 詳しくは、用紙の仕様を参照してください。

メディアがトレイから供給されない

- トレイにメディアがセットされていることを確認します。 詳しくは、メディアのセットを参照してください。 メディアをセットする前に、扇状に広げます。
- セットしているメディア サイズに対して、用紙ガイドがトレイの正しい位置に設定されていることを確認します。 ガイドが用紙の束にきつすぎずにぴったりと合っていることも確認します。
- トレイのメディアが丸まっていないことを確認します。 丸まっている紙は反対に丸めて、平らにします。

メディアが正しく排出されない

• 排紙トレイの拡張部が引き出されていることを確認します。 排紙トレイが引き出されていないと、印刷ページがプリンターから落下することがあります。

• 余分なメディアは排紙トレイから取り除いてください。 トレイにセットできる枚数には制限があります。

ページが曲がっている

• トレイにセットされたメディアが用紙ガイドにぴったり収まっていることを確認します。 必要に応じて、プリンターからトレイを引き出してメディアを正しくセットし直して、用紙ガイドが正しく調整されていることを確認してください。
• 印刷中はプリンターにメディアをセットしないでください。

一度に 2 枚以上給紙される

• メディアをセットする前に、扇状に広げます。
• セットしているメディア サイズに対して、用紙ガイドがトレイの正しい位置に設定されていることを確認します。 ガイドが用紙の束にきつすぎずにぴったりと合っていることも確認します。
• トレイに用紙がセットされすぎていないことを確認します。
• 最高のパフォーマンスと効率を実現するには、HP メディアを使用してください。

コピーの問題の解決

以下のトピックに示されている方法で問題が解決しない場合は、HP サポート を参照して HP にサポートを依頼してください。

• コピーが排出されない
• 何もコピーされない

- サイズが小さくなる
- コピー品質が悪い
- ページの半分が印刷された後、用紙が排出される
- 用紙の不一致

コピーが排出されない

- **電源の確認**
  電源コードがしっかりと接続され、プリンター本体の電源がオンになっていることを確認します。
- **プリンター本体のステータスの確認**
  - プリンターが別のタスクでビジー状態であることがあります。 ジョブのステータス情報を参照するため、コントロール パネルのディスプレイを確認します。 処理中のジョブがあればそのジョブが完了するのを待ちます。
  - 紙詰まりが発生している場合があります。 紙詰まりを確認します。 紙詰まりの解消を参照してください。
- **トレイの確認**
  メディアがセットされていることを確認します。 詳しくは、メディアのセットを参照してください。

何もコピーされない

- **メディアの確認**
  プリンターにセットされたメディアの種類またはサイズが、印刷しようとしているドキュメントに一致していることを確認します。 たとえば、レターサイズを印刷しようとしているのに A4 の用紙がセットされていると、プリンターは空白ページを排出する可能性があります。 サポートされる HP メディアの種類とサイズの詳細については、用紙の仕様を参照してください。
- **設定の確認**
  コントラスト設定が明るすぎる可能性があります。 プリンターのコントロール パネルの [ホーム] 画面で、**[コピー]** の右側のボタンを押します。 🔧 (セットアップ) ボタンを押し、**[薄く/濃く]** までスクロールして選択してから、矢印を使用してコピーを濃くします。
- **トレイの確認**
  ADF を使用してコピーしている場合は、原稿が正しくセットされていることを確認します。 詳しくは、自動ドキュメント フィーダー (ADF) に原稿をセットを参照してください。

サイズが小さくなる

- プリンターのコントロール パネルから拡大/縮小またはその他のコピー機能が設定されていて、スキャンした画像が縮小される場合があります。 コピー ジョブの設定が標準サイズになっていることを確認してください。
- Windows を実行しているコンピューターを使用している場合、HP ソフトウェア設定が、スキャンした画像を縮小するように設定されている場合があります。 必要に応じて、この設定を変更してください。

コピー品質が悪い

コピーの品質を高めるための手順の実行

- 品質の良い原稿を使用します。 コピーの精度は、原稿の品質とサイズに依存します。 **[コピー]** メニューを使用してコピーの明るさを調整します。 原稿が明るすぎる場合は、コントラストを調整してもコピーを補正できない可能性があります。
- メディアを正しくセットします。 メディアが正しくセットされていないと、メディアがまっすぐ給紙されず、明瞭にコピーされないことがあります。 詳しくは、用紙の仕様を参照してください。
- 原稿を保護するキャリア シートを使用します。

プリンターの確認

- スキャナーのカバーが正しく閉じられていない可能性があります。
- 必要に応じて、スキャナー ガラスまたはスキャナーの保護シートをクリーニングします。 詳しくは、スキャナー ガラスとカバーのクリーニングを参照してください。
- ADF にクリーニングが必要です。 詳しくは、ADF のクリーニングを参照してください。

設定の確認

品質の設定が **[はやい]** (ドラフト品質のコピーが作成されます) になっていると、原稿の一部がコピーされないことや、コピーが薄くなることがあります。 設定を **[標準]** または **[高画質]** に変更します。

印刷品質診断ページを印刷し、ページの指示に従ってコピー品質の低下の問題を解決します。 詳しくは、印刷品質レポートの印刷と評価を参照してください。

- **縦方向の白いまたはかすれたしま模様**
  メディアが Hewlett-Packard メディア仕様に適合していない (メディアが湿っている、メディアが粗いなど) 可能性があります。 詳しくは、用紙の仕様を参照してください。
- **明るすぎる、または暗すぎる**
  コントラストまたはコピー品質の設定を調整します。
- **不要な線**
  必要に応じて、スキャナー ガラス、スキャナーの保護シートまたはスキャナー フレームをクリーニングします。 詳しくは、プリンターの保守を参照してください。
- **黒い点または縞**
  インク、接着剤、修正液、またはゴミがスキャナー ガラスまたは保護シートに付着している可能性があります。 プリンターをクリーニングします。 詳しくは、プリンターの保守を参照してください。
- **コピーが曲がっているか、ゆがんでいる**
  ADF を使用している場合、以下を確認してください。
  - ADF 給紙トレイにセットされているメディアの量が多すぎないことを確認します。
  - ADF のメディア幅アジャスタがメディアの端にぴったりと合っていることを確認します。

  詳しくは、自動ドキュメント フィーダー (ADF) に原稿をセットを参照してください。
- **テキストがはっきりしない**
  - コントラストまたはコピー品質の設定を調整します。
  - デフォルトの強調設定がジョブに適していない可能性があります。 設定を確認し、必要な場合は、テキストまたは写真を強調するように設定を変更します。 詳しくは、コピー設定の変更を参照してください。
- **テキストまたはグラフィックスにムラがある**
  コントラストまたはコピー品質の設定を調整します。
- **大きいモノクロ文字がまだらで、なめらかでない。**
  デフォルトの強調設定がジョブに適していない可能性があります。 設定を確認し、必要な場合は、テキストまたは写真を強調するよう

に設定を変更します。 詳しくは、コピー設定の変更を参照してください。

- **ライト グレーからミディアム グレーの部分にざらざらしたまたは白い横線が現れる**
  デフォルトの強調設定がジョブに適していない可能性があります。設定を確認し、必要な場合は、テキストまたは写真を強調するように設定を変更します。 詳しくは、コピー設定の変更を参照してください。

ページの半分が印刷された後、用紙が排出される

インク カートリッジを確認する

正しいインク カートリッジが装着され、インク カートリッジのインクが残りわずかではないこと確認してください。 詳細については、プリンター管理ツール および プリンター ステータス レポートについて を参照してください。

HP では､他社製のインク カートリッジの品質を保証することはできません。

用紙の不一致

設定の確認

セットしたメディアのサイズおよび種類がコントロール パネルの設定に一致していることを確認してください。

スキャンの問題の解決

ヒント プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティについては､HP オンライン サポートの Web サイト www.hp.com/go/customercare をご覧ください。

- スキャナーが動作しない
- スキャンに時間がかかりすぎる
- 文書の一部またはテキストがスキャンされない
- テキストを編集できない
- エラー メッセージが表示される
- スキャンした画像の品質が悪い
- 正しくスキャンされない

スキャナーが動作しない

- **原稿の確認**
  原稿が正しくセットされていることを確認します。 詳細については、スキャナーのガラス面への原稿のセットまたは自動ドキュメント フィーダー (ADF) に原稿をセットを参照してください。
- **プリンターの確認**
  プリンターは、非動作状態の後にスリープ モードからの移行状態となり、ほんの一瞬処理が遅れることがあります。 プリンターに [ホーム] 画面が表示されるまでお待ちください。
- **HP ソフトウェアの確認**
  プリンターに付属している HP ソフトウェアが正しくインストールされていることを確認してください。
  プリンターがネットワークに接続されていて、プリンターのコントロール パネルから Windows コンピューターにスキャンすることができない場合、HP ソフトウェアでスキャンが有効になっているか確認してください。 コンピューターのデスクトップで **[スタート]** をクリックし、**[プログラム]** または **[すべてのプログラム]** を選択し、HP プリンターのフォルダーを選択して HP プリンターを選択します。 **[印刷、スキャン & ファクス]** を選択し、**[スキャン]** の下の **[コンピュータへのスキャンの管理]** を選択します。

注記 スキャンは、コンピューターのバックグラウンド プロセスとして実行されます。 スキャンを頻繁に使用しない場合は、スキャンを無効にすることもできます。

スキャンに時間がかかりすぎる

設定の確認

- 解像度の設定が高すぎると、スキャンに時間がかかり、作成されるファイルのサイズも大きくなります。 良い結果を得るには、解像度を必要以上に高く設定しないようにします。 解像度の設定を低くするとスキャンの速度が向上します。
- TWAIN 経由で画像を取得する場合は、原稿をモノクロでスキャンするように設定を変更すると、問題が解決することがあります。 詳細については、TWAIN プログラムのオンスクリーン ヘルプを参照してください。

文書の一部またはテキストがスキャンされない

- **原稿の確認**
  - 原稿が正しくセットされていることを確認します。 詳細については、スキャナーのガラス面への原稿のセットまたは自動ドキュメント フィーダー (ADF) に原稿をセットを参照してください。
  - ドキュメントを ADF からスキャンした場合は、スキャナー ガラスから直接スキャンしてみます。 詳しくは、スキャナーのガラス面への原稿のセットを参照してください。
  - 背景に色が付いていると、前景の画像が背景に混ざることがあります。 原稿をスキャンする前に設定を調整するか、原稿をスキャンした後に画像を強調してみます。
- **設定の確認**
  - HP スキャン ソフトウェアで指定されているスキャン サイズが、スキャン対象の原稿に対して十分な大きさであることを確認します。
  - HP プリンター ソフトウェアを使用する場合、HP プリンター ソフトウェアのデフォルトの設定が、ユーザーが実行しようとしているタスク以外のタスクを自動的に実行するように設定されている場合があります。 プロパティの変更手順については、HP プリンター ソフトウェアのオンスクリーン ヘルプを参照してください。

テキストを編集できない

- OCR がインストールされていることを確認します。
    - OCR がインストールされていることを確認します。

      Windows : コンピューターのデスクトップで、**[スタート]** をクリックし、**[プログラム]** または **[すべてのプログラム]** を選択します。次に、**[HP]** をクリックし、プリンター名を選択して、**[プリンタのセットアップとソフトウェア]** をクリックします。 **さらにソフトウェアを追加、ソフトウェア選択のカスタマイズ** の順にクリックし、OCR オプションが選択されていることを確認します。

      Mac OS X : 最小インストール オプションを使用して HP ソフトウェアをインストールした場合、OCR ソフトウェアがインストールされていない可能性があります。 このソフトウェアをインストールするには、HP ソフトウェア CD をコンピューターに挿入し、ソフトウェア CD の HP インストーラ アイコンをダブルクリックし、指示が表示されたら、**HP 推奨ソフトウェア** オプションを選択します。
    - 原稿をスキャンする場合、ソフトウェアで編集可能なテキストを作成するドキュメントの種類を選択していることを確認してください。 テキストが図として分類されると、それはテキストには変換されません。

◦ 個別の OCR (光学文字識別) プログラムを使用している場合、OCR プログラムが OCR タスクを実行しないワード プロセッサにリンクされている可能性があります。 詳細は、OCR プログラムに付属のマニュアルを参照してください。

◦ スキャンしているドキュメントに使用されている言語に対応する OCR 言語を選択していることを確認してください。 詳細は、OCR プログラムに付属のマニュアルを参照してください。

- **原稿の確認**

  ◦ 文書を ADF から編集可能なテキストとしてスキャンする場合、原稿を ADF にセットするときには、原稿の先頭を前にして、読み取り面を上に向ける必要があります。 スキャナー ガラスからスキャンする場合は、原稿の上端をスキャナー ガラスの右下隅に合わせてセットする必要があります。 ドキュメントがゆがんでいないことも確認します。 詳細については、スキャナーのガラス面への原稿のセット または 自動ドキュメント フィーダー (ADF) に原稿をセット を参照してください。

  ◦ ソフトウェアは、間隔の狭いテキストを認識しない可能性があります。 ソフトウェアで変換するテキストの文字が失われていたり、つながったりしていると、たとえば、"rn" が "m" と認識される場合があります。

  ◦ ソフトウェアの精度は、画像の品質、テキストのサイズ、原稿の構造、スキャン自体の品質に依存します。 原稿の画像品質が良いことを確認してください。

  ◦ 背景に色が付いていると、前景の画像と必要以上に混ざることがあります。

エラー メッセージが表示される

- **[TWAIN ソースを有効にできません]** または **[画像の取得中にエラーが発生しました]**
  - 別のスキャナーなど、画像を別のデバイスから取り込んでいる場合、デバイスが TWAIN 準拠であることを確認します。 TWAIN 準拠でないデバイスは、プリンターに付属されている HP ソフトウェアでは動作しません。
  - USB 接続を使用している場合、USB デバイス ケーブルをコンピューター背面の正しいポートに接続していることを確認します。
  - 正しい TWAIN ソースが選択されていることを確認します。 HP ソフトウェアで、**[ファイル]** メニューの **[スキャナの選択]** を選択します。

  注記 HP スキャン ソフトウェアは、Mac OS X を実行しているコンピューターでは TWAIN および WIA スキャンをサポートしません。

- **[原稿をセットし直した後、ジョブを再開してください]**

  プリンターのコントロール パネルで **[OK]** の右側のボタンを押してから、残りのドキュメントを ADF にリロードします。 詳しくは、自動ドキュメント フィーダー (ADF) に原稿をセットを参照してください。

スキャンした画像の品質が悪い

原稿が二次的な写真または画像である

新聞や雑誌などの印刷された写真は、細かなドットで元の写真を再現する方法が使用されているため、品質が低下しています。 多くの場合、インクのドットは、画像のスキャンや印刷を行うとき、または画像を画面上に表示するときに不要なパターンを生み出す可能性があります。以下の方法で問題が解決しない場合は、現在よりも品質の良い原稿を使用する必要があります。

- パターンを削除するには、スキャン後に画像のサイズを縮小してみます。
- スキャンした画像を印刷し、品質が改善されるかどうかを確認します。
- 解像度と色の設定がスキャン ジョブの種類に適していることを確認します。
- 最良の結果を得るには、スキャンには ADF ではなく、スキャナー ガラスを使用します。

原稿の裏面のテキストや画像がスキャンされる

薄いメディアまたは透明度の高いメディアに印刷されている両面原稿は、裏側のテキストまたは画像が表面に透け、スキャナーに取り込まれることがあります。

スキャンした画像がゆがんでいる

原稿が正しくセットされていない可能性があります。 原稿を ADF にセットするときは必ずメディア ガイドを使用してください。 詳しくは、自動ドキュメント フィーダー (ADF) に原稿をセット を参照してください。

最良の結果を得るには、スキャンには ADF ではなく、スキャナー ガラスを使用します。

印刷した方が画質が良い

画面に表示される画像は、スキャンの質を必ずしも正確に表現しているとは限りません。

◦ コンピューター モニタの設定を調整して、使用する色数 (グレーのレベル数) を増やしてみます。 Windows コンピューターでこの調整を行うには、通常、Windows のコントロール パネルの **[画面]** を使用します。

◦ 解像度と色の設定を調整してみます。

スキャンした画像に汚れ、線、縦の白いしま模様などの問題がある

◦ スキャナー ガラスが汚れていると、最適な鮮明度の画像が得られません。 プリンターの保守を参照してクリーニングを実施します。

◦ スキャン処理ではなく、原稿自体に問題がある可能性があります。

グラフィックスが原稿と異なって見える

解像度を上げてスキャンしてください。

注記 高解像度でスキャンすると時間がかかり、コンピューターの容量を大量に使用する可能性があります。

スキャンの質を高めるための手順の実行

◦ ADF ではなく、スキャナーのガラス面を使用してスキャンを実行します。

◦ メディアを正しく置きます。 メディアがスキャナーのガラス面に正しくセットされていないと、メディアがまっすぐ給紙されず、明瞭にスキャンされないことがあります。 詳しくは、スキャナーのガラス面への原稿のセット を参照してください。

◦ スキャンしたページの用途に応じて、HP ソフトウェアの設定を調整します。

◦ 原稿を保護するキャリア シートを使用します。
◦ スキャナー ガラスをクリーニングします。 詳しくは、スキャナー ガラスとカバーのクリーニングを参照してください。

正しくスキャンされない

- **空白ページ**
  原稿が正しくセットされていることを確認します。 フラットベッド型スキャナーでは、原稿の表を下に向け、原稿の左上隅をスキャナー ガラスの右下隅に合わせてセットします。
- **明るすぎる、または暗すぎる**
  ◦ 設定を調整してみます。 正しい解像度と色設定を必ず使用してください。
  ◦ 原稿が非常に明るい (または暗い) か､色の付いた用紙に印刷されている可能性があります。
- **不要な線、黒い点、または縞**
  ◦ インク、接着剤、修正液、またはゴミがスキャナーのガラス面に付着している可能性があります。 スキャナーのガラス面が汚れている､または傷が付いている可能性があります。 または､スキャナーの保護シートが汚れている可能性があります。 スキャナー ガラスと保護シートをクリーニングしてみてください。 詳しくは､プリンターの保守を参照してください。 クリーニングしても問題が解決しない場合は､必要に応じて､スキャナー ガラスまたはスキャナーの保護シートを交換します。
  ◦ スキャン処理ではなく、原稿自体に問題がある可能性があります。
- **テキストがはっきりしない**
  設定を調整してみます。 解像度と色の設定が正しいことを確認してください。
- **サイズが小さくなる**
  HP ソフトウェア設定が､スキャンした画像を縮小するように設定されている場合があります。 この設定の変更の詳細については、HP プリンター ソフトウェアのヘルプを参照してください。

ファクスの問題の解決

このセクションでは､プリンターのセットアップについてのトラブルシューティングを説明します。 ファクスを使用するためにプリンターが正しく設定されていない場合､ファクスの送受信時に問題が発生する可能性があります。

ファクスに問題が発生したときには、ファクス テスト レポートを印刷してプリンターのステータスを確認できます。 ファクスを使用するためにプリンターが正しく設定されていないと、テストに失敗します。 ファクスを使用するためにプリンターを設定したら、このテストを実行してください。 詳しくは、ファクスの設定のテストを参照してください。

テストに失敗した場合、レポートを参照して、問題の解決方法を確認してください。 詳しくは、ファクス テストに失敗したを参照してください。

ヒント プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティについては、HP オンライン サポートの Web サイト www.hp.com/go/customercare をご覧ください。

ファクス テストに失敗した

ファクス テストを実行して失敗した場合、レポートを調べてエラーの基本情報を確認します。 詳細については、レポートでテストのどの部分で失敗したか確認し、このセクションの該当トピックで対処方法をご確認ください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

「ファクス ハードウェア テスト」に失敗した

解決方法:

- プリンターのコントロール パネルの (電源) ボタンを押して、プリンターの電源をオフにし、プリンターの背面から電源コードを抜きます。 数秒経ってから、再度電源コードを差し込んで、電源をオンにします。 もう一度テストを実行します。 またテストに失敗した場合、引き続きこのセクションのトラブルシューティング情報を調べてください。
- テスト ファクスを送信または受信してみてください。 ファクスの送信または受信に成功したら、問題ない可能性があります。
- **[ファクス セットアップ ウィザード]** (Windows) または **[HP セットアップ アシスタント]** (Mac OS X) からテストを実行している場合、プリンターがファクスの受信やコピー作成など別のタスクを完了しようとしてビジーになっていないことを確認します。 コントロール パネル ディスプレイのメッセージで、プリンターがビジー状態であるか確認してください。 ビジー状態の場合、タスクが終了してアイドル状態になってからテストを実行します。
- 必ずプリンターに付属している電話コードを使用してください。 付属のコードで壁側のモジュラージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。 プリンターに付属している電話コードを差し込んだら、ファクス テストをもう一度実行します。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります (スプリッターとは、壁側のモジュラージャックに接続する 2 コード コネクタです)。 スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラージャックに直接接続してください。

問題が見つかったら解決してからもう一度ファクス テストを実行して、テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。 **[ファクス ハードウェア テスト]** の失敗が続き、ファクスを使用できない場合は、HP サポートにお問い合わせください。 www.hp.com/go/customercare にアクセスしてください。 この Web サイトには、プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されています。 情報の入力を要求された場合は、国または地域を選択して、**[お問い合わせ]** をクリックして情報を参照し、テクニカル サポートにお問合せください。

「ファクスが壁側電話ジャックに接続完了」テストに失敗した

解決方法:

- 電話の壁側のモジュラージャックとプリンターの接続を確認して、電話コードがしっかり接続されていることを確認してください。
- 必ずプリンターに付属している電話コードを使用してください。 付属のコードで壁側のモジュラージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。 プリンターに付属している電話コードを差し込んだら、ファクス テストをもう一度実行します。
- プリンターが壁側のモジュラージャックに正しく接続されていることを確認します。 プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。 ファクスを使用できるようにプリンターをセットアップする方法については、追加のファクス セットアップを参照してください。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります (スプリッターとは、壁側のモジュラージャックに接続する 2 コード コネクタです)。 スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラージャックに直接接続してください。
- 正常に機能する電話機と電話コードを、製品に使用している壁側のモジュラージャックに接続し、発信音の有無を確認します。 ダイヤル トーンが聞こえない場合、電話会社に連絡して、回線の検査を依頼してください。
- テスト ファクスを送信または受信してみてください。 ファクスの送信または受信に成功したら、問題ない可能性があります。

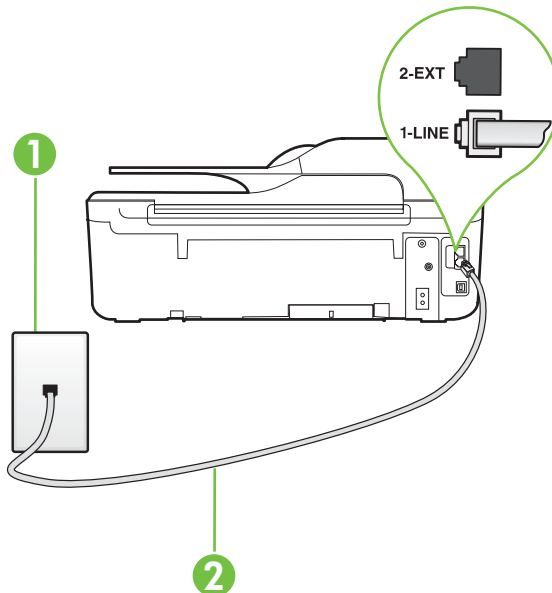
問題が見つかったら解決してからもう一度ファクス テストを実行して、テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。

「電話コードがファクスの正しいポートに接続完了」テストに失敗した

解決方法: 電話コードを正しいポートに接続します。

1. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。

> **注記** 2-EXT を使用して壁側のモジュラージャックに接続する場合、ファクスの送受信ができません。 2-EXT ポートは、留守番電話などの他の機器に接続する場合にのみ使用します。

図 8-1 プリンターの背面図

1	壁側のモジュラージャック
2	"1-LINE" ポート接続用にプリンター付属の電話コードを使用します

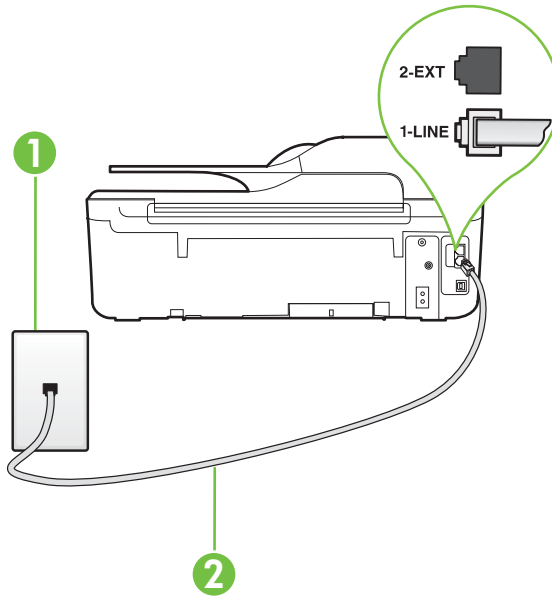
2. 1-LINE と書かれたラベルのポートに電話コードを接続したら、もう一度ファクス テストを実行します。テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。
3. テスト ファクスを送信または受信してみてください。

- 必ずプリンターに付属している電話コードを使用してください。 付属のコードで壁側のモジュラージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。 プリンターに付属している電話コードを差し込んだら、ファクス テストをもう一度実行します。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります (スプリッターとは、壁側のモジュラージャックに接続する 2 コード コネクタです)。 スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラージャックに直接接続してください。

「ファクスで正しい電話コード使用中」テストに失敗した

解決方法:

- プリンター付属の電話コードを使用して、壁側のモジュラージャックに接続していることを確認してください。 図に示すように、電話コードの一方の端をプリンターの後部にある 1-LINE と書か

れたポートに接続し、もう一方の端を壁側のモジュラージャック に接続します。

1	壁側のモジュラージャック
2	"1-LINE" ポート接続用にプリンター付属の電話コードを使用します

プリンター付属の電話コードの長さが足りない場合、カプラーを使用して延長できます。 カプラーは、電話のアクセサリを扱っている電器店で購入できます。 自宅やオフィスで使用している通常の電話コードがもう 1 本必要になります。

- 電話の壁側のモジュラージャックとプリンターの接続を確認して、電話コードがしっかり接続されていることを確認してください。

- 必ずプリンターに付属している電話コードを使用してください。 付属のコードで壁側のモジュラージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。 プリンターに付属している電話コードを差し込んだら、ファクス テストをもう一度実行します。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります (スプリッターとは、壁側のモジュラージャックに接続する 2 コード コネクタです)。 スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラージャックに直接接続してください。

「ダイヤル トーン検出」テストに失敗した

解決方法:

- プリンターと同じ電話回線を使用している他の機器がテスト失敗の原因となっている可能性があります。 他の機器が原因になっているかどうかを確認するために、電話回線からすべての機器を外し、もう一度テストを実行します。 他の機器がないときに **[ダイヤルトーン検出テスト]**に合格した場合、1 つ以上の機器が問題の原因である可能性があります。 どの機器が問題の原因であるかわかるまで、機器を一度に 1 つずつ戻し、そのつどテストを再実行します。
- 正常に機能する電話機と電話コードを、製品に使用している壁側のモジュラージャックに接続し､発信音の有無を確認します。 ダイヤル トーンが聞こえない場合、電話会社に連絡して、回線の検査を依頼してください。
- プリンターが壁側のモジュラージャックに正しく接続されていることを確認します。 プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります (スプリッターとは、壁側のモジュラージャックに接続する 2 コード コネクタです)。 スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラージャックに直接接続してください。
- PBX システムなど、ご使用の電話システムが通常のダイヤル トーンを使用していない場合、テストに失敗する原因になる可能性があります。 これは､ファクス送受信の問題の原因にはなりません。 テスト ファクスを送信または受信してみてください。

- お住まいの国/地域に対して、国/地域の設定が適切に設定されていることを確認してください。 国/地域が設定されてないか、間違って設定されていると、テストに失敗し、ファクスの送受信に問題が発生することがあります。
- プリンターをアナログ回線に接続していることを確認します。その以外の場合、ファクスの送受信はできません。 電話回線がデジタルであるかどうかを確認するには、回線に通常のアナログ電話を接続してダイヤル トーンを聞きます。 通常のダイヤル トーンが聞こえない場合は、デジタル電話用に設定された電話回線の場合があります。 プリンターをアナログ回線に接続し、ファクスの送受信を試します。
- 必ずプリンターに付属している電話コードを使用してください。 付属のコードで壁側のモジュラージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。 プリンターに付属している電話コードを差し込んだら、ファクス テストをもう一度実行します。

問題が見つかったら解決してからもう一度ファクス テストを実行して、テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。 **[ダイヤル トーン検出]** テストの失敗が続く場合は、電話会社に連絡して回線の検査を依頼してください。

「ファクス回線状態」テストに失敗した

解決方法:

- プリンターをアナログ回線に接続していることを確認します。その以外の場合、ファクスの送受信はできません。 電話回線がデジタルであるかどうかを確認するには、回線に通常のアナログ電話を接続してダイヤル トーンを聞きます。 通常のダイヤル トーンが聞こえない場合は、デジタル電話用に設定された電話回線の場合があります。 プリンターをアナログ回線に接続し、ファクスの送受信を試します。
- 電話の壁側のモジュラージャックとプリンターの接続を確認して、電話コードがしっかり接続されていることを確認してください。
- プリンターが壁側のモジュラージャックに正しく接続されていることを確認します。 プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。

- プリンターと同じ電話回線を使用している他の機器がテスト失敗の原因となっている可能性があります。 他の機器が原因になっているかどうかを確認するために、電話回線からすべての機器を外し、もう一度テストを実行します。
  - 他の機器がないときに**[ファクス回線状態テスト]**に合格した場合、1 つ以上の機器が問題の原因である可能性があります。どの機器が問題の原因であるかわかるまで、機器を一度に 1 つずつ戻し、そのつどテストを再実行します。
  - 他の機器が無くても、**[ファクス回線状態テスト]** に失敗する場合は、正常に機能している電話回線にプリンターを接続して、引き続きこのセクションのトラブルシューティング情報を調べてください。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります (スプリッターとは、壁側のモジュラージャックに接続する 2 コード コネクタです)。 スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラージャックに直接接続してください。
- 必ずプリンターに付属している電話コードを使用してください。 付属のコードで壁側のモジュラージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。 プリンターに付属している電話コードを差し込んだら、ファクス テストをもう一度実行します。

問題が見つかったら解決してからもう一度ファクス テストを実行して、テストが成功したら、プリンターでファクスを利用する準備ができています。 **[ファクス回線状態]** テストに引き続き失敗し、ファクスができない場合、電話会社に連絡して電話回線の検査を依頼してください。

ディスプレイに常に「受話器が外れています」と表示される

解決方法: 誤った種類の電話コードを使用しています。 プリンターと電話回線を接続するためにプリンター付属の電話コードを使用していることを確認してください。 プリンター付属の電話コードの長さが足りない場合、カプラーを使用して延長できます。 カプラーは、電話のアクセサリを扱っている電器店で購入できます。 自宅やオフィスで使用している通常の電話コードがもう 1 本必要になります。

解決方法: プリンターと同じ電話回線の他の機器が使用中である可能性があります。 内線電話 (同じ電話回線上にあるがプリンターには接続されていない電話) や他の機器などが使用されていないこと、また受話器が外れていないことを確認してください。 内線電話の受話器が外れている場合や、コンピューター ダイヤルアップ モデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

プリンターでファクスの送受信ができない

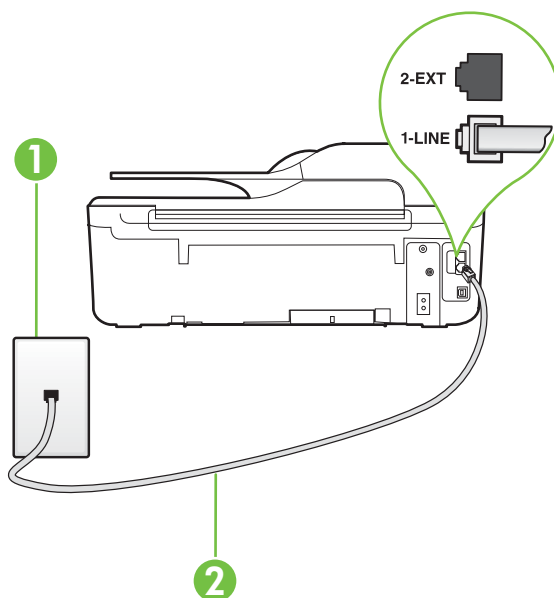
解決方法: プリンターの電源がオンであることを確認します。 プリンターのディスプレイを見てください。 ディスプレイに何も表示されず、⏻ (電源) ボタンが点灯していない場合は、プリンターの電源が入っていません。 電源ケーブルがプリンターに接続され、電源コンセントにきちんと差し込まれていることを確認します。
⏻ (電源) ボタンを押してプリンターの電源を入れます。

プリンターの電源をオンにしたら、5 分ほど待ってから、ファクスの送受信を行うようお勧めします。 電源をオンにしても、初期化中はファクスを送受信できません。

解決方法: [PC ファクス受信] または [Mac にファクス] が有効になっていると、ファクス メモリがいっぱいである場合 (プリンター メモリによって制限) ファクスの送受信ができない場合があります。

解決方法:

- プリンター付属の電話コードを使用して、壁側のモジュラージャックに接続していることを確認してください。 図に示すように、電話コードの一方の端をプリンターの後部にある 1-LINE と書か

れたポートに接続し、もう一方の端を壁側のモジュラージャックに接続します。

1	壁側のモジュラージャック
2	"1-LINE" ポート接続用にプリンター付属の電話コードを使用します

プリンター付属の電話コードの長さが足りない場合、カプラーを使用して延長できます。 カプラーは、電話のアクセサリを扱っている電器店で購入できます。 自宅やオフィスで使用している通常の電話コードがもう 1 本必要になります。

- 正常に機能する電話機と電話コードを、製品に使用している壁側のモジュラージャックに接続し、発信音の有無を確認します。 発信音が聞こえない場合、電話会社にお問い合わせください。
- プリンターと同じ電話回線の他の機器が使用中である可能性があります。 内線電話の受話器が外れている場合や、コンピューター ダイヤルアップ モデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。
- 別の処理が原因でエラーが発生していないかどうかを確認します。 ディスプレイまたはコンピューターで、問題とその解決法のエラー メッセージを確認してください。 エラーが解決するまで、ファクスの送受信をすることができません。

- 電話回線の接続ノイズが発生している可能性があります。 電話回線の音質が悪い (ノイズがある) と、ファクスの使用時に問題が発生することがあります。 電話を壁側のモジュラー ジャックに接続し、静電ノイズなどのノイズに注意して、電話線の音質をチェックしてください。 ノイズが聞こえたら、**[エラー補正モード]** (ECM) をオフにして、もう一度ファクスしてみてください。 ECM の変更方法の詳細については、エラー補正モードを設定するを参照してください。 問題が解決しない場合、電話会社に連絡してください。
- デジタル加入者線 (DSL) サービスの使用時は、DSL フィルターが接続されていることを確認してください。そうしないと、ファクスを使用することができません。 詳しくは、ケース B： DSL の環境でのプリンターのセットアップを参照してください。
- プリンターが、デジタル電話用にセットアップされた壁側のモジュラージャックに接続されていないことを確認します。 電話回線がデジタルであるかどうかを確認するには、回線に通常のアナログ電話を接続してダイヤル トーンを聞きます。 通常のダイヤル トーンが聞こえない場合は、デジタル電話用に設定された電話回線の場合があります。
- PBX (構内交換機) または ISDN コンバータ/ターミナル アダプタを使用している場合は、プリンターが正しいポートに接続され、ターミナル アダプタがお住まいの国または地域に適した種類のスイッチに設定されていることを確認してください。 詳しくは、ケース C： PBX 電話システムまたは ISDN 回線の環境でのプリンターのセットアップを参照してください。

- プリンターが DSL サービスと同じ電話回線を共有している場合、DSL モデムが正しく接地されていない可能性があります。DSL モデムが正しく接地されていない場合、電話回線にノイズが発生することがあります。 電話回線の音質が悪い (ノイズがある) と、ファクスの使用時に問題が発生することがあります。 電話機を壁側のモジュラージャックに接続して、静的ノイズなどのノイズの有無を聞き取ると、電話回線の音質を確認できます。 ノイズが聞こえる場合は、DSL モデムをオフにして、少なくとも 15 分間電力を完全に除去します。 DSL モデムをもう一度オンにして、発信音を聞いてください。

  注記 今後、電話回線で再び雑音が聞こえる場合があります。プリンターでファクスの送受信ができない場合は、この手順を繰り返してください。

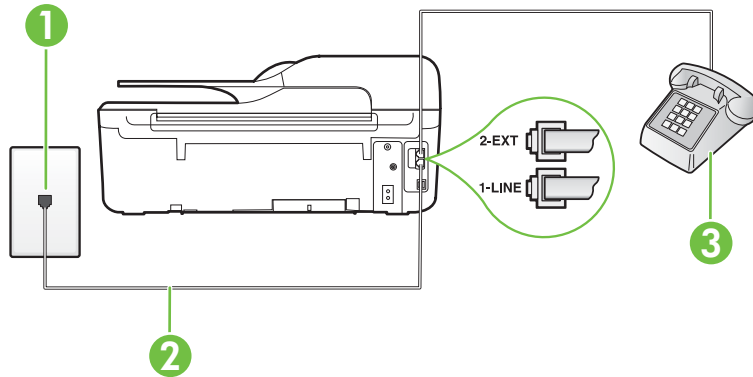
  電話回線のノイズが消えない場合、電話会社に連絡してください。 DSL モデムをオフにする方法については、DSL プロバイダにお問い合わせください。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります (スプリッターとは、壁側のモジュラージャックに接続する 2 コード コネクタです)。 スプリッターを取り除き、プリンターを壁側のモジュラージャックに直接接続してください。

プリンターでファクスを手動で送信できない

解決方法:

注記 この解決策は、プリンターに 2 線式電話コードが付属している次の国または地域にのみ適用されます。 アルゼンチン、オーストラリア、ブラジル、カナダ、チリ、中国、コロンビア、ギリシャ、インド、インドネシア、アイルランド、日本、韓国、ラテンアメリカ、マレーシア、メキシコ、フィリピン、ポーランド、ポルトガル、ロシア、サウジアラビア、シンガポール、スペイン、台湾、タイ、米国、ベネズエラ、ベトナム。

- ファクスを実行するために使用する電話機が、直接プリンターに接続されていることを確認してください。 ファクスを手動で送

信するには、図に示すように、プリンターの後部にある 2-EXT と書かれたポートに電話機を直接接続してください。

1	壁側のモジュラージャック
2	"1-LINE" ポート接続用にプリンター付属の電話コードを使用します
3	電話

- プリンターに直接接続された電話から手動でファクスを送信する場合、ファクス送信には電話機のキーパッドを使用する必要があります。 プリンターのコントロール パネルのキーパッドは使用できません。

注記　シリアル方式の電話を使用している場合、壁のプラグが接続された本体ケーブルの一番先に電話を直接接続します。

プリンターでファクスを送信できるが受信できない

解決方法:

- 着信識別サービスを使用していない場合は、プリンターの**[応答呼出し音のパターン]**機能が**[すべての呼び出し]**になっていることを確認します。 詳しくは、着信識別応答呼び出し音のパターンを変更するを参照してください。
- **[自動応答]** が **[オフ]** の場合は、手動でファクスを受信する必要があります。 そうしないと、プリンターはファクスを受信できません。 ファクスを手動で受信する方法については、ファクスの手動受信を参照してください。

- ファクスと同じ電話番号でボイス メール サービスを使用している場合は、ファクスを自動ではなく手動で受信しなければなりません。 また、受信ファクスの着信に応答するためにその場にいる必要があります。 ボイス メール サービスを使用しているときにプリンターをセットアップする方法については、ケース F： 電話とファクスとボイス メール サービスを一緒に利用するを参照してください。 ファクスを手動で受信する方法については、ファクスの手動受信を参照してください。
- プリンターと同じ電話回線上にコンピューター ダイヤルアップ モデムがある場合は、モデムに付属のソフトウェアが、ファクスを自動受信するような設定になっていないことを確認してください。 ファクスを自動受信するよう設定されたモデムは、すべての受信ファクスを受け取るため、自動的に電話回線を引き継ぐので、プリンターがファクスを受信できなくなります。
- プリンター本体と同じ電話回線上に留守番電話がある場合は、以下のいずれかの問題が発生している可能性があります。
  - 留守番電話がプリンターに対して適切にセットアップされていない。
  - 発信メッセージが長すぎる、または発信メッセージの音量が大きすぎるためにプリンターがファクス トーンを検出できず、それが原因で送信元のファクス機が切断される。
  - プリンターがファクス トーンを検出できるだけの充分な時間が、留守番電話の発信メッセージの後にない。 この問題は、デジタル留守番電話の場合に最もよく発生します。

  以下のアクションを実行すると、これらの問題が解決される場合があります。
  - ファクスと同じ電話回線で留守番電話を使用する場合、ケース I： 電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する の説明のとおり、留守番電話をプリンター本体に直接接続してください。
  - プリンターが自動的にファクスを受信するように設定されていることを確認します。 ファクスを自動的に受信するようにプリンターをセットアップする方法については、ファクスの受信を参照してください。
  - **[応答呼出し回数]**設定を留守番電話よりも多い回数に設定していることを確認します。 詳しくは、応答までの呼び出し回数を設定するを参照してください。

- ◦ 留守番電話の接続を解除し、ファクスを受信してみます。 この状態でファクスの受信に成功した場合は、留守番電話が原因である可能性があります。
- ◦ 留守番電話をもう一度接続し、発信メッセージを録音し直します。 約 10 秒の長さのメッセージを録音します。 メッセージを録音するときには、低い音量で、ゆっくりと話してください。 音声メッセージの後、沈黙した状態で 5 秒以上録音を続けます。 この沈黙時間を録音するときには、バックグラウンド ノイズが入らないよう注意します。 もう一度ファクスを受信してください。

  注記 デジタル留守番電話には､発信メッセージの最後に録音した無音部分を保持しないものもあります。 発信メッセージを再生して確認してください。

- プリンターが、留守番電話やコンピューター ダイヤルアップ モデム、マルチポート スイッチ ボックスなど、その他のタイプの電話機器と同じ電話回線を共有している場合は、ファクスの信号レベルが減衰することがあります。 スプリッターを使ったり､別のケーブルをつないで電話コードを延長しても信号レベルは低下します。 ファクスの信号レベルが低下すると､ファクスの受信に問題が発生する場合があります。

  他の機器が問題の原因となっているかどうかを確認するため、本プリンター以外の機器すべてを電話回線から取り外し、ファクスを受信してみてください。 他の機器を接続しないでファクスを正常に受信できた場合は、機器のいずれかが問題の原因になっています。 機器を 1 つずつ追加してそのたびにファクスを受信し、問題の原因となっている機器を特定してください。
- ファクス用電話番号の呼び出し音のパターンが特殊な場合 (電話会社を通じて着信識別サービスを使用している場合) は、それに合致するようにプリンターの **[応答呼出し音のパターン]**設定を確認してください。 詳しくは､着信識別応答呼び出し音のパターンを変更するを参照してください。

プリンターでファクスを受信できるが送信できない

解決方法:

- プリンターのダイヤルする速度が速すぎるか、またはダイヤルの間隔が短すぎます。 ファクス番号の途中に間隔の挿入が必要になることがあります。 たとえば、電話番号をダイヤルする前に外線にアクセスする必要がある場合、外線番号の後ろに間隔を挿入してください。 ダイヤルする番号が 95555555 で、9 が外線へのアクセス番号である場合、9-555-5555 のように間隔を挿入します。 9-555-5555. 入力するファクス番号間に一定の間隔を入れるには、ディスプレイにダッシュ記号 (**[-]**) が表示されるまで **[*]** ボタンを押します。
  ダイヤルのモニタ機能を使用してファクスを送信できます。 これにより、ダイヤル時に電話回線の音を聞くことができます。 ダイヤルのペースを設定し、ダイヤル時にプロンプトに応答できます。 詳しくは、ダイヤル モニタリングを使用してファクスを送信するを参照してください。
- ファクス送信の際に入力したファクス番号の形式が正しくないか、受信中のファクス機に問題が発生しています。 それを調べるには、電話からファクス番号をダイヤルし、ファクス トーンを聞いてみてください。 ファクス トーンが聞こえない場合は、受信側のファクス機の電源が入っていなかったり、接続されていなかったりする場合があります。また、ボイス メール サービスが、受信側の電話回線を妨害している場合もあります。 受信者に、受信側のファクス機に問題がないか確認するように依頼してください。

ファクス トーンが留守番電話に録音されている

解決方法:

- ファクスと同じ電話回線で留守番電話を使用する場合、ケース I: 電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する の説明のとおり、留守番電話をプリンター本体に直接接続してください。 HP の推奨する方法に従って留守番電話が接続されていない場合、留守番電話にファクス トーンが録音されないことがあります。
- プリンターが自動的にファクスを受信するように設定されていること、さらに **[応答呼出し回数]** 設定が正しいことを確認します。 プリンターの応答呼出し回数を、留守番電話が応答する回数よりも多く設定する必要があります。 留守番電話の応答回数と応答呼び出し回数が同じ回数に設定されていると、電話とファクスの両方が着信に応答してしまうため、ファクス トーンが留守番電話に録音されます。
- 留守番電話の呼出し回数を少なくし、サポートするプリンターの呼出し回数を最大数に設定します (呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります)。 この設定では、留守番電話が電話に応答し、プリンターが電話回線を監視します。 プリンターがファクス受信音を検出した場合、プリンターはファクスを受信します。 着信が電話の場合は、留守番電話が着信のメッセージを録音します。 詳しくは、応答までの呼び出し回数を設定するを参照してください。

プリンター付属の電話コードの長さが足りない

解決方法: プリンター付属の電話コードの長さが足りない場合、カプラーを使用して延長できます。 カプラーは、電話のアクセサリを扱っている電器店で購入できます。 自宅やオフィスで使用している通常の電話コードがもう 1 本必要になります。

ヒント プリンターに 2 線式電話コード アダプタが付属している場合、これを 4 線式電話コードと共に使用して電話コードを延長させることができます。 2 線式電話コード アダプタの使用方法については、付属のマニュアルを参照してください。

電話コードを延長するには

1. プリンターに付属の電話コードの一方の端をカプラーに、もう一方の端をプリンター本体背面の 1-LINE というラベルの付いたポートに接続します。
2. もう 1 本の電話コードを、カプラーの空いているポートと壁側のモジュラー ジャックに接続します。

カラー印刷できない

原因:　[受信ファクス印刷] オプションがオフです。

解決方法:　カラー ファクスを印刷するには、プリンターのコントロール パネルの [受信ファクス印刷] オプションがオンになっていることを確認します。

コンピューターでファクスを受信できない (PC ファクス受信および Mac にファクス)

原因:　ファクスの受信用として選択したコンピューターがオフです。

解決方法:　ファクス受信用として選択したコンピューターが常にオンであるようにしてください。

原因:　セットアップ用とファクス受信用に設定したコンピューターが異なり、いずれかの電源がオフです。

解決方法:　ファクスを受信するコンピューターがセットアップに使用したコンピューターと異なる場合、両方のコンピューターの電源が常に入っている必要があります。

原因:　[PC ファクス受信] または [Mac にファクス] が無効になっているか、コンピューターがファクスを受信するように設定されていません。

解決方法:　[PC ファクス受信] または [Mac にファクス] を有効にし、コンピューターがファクスを受信するように設定されていることを確認します。

HP ePrint と HP Web サイトの使用についての問題の解決

このセクションでは、HP ePrint と HP Web サイトの使用についての一般的な問題の解決方法について説明します。

- HP ePrint の使用についての問題の解決 (HP Officejet 4620 e-All-in-One series)
- HP Web サイトの使用についての問題の解決

HP ePrint の使用についての問題の解決 (HP Officejet 4620 e-All-in-One series)

HP ePrint を使用するときに問題が発生する場合、次の点を確認してください。

- プリンターがワイヤレス接続でインターネットに接続されていることを確認します。

  注記 プリンターが USB ケーブルを使用して接続されている場合、これらの Web 機能を使用することはできません。

- プリンターに製品の最新のアップデートがインストールされていることを確認します。 詳しくは、プリンターの更新を参照してください。
- プリンターで HP ePrint が有効になっていることを確認します。 詳しくは、プリンターのコントロール パネルを使用した HP ePrint のセットアップを参照してください。
- ネットワーク ハブ、スイッチ、またはルーターがオンになり、正しく作動していることを確認します。
- ワイヤレス ネットワークが正しく動作していることを確認します。 詳しくは、ワイヤレスの問題の解決 (HP Officejet 4620 e-All-in-One series)を参照してください。

- HP ePrint を使用している場合、以下を確認してください。
  ◦ プリンターの電子メール アドレスが正しいことを確認してください。
  ◦ "To" または "Cc" 欄に複数の電子メールが含まれる場合、ePrint サーバーは電子メールの印刷ジョブを受け付けません。 "To" 欄にお使いの HP プリンターのアドレスだけを入力してください。 その他の欄には、追加の電子メールアドレスを入力しないでください。
  ◦ 送信するドキュメントが HP ePrint 要件を満たしていることを確認します。 詳しくは、HP ePrint の仕様 (HP Officejet 4620 e-All-in-One series)を参照してください。
- お使いのネットワークでインターネットに接続するためにプロキシ設定を使用している場合は、入力しているプロキシ設定が正しいことを確認します。
  ◦ Internet Explorer、Firefox、Safari など、使用している Web ブラウザで使用されている設定を確認します。
  ◦ IT 管理者またはファイアウォールを設定した人物に確認します。
    ファイアウォールによって使用されているプロキシ設定を変更した場合は、プリンターのコントロール パネルでこれらのプロキシ設定を更新する必要があります。 これらの設定を更新しないと、HP ePrint を使用できなくなります。
    詳しくは、プリンターのコントロール パネルを使用した HP ePrint のセットアップを参照してください。

ヒント HP ePrint のセットアップと使用方法のその他のヘルプについては、ePrintCenter の Web サイト (www.eprintcenter.com) をご覧ください。

HP Web サイトの使用についての問題の解決

コンピューターから HP Web サイトを使用するときに問題が発生する場合、以下を確認してください。

- お使いのコンピューターがインターネットに接続されていることを確認します。
- Web ブラウザがシステム最小要件を満たしていることを確認します。 詳しくは、HP の Web サイトの仕様を参照してください。
- お使いの Web ブラウザーでインターネットに接続するためにプロキシ設定を使用している場合は、これらの設定をオフに設定してみてください。 詳細については、使用している Web ブラウザに付属しているマニュアルを参照してください。

ワイヤレスの問題の解決 (HP Officejet 4620 e-All-in-One series)

このセクションでは、プリンターをワイヤレス ネットワークに接続する際に発生する可能性がある問題の解決方法について説明します。

以下の解決方法を、「ワイヤレスの基本的なトラブルシューティング」の項で記載された解決方法から順に実行します。 それでも問題が解決しない場合は、「ワイヤレスの詳細なトラブルシューティング」の項で記載されている解決方法を実行してください。

- 基本的なワイヤレス通信のトラブルシューティング
- 高度なワイヤレス通信のトラブルシューティング

ヒント ワイヤレス問題のトラブルシューティングの詳細については、www.hp.com/go/wirelessprinting を参照してください。

ヒント Windows を実行しているコンピューターを使用している場合、HP は HP ホーム ネットワーク診断ユーティリティと呼ばれるツールを提供しています。これを使用すると、一部のシステムではこの情報を簡単に入手できます。 このツールを使用するには、HP Wireless Printing Center の Web サイト www.hp.com/go/wirelessprinting にアクセスし、[クイック リンク] セクションの [ネットワーク診断ユーティリティ] をクリックします。 (現時点では、このツールはすべての言語には対応していません。)

注記 問題を解決したら、問題が解決したらの指示に従ってください。

基本的なワイヤレス通信のトラブルシューティング

下記の手順を記載された順序で実行します。

手順 1 - ワイヤレス (802.11) ランプが点灯していることを確認します。

プリンターのワイヤレス ボタン近くの青いランプが点灯していない場合、ワイヤレス機能がオンになっていない可能性があります。 ワイヤレス機能をオンにするには、(ワイヤレス) ボタンを押します。 **[ワイヤレスはオフです]** というオプションがリストに表示されている場合、右側のボタンを使用して、ワイヤレス設定 を選択し、ワイヤレス：**[] [オン/オフ を選択してから オン を選択します。]**

手順 2 - ワイヤレス ネットワークのコンポーネントを再起動します。

ルーターおよびプリンターの電源をオフにしてから、最初にルーター、次にプリンターの順番で電源をオンにします。 まだ接続できない場

合、ルーター、プリンター、そしてコンピューターをオフにします。電源を再投入することで、ネットワーク通信が回復する場合があります。

手順 3 - ワイヤレス テスト レポートを実行します。

ワイヤレス ネットワークの問題に対しては、ワイヤレス テスト レポートを実行します。 ワイヤレス テスト レポート ページを印刷するには、(ワイヤレス) ボタンを押してから、右側のボタンを使用して、**[レポートの印刷]** までスクロールして選択し、**[ワイヤレス テスト レポート]** を選択します。 問題が検出された場合、問題解決に役立つ推奨する解決方法がレポートに記載されます。

ヒント ワイヤレス テスト レポートの結果、信号が弱いことが示された場合は、プリンターをワイヤレス ルーターの近くに移動してみてください。

高度なワイヤレス通信のトラブルシューティング

基本的なワイヤレス通信のトラブルシューティングで記載された解決方法を試してもまだプリンターをワイヤレス ネットワークに接続できない場合、次の解決方法を記載順に実行してください。

- ステップ 1： コンピューターがネットワークに接続されていることを確認する
- ステップ 2： プリンターがネットワークに接続されていることを確認する
- ステップ 3： ファイアウォール ソフトウェアが通信をブロックしていないかどうか確認する
- ステップ 4： プリンターがオンラインで使用可能であることを確認する
- ステップ 5： ワイヤレス対応のプリンターがデフォルトのプリンター ドライバとして設定されていることを確認する (Windows のみ)
- ステップ 6： コンピューターが仮想プライベート ネットワーク (VPN) 経由でネットワークに接続されていないことを確認する
- 問題が解決したら

ステップ 1： コンピューターがネットワークに接続されていることを確認する

コンピューターがワイヤレス ネットワークに接続されていることを確認します。 コンピューターがネットワークに接続されていないと、ネットワーク経由でプリンターを使用できません。

ワイヤレス接続の状態を確認するには

1. コンピューターのワイヤレス機能がオンになっていることを確認します。 詳細については、コンピューター付属のマニュアルを参照してください。
2. 固有のネットワーク名 (SSID) を使用しないと、お使いのワイヤレス コンピューターが、近隣で使われている別のネットワークにつながってしまう可能性があります。
   次の手順で、コンピューターが自分のネットワークにつながっているかどうかを確認することができます。

   Windows の場合

   a. **[スタート]** をクリックし、**[コントロール パネル]** をクリックし、**[ネットワーク接続]** をポイントしてから、**[ネットワークの状態]**と**[タスクの表示]** をクリックします。
      または
      [スタート] をクリックし、**[設定]** を選択し、**[コントロール パネル]** をクリックして、**[ネットワーク接続]** をダブルクリックし、**[表示]** メニューをクリックしてから **[詳細]** を選択します。
      次の手順に進んでもネットワークのダイアログ ボックスは開いておきます。
   b. 電源コードをワイヤレス ルーターから取り外します。 コンピューターの接続状態が **[未接続]** に変わるはずです。
   c. 電源コードをワイヤレス ルーターに再び差し込みます。 コンピューターの接続状態が **[接続]** に変わるはずです。

Mac OS X の場合

▲ 画面上部のメニュー バーの AirPort/Wi-Fi ステータス アイコンをクリックします。 表示されるメニューから、ワイヤレス接続がオンになっているかどうか、コンピューターがどのワイヤレス ネットワークに接続されているかを判断できます。

> **注記** Mac で ワイヤレス接続をセットアップするには、Dock の **[システム環境設定]** をクリックし、次に **[ネットワーク]** をクリックします。 詳細については、画面の [ヘルプ] ボタンをクリックします。

お使いのコンピューターをネットワークに接続できない場合、ネットワークを設定した担当者またはルーターの製造元に問い合わせてください。ルーターまたはコンピューターのハードウェアに問題がある可能性があります。

> **ヒント** インターネットへのアクセスが可能であり Windows を実行しているコンピューターを使用している場合、ネットワーク設定に役立つ HP ネットワーク アシスタント (www.hp.com/sbso/wireless/tools-setup.html?jumpid=reg_R1002_USEN) にアクセスすることもできます (この Web サイトは英語でのみご利用になれます)。

ステップ 2 : プリンターがネットワークに接続されていることを確認する

プリンターがコンピューターと同じネットワークに接続されていない場合、ネットワーク経由でプリンターを使用できません。 このセクションで説明する手順に従って、プリンターが正しいネットワークにアクティブに接続されているかどうか確認してください。

> **注記** ワイヤレス ルーターまたは Base Station で非公開の SSID を使用している場合、プリンターはネットワークを自動検出できません。

A：**プリンターがネットワークに接続されていることを確認する**

1. プリンターがワイヤレス ネットワークに接続されている場合、ネットワーク設定ページが印刷されます。 詳しくは、ネットワーク設定ページの理解 (HP Officejet 4620 e-All-in-One series)を参照してください。

2. ページが印刷されたら、ネットワーク状態と URL を確認します。

ネットワークのステータス	• ネットワーク状態が準備完了の場合、プリンターはネットワークにアクティブに接続されています。 • ネットワーク状態がオフラインの場合、プリンターはネットワークに接続されません。 ワイヤレス テスト レポートを実行して (本セクションの最初に記載された手順を使用)、画面に表示される指示に従ってください。
URL	ここで表示される URL はルーターによってプリンターに割り当てられたネットワーク アドレスです。 このアドレスは内蔵 Web サーバー (EWS) に接続する際に必要になります。

プリンターをワイヤレス ネットワークに接続する方法については、ワイヤレス通信用のプリンターのセットアップを参照してください。

B：**EWS にアクセスできるかどうか確認する**

コンピューターとプリンター両方のネットワーク接続が確立すると、これらが同一のネットワーク上にあるかどうかをプリンターの EWS にアクセスして確認することができます。 詳しくは、内蔵 Web サーバー (HP Officejet 4620 e-All-in-One series)を参照してください。

EWS にアクセスするには

1. コンピューターで EWS を開きます。 詳しくは、内蔵 Web サーバー (HP Officejet 4620 e-All-in-One series)を参照してください。

   注記 ブラウザでプロキシ サーバーを使用している場合は、EWS にアクセスする前に無効にしておいてください。

2. EWS にアクセスできる場合、プリンターをネットワーク経由で印刷などに使用してみて、ネットワークのセットアップが正しいかどうか確認します。
3. EWS にアクセスできなかったり、ネットワーク経由でまだプリンターを使用できない場合、ファイアウォールに関する次のセクションに進んでください。

ステップ 3: ファイアウォール ソフトウェアが通信をブロックしていないかどうか確認する

コンピューターとプリンターの両方が同一ネットワークに確実に接続されているのに EWS にアクセスできない場合、ファイアウォール セキュリティ ソフトウェアが通信をブロックしている可能性があります。 コンピューターで実行中のすべてのファイアウォール セキュリティ ソフトウェアを一時的にオフにしてから、EWS に再度アクセスしてください。 EWS にアクセスできたら、印刷などにプリンターを使用してみます。

EWS を開くことができ、ファイアウォールをオフにした状態でプリンターを使用する場合、コンピューターとプリンターがネットワーク上で互いに通信できるように、ファイアウォール設定を再構成する必要があります。 詳しくは、プリンターで動作するようにファイアウォール ソフトウェアを構成するを参照してください。

EWS にアクセスできるがファイアウォールをオフにしてもプリンターがまだ使用できない場合は、ファイアウォール ソフトウェアがプリンターを認識できるようにしてください。 詳細については、ファイヤーウォール ソフトウェアに付属のマニュアルを参照してください。

ステップ 4 : プリンターがオンラインで使用可能であることを確認する

HP ソフトウェアをインストールしている場合、プリンターが一時停止またはオフラインのため使用不可になっていないかどうか、コンピューターからプリンターの状態を確認することができます。

プリンターのステータスを確認するには、お使いのオペレーティングシステムの手順に従ってください。

Windows の場合

1. **[スタート]** をクリックして **[設定]** をクリックし、**[プリンタ]** または **[プリンタと FAX]** をクリックします。
   - または -
   [スタート] をクリックして **[コントロール パネル]** をクリックし、**[プリンタ]** をダブルクリックします。
2. コンピューター上のプリンターが詳細ビューに表示されていない場合は、**[表示]** メニューをクリックしてから、**[詳細]** をクリックします。
3. プリンターの状態に応じて、次のいずれかの操作を行います。
   a. プリンターが **[オフライン]** の場合、プリンターを右クリックして **[プリンタをオンラインで使用する]** をクリックします。
   b. プリンターが **[一時停止]** の場合、プリンターを右クリックして **[印刷の再開]** をクリックします。
4. ネットワーク上でプリンターを使ってみます。

Mac OS X の場合

1. Dock の **[システム環境設定]** をクリックし、**[プリントとファクス]** または **[プリントとスキャン]** をクリックします。
2. プリンターを選択して、**[プリントキューを開く]** をクリックします。
3. プリンター ジョブが保留されている場合、**[リジューム]** をクリックします。
4. プリンターが一時停止している場合は、**[プリンタのリジューム]** をクリックします。

上記の手順を実行してプリンターが使用可能になっても、使用に伴いこのような現象がまだ続く場合、ファイアウォールが妨害している可能性があります。 詳しくは、プリンターで動作するようにファイアウォール ソフトウェアを構成するを参照してください。

ネットワークを介してプリンターをまだ使用できない場合、次のセクションに進んで別の解決方法をご覧ください。

ステップ 5： ワイヤレス対応のプリンターがデフォルトのプリンター ドライバとして設定されていることを確認する (Windows のみ)

ソフトウェアを再インストールすると、インストーラーにより 2 つ目のプリンター ドライバが **[プリンタ]** または **[プリンタと FAX]** フォルダーに作成される場合があります。 プリンターに印刷または接続できない場合、正しいバージョンのプリンター ドライバがデフォルトとして設定されていることを確認します。

1. **[スタート]** をクリックして **[設定]** をクリックし、**[プリンタ]** または **[プリンタと FAX]** をクリックします。
   - または -
   [スタート] をクリックして **[コントロール パネル]** をクリックし、**[プリンタ]** をダブルクリックします。
2. **[プリンタ]** または **[プリンタと FAX]** フォルダーのプリンター ドライバのバージョンがワイヤレスで接続されているかどうかを確認してください。
   a. [プリンタ] アイコンを右クリックし、**[プロパティ]**、**[文書デフォルト]**、または **[詳細設定]** を選択します。
   b. **[ポート]** タブで、チェックマークの付いたリスト内のポートを探します。 ワイヤレスで接続されているプリンター ドライバのバージョンには、チェックマークの横にポート説明として **[HP ネットワーク再検出ポート モニタ]** と表示されています。
3. ワイヤレスで接続されているプリンター ドライバのバージョンの [プリンタ] アイコンを右クリックし、**[通常使うプリンタに設定]** を選択します。

注記 プリンターのフォルダー内に複数のアイコンがある場合、ワイヤレス接続しているプリンター ドライバの [プリンタ] アイコンを右クリックし、**[通常使うプリンタに設定]** を選択します。

ステップ 6： コンピューターが仮想プライベート ネットワーク (VPN) 経由でネットワークに接続されていないことを確認する

仮想プライベート ネットワーク (VPN) は、インターネットを使用して、組織のネットワークにリモートで安全な接続を提供するコンピューター ネットワークです。 しかし、ほとんどの VPN サービスでは、コンピューターが VPN に接続されていても、ローカル ネットワークのローカル デバイス (プリンターなど) にアクセスできません。

プリンターに接続するには、VPN から切断してください。

☼ **ヒント** VPN に接続したままプリンターを使用するには、USB ケーブルでプリンターをコンピューターに接続します。 プリンターは USB 接続とネットワーク接続を同時に使用します。

詳細については、ネットワーク管理者、またはワイヤレス ネットワークを設定した人物にお問い合わせください。

問題が解決したら

すべての問題を解決してプリンターをワイヤレス ネットワークに正常に接続した後に、使用しているオペレーティング システムに応じて次の手順を実行してください。

Windows の場合

1. コンピューターのデスクトップで、**[スタート]** をクリックし、**[プログラム]** または **[すべてのプログラム]** を選択します。次に、**[HP]** をクリックし、プリンター名を選択して、**[プリンタのセットアップとソフトウェア]** をクリックします。
2. **[新しいプリンタを接続する]** をクリックし、使用する接続タイプを選択します。

Mac OS X の場合

1. HP Utility を開きます。 詳しくは、HP Utility (Mac OS X)を参照してください。
2. ツールバーで **[アプリケーション]** アイコンをクリックし、**[HP セットアップ アシスタント]** をダブルクリックして、画面の指示に従います。

プリンターで動作するようにファイアウォール ソフトウェアを構成する

コンピューターでパーソナル ファイアウォールなどのセキュリティ ソフトウェアが動作していると、プリンターとコンピューター間のネットワーク通信がブロックされることがあります。

このような場合、次のような問題が発生します。

- HP ソフトウェアのインストール中にプリンターが見つからない
- 印刷できない、印刷待ちのジョブが残ったり、プリンターがオフラインになる
- スキャン通信エラーまたはスキャナーがビジー状態というメッセージが表示される
- コンピューターでプリンターの状態を確認できない

ファイアウォールにより､プリンターがネットワーク上のコンピューターに自分の場所を知らせることができていない可能性があります。

Windows を実行しているコンピューターで HP ソフトウェアを使用しており､プリンターがネットワーク接続されているのにインストール中にプリンターを検出できない場合､または HP ソフトウェアが正しくインストールされているのに問題が発生した場合は､以下を確認してください。

- HP ソフトウェアをインストールした直後であれば､コンピューターとプリンターの電源をオフにしてから、もう一度オンにしてみます。
- セキュリティ ソフトウェアを最新の状態に保ちます。 多くのセキュリティ ソフトウェア ベンダーが、既知の問題を修正し、新しいセキュリティ上の脅威に対する最新の防護策を提供するアップデートを提供しています。
- ファイアウォールのセキュリティ設定に「高」､「中」､「低」がある場合、コンピューターをネットワークに接続するときにはこの設定を「中」にします。
- ファイアウォール設定をデフォルトから変更した場合は、デフォルトの設定に戻します。
- ファイアウォールに「信頼済みゾーン」と呼ばれる設定がある場合、コンピューターをネットワークに接続するときにはその設定を使用します。
- ファイアウォールに「警告メッセージを表示しない」ための設定がある場合、設定を無効にする必要があります。 HP ソフトウェアをインストールし、HP プリンターを使用する場合､「許容」､「許可」､「ブロック解除」といったオプションのあるファイアウォール ソフトウェアからの警告メッセージが表示されることがあります。 アラートを発生する HP ソフトウェアを許可する必要があります。 また、アラートに「このアクションを記憶する」や「これに対するルールを作成する」などの選択肢がある場合、それを選択します。 これにより、ファイアウォールはネットワーク上で信頼できるデバイスを学習します。
- コンピューター上で複数のファイアウォールを同時に有効にしないでください。 たとえば、Windows オペレーティング システムの Windows ファイアウォールとサードパーティ製のファイアウォールの両方を同時に有効にしている場合があります。 複数のファイアウォールを同時に有効にすると、コンピューターの安全性は強化されず、問題の原因となります。

プリンターをパーソナル ファイアウォール ソフトウェアと一緒に使用する方法の詳細については、www.hp.com/go/wirelessprinting にアクセ

スし、**[トラブルシューティングに役立つ情報]** セクションで **[ファイアウォール ヘルプ]** をクリックしてください。

注記 現時点では、このサイトの一部は英語版のみです。

プリンターの管理に関する問題の解決 (HP Officejet 4620 e-All-in-One series)

このセクションは､プリンター管理に関する共通の問題へのソリューションを示します。 このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- 内蔵 Web サーバーを開けない

注記 内蔵 Web サーバーを使用するには、プリンターをワイヤレス接続でネットワークに接続する必要があります。 プリンターとコンピューターが USB ケーブルで接続されている場合は内蔵 Web サーバーを使用できません。

ヒント プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティについては､HP オンライン サポートの Web サイト www.hp.com/go/customercare をご覧ください。

内蔵 Web サーバーを開けない

ネットワーク設定の確認

- 電話コードまたはクロスオーバー ケーブルを使用してプリンターをネットワークに接続していないことを確認します。
- ネットワーク ケーブルがプリンター本体にしっかりと接続されていることを確認します。
- ネットワーク ハブ、スイッチ、またはルーターがオンになり、正しく作動していることを確認します。

コンピューターの確認

お使いのコンピューターがネットワークに接続されていることを確認します。

注記 EWS を使用するには、プリンターをネットワークに接続する必要があります。 プリンターとコンピューターが USB ケーブルで接続されている場合は内蔵 Web サーバーを使用できません。

Web ブラウザの確認

- Web ブラウザがシステム最小要件を満たしていることを確認します。 詳しくは、内蔵 Web サーバーの仕様を参照してください。
- お使いの Web ブラウザでインターネットに接続するためにプロキシ設定を使用している場合は、これらの設定をオフに設定してみてください。 詳細については、使用している Web ブラウザで使用可能なマニュアルを参照してください。
- お使いの Web ブラウザで JavaScript と cookies が有効になっていることを確認してください。 詳細については、使用している Web ブラウザで使用可能なマニュアルを参照してください。

プリンターの IP アドレスの確認

- プリンターの IP アドレスを確認するには、ネットワーク設定ページを印刷して IP アドレスを取得します。 (ワイヤレス) ボタンを押してから、右側のボタンを使用して、**[レポートの印刷]** までスクロールして選択し、**[ネットワーク設定ページ]** を選択します。
- コマンド プロンプト (Windows) またはネットワーク ユーティリティ (Mac OS X) から、プリンターの IP アドレスを使用して PING コマンドを実行します。 (ネットワーク ユーティリティは、ハードディスクのトップ レベルにある **[アプリケーション]** フォルダー内の **[ユーティリティ]** フォルダーに存在します。)

  例えば、IP アドレスが 123.123.123.123 の場合、以下をコマンド プロンプトに入力します (Windows)。

  C:\Ping 123.123.123.123

  または

  ネットワーク ユーティリティ (Mac OS X) で、**[Ping]** タブをクリックし、ボックスに 123.123.123.123 を入力して、**[Ping]** をクリックします。

  応答が表示された場合、IP アドレスは正しいということです。 タイムアウト応答が表示された場合は、IP アドレスが間違っています。

ヒント Windows を実行しているコンピューターを使用している場合、HP オンライン サポート Web サイト www.hp.com/go/customercare にアクセスしてください。 この Web サイトには、プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されています。

インストール時の問題のトラブルシューティング

以下のトピックに示されている方法で問題が解決しない場合は、HP サポート を参照して HP にサポートを依頼してください。

💡 **ヒント** プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティについては、HP オンライン サポートの Web サイト www.hp.com/go/customercare をご覧ください。

- ハードウェアのインストールに関する提案
- HP ソフトウェアのインストールに関する提案
- ネットワークの問題の解決 (HP Officejet 4620 e-All-in-One series)

ハードウェアのインストールに関する提案

プリンターを確認する

- プリンターの外部および内部からすべての梱包材や梱包用テープが取り外されていることを確認します。
- プリンターに用紙がセットされていることを確認します。
- 準備完了ランプが点灯している以外、点灯または点滅しているランプがないことを確認します。 注意ランプが点滅している場合は、プリンターのコントロール パネルに表示されているメッセージを確認してください。

ハードウェアの接続状態を確認する

- 使用しているコードやケーブルが良好な状態であることを確認します。
- プリンターが電源コードでコンセントにしっかりと接続されていることを確認します。

インク カートリッジを確認する

すべてのインク カートリッジが、色分けされたスロットに正しくしっかりと装着されていることを確認します。 正しく装着されているインク カートリッジは、軽く引っ張っても動きません。 プリンターは、すべてのインク カートリッジが取り付けられていないと機能できません。

HP ソフトウェアのインストールに関する提案

コンピューター システムを確認する

- コンピューターで、サポートされている OS のいずれかが実行されていることを確認します。 詳しくは、システムの要件を参照してください。
- コンピューターが少なくともシステムの最小要件を満たしていることを確認します。 詳しくは、システムの要件を参照してください。

- Windows を実行しているコンピューターを使用している場合、Windows のデバイス マネージャーで、USB ドライバが無効にされていないことを確認します。
- コンピューターで Windows を実行していて､コンピューターがプリンターを検知できない場合は、アンインストール ユーティリティ (インストール CD の util\ccc\uninstall.bat) を実行してプリンター ドライバの完全なアンインストールを実行します。 コンピューターを再起動し、プリンター ドライバを再インストールします。

インストールの準備

- オペレーティング システムに対応した HP ソフトウェアが収録されているインストール CD を使用します。
- HP ソフトウェアをインストールする前に､それ以外のプログラムがすべて終了していることを確認します。
- 入力した CD-ROM ドライブへのパスが認識されない場合は､正しいドライブ名を指定していることを確認します。
- CD-ROM ドライブのインストール CD を認識できない場合は、インストール CD が破損していないかどうか調べます。 プリンター ドライバは､HP Web サイト (www.hp.com/go/customercare) からダウンロードできます。 この Web サイトには、プリンターに関する多くの一般的な問題の解決に役立つ情報とユーティリティが用意されています。

注記 問題を修正した後、インストール プログラムを再度実行します。

ネットワークの問題の解決 (HP Officejet 4620 e-All-in-One series)

一般的なネットワーク トラブルシューティング

- HP ソフトウェアをインストールできない場合は、以下を確認します :
  - コンピューターとプリンターにすべてのケーブルがしっかりと接続されている。
  - ネットワークが使用できる状態で、ネットワーク ハブ、スイッチ、またはルーターがオンになっている。
  - Windows を実行しているコンピューターで､ウィルス保護プログラム、スパイウェア保護プログラム、ファイアウォールを含むあらゆるアプリケーションが終了しているか、または無効にされている。

- ◦ プリンターを使用するコンピューターと同じサブネット上にプリンターがインストールされている。
  ◦ インストール プログラムがプリンターを検知できない場合は、ネットワーク設定ページを印刷してインストール プログラムに IP アドレスを手動で入力します。 詳しくは、ネットワーク設定ページの理解 (HP Officejet 4620 e-All-in-One series)を参照してください。
- Windows を実行中のコンピューターを使用している場合は、プリンター ドライバに作成されたネットワーク ポートがプリンターの IP アドレスと一致していることを確認します。
  ◦ プリンターのネットワーク設定ページを印刷します。 詳しくは、ネットワーク設定ページの理解 (HP Officejet 4620 e-All-in-One series)を参照してください。
  ◦ **[スタート]** をクリックして、**[プリンタ]** または **[プリンタと FAX]** をクリックします。
    - または -
    [スタート] をクリックして **[コントロール パネル]** をクリックし、**[プリンタ]** をダブルクリックします。
  ◦ [プリンタ] アイコンを右クリックして **[プロパティ]** をクリックしてから **[ポート]** タブをクリックします。
  ◦ プリンターの TCP/IP ポートを選択し、**[ポートの構成]** をクリックします。
  ◦ ダイアログ ボックスに表示された IP アドレスを比較し、ネットワーク設定ページに表示された IP アドレスと一致することを確認します。 IP アドレスが一致しない場合は、ネットワーク設定ページのアドレスと一致するようダイアログ ボックスの IP アドレスを変更します。
  ◦ **[OK]** を 2 回クリックして設定を保存し、ダイアログ ボックスを終了します。

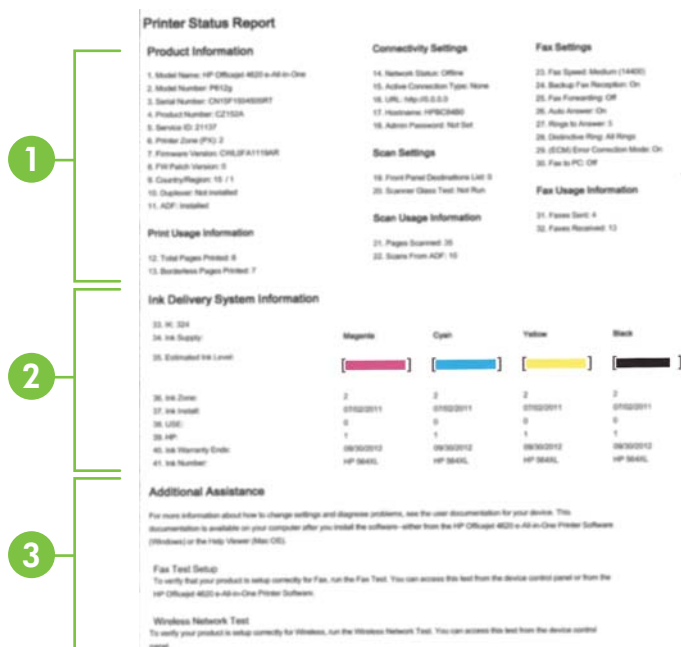
プリンターのネットワーク設定をリセットするには

1. (ワイヤレス) ボタンを押してから、右側のボタンを使用して、**[ワイヤレス設定]** までスクロールして選択し、**[デフォルトに戻す]** を選択してから **[はい]** を選択します。 デフォルトのネットワークに戻ったことを知らせるメッセージが表示されます。
2. (セットアップ) ボタンを押してから、右側のボタンを使用して、**[レポート]** までスクロールして選択し、**[ネットワーク設定ページ]** を選択してネットワーク設定ページを印刷し、ネットワーク設定がリセットされたことを確認します。

プリンター ステータス レポートについて

プリンター ステータス レポートを使用して、現在のプリンター情報およびインク カートリッジの状態を表示します。 プリンター ステータス レポートは、プリンターの問題のトラブルシューティングに役立てることもできます。

プリンター ステータス レポートには、最新イベントのログも含まれます。

HP に問い合わせるとき、事前にプリンター ステータス レポートを印刷しておくと、問題の解決に役立ちます。

1. **プリンター情報**： プリンター情報 (プリンター名、モデル番号、シリアル番号、ファームウェア バージョン番号など) およびトレイとアクセサリごとの印刷枚数を表示します。
2. **インク供給システム情報**：インク カートリッジの推定インクレベル (グラフィックスによって表示)、パーツ番号、および保証有効期限が表示されます。

   注記 インクレベルの警告機能とインジケーターは、推定インク レベルを表示します。 インク残量が少ないという警告メッセージが表示されたら、印刷が滞らないよう、交換用のプリント カートリッジを準備してください。 印刷品質が使用に耐えないレベルに達するまでカートリッジを交換する必要はありません。

   ---

3. **追加情報**： プリンターの詳細の入手先、およびファクス テキストの設定方法とワイヤレス テスト レポートの実行方法に関する情報が提供されます。

プリンター ステータス レポートを印刷するには

[ホーム] 画面で (セットアップ) ボタンを押します。 右側のボタンを使用して、**[レポート]** までスクロールして選択してから、**[プリンタ ステータス レポート]** を選択します。

ネットワーク設定ページの理解 (HP Officejet 4620 e-All-in-One series)

プリンターをネットワークに接続すると、ネットワーク設定ページを印刷してプリンターのネットワーク設定を確認できます。 ネットワーク接続に関する問題の解決に役立てるために、ネットワーク設定ページを使用できます。 HP に問い合わせるとき、事前にこのページを印刷しておくと、問題の解決に役立ちます。

プリンターのコントロール パネルからネットワーク設定ページを印刷するには

[ホーム] 画面で (セットアップ) ボタンを押します。 右側のボタンを使用して、**[レポート]** までスクロールして選択してから、**[ネットワーク設定ページ]** を選択します。

HP Network Configuration Page

General Information

Network Status	Offline
Active Connection Type	None
URL(s) for Embedded Web Server	http://0.0.0.0
Firmware Revision	CWL0FA1119AR
Hostname	HPBC84B0
Serial Number	CN15F1504505RT

802.11 Wireless

Hardware Address (MAC)	2c:27:d7:bc:84:b0
Status	Disabled
Communication Mode	Infrastructure
Network Name (SSID)	Not Set

Port 9100

Status	Enabled

Bonjour

Status	Enabled
Service Name	Officejet 4620 series [BC84B0]

SLP

Status	Enabled

Microsoft Web Services

WS Discovery	
Status	Enabled
WS Print	
Status	Enabled

IPP

Status	Enabled

1. **一般情報**： ネットワークの現在の状態とアクティブな接続タイプに関する情報と、内蔵 Web サーバーの URL などのそれ以外の情報が表示されます。
2. **802.11 ワイヤレス**：ホスト名、IP アドレス、サブネット マスク、デフォルト ゲートウェイ、サーバーなどのワイヤレス ネットワーク接続に関する情報が表示されます。
3. **その他**：より詳細なネットワーク設定に関する情報が表示されます。
   - **ポート 9100**： プリンターでは、TCP ポート 9100 経由の Raw IP 印刷がサポートされています。プリンターにある HP 独自のこの TCP/IP ポートは、印刷用のデフォルト ポートです。 このポートには、HP ソフトウェアからアクセスします (例：HP Standard Port)。
   - **IPP**： IPP (Internet Printing Protocol) は、リモート印刷の標準ネットワーク プロトコルです。 他のリモート IP ベース プロトコルと異なり、IPP ではアクセス制御、認証、暗号化がサポートされるため、よりセキュリティの強化された印刷が可能です。

- **Bonjour**： Bonjour サービス (mDNS (Multicast Domain Name System) を使用) は主に、従来の DNS サーバーが使用されていない小規模なネットワークで (UDP ポート 5353 を介した) IP アドレスと名前の解決に使用されます。
- **SLP**： SLP (Service Location Protocol) はインターネットの標準的なネットワーク プロトコルで、ネットワーク アプリケーションがエンタープライズ ネットワークのネットワーク サービスの存在、位置、および構成を発見するようにフレームワークを提供します。 このプロトコルは、プリンター、Web サーバー、ファクス機、ビデオ カメラ、ファイル システム、バックアップ デバイス (テープ ドライブ)、データベース、ディレクトリ、メール サーバ、カレンダーなどのネットワーク リソースの検出と使用を単純化します。
- **Microsoft Web Services**： プリンターでサポートされている Microsoft Web Services Dynamic Discovery (WS Discovery) プロトコルまたは Microsoft Web Services for Devices (WSD) Print サービスの有効/無効を切り替えます。 使用されていない印刷サービスを無効にし、それらのサービスからのアクセスを遮断します。

注記 WS Discovery と WSD Print の詳細については、www.microsoft.com を参照してください。

HP ソフトウェアのアンインストールと再インストール

インストールが不完全な場合、または HP ソフトウェア インストール画面で指示される前に USB ケーブルをコンピューターに接続した場合は、プリンター付属の HP ソフトウェアをアンインストールしてから再インストールする必要があります。 プリンターのアプリケーション ファイルをコンピューターから単に削除するだけでは不十分です。

Windows コンピューターからアンインストールするには：

1. コンピューターのデスクトップで、**[スタート]** をクリックし、**[設定]** を選択し、**[コントロール パネル]** をクリックして、**[プログラムの追加と削除]** をクリックします。
   - または -
   [スタート] をクリックして **[コントロール パネル]** をクリックし、**[プログラムと機能]** をダブルクリックします。
2. プリンター名を選択して、**[変更と削除]** または **[アンインストールと変更]** をクリックします。
   画面上の指示に従って操作してください。

3. お使いのコンピューターからプリンターの接続を解除します。
4. コンピューターを再起動します。

> **注記** 重要なことは、コンピューターを再起動する前にプリンターの接続を解除することです。 HP ソフトウェアの再インストールが完了するまでプリンターをコンピューターに接続しないでください。

5. コンピューターの CD ドライブに HP ソフトウェア CD を挿入し、セットアップ プログラムを起動します。
6. 画面上の指示に従って操作してください。

Macintosh コンピューター上でソフトウェアをアンインストールするには：

1. **[HP アンインストーラ]** アイコン (ハードディスクのトップ レベルにある **[アプリケーション]** フォルダー内の **[Hewlett-Packard]** フォルダーに存在) をダブルクリックし、**[続行]** をクリックします。
2. 画面の指示に従って適切な管理者の名前とパスワードを入力し、**[OK]** をクリックします。
3. 画面上の指示に従って操作してください。
4. **[HP アンインストーラ]** が完了したら、コンピューターを再起動します。

プリントヘッドのメンテナンス

印刷時に問題が発生した場合は、プリントヘッドに問題がある可能性があります。 次のセクションで書かれた手順は、印刷品質を改善するために指示された場合のみ実行してください。

不必要な調整やクリーニングは、インクを無駄に使い、カートリッジの寿命を縮めます。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- プリントヘッドをクリーニングする
- プリントヘッドの調整
- 印刷品質レポートの印刷と評価

プリントヘッドをクリーニングする

印刷した出力に縞模様が見られたり、間違った色や欠けた色がある場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。

クリーニングは、2 段階で行われます。 各段階は 2 分程続き、この間、1 枚の紙とインクを使用します。インクの使用量は段階を追うごとに増えていきます。 各段階の後、印刷ページの品質を確認してください。 印刷品質が満足できるレベルでなかった場合のみ、クリーニングの次の段階を開始するようにしてください。

この両段階のクリーニングを実行しても印刷品質が改善されない場合は、プリンターの調整を行ってください。 クリーニングと調整によっても印刷品質の問題が解決しない場合は、HP サポートに連絡してください。 詳しくは、HP サポートを参照してください。

注記 クリーニングにはインクが使用されるため、プリントヘッドのクリーニングは必要な場合しか行わないでください。 クリーニングには数分かかります。 処理中に雑音が発生することがあります。 プリントヘッドをクリーニングする前に、用紙がセットされていることを確認してください。 詳しくは、メディアのセットを参照してください。

プリンターの電源を正しくオフにしないと、印刷品質問題が発生する可能性があります。 詳しくは、プリンターの電源を切るを参照してください。

コントロール パネルからプリントヘッドをクリーニングするには

1. メイン給紙トレイに、レター、A4、またはリーガル サイズの未使用の白い普通紙をセットします。 詳しくは、標準サイズの用紙のセットを参照してください。
2. [ホーム] 画面で (セットアップ) ボタンを押します。
3. 右側のボタンを使用して、**[ツール]** までスクロールして選択してから、**[プリントヘッドのクリーニング]** を選択します。

ツールボックスからプリントヘッドをクリーニングするには (Windows の場合)

1. メイン給紙トレイに、レター、A4、またはリーガル サイズの未使用の白い普通紙をセットします。 詳しくは、標準サイズの用紙のセットを参照してください。
2. ツールボックスを開きます。 詳しくは、ツールボックスを開くを参照してください。
3. **[プリンタ サービス]** タブで、**[プリントヘッドのクリーニング]** の左にあるアイコンをクリックします。
4. 画面上の指示に従って操作してください。

HP Utility からプリントヘッドをクリーニングするには (Mac OS X の場合)

1. メイン給紙トレイに、レター、A4、またはリーガル サイズの未使用の白い普通紙をセットします。 詳しくは、標準サイズの用紙のセットを参照してください。
2. HP Utility を開きます。 詳しくは、HP Utility (Mac OS X)を参照してください。
3. **[情報とサポート]** セクションで、**[プリントヘッドのクリーニング]** をクリックします。
4. **[クリーニング]** をクリックして画面上の指示に従います。

内蔵 Web サーバー (EWS) からプリントヘッドをクリーニングするには

1. メイン給紙トレイに、レター、A4、またはリーガル サイズの未使用の白い普通紙をセットします。 詳しくは、標準サイズの用紙のセットを参照してください。
2. EWS を開きます。 詳しくは、内蔵 Web サーバーを開くにはを参照してください。
3. **[ツール]** タブをクリックし、**[Utilities]** セクションの **[印刷品質ツールボックス]** をクリックします。
4. **[プリントヘッドのクリーニング]** をクリックしてから、画面の指示に従います。

プリントヘッドの調整

プリンターは初期設定の際、自動的にプリントヘッドの位置調整を行います。

この機能は、プリンター ステータス レポートでカラー ブロックに筋や白線が表示されたとき、または印刷品質に問題があるときに使用してください。

コントロール パネルからプリントヘッドを調整するには

1. メイン給紙トレイに、レター、A4、またはリーガル サイズの未使用の白い普通紙をセットします。 詳しくは、標準サイズの用紙のセットを参照してください。
2. [ホーム] 画面で 🔧 (セットアップ) ボタンを押します。
3. 右側のボタンを使用して、**[ツール]** までスクロールして選択してから、**[プリンタの調整]** を選択します。

ツールボックスからプリントヘッドを調整するには (Windows の場合)

1. メイン給紙トレイに、レター、A4、またはリーガル サイズの未使用の白い普通紙をセットします。 詳しくは、標準サイズの用紙のセットを参照してください。
2. ツールボックスを開きます。 詳しくは、ツールボックスを開くを参照してください。
3. **[プリンタ サービス]** タブで、**[プリントヘッドの調整]** の左にあるアイコンをクリックします。
4. 画面上の指示に従って操作してください。

HP Utility からプリントヘッドを調整するには (Mac OS X の場合)

1. メイン給紙トレイに、レター、A4、またはリーガル サイズの未使用の白い普通紙をセットします。 詳しくは、標準サイズの用紙のセットを参照してください。
2. HP Utility を開きます。 詳しくは、HP Utility (Mac OS X)を参照してください。
3. **[情報とサポート]** セクションの **[プリントヘッドの調整]** をクリックします。
4. **[位置調整]** をクリックして画面上の指示に従います。

内蔵 Web サーバー (EWS) からプリントヘッドを調整するには

1. メイン給紙トレイに、レター、A4、またはリーガル サイズの未使用の白い普通紙をセットします。 詳しくは、標準サイズの用紙のセットを参照してください。
2. EWS を開きます。 詳しくは、内蔵 Web サーバーを開くにはを参照してください。
3. **[ツール]** タブをクリックし、**[Utilities]** セクションの **[印刷品質ツールボックス]** をクリックします。
4. **[プリントヘッドの調整]** をクリックし、画面の指示に従います。

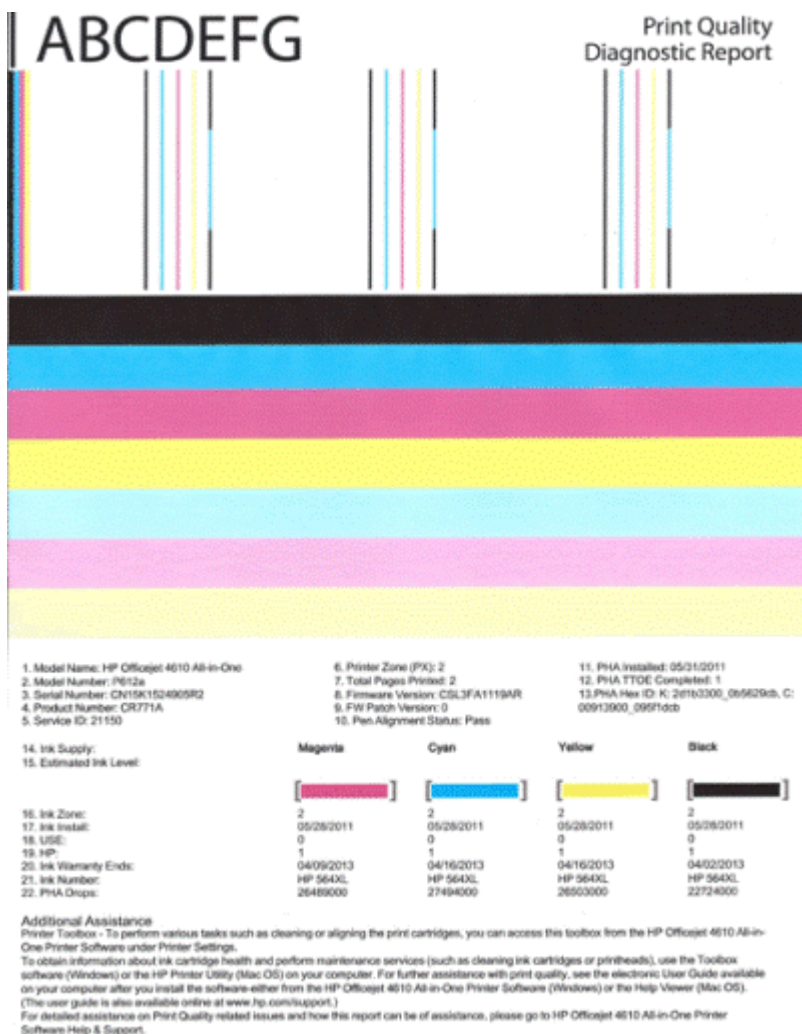
印刷品質レポートの印刷と評価

印刷品質の問題の原因は、以下をはじめとするさまざまな原因が考えられます。ソフトウェアの設定、画質の悪い画像ファイル、印刷システムそれ自身。印刷の質に不満がある場合は、印刷品質ページを印刷すると、印刷システムが正常に機能しているかどうかを簡単に判断できます。

この項では、以下の項目について説明します。

- 印刷品質レポートを印刷するには
- 印刷品質ページを評価するには

印刷品質レポートを印刷するには

- **コントロール パネル** : [ホーム] 画面で 🔧 (セットアップ) ボタンを押します。 右側のボタンを使用して、**[レポート]** までスクロールして選択してから、**[印刷品質レポート]** を選択します。
- **内蔵 Web サーバー** : **[ツール]** タブをクリックし、**[ユーティリティ]** の下で **[印刷品質ツールボックス]** をクリックし、**[印刷品質レポート]** ボタンをクリックします。 (HP Officejet 4620 e-All-in-One series)
- **HP Utility (Mac OS X)** : **[情報とサポート]** セクションで、**[印刷品質診断]** をクリックし、**[プリント]** をクリックします。

印刷品質ページを評価するには

この項では、以下の項目について説明します。

- インク レベル
- 良いカラー バー
- ギザギザ、不規則な縞模様、または色の薄いバー
- バーの規則的な白い縞模様
- バーの色が均一でない
- 大きなフォントのモノクロの文字
- 調整パターン
- 不具合が見られない場合

インク レベル

▲ インク レベル インジケーターを確認してください。 バー レベル インジケーターのいずれかが少なくなっている場合、そのインク カートリッジを交換する必要があります。

> **注記** インク レベルの警告およびインジケーターは、交換用インクを用意できるよう情報を提供します。インクの警告メッセージが表示されたら、印刷できなくなる前に交換用のプリント カートリッジを準備してください。印刷品質が使用に耐えないレベルに達するまでインク カートリッジを交換する必要はありません。

良いカラー バー

カラー バーの良い例	7 本のバーすべてが塗りつぶされ、縁が鮮明で、均一な色がページ全体に広がっていれば、プリンターは正しく動作しています。

▲ ページの中央にあるカラー バーを見ます。カラー バーは 7 本あるはずです。カラー バーは縁が鮮明でなければなりません。塗りつぶされていなければなりません (白や他の色の縞模様がない)。色が全体的に均一でなければなりません。
プリンターのインク カートリッジに対応するバーは、次のとおりです。

部分	カートリッジの色
1	黒インク カートリッジ
2	インク カートリッジ シアン

部分	カートリッジの色
3	インク カートリッジ マゼンタ
4	インク カートリッジ イエロー

ギザギザ、不規則な縞模様、または色の薄いバー

カラー バーの悪い例	一番上のバーに不規則な縞模様があるか、または色が薄くなっています。

カラー バーの悪い例	一番上の黒いバーの一端にギザギザがあります。

いずれかのバーがギザギザ、不規則な縞模様、または薄い場合は、次の手順を実行します。

1. インク カートリッジにインクがあることを確認します。
2. 縞模様のバーに対応するカートリッジを取り外し、正しくインクが排出されていることを確認します。詳しくは、インク カートリッジの交換を参照してください。
3. カートリッジを装着し直し、すべてのカートリッジのラッチが正しくかかっていることを確認します。 詳しくは、インク カートリッジの交換を参照してください。

4. プリントヘッドをクリーニングします。 詳しくは、プリントヘッドをクリーニングするを参照してください。
5. 別の印刷品質レポートを印刷するか、印刷品質レポートを再印刷してみます。まだ問題が発生していて、クリーニングで改善しそうであれば、再度クリーニングします。
6. クリーニングしても問題が解決しない場合は、ギザギザのバーに対応するカートリッジを交換します。
7. インク カートリッジを交換しても解決しない場合は、HP に連絡してください。プリンターの点検が必要です。 HP への連絡方法の詳細については、HP サポートを参照してください。

印刷品質レポートのギザギザのバーの問題が発生するのを防ぐには :

- 開封したインク カートリッジをプリンターから取り外したまま、長時間放置しないでください。
- 新しいカートリッジの取り付け準備が整うまで、古いカートリッジを取り外さないでください。

バーの規則的な白い縞模様

いずれかのカラー バーに規則的に白い縞模様がある場合は、次の手順を実行します。

白い縞模様	印刷品質バーに白い縞模様があります。

1. 印刷品質診断レポートに **[PHA TTOE = 0]** と表示されている場合は、プリンターを調整します。詳細は、プリントヘッドの調整を参照してください。
2. [PHA TTOE] が 0 でない場合は、調整では解決しません。プリントヘッドをクリーニングします。詳細は、プリントヘッドをクリーニングするを参照してください。
3. 別の印刷品質レポートを印刷します。 まだ縞模様があるが改善して見える場合は、もう 1 回クリーニングします。 縞模様が悪化した場合は、HP に連絡してください。プリンターの点検が必要です。 HP への連絡方法の詳細については、HP サポートを参照してください。

バーの色が均一でない

印刷品質レポートの均一でないバー	バーに濃淡があります。

いずれかのカラー バーが均一でない場合は、次の手順を実行します。

1. 最近高度が高い場所に移動した場合は、プリントヘッドのクリーニングを行います。
2. プリンターを最近移動していない場合は、別の印刷品質レポートを印刷してみます。この方がプリントヘッドのクリーニングより使用するインクは少ないですが、効果がなければクリーニングしてください。
3. 印刷品質レポートを再度印刷します。 色が改善して見える場合は、クリーニングを続行します。 色が悪化した場合は、HP に連絡してください。プリンターの点検が必要です。 HP への連絡方法の詳細については、HP サポートを参照してください。

大きなフォントのモノクロの文字

カラー ブロックの上の大きなフォントの文字を見ます。 **[I ABCDEFG]** 文字は、シャープで鮮明でなければなりません。 文字がギ

ザギザになっている場合は、プリンターを調整します。 縞模様やインクの染みがある場合は、プリントヘッドをクリーニングします。 詳しくは、プリントヘッドをクリーニングするを参照してください。

I ABCDEFG

大きなフォント タイプの良い例	文字がシャープで鮮明であれば、プリンターは正しく動作しています。

I ABCDEFG

大きなフォント タイプの悪い例	文字がギザギザになっている場合は、プリンターを調整します。

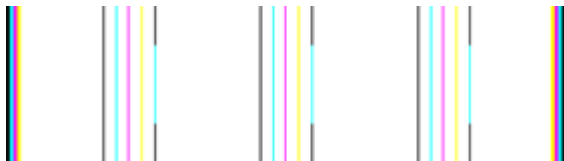
I ABCDEFG

大きなフォント タイプの悪い例	文字がにじんでいる場合は、プリントヘッドをクリーニングし、用紙が丸まっていないことを確認します。すべての用紙は繰り返し封のできるビニール袋に入れて、丸まらないように平らな場所で保管してください。

I ABCDEFG

大きなフォント タイプの悪い例	文字の一端にギザギザがある場合は、プリントヘッドをクリーニングします。新しい黒カートリッジを取り付けた直後にこの不具合が生じた場合は、プリンターの通常の自動メンテナンスで、1 日程度で解決する場合があります。この方がプリントヘッドのクリーニングより使用するインクが少なくてすみます。

調整パターン

カラー バーと大きなフォントの文字に問題がなければ、インク カートリッジは空ではありません。カラー バーのすぐ上にある調整パターンを見てください。

調整パターンの良い例	線が真っ直ぐです。

調整パターンの悪い例	線がギザギザになっている場合は、プリンターを調整してください。 調整しても問題が解決しない場合は、HP に連絡してください。 HP への連絡方法の詳細については、HP サポートを参照してください。

不具合が見られない場合

印刷品質レポートに不具合を示す情報がなければ､印刷システムは正常に機能しています。サプライ品とプリンターは正しく機能しているので､交換や修理に出す必要はありません。印刷品質にまだ問題がある場合、さらに次の項目を確認してください。

- 用紙を確認する。
- 印刷設定を確認する。
- 画像の解像度が十分かどうか確認する。
- 問題が印刷物のある決まった側に発生する場合､HP ソフトウェアまたはその他のソフトウェア アプリケーションを使用して画像を 180 度回転してみます。回転してみると問題が起きない場合があります。

紙詰まりの解消

印刷中にメディアが詰まることがよくあります。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

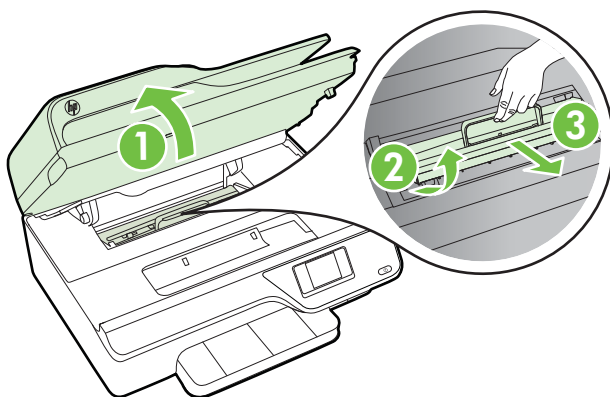
• 紙詰まりの解消
• 紙詰まりの防止

紙詰まりの解消

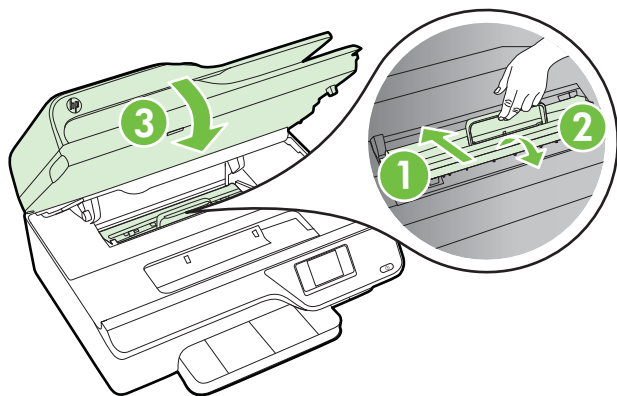
紙詰まりは、プリンター内部か、または ADF で発生します。

紙詰まりを解消するには、次の手順を実行します。

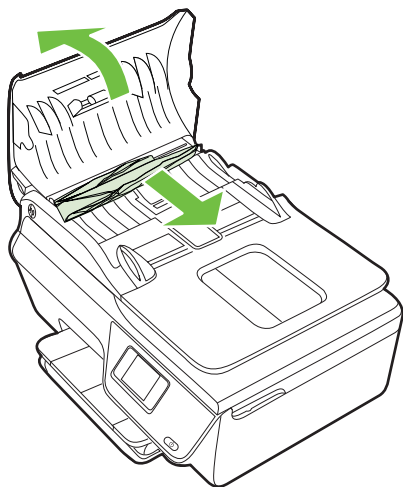
プリンター内部の紙詰まりを解消するには

1. すべてのメディアを排紙トレイから取り除きます。
2. インク カートリッジのアクセス ドアを開き、プリンター内のカバーを取り外します。

3. プリンター内部に詰まったメディアを見つけ、両手でつかんで手前に引きます。

⚠ **注意** ローラーから引き出している途中に用紙が破れてしまった場合、ローラーとホイールを点検して、プリンター本体の中に紙切れが残っていないか確認してください。 プリンター本体に紙切れが残っていると、紙詰まりが起こりやすくなります。

4. カバーをプリンター内の元の位置に戻し、インク カートリッジのアクセス ドアを閉じます。

5. プリンターの電源を入れ (電源が入っていない場合)、印刷ジョブを再度送信します。

ADF から紙詰まりを取り除くには

1. ADF のカバーを持ち上げます。

2. ADF の正面にあるタブを持ち上げます。

3. 詰まっている用紙をローラーからゆっくり引き出します。

⚠ **注意** ローラーから引き出している途中に用紙が破れてしまった場合、ローラーとホイールを点検して、プリンター本体の中に紙切れが残っていないか確認してください。 プリンター本体に紙切れが残っていると、紙詰まりが起こりやすくなります。

4. ADF のカバーを閉じ、カチッとはまるまでしっかりと下に押します。

紙詰まりの防止

紙詰まりを起こさないようにするには、以下の注意に従ってください。

- 排紙トレイから印刷された用紙を頻繁に取り除くようにしてください。
- しわが寄っていたり、折れ曲がっていたり、傷んでいるメディアを使用していないことを確認します。
- 未使用の用紙はジッパー付きの袋に平らに入れ、用紙が波打ったり、しわが寄ったりしないように保管してください。
- プリンターで厚すぎたり薄すぎたりする用紙を使用しないでください。
- トレイが正しくセットされ、用紙を入れ過ぎていないことを確認します。 詳しくは、メディアのセットを参照してください。
- 用紙を給紙トレイに平らに置き、端が折れたり破れたりしないようにセットしてください。
- ドキュメント フィーダ トレイに紙を入れすぎないでください。 ADF の最大収容可能枚数については、用紙の仕様を参照してください。
- 給紙トレイに種類やサイズの異なる用紙を一緒にセットしないでください。 給紙トレイにセットした用紙は、すべて同じサイズと種類でなければなりません。
- 用紙がぴったり収まるように、給紙トレイの横方向用紙ガイドを調整してください。 横方向用紙ガイドで給紙トレイの用紙を折らないようにしてください。
- 用紙を給紙トレイの奥に入れすぎないでください。
- ご使用のプリンターで推奨している用紙の種類をお使いください。 詳しくは、用紙の仕様を参照してください。

- プリンターが用紙切れの状態で動作しようとしている場合、プリンターが用紙切れの状態で動作した後に用紙を追加してください。
  プリンターが用紙をピックアップしようとしている最中に用紙を追加しないでください。
- プリンターが汚れていないことを確認します。 詳しくは、プリンターの保守を参照してください。

A 技術情報

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

保証情報

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

Hewlett-Packard 保証条項

HP 製品	限定保証期間
ソフトウェア メディア	90 日
プリンタ	1 年
プリントまたはインク カートリッジ	HP インクが空になった時点か、カートリッジに記載されている「保証期限」のいずれか早い時点まで。本保証は、インクの詰め替え、改造、誤使用、または不正な改修が行われた HP インク製品には適用されません。
印字ヘッド（顧客が交換可能な製品にのみ適用）	1 年
アクセサリ	特に指定のない限り、1 年間

A. 限定保証の有効範囲
1. Hewlett-Packard (以下 HP) は、ご購入日から上記の指定期間中、設計上および製造上の不具合のないことを保証いたします。
2. HP のソフトウェア製品に関する保証は、プログラムの実行エラーのみに限定されています。HP は、製品操作によって電磁波障害が引き起こされた場合は保証しません。
3. HP の限定保証は、製品の通常使用により発生した欠陥のみを対象とします。下記に起因する不具合を含むその他の不具合には適用されません。
   a. 不適切なメンテナンスや改修
   b. 他社により提供またはサポートされているソフトウェア、部品、またはサプライ品の使用
   c. 製品使用外の操作
   d. 不正な改修や、誤使用
4. HP プリンタ製品に HP 製品以外のインク カートリッジやインクを詰め替えたカートリッジを使用した場合は、保証の対象、または HP サポートの対象から外れます。ただし、プリンタの故障や損傷が HP 製以外の詰め替え用インクカートリッジの使用によって発生した場合は HP は標準時間と実費にて特定の故障または損傷を修理いたします。
5. HP は、保証期間中に HP の保証対象となる製品の不良通知を受け取った場合、HP の判断に従って製品を修理または交換するものとします。
6. HP の保証対象となる欠陥製品の修理や交換が適用範囲で行えない場合、HP は、欠陥通知を受け取ってからしかるべき期間内に購入代金返還を行います。
7. HP は、お客様が欠陥製品を HP へ返却するまでは、修理、交換、返金を行う義務はないものとします。
8. 交換製品は、新品、またはそれに類する製品で、機能的には少なくとも交換に出された製品と同等のものとします。
9. HP 製品は、パーツ、コンポーネントや素材を再利用して製造する場合がありますが、これらの性能は新しいものと同等です。
10. HP の限定保証は、HP 製品が販売されているすべての国と地域で有効とします。出張修理などの追加保証サービス契約については、HP 製品販売国/地域における正規の HP サービス センタ、または正規輸入代理店までご相談ください。.

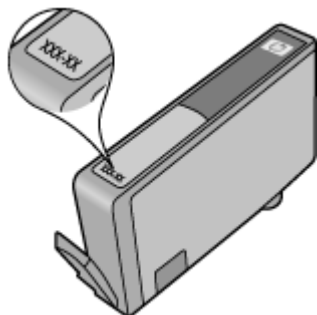
B. 保証の限定
   国/地域の法律によって認められる範囲内で、当社および第三者の納入業者のいずれも、保証条件、製品品質、および特定の目的に関して本保証以外に明示的または黙示的に保証をすることはありません。

C. 限定責任
1. 国/地域の法律によって認められる範囲内で、本保証に規定された救済が、お客様のみに限定された唯一の救済になります。
2. 本保証に規定された義務を除いて、HP または第三者は、損傷について、直接的、間接的、特別、偶発的、必然的であるかどうか、あるいは、契約、不法行為、その他の法的理論に基づくかどうかに関わらず、またそのような損傷の可能性を説明しているかどうかに関わらず、責任は負わないものとします。.

D. 国/地域ごとの法律
1. 本保証によって、お客様に特定の法的権利が付与されます。この権利は、米国およびカナダについては州ごとに、その他の国については国ごとに付与されることがあります。
2. この保証書の内容と国/地域の法律が整合しない場合、本保証書は地域の法律に合致するように修正されるものとします。このような国/地域の法律の下で、一部の警告文と限定保証はお客様に適用されない場合があります。たとえば、米国の複数の州、また米国以外の政府 (カナダの州を含む) などでは、以下のとおりとなります。
   a. 本保証書の警告文と限定保証を、お客様の法廷権利の制限からあらかじめ除外する場合があります (例：イギリス)。
   b. その他に製造元が保証を認めないことや限定を設けることとについて規制すること。
   c. お客様に追加の保証権利を提供すること、製造業者が責任を逃れられない暗黙の保証期間を規定すること、および暗黙の保証期間に対する限定を認めないこと。
3. 本保証の条項は法律の及ぶ範囲内までとし、除外、制限、または修正などはしないものとします。また、義務づけられた法的権利は、お客様への HP 製品の販売に適用されます。

インク カートリッジ保証情報

HP カートリッジの保証は、指定された HP 製プリンティングデバイスで使用された場合に適用されます。 この保証は、詰め替え、再生、刷新、誤用、改造のいずれかを受けた HP インク製品には適用されません。

保証期間内に HP インクを使い切っていないこと、保証期限が切れていないことが製品に保証が適用される条件です。 保証期間終了日は、製品に YYYY/MM 形式で表示されている場合があります。

Hewlett-Packard 保証規定については、Hewlett-Packard 保証条項 を参照してください。

プリンターの仕様

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

物理的仕様

プリンターの寸法 (幅 x 高さ x 奥行き)

450 x 205 x 355 mm (17.7 x 8.1 x 14.0 インチ)

プリンター重量 (印刷サプライ品を含む)

6.2 kg (13.7 ポンド)

製品機能と容量

機能	容量
接続方式	• USB 2.0 ハイスピード • 802.11b/g/n ワイヤレス [1](HP Officejet 4620 e-All-in-One series) [1] この製品は 802.11n 2.4 GHz 周波数帯をサポートします。
インク カートリッジ	4 種類のインク カートリッジ (黒、シアン、マゼンタ、およびイエロー各 1 つ)

(続き)

機能	容量
	注記 一部のインク カートリッジは、国/地域によっては取り扱われていません。
サプライ品の印刷可能枚数	インク カートリッジの印刷可能枚数の詳細については、www.hp.com/go/learnaboutsupplies/ をご覧ください。
プリンターの言語	HP PCL 3 GUI
サポートするフォント	US フォント： CG Times、CG Times Italic、Universe、Universe Italic、Courier、Courier Italic、Letter Gothic、Letter Gothic Italic。
負荷サイクル	3,000 ページ/月まで
プリンターのコントロール パネルの言語サポート 使用可能な言語は国/地域によって異なります。	アラビア語、ブルガリア語、クロアチア語、チェコ語、デンマーク語、オランダ語、英語、フィンランド語、フランス語、ドイツ語、ギリシャ語、ハンガリー語、イタリア語、日本語、韓国語、ノルウェー語、ポーランド語、ポルトガル語、ルーマニア語、ロシア語、簡体字中国語、スペイン語、スロバキア語、スロベニア語、スウェーデン語、繁体字中国語、トルコ語。

プロセッサとメモリの仕様

プリンター プロセッサ

ARM R4

プリンター メモリ

128 MB 内蔵 RAM

システムの要件

注記 サポートするオペレーティング システムとシステム要件の最新情報については、www.hp.com/go/customercare を参照してください。

オペレーティング システムとの互換性

- Windows XP Service Pack 2 および Service Pack 3 (32 ビット) (Professional Edition および Home Edition)、Windows Vista Service Pack 2 (32 ビットおよび 64 ビット)、Windows 7 Service Pack 0 および Service Pack 1 (32 ビットおよび 64 ビット)
- Mac OS X v10.5.8、v10.6、v10.7
- Linux (詳しくは、http://hplipopensource.com/hplip-web/index.html を参照してください)

最小システム要件

- Microsoft® Windows® 7： 1 GHz 32 ビット (x86) または 64 ビット (x64) プロセッサ、2 GB のハードディスク空き容量、CD-ROM/DVD ドライブまたはインターネット接続、USB ポート、 Microsoft® Internet Explorer
- Microsoft Windows Vista®： 800 MHz 32 ビット (x86) または 64 ビット (x64) プロセッサ、 2 GB のハードディスク空き容量、CD-ROM/DVD ドライブまたはインターネット接続、USB ポート、Microsoft® Internet Explorer
- Microsoft® Windows XP Service Pack 2 以上 (32 ビットのみ)： Intel Pentium II、Celeron、または互換プロセッサ、 233 MHz またはそれ以上、 750 MB のハード ディスク空き容量、CD-ROM/DVD ドライブまたはインターネット接続、USB ポート、Microsoft® Internet Explorer 6 またはそれ以上
- Mac OS X v10.5.8、v10.6、または v10.7： PowerPC G4、G5、または Intel Core プロセッサ、900 MB のハード ディスク空き容量、CD-ROM/DVD ドライブまたはインターネット接続、USB ポート

ネットワーク プロトコルの仕様

互換性のあるネットワーク プロトコル

TCP/IP

ネットワーク管理

内蔵 Web サーバー (ネットワーク プリンターをリモート設定および管理する機能)

内蔵 Web サーバーの仕様

必要な条件

- TCP/IP ベースのネットワーク (IPX/SPX ベースのネットワークはサポートされていません)
- Web ブラウザ (Microsoft Internet Explorer 7.0 以降、Mozilla Firefox 3.0 以降、Safari 3.0 以降、または Google Chrome 5.0 以降)

• ネットワーク接続 (USB ケーブルでコンピューターに接続されているプリンターとは使用できません)
• インターネット接続 (一部の機能で必要)

注記 内蔵 Web サーバーはインターネットに接続せずに開くことができます。 ただし、一部の機能が使用できません。

注記 内蔵 Web サーバーは、プリンターとファイアウォールの同じ側になければなりません。

用紙の仕様

これらの表を使用して、プリンターで使用する正しいメディアと、そのメディアに利用できる機能を判断します。

• サポートする用紙の仕様について
• 最小マージンの設定

サポートする用紙の仕様について

表を使用して、プリンターで使用する正しいメディアと、そのメディアに利用できる機能を判断します。

• サポートするサイズについて
• サポートする用紙の種類と重量について

サポートするサイズについて

用紙サイズ	給紙トレイ	ADF
標準サイズのメディア		
U.S. レター (216 x 279 mm、 8.5 x 11 インチ)*	✔	✔
U.S. リーガル (216 x 356 mm、8.5 x 14 インチ)	✔	✔
A4 (210 x 297 mm、 8.3 x 11.7 インチ)*	✔	✔
U.S. エグゼクティブ (184 x 267 mm、 7.25 x 10.5 インチ)	✔	✔
B5 (JIS) (182 x 257 mm、 7.17 x 10.12 インチ)	✔	✔
B5 (ISO) (176 x 250 mm、 6.9 x 9.8 インチ)	✔	

(続き)

用紙サイズ	給紙トレイ	ADF
A5 (148 x 210 mm、 5.8 x 8.3 インチ)	✔	✔
キャビネ判 (120 x 165 mm、 4.7 x 6.5 インチ)	✔	
封筒		
U.S. #10 封筒 (105 x 241 mm、 4.12 x 9.5 インチ)	✔	
Monarch 封筒 (98 x 191 mm、 3.88 x 7.5 インチ)	✔	
DL 封筒 (110 x 220 mm、4.3 x 8.7 インチ)	✔	
C5 封筒 (162 x 229 mm、 6.4 x 9 インチ)	✔	
カード		
インデックス カード (76.2 x 127 mm、 3 x 5 インチ)	✔	
インデックス カード (102 x 152 mm、 4 x 6 インチ)	✔	
インデックス カード (127 x 203 mm、 5 x 8 インチ)	✔	
A6 カード (105 x 148.5 mm、 4.13 x 5.83 インチ)*	✔	
はがき (100 x 148 mm、 3.9 x 5.8 インチ)	✔	
フチ無しはがき** (100 x 148 mm、 3.9 x 5.8 インチ)	✔	
往復はがき** (200 x 148 mm、 7.8 x 5.8 インチ)	✔	
フォト メディア		
フォト用紙 (102 x 152 mm、4 x 6 インチ)*	✔	

(続き)

用紙サイズ	給紙トレイ	ADF
フォト用紙 (5 x 7 インチ)*	✔	
フォト用紙 (8 x 10 インチ)*	✔	
フォト用紙 (8.5 x 11 インチ)	✔	
写真 L 判 (89 x 127 mm、 3.5 x 5 インチ)*	✔	
2L 判 (127 x 178 mm)*	✔	
13 x 18 cm*	✔	
4 x 6 タブ付き (102 x 152 mm、4 x 6 インチ)*	✔	
10x15 cm*	✔	
10 x 15 cm タブ*	✔	
3.5 x 5 インチ*	✔	

* これらのサイズはフチ無し印刷に使用できます。

** 本プリンターは日本郵政公社の普通ハガキおよびインクジェット ハガキにのみ対応しています。 日本郵政公社の写真用ハガキには対応していません。

注記 カスタム サイズの用紙への印刷は、このプリンターではサポートされていません。

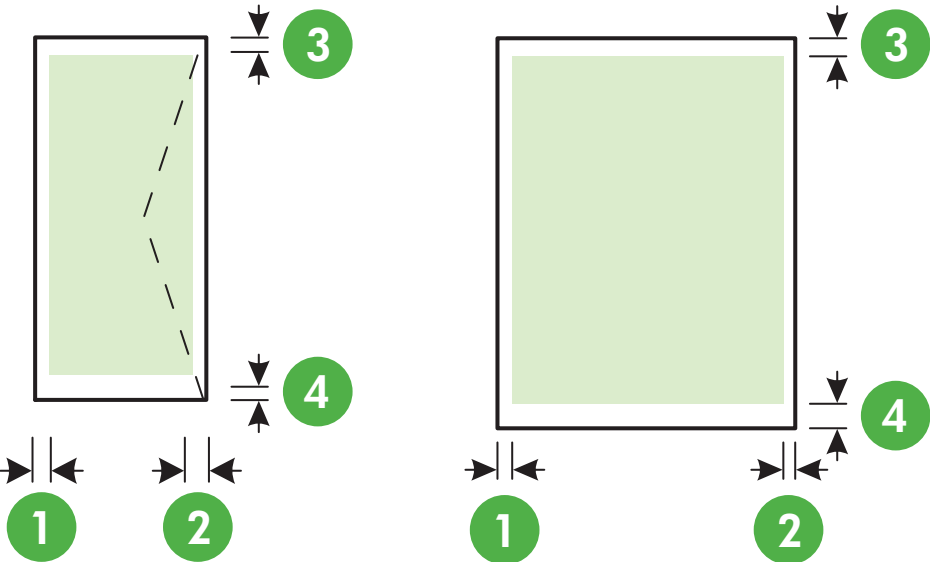
サポートする用紙の種類と重量について

トレイ	種類	重量	容量
給紙トレイ	用紙	60 ～ 105 g/m^2 (16 ～ 28 lb ボンド)	普通紙で 80 枚まで (厚さ 10 mm または 0.39 インチ)
	フォト メディア	250 g/m^2 (66 lb ボンド紙)	30 枚まで (厚さ 10 mm または 0.39 インチ)
	ラベル		25 枚まで

(続き)

トレイ	種類	重量	容量
			(厚さ 10 mm または 0.39 インチ)
	封筒	75 ～ 90 g/m² (ボンド紙封筒 20 ～ 24 ポンド)	15 枚まで (厚さ 10 mm または 0.39 インチ)
	カード	200 g/m² まで (インデックス カード 110 ポンド)	40 枚まで (厚さ 10 mm または 0.39 インチ)
排紙トレイ	使用可能なすべてのメディア		普通紙 20 枚まで (テキスト印刷)
ADF	用紙	60 ～ 75 g/m² (16 ～ 20 lb ボンド)	35 シート

最小マージンの設定

文書のマージンは、縦方向に指定されたマージン以上に設定する必要があります。

メディア	(1) 左マージン	(2) 右マージン	(3) 上部マージン	(4) 下余白
U.S. レター U.S. リーガル A4 U.S. エグゼクティブ B5 A5 カード フォト メディア	3.2 mm (0.125 インチ)	3.2 mm (0.125 インチ)	3.2 mm (0.125 インチ)	3.2 mm (0.125 インチ)
封筒	3.2 mm (0.125 インチ)	3.2 mm (0.125 インチ)	3.2 mm (0.125 インチ)	14.9 mm (0.586 インチ)

注記 カスタム サイズの用紙への印刷は、このプリンターではサポートされていません。

印刷の仕様

- 印刷速度はドキュメントの複雑さによって異なります。
- 印刷解像度
  - モノクロ印刷の解像度
    ピグメント ブラック インクで最高 600 x 600 dpi
  - カラー印刷の解像度
    入力 dpi 1200 x 1200 の HP アドバンス フォト用紙で最高 4800 x 1200 dpi に最適化

コピーの仕様

- コピー速度はドキュメントの複雑さ、およびモデルによって異なります。
- デジタルイメージ処理
- オリジナルから最大 99 コピー
- デジタル ズーム： 25 ～ 400%
- ページに合わせる

ファクスの仕様

- Walk-up 方式のモノクロおよびカラー ファクス機能。
- 最大 99 の短縮ダイヤルの設定。

- 最大 99 ページ メモリ (標準解像度で ITU-T Test Image #1 に基づく場合)。 複雑なページまたは高解像度の場合は、長くかかり、メモリの消費が増えます。
- 手動ファクス送受信。
- 最大 5 回のビジー自動リダイヤル (国によって異なります)。
- 自動無応答リダイヤル 1 回または 2 回 (国によって異なります)。
- 確認レポートおよびアクティビティ レポート。
- CCITT/ITU Group 3 ファクス (エラー訂正モード対応)。
- 伝送速度 33.6 Kbps。
- 33.6 Kbps の場合の伝送速度は 4 秒/枚 (ITU-T Test Image #1 を標準解像度で受信した場合)。 複雑なページまたは高解像度の場合は、長くかかり、メモリの消費が増えます。
- 呼び出しの自動検出とそれに伴うファクス/留守番電話の自動切り替え。

	高画質 (dpi)	標準 (dpi)
モノクロ	196 x 203	98 x 203
カラー	200 x 200	200 x 200

PC ファクス受信および Mac にファクス機能の要件

- サポートされるファイルの種類： 未圧縮 TIFF
- サポートされるファクス形式： モノクロ ファクス

スキャンの仕様

- 統合 OCR ソフトウェアによってスキャンしたテキストを編集可能なテキストに自動的に変換 (Windows のみ）
- Twain 互換インタフェース (Windows) およびイメージ キャプチャ互換インタフェース (Mac OS X)
- 解像度：
  - スキャナー ガラス： 1200 × 1200 dpi
  - ADF： 600 × 600 dpi
- カラー： 24 ビット カラー、8 ビット グレースケール (256 階調の灰色)
- 最大スキャン サイズ：
  - スキャナー ガラス： 216 x 297 mm (8.5 x 11.7 インチ)
  - ADF： 216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ)

HP ePrint の仕様 (HP Officejet 4620 e-All-in-One series)

- ワイヤレス接続を使用したインターネット接続。
- 電子メールと添付ファイルの最大サイズ： 5 MB

• 添付ファイルの最大数： 10

注記 "To" または "Cc" 欄に複数の電子メールが含まれる場合、ePrint サーバーは電子メールの印刷ジョブを受け付けません。 "To" 欄にお使いの HP プリンターのアドレスだけを入力してください。 その他の欄には、追加の電子メールアドレスを入力しないでください。

• サポートされているファイル形式：
  ◦ PDF
  ◦ HTML
  ◦ 標準テキスト ファイル形式
  ◦ Microsoft Word、PowerPoint
  ◦ PNG、JPEG、TIFF、GIF、BMP などの画像ファイル

注記 HP ePrint では他の種類のファイルを使用できる可能性もありますが、 HP では、他の種類のファイルについて本プリンターで完全にテストしていないので、適切に動作するかどうかは保証いたしません。

HP の Web サイトの仕様

• Web ブラウザ (Microsoft Internet Explorer 6.0 以降、Mozilla Firefox 2.0 以降、Safari 3.2.3 以降、または Google Chrome 3.0)、Adobe Flash プラグイン (バージョン 10 以降) 搭載
• インターネット接続

環境条件

動作環境

動作温度： 摂氏 5°～ 40° C (華氏 41°～ 104° F)
動作時推奨条件： 摂氏 15°～ 32° C (華氏 59°～ 90° F)
推奨相対湿度： 20 ～ 80% 結露しないこと

保管環境

保管温度： 摂氏 -40°～ 60° C (華氏 -40°～ 140° F)
保管時相対湿度： 60°C (140°F) の温度で最高 90%、結露しないこと

電気的仕様

電源

ユニバーサル電源アダプター (内部)

所要電力

入力電圧： 100 ～ 240 VAC、50/60 Hz
出力電圧： +32V/+12V、313 mA/166 mA

電力消費

印刷時 13 W (ノーマル モード) コピー時 15 W (ノーマル モード)

発生音量仕様

ドラフト モードで印刷、ISO 7779 に基づくノイズ レベル

- 音圧 (そばに立っている状態)
  LpAm 55 (dBA) (モノはやい印刷)
- 音響
  LwAd 6.8 (BA)

規定情報

プリンターは、お住まいの国/地域の規制当局からの製品要件に適合しています。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

規制モデル番号

規制上の識別を行うために、本製品には規制モデル番号が指定されています。本製品の規制モデル番号は、SNPRC-1102-01 または SNPRC-1102-02 です。この規制番号を、製品名 (HP Officejet 4610 All-in-One series または HP Officejet 4620 e-All-in-One series) や製品番号 (CR771A、CR771B、CR771C、CZ222A、CZ223A) と混同しないようにご注意ください。

FCC 準拠声明

FCC statement

The United States Federal Communications Commission (in 47 CFR 15.105) has specified that the following notice be brought to the attention of users of this product.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and the receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

For further information, contact:

Manager of Corporate Product Regulations
Hewlett-Packard Company
3000 Hanover Street
Palo Alto, Ca 94304
(650) 857-1501

Modifications (part 15.21)

The FCC requires the user to be notified that any changes or modifications made to this device that are not expressly approved by HP may void the user's authority to operate the equipment.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

韓国のユーザーに対する告知

B급 기기 (가정용 방송통신기기)	이 기기는 가정용(B급)으로 전자파적합등록을 한 기기로서 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

日本のユーザーに対する VCCI (Class B) 準拠規定

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

日本のユーザーに対する電源コードに関する告知

製品には、同梱された電源コードをお使い下さい。
同梱された電源コードは、他の製品では使用出来ません。

ドイツにおけるノイズ発生量声明書

Geräuschemission

LpA < 70 dB am Arbeitsplatz im Normalbetrieb nach DIN 45635 T. 19

ドイツ向け周辺機器の筐体の光沢

GS-Erklärung (Deutschland)

Das Gerät ist nicht für die Benutzung im unmittelbaren Gesichtsfeld am Bildschirmarbeitsplatz vorgesehen. Um störende Reflexionen am Bildschirmarbeitsplatz zu vermeiden, darf dieses Produkt nicht im unmittelbaren Gesichtsfeld platziert werden.

米国電話網ユーザーへの告知： FCC 準拠声明

Notice to users of the U.S. telephone network: FCC requirements

This equipment complies with FCC rules, Part 68. On this equipment is a label that contains, among other information, the FCC Registration Number and Ringer Equivalent Number (REN) for this equipment. If requested, provide this information to your telephone company.

An FCC compliant telephone cord and modular plug is provided with this equipment. This equipment is designed to be connected to the telephone network or premises wiring using a compatible modular jack which is Part 68 compliant. This equipment connects to the telephone network through the following standard network interface jack: USOC RJ-11C.

The REN is useful to determine the quantity of devices you may connect to your telephone line and still have all of those devices ring when your number is called. Too many devices on one line might result in failure to ring in response to an incoming call. In most, but not all, areas the sum of the RENs of all devices should not exceed five (5). To be certain of the number of devices you may connect to your line, as determined by the REN, you should call your local telephone company to determine the maximum REN for your calling area.

If this equipment causes harm to the telephone network, your telephone company might discontinue your service temporarily. If possible, they will notify you in advance. If advance notice is not practical, you will be notified as soon as possible. You will also be advised of your right to file a complaint with the FCC. Your telephone company might make changes in its facilities, equipment, operations, or procedures that could affect the proper operation of your equipment. If they do, you will be given advance notice so you will have the opportunity to maintain uninterrupted service. If you experience trouble with this equipment, please contact the manufacturer, or look elsewhere in this manual, for warranty or repair information. Your telephone company might ask you to disconnect this equipment from the network until the problem has been corrected or until you are sure that the equipment is not malfunctioning.

This equipment may not be used on coin service provided by the telephone company.

Connection to party lines is subject to state tariffs. Contact your state public utility commission, public service commission, or corporation commission for more information.

This equipment includes automatic dialing capability. When programming and/or making test calls to emergency numbers:

- Remain on the line and explain to the dispatcher the reason for the call.
- Perform such activities in the off-peak hours, such as early morning or late evening.

Note The FCC hearing aid compatibility rules for telephones are not applicable to this equipment.

The Telephone Consumer Protection Act of 1991 makes it unlawful for any person to use a computer or other electronic device, including fax machines, to send any message unless such message clearly contains in a margin at the top or bottom of each transmitted page or on the first page of transmission, the date and time it is sent and an identification of the business, other entity, or other individual sending the message and the telephone number of the sending machine or such business, other entity, or individual. (The telephone number provided might not be a 900 number or any other number for which charges exceed local or long-distance transmission charges.) In order to program this information into your fax machine, you should complete the steps described in the software.

カナダ電話網ユーザーへの告知

Note à l'attention des utilisateurs du réseau téléphonique canadien/Notice to users of the Canadian telephone network

Cet appareil est conforme aux spécifications techniques des équipements terminaux d'Industrie Canada. Le numéro d'enregistrement atteste de la conformité de l'appareil. L'abréviation IC qui précède le numéro d'enregistrement indique que l'enregistrement a été effectué dans le cadre d'une Déclaration de conformité stipulant que les spécifications techniques d'Industrie Canada ont été respectées. Néanmoins, cette abréviation ne signifie en aucun cas que l'appareil a été validé par Industrie Canada.

Pour leur propre sécurité, les utilisateurs doivent s'assurer que les prises électriques reliées à la terre de la source d'alimentation, des lignes téléphoniques et du circuit métallique d'alimentation en eau sont, le cas échéant, branchées les unes aux autres. Cette précaution est particulièrement importante dans les zones rurales.

Remarque Le numéro REN (Ringer Equivalence Number) attribué à chaque appareil terminal fournit une indication sur le nombre maximal de terminaux qui peuvent être connectés à une interface téléphonique. La terminaison d'une interface peut se composer de n'importe quelle combinaison d'appareils, à condition que le total des numéros REN ne dépasse pas 5.

Basé sur les résultats de tests FCC Partie 68, le numéro REN de ce produit est 0.0B.

This equipment meets the applicable Industry Canada Terminal Equipment Technical Specifications. This is confirmed by the registration number. The abbreviation IC before the registration number signifies that registration was performed based on a Declaration of Conformity indicating that Industry Canada technical specifications were met. It does not imply that Industry Canada approved the equipment.

Users should ensure for their own protection that the electrical ground connections of the power utility, telephone lines and internal metallic water pipe system, if present, are connected together. This precaution might be particularly important in rural areas.

Note The REN (Ringer Equivalence Number) assigned to each terminal device provides an indication of the maximum number of terminals allowed to be connected to a telephone interface. The termination on an interface might consist of any combination of devices subject only to the requirement that the sum of the Ringer Equivalence Numbers of all the devices does not exceed 5.

The REN for this product is 0.0B, based on FCC Part 68 test results.

ドイツ電話網ユーザーへの告知

Hinweis für Benutzer des deutschen Telefonnetzwerks

Dieses HP-Fax ist nur für den Anschluss eines analogen Public Switched Telephone Network (PSTN) gedacht. Schließen Sie den TAE N-Telefonstecker, der im Lieferumfang des HP All-in-One enthalten ist, an die Wandsteckdose (TAE 6) Code N an. Dieses HP-Fax kann als einzelnes Gerät und/oder in Verbindung (mit seriellem Anschluss) mit anderen zugelass-enen Endgeräten verwendet werden.

EC 地域のユーザーに対する告示

Notice to users in the European Economic Area

This product is designed to be connected to the analog Switched Telecommunication Networks (PSTN) of the European Economic Area (EEA) countries/regions.

Network compatibility depends on customer selected settings, which must be reset to use the equipment on a telephone network in a country/region other than where the product was purchased. Contact the vendor or Hewlett-Packard Company if additional product support is necessary.

This equipment has been certified by the manufacturer in accordance with Directive 1999/5/EC (annex II) for Pan-European single-terminal connection to the public switched telephone network (PSTN). However, due to differences between the individual PSTNs provided in different countries, the approval does not, of itself, give an unconditional assurance of successful operation on every PSTN network termination point.

In the event of problems, you should contact your equipment supplier in the first instance.

This equipment is designed for DTMF tone dialing and loop disconnect dialing. In the unlikely event of problems with loop disconnect dialing, it is recommended to use this equipment only with the DTMF tone dial setting.

オーストラリアでの有線ファクスの接続について

In Australia, the HP device must be connected to Telecommunication Network through a line cord which meets the requirements of the Technical Standard AS/ACIF S008.

EU の規制に関する告知

CE マークが付いた製品は、以下の EU 指令に適合します：

- 低電圧指令 2006/95/EC
- EMC 指令 2004/108/EC
- Ecodesign Directive 2009/125/EC (該当する場合)

本製品の CE コンプライアンスは、HP が提供する適切な CE マークの付いた AC アダプターを使用して電源を供給する場合にのみ有効です。

本製品に通信機能がある場合は、以下の EU 指令の基本要件にも適合します：

R&TTE 指令 1999/5/EC

これらの指令に準拠することで、HP が本製品または製品ファミリに対して発行しており、製品ドキュメント内または以下の W eb サイトで入手可能な (英語のみ) EU Declaration of Conformity のリストに記載された適用可能な統一ヨーロッパ規格 (European Norms) にも適合しています： www.hp.com/go/certificates (検索フィールドに製品番号を入力してください)。

コンプライアンスは、製品に付けられた以下の適合マークのいずれかによって示されます：

CE	非通信製品の場合および EU 統一通信製品の場合 (10mW 未満の電源クラス内の Bluetooth® など)
CE ⓘ	EU 非統一通信製品の場合 (該当する場合、4 桁の通知機関番号が CE と！のあいだに挿入されます)。

製品に付属の規制ラベルを参照してください。

本製品の通信機能は、以下の EU および EFTA 加盟国で使用することができます： オーストリア、ベルギー、ブルガリア、キプロス、チェコ共和国、デンマーク、エストニア、フィンランド、フランス、ドイツ、ギリシャ、ハンガリー、アイスランド、アイルランド、イタリア、ラトビア、リヒテンシュタイン、リトアニア、ルクセンブルグ、マルタ、オランダ、ノルウェー、ポーランド、ポルトガル、ルーマニア、スロバキア共和国、スロヴェニア、スペイン、スウェーデン、スイス、英国。

電話コネクター (一部の製品でのみ使用可能) は、アナログ電話回線への接続用です。

製品をワイヤレス LAN デバイスと使用する場合

国によっては、屋内使用限定、使用可能なチャネル数の制限など、ワイヤレス LAN ネットワークの運用に関する特定の義務または特別の要件が定められています。 ワイヤレス ネットワークの国設定が正しいことを確認してください。

フランス

本製品の 2.4 GHz ワイヤレス LAN 操作には、特定の制限が適用されます： 屋内では、本機は、2400 ～ 2483.5 MHz の周波数帯全域 (チャネル 1 ～ 13) で使用できます。 屋外での使用については、2400 ～ 2454 MHz の周波数帯 (チャネル 1 ～ 7) だけが使用できます。 最新の要件については、www.arcep.fr を参照してください。

規制関連の連絡先：

Hewlett-Packard GmbH, Dept./MS： HQ-TRE, Herrenberger Strasse 140, 71034 Boeblingen, GERMANY

ワイヤレス製品の規制情報

このセクションでは、ワイヤレス製品に関する以下の規制事項について説明します。

- 高周波暴露
- ブラジルのユーザーに対する告知

高周波暴露

Exposure to radio frequency radiation

Caution The radiated output power of this device is far below the FCC radio frequency exposure limits. Nevertheless, the device shall be used in such a manner that the potential for human contact during normal operation is minimized. This product and any attached external antenna, if supported, shall be placed in such a manner to minimize the potential for human contact during normal operation. In order to avoid the possibility of exceeding the FCC radio frequency exposure limits, human proximity to the antenna shall not be less than 20 cm (8 inches) during normal operation.

ブラジルのユーザーに対する告知

Aviso aos usuários no Brasil

Este equipamento opera em caráter secundário, isto é, não tem direito à proteção contra interferência prejudicial, mesmo de estações do mesmo tipo, e não pode causar interferência a sistemas operando em caráter primário. (Res.ANATEL 282/2001).

カナダのユーザーに対する告知

Notice to users in Canada/Note à l'attention des utilisateurs canadiens

For Indoor Use. This digital apparatus does not exceed the Class B limits for radio noise emissions from the digital apparatus set out in the Radio Interference Regulations of the Canadian Department of Communications. The internal wireless radio complies with RSS 210 and RSS GEN of Industry Canada.

Under Industry Canada regulations, this radio transmitter may only operate using an antenna of a type and maximum (or lesser) gain approved for the transmitter by Industry Canada. To reduce potential radio interference to other users, the antenna type and its gain should be so chosen that the equivalent isotropically radiated power (e.i.r.p.) is not more than that necessary for successful communication.

This device complies with Industry Canada licence-exempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

Utiliser à l'intérieur. Le présent appareil numérique n'émet pas de bruit radioélectrique dépassant les limites applicables aux appareils numériques de la classe B prescrites dans le Règlement sur le brouillage radioélectrique édicté par le ministère des Communications du Canada. Le composant RF interne est conforme a la norme RSS-210 and RSS GEN d'Industrie Canada.

Conformément au Règlement d'Industrie Canada, cet émetteur radioélectrique ne peut fonctionner qu'avec une antenne d'un type et d'un gain maximum (ou moindre) approuvé par Industrie Canada. Afin de réduire le brouillage radioélectrique potentiel pour d'autres utilisateurs, le type d'antenne et son gain doivent être choisis de manière à ce que la puissance isotrope rayonnée équivalente (p.i.r.e.) ne dépasse pas celle nécessaire à une communication réussie.

Cet appareil est conforme aux normes RSS exemptes de licence d'Industrie Canada. Son fonctionnement dépend des deux conditions suivantes : (1) cet appareil ne doit pas provoquer d'interférences nuisibles et (2) doit accepter toutes interférences reçues, y compris des interférences pouvant provoquer un fonctionnement non souhaité de l'appareil.

台湾のユーザーに対する告知

低功率電波輻射性電機管理辦法

第十二條

經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更設計之特性及功能。

第十四條

低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。

前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電通信。低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫藥用電波輻射性電機設備之干擾。

環境保全のためのプロダクト スチュワード プログラム

Hewlett-Packard では、優れた製品を環境に対して適切な方法で提供することに積極的に取り組んでいます。 この製品では、再利用を考慮した設計を取り入れています。 高度な機能と信頼性を確保する一方、素材の種類は最小限にとどめられています。 素材が異なる部分は、簡単に分解できるように作られています。 金具などの接合部品は、作業性を考慮した分かりやすい場所にあるので、一般的な工具を使って簡単に取り外すことができます。 重要な部品も手の届きやすい場所にあり、取り外しや修理が簡単に行えます。

詳細については、以下の「HP の環境への取り組み」に関する Web サイトをご覧ください。

www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/index.html

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

用紙の使用

本製品は DIN 19309 と EN 12281:2002 にしたがったリサイクル用紙の使用に適しています。

プラスチック

25 グラム以上のプラスチックのパーツには、国際規格に基づく材料識別マークが付いているため、プリンターを処分する際にプラスチックを正しく識別することができます。

化学物質安全性データ シート

化学物質等安全データ シート (MSDS) は、次の HP Web サイトから入手できます。

www.hp.com/go/msds

リサイクルプログラム

HP は世界中の国/地域で､大規模なエレクトロニクス リサイクルセンターと提携して、さまざまな製品回収およびリサイクル プログラムを次々に実施しております。 また、弊社の代表的製品の一部を再販することで、資源を節約しています。 HP 製品のリサイクルについての詳細は､下記サイトをご参照ください。

www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/recycle/

HP インクジェット消耗品リサイクル プログラム

HP では、環境の保護に積極的に取り組んでいます。 HP のインクジェット消耗品リサイクル プログラムは多くの国/地域で利用可能であり、これを使用すると使用済みのプリント カートリッジおよびインク カートリッジを無料でリサイクルすることができます。 詳細については､次の Web サイトを参照してください。

www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/recycle/

EU の一般家庭ユーザーによる廃棄機器の処理

English

Disposal of Waste Equipment by Users in Private Households in the European Union
This symbol on the product or on its packaging indicates that this product must not be disposed of with your other household waste. Instead, it is your responsibility to dispose of your waste equipment by handing it over to a designated collection point for the recycling of waste electrical and electronic equipment. The separate collection and recycling of your waste equipment at the time of disposal will help to conserve natural resources and ensure that it is recycled in a manner that protects human health and the environment. For more information about where you can drop off your waste equipment for recycling, please contact your local city office, your household waste disposal service or the shop where you purchased the product.

Français

Évacuation des équipements usagés par les utilisateurs dans les foyers privés au sein de l'Union européenne
La présence de ce symbole sur le produit ou sur son emballage indique que vous ne pouvez pas vous débarrasser de ce produit de la même façon que vos déchets courants. Au contraire, vous êtes responsable de l'évacuation de vos équipements usagés et, à cet effet, vous êtes tenu de les remettre à un point de collecte agréé pour le recyclage des équipements électriques et électroniques usagés. Le tri, l'évacuation et le recyclage séparés de vos équipements usagés permettent de préserver les ressources naturelles et de s'assurer que ces équipements sont recyclés dans le respect de la santé humaine et de l'environnement. Pour plus d'informations sur les lieux de collecte des équipements usagés, veuillez contacter votre mairie, votre service de traitement des déchets ménagers ou le magasin où vous avez acheté le produit.

Deutsch

Entsorgung von Elektrogeräten durch Benutzer in privaten Haushalten in der EU
Dieses Symbol auf dem Produkt oder dessen Verpackung gibt an, dass das Produkt nicht zusammen mit dem Restmüll entsorgt werden darf. Es obliegt daher Ihrer Verantwortung, das Gerät an einer entsprechenden Stelle für die Entsorgung oder Wiederverwertung von Elektrogeräten aller Art abzugeben (z.B. ein Wertstoffhof). Die separate Sammlung und das Recyceln Ihrer alten Elektrogeräte zum Zeitpunkt ihrer Entsorgung trägt zum Schutz der Umwelt bei und gewährleistet, dass sie auf eine Art und Weise recycelt werden, die keine Gefährdung für die Gesundheit des Menschen und der Umwelt darstellt. Weitere Informationen darüber, wo Sie alte Elektrogeräte zum Recyceln abgeben können, erhalten Sie bei den örtlichen Behörden, Wertstoffhöfen oder dort, wo Sie das Gerät erworben haben.

Italiano

Smaltimento di apparecchiature da rottamare da parte di privati nell'Unione Europea
Questo simbolo che appare sul prodotto o sulla confezione indica che il prodotto non deve essere smaltito assieme agli altri rifiuti domestici. Gli utenti devono provvedere allo smaltimento delle apparecchiature da rottamare portandole al luogo di raccolta indicato per il riciclaggio delle apparecchiature elettriche ed elettroniche. La raccolta e il riciclaggio separati delle apparecchiature da rottamare in fase di smaltimento favoriscono la conservazione delle risorse naturali e garantiscono che tali apparecchiature vengano rottamate nel rispetto dell'ambiente e della tutela della salute. Per ulteriori informazioni sui punti di raccolta delle apparecchiature da rottamare, contattare il proprio comune di residenza, il servizio di smaltimento dei rifiuti locale o il negozio presso il quale è stato acquistato il prodotto.

Español

Eliminación de residuos de aparatos eléctricos y electrónicos por parte de usuarios domésticos en la Unión Europea
Este símbolo en el producto o en el embalaje indica que no se puede desechar el producto junto con los residuos domésticos. Por el contrario, si debe eliminar este tipo de residuo, es responsabilidad del usuario entregarlo en un punto de recogida designado de reciclado de aparatos electrónicos y eléctricos. El reciclaje y la recogida por separado de estos residuos en el momento de la eliminación ayudará a preservar recursos naturales y a garantizar que el reciclaje proteja la salud y el medio ambiente. Si desea información adicional sobre los lugares donde puede dejar estos residuos para su reciclado, póngase en contacto con las autoridades locales de su ciudad, con el servicio de gestión de residuos domésticos o con la tienda donde adquirió el producto.

Česky

Likvidace vysloužilého zařízení uživateli v domácnosti v zemích EU
Tato značka na produktu nebo na jeho obalu označuje, že tento produkt nesmí být likvidován prostým vyhozením do běžného domovního odpadu. Odpovídáte za to, že vysloužilé zařízení bude předáno k likvidaci do stanovených sběrných míst určených k recyklaci vysloužilých elektrických a elektronických zařízení. Likvidace vysloužilého zařízení samostatným sběrem a recyklací napomáhá zachování přírodních zdrojů a zajišťuje, že recyklace proběhne způsobem chránícím lidské zdraví a životní prostředí. Další informace o tom, kam můžete vysloužilé zařízení předat k recyklaci, můžete získat od úřadů místní samosprávy, od společnosti provádějící svoz a likvidaci domovního odpadu nebo v obchodě, kde jste produkt zakoupili.

Dansk

Bortskaffelse af affaldsudstyr for brugere i private husholdninger i EU
Dette symbol på produktet eller på dets emballage indikerer, at produktet ikke må bortskaffes sammen med andet husholdningsaffald. I stedet er det dit ansvar at bortskaffe affaldsudstyr ved at aflevere det på dertil beregnede indsamlingssteder med henblik på genbrug af elektrisk og elektronisk affaldsudstyr. Den separate indsamling og genbrug af dit affaldsudstyr på tidspunktet for bortskaffelse er med til at bevare naturlige ressourcer og sikre, at genbrug finder sted på en måde, der beskytter menneskers helbred samt miljøet. Hvis du vil vide mere om, hvor du kan aflevere dit affaldsudstyr til genbrug, kan du kontakte kommunen, det lokale renovationsvæsen eller den forretning, hvor du købte produktet.

Nederlands

Afvoer van afgedankte apparatuur door gebruikers in particuliere huishoudens in de Europese Unie
Dit symbool op het product of de verpakking geeft aan dat dit product niet mag worden afgevoerd met het huishoudelijk afval. Het is uw verantwoordelijkheid uw afgedankte apparatuur af te leveren op een aangewezen inzamelpunt voor de verwerking van afgedankte elektrische en elektronische apparatuur. De gescheiden inzameling en verwerking van uw afgedankte apparatuur draagt bij tot het sparen van natuurlijke bronnen en tot het hergebruik van materiaal op een wijze die de volksgezondheid en het milieu beschermt. Voor meer informatie over waar u uw afgedankte apparatuur kunt inleveren voor recycling kunt u contact opnemen met het gemeentehuis in uw woonplaats, de reinigingsdienst of de winkel waar u het product hebt aangeschaft.

Eesti

Eramajapidamistes kasutuselt kõrvaldatavate seadmete käitlemine Euroopa Liidus
Kui tootel või toote pakendil on see sümbol, ei tohi seda toodet visata olmejäätmete hulka. Teie kohus on viia tarbetuks muutunud seade selleks ettenähtud elektri- ja elektroonikaseadmete utiliseerimiskohta. Utiliseeritavate seadmete eraldi kogumine ja käitlemine aitab säästa loodusvarasid ning tagada, et käitlemine toimub inimeste tervisele ja keskkonnale ohutult. Lisateavet selle kohta, kuhu saate utiliseeritava seadme käitlemiseks viia, saate küsida kohalikust omavalitsusest, olmejäätmete utiliseerimispunktist või kauplusest, kust te seadme ostsite.

Suomi

Hävitettävien laitteiden käsittely kotitalouksissa Euroopan unionin alueella
Tämä tuotteessa tai sen pakkauksessa oleva merkintä osoittaa, että tuotetta ei saa hävittää talousjätteiden mukana. Käyttäjän velvollisuus on huolehtia siitä, että hävitettävä laite toimitetaan sähkö- ja elektroniikkalaiteromun keräyspisteeseen. Hävitettävien laitteiden erillinen keräys ja kierrätys säästää luonnonvaroja. Näin toimimalla varmistetaan myös, että kierrätys tapahtuu tavalla, joka suojelee ihmisten terveyttä ja ympäristöä. Saat tarvittaessa lisätietoja jätteiden kierrätyspaikoista paikallisilta viranomaisilta, jäteyhtiöiltä tai tuotteen jälleenmyyjältä.

Ελληνικά

Απόρριψη άχρηστων συσκευών στην Ευρωπαϊκή Ένωση
Το παρόν σύμβολο στον εξοπλισμό ή στη συσκευασία του υποδεικνύει ότι το προϊόν αυτό δεν πρέπει να πεταχτεί μαζί με άλλα οικιακά απορρίμματα. Αντίθετα, ευθύνη σας είναι να απορρίψετε τις άχρηστες συσκευές σε μια καθορισμένη μονάδα συλλογής απορριμμάτων για την ανακύκλωση άχρηστου ηλεκτρικού και ηλεκτρονικού εξοπλισμού. Η χωριστή συλλογή και ανακύκλωση των άχρηστων συσκευών θα συμβάλει στη διατήρηση των φυσικών πόρων και στη διασφάλιση ότι θα ανακυκλωθούν με τέτοιον τρόπο, ώστε να προστατεύεται η υγεία των ανθρώπων και το περιβάλλον. Για περισσότερες πληροφορίες σχετικά με το πού μπορείτε να απορρίψετε τις άχρηστες συσκευές για ανακύκλωση, επικοινωνήστε με τις κατά τόπους αρμόδιες αρχές ή με το κατάστημα από το οποίο αγοράσατε το προϊόν.

Magyar

A hulladékanyagok kezelése a magánháztartásokban az Európai Unióban
Ez a szimbólum, amely a terméken vagy annak csomagolásán van feltüntetve, azt jelzi, hogy a termék nem kezelhető együtt az egyéb háztartási hulladékkal. Az Ön feladata, hogy a készülék hulladékanyagait eljuttassa olyan kijelölt gyűjtőhelyre, amely az elektromos hulladékanyagok és az elektronikus berendezések újrahasznosításával foglalkozik. A hulladékanyagok elkülönített gyűjtése és újrahasznosítása hozzájárul a természeti erőforrások megőrzéséhez, egyúttal azt is biztosítja, hogy a hulladék újrahasznosítása az egészségre és a környezetre nem ártalmas módon történik. Ha tájékoztatást szeretne kapni azokról a helyekről, ahol leadhatja újrahasznosításra a hulladékanyagokat, forduljon a helyi önkormányzathoz, a háztartási hulladék begyűjtésével foglalkozó vállalathoz vagy a termék forgalmazójához.

Latviski

Lietotāju atbrīvošanās no nederīgām ierīcēm Eiropas Savienības privātajās mājsaimniecībās
Šis simbols uz ierīces vai tās iepakojuma norāda, ka šo ierīci nedrīkst izmest kopā ar pārējiem mājsaimniecības atkritumiem. Jūs esat atbildīgs par atbrīvošanos no nederīgās ierīces, to nododot norādītajā savākšanas vietā, lai tiktu veikta nederīgā elektriskā un elektroniskā aprīkojuma otreizējā pārstrāde. Speciāla nederīgās ierīces savākšana un otreizējā pārstrāde palīdz taupīt dabas resursus un nodrošina tādu otreizējo pārstrādi, kas sargā cilvēku veselību un apkārtējo vidi. Lai iegūtu papildu informāciju par to, kur otreizējai pārstrādei var nogādāt nederīgo ierīci, lūdzu, sazinieties ar vietējo pašvaldību, mājsaimniecības atkritumu savākšanas dienestu vai veikalu, kurā iegādājāties šo ierīci.

Lietuviškai

Europos Sąjungos vartotojų ir privačių namų ūkių atliekamos įrangos išmetimas
Šis simbolis ant produkto arba jo pakuotės nurodo, kad produktas negali būti išmestas kartu su kitomis namų ūkio atliekomis. Jūs privalote išmesti savo atliekamą įrangą atiduodami ją į atliekamos elektronikos ir elektros įrangos perdirbimo punktus. Jei atliekama įranga bus atskirai surenkama ir perdirbama, bus išsaugomi natūralūs ištekliai ir užtikrinama, kad įranga yra perdirbta žmogaus sveikatą ir gamtą tausojančiu būdu. Dėl informacijos apie tai, kur galite išmesti atliekamą perdirbti skirtą įrangą kreipkitės į atitinkamą vietos tarnybą, namų ūkio atliekų išvežimo tarnybą arba į parduotuvę, kurioje pirkote produktą.

Polski

Utylizacja zużytego sprzętu przez użytkowników domowych w Unii Europejskiej
Symbol ten umieszczony na produkcie lub opakowaniu oznacza, że tego produktu nie należy wyrzucać razem z innymi odpadami domowymi. Użytkownik jest odpowiedzialny za dostarczenie zużytego sprzętu do wyznaczonego punktu gromadzenia zużytych urządzeń elektrycznych i elektronicznych. Gromadzenie osobno i recykling tego typu odpadów przyczynia się do ochrony zasobów naturalnych i jest bezpieczny dla zdrowia i środowiska naturalnego. Dalsze informacje na temat sposobu utylizacji zużytych urządzeń można uzyskać u odpowiednich władz lokalnych, w przedsiębiorstwie zajmującym się usuwaniem odpadów lub w miejscu zakupu produktu.

Português

Descarte de equipamentos por usuários em residências da União Européia
Este símbolo no produto ou na embalagem indica que o produto não pode ser descartado junto com o lixo doméstico. No entanto, é sua responsabilidade levar os equipamentos a serem descartados a um ponto de coleta designado para a reciclagem de equipamentos eletro-eletrônicos. A coleta separada e a reciclagem dos equipamentos no momento do descarte ajudam na conservação dos recursos naturais e garantem que os equipamentos serão reciclados de forma a proteger a saúde das pessoas e o meio ambiente. Para obter mais informações sobre onde descartar equipamentos para reciclagem, entre em contato com o escritório local de sua cidade, o serviço de limpeza pública de seu bairro ou a loja em que adquiriu o produto.

Slovenčina

Postup používateľov v krajinách Európskej únie pri vyhadzovaní zariadenia v domácom používaní do odpadu
Tento symbol na produkte alebo na jeho obale znamená, že nesmie by vyhodený s iným komunálnym odpadom. Namiesto toho máte povinnos odovzda toto zariadenie na zbernom mieste, kde sa zabezpečuje recyklácia elektrických a elektronických zariadení. Separovaný zber a recyklácia zariadenia určeného na odpad pomôže chráni prírodné zdroje a zabezpečí taký spôsob recyklácie, ktorý bude chráni ľudské zdravie a životné prostredie. Ďalšie informácie o separovanom zbere a recyklácii získate na miestnom obecnom úrade, vo firme zabezpečujúcej zber vášho komunálneho odpadu alebo v predajni, kde ste produkt kúpili.

Slovenščina

Ravnanje z odpadno opremo v gospodinjstvih znotraj Evropske unije
Ta znak na izdelku ali embalaži izdelka pomeni, da izdelka ne smete odlagati skupaj z drugimi gospodinjskimi odpadki. Odpadno opremo ste dolžni oddati na določenem zbirnem mestu za recikliranje odpadne električne in elektronske opreme. Z ločenim zbiranjem in recikliranjem odpadne opreme ob odlaganju boste pomagali ohraniti naravne vire in zagotovili, da bo odpadna oprema reciklirana tako, da se varuje zdravje ljudi in okolje. Več informacij o mestih, kjer lahko oddate odpadno opremo za recikliranje, lahko dobite na občini, v komunalnem podjetju ali trgovini, kjer ste izdelek kupili.

Svenska

Kassering av förbrukningsmaterial, för hem- och privatanvändare i EU
Produkter eller produktförpackningar med den här symbolen får inte kasseras med vanligt hushållsavfall. I stället har du ansvar för att produkten lämnas till en behörig återvinningsstation för hantering av el- och elektronikprodukter. Genom att lämna kasserade produkter till återvinning hjälper du till att bevara våra gemensamma naturresurser. Dessutom skyddas både människor och miljön när produkter återvinns på rätt sätt. Kommunala myndigheter, sophanteringsföretag eller butiken där varan köptes kan ge mer information om var du lämnar kasserade produkter för återvinning.

電力消費

ENERGY STAR® ロゴがマーキングされた Hewlett-Packard 印刷/イメージング機器は、U.S. Environmental Protection Agency (米国環境保護庁) のイメージ

ング機器のエネルギー スター仕様に従って認定されています。 エネルギー スター認定のイメージング製品には、以下のマークが付いています。

ENERGY STAR は米国で登録された米国環境保護局 (USEPA) のサービスマークです。当社は国際エネルギースター プログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースター プログラムの基準に適合していると判断します。

追加のエネルギー スター認定イメージング製品モデルに関する情報については、以下をご覧ください。

www.hp.com/go/energystar

化学物質

HP では、REACH（**欧州議会および理事会規則 EC No 1907/2006**）などの法的要件に準拠するため、弊社製品に含まれる化学物質に関する情報を、必要に応じてお客様に提供することに努めています。 この製品の化学物質に関するレポートは、次の Web サイトに掲載されています。 www.hp.com/go/reach

バッテリに関する情報

本プリンターには、プリンターの電源を切ったときでもプリンターの設定を維持するための内蔵バッテリが備えられています。これらのバッテリには特別な処置および破棄が求められる場合があります。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- 台湾におけるバッテリの廃棄
- カリフォルニアのユーザーへの注意
- オランダにおけるバッテリの廃棄

台湾におけるバッテリの廃棄

廢電池請回收

Please recycle waste batteries.

カリフォルニアのユーザーへの注意

California Perchlorate Material Notice

Perchlorate material - special handling may apply. See:
http://www.dtsc.ca.gov/hazardouswaste/perchlorate/

This product's real-time clock battery or coin cell battery may contain perchlorate and may require special handling when recycled or disposed of in California.

オランダにおけるバッテリの廃棄

Dit HP Product bevat een lithium-manganese-dioxide batterij. Deze bevindt zich op de hoofdprintplaat. Wanneer deze batterij leeg is, moet deze volgens de geldende regels worden afgevoerd.

EU バッテリ指令

English

European Union Battery Directive
This product contains a battery that is used to maintain data integrity of real time clock or product settings and is designed to last the life of the product. Any attempt to service or replace this battery should be performed by a qualified service technician.

Français

Directive sur les batteries de l'Union Européenne
Ce produit contient une batterie qui permet de maintenir l'intégrité des données pour les paramètres du produit ou l'horloge en temps réel et qui a été conçue pour durer aussi longtemps que le produit. Toute tentative de réparation ou de remplacement de cette batterie doit être effectuée par un technicien qualifié.

Deutsch

Batterie-Richtlinie der Europäischen Union
Dieses Produkt enthält eine Batterie, die dazu dient, die Datenintegrität der Echtzeituhr sowie der Produkteinstellungen zu erhalten, und die für die Lebensdauer des Produkts ausreicht. Im Bedarfsfall sollte das Instandhalten bzw. Austauschen der Batterie von einem qualifizierten Servicetechniker durchgeführt werden.

Italiano

Direttiva dell'Unione Europea relativa alla raccolta, al trattamento e allo smaltimento di batterie e accumulatori
Questo prodotto contiene una batteria utilizzata per preservare l'integrità dei dati dell'orologio in tempo reale o delle impostazioni del prodotto e la sua durata si intende pari a quella del prodotto. Eventuali interventi di riparazione o sostituzione della batteria devono essere eseguiti da un tecnico dell'assistenza qualificato.

Español

Directiva sobre baterías de la Unión Europea
Este producto contiene una batería que se utiliza para conservar la integridad de los datos del reloj de tiempo real o la configuración del producto y está diseñada para durar toda la vida útil del producto. El mantenimiento o la sustitución de dicha batería deberá realizarla un técnico de mantenimiento cualificado.

Česky

Směrnice Evropské unie pro nakládání s bateriemi
Tento výrobek obsahuje baterii, která slouží k uchování správných dat hodin reálného času nebo nastavení výrobku. Baterie je navržena tak, aby vydržela celou životnost výrobku. Jakýkoliv pokus o opravu nebo výměnu baterie by měl provést kvalifikovaný servisní technik.

Dansk

EU's batteridirektiv
Produktet indeholder et batteri, som bruges til at vedligeholde dataintegriteten for realtidsur- eller produktindstillinger og er beregnet til at holde i hele produktets levetid. Service på batteriet eller udskiftning bør foretages af en uddannet servicetekniker.

Nederlands

Richtlijn batterijen voor de Europese Unie
Dit product bevat een batterij die wordt gebruikt voor een juiste tijdsaanduiding van de klok en het behoud van de productinstellingen. Bovendien is deze ontworpen om gedurende de levensduur van het product mee te gaan. Het onderhoud of de vervanging van deze batterij moet door een gekwalificeerde onderhoudstechnicus worden uitgevoerd.

Eesti

Euroopa Liidu aku direktiiv
Toode sisaldab akut, mida kasutatakse reaalaja kella andmeühtsuse või toote sätete säilitamiseks. Aku on valmistatud kestma terve toote kasutusaja. Akut tohib hooldada või vahetada ainult kvalifitseeritud hooldustehnik.

Suomi

Euroopan unionin paristodirektiivi
Tämä laite sisältää pariston, jota käytetään reaaliaikaisen kellon tietojen ja laitteen asetusten säilyttämiseen. Pariston on suunniteltu kestävän laitteen koko käyttöiän ajan. Pariston mahdollinen korjaus tai vaihto on jätettävä pätevän huoltohenkilön tehtäväksi.

Ελληνικά

Οδηγία της Ευρωπαϊκής Ένωσης για τις ηλεκτρικές στήλες
Αυτό το προϊόν περιλαμβάνει μια μπαταρία, η οποία χρησιμοποιείται για τη διατήρηση της ακεραιότητας των δεδομένων ρολογιού πραγματικού χρόνου ή των ρυθμίσεων προϊόντος και έχει σχεδιαστεί έτσι ώστε να διαρκέσει όσο και το προϊόν. Τυχόν απόπειρες επιδιόρθωσης ή αντικατάστασης αυτής της μπαταρίας θα πρέπει να πραγματοποιούνται από κατάλληλα εκπαιδευμένο τεχνικό.

Magyar

Az Európai unió telepek és akkumulátorok direktívája
A termék tartalmaz egy elemet, melynek feladata az, hogy biztosítsa a valós idejű óra vagy a termék beállításainak adatintegritását. Az elem úgy van tervezve, hogy végig kitartson a termék használata során. Az elem bármilyen javítását vagy cseréjét csak képzett szakember végezheti el.

Latviski

Eiropas Savienības Bateriju direktīva
Produktam ir baterija, ko izmanto reālā laika pulksteņa vai produkta iestatījumu datu integritātes saglabāšanai, un tā ir paredzēta visam produkta dzīves ciklam. Jebkura apkope vai baterijas nomaiņa ir jāveic atbilstoši kvalificētam darbiniekam.

Lietuviškai

Europos Sąjungos baterijų ir akumuliatorių direktyva
Šiame gaminyje yra baterija, kuri naudojama, kad būtų galima prižiūrėti realaus laiko laikrodžio veikimą arba gaminio nuostatas; ji skirta veikti visą gaminio eksploatavimo laiką. Bet kokius šios baterijos aptarnavimo arba keitimo darbus turi atlikti kvalifikuotas aptarnavimo technikas.

Polski

Dyrektywa Unii Europejskiej w sprawie baterii i akumulatorów
Produkt zawiera baterię wykorzystywaną do zachowania integralności danych zegara czasu rzeczywistego lub ustawień produktu, która podtrzymuje działanie produktu. Przegląd lub wymiana baterii powinny być wykonywane wyłącznie przez uprawnionego technika serwisu.

Português

Diretiva sobre baterias da União Européia
Este produto contém uma bateria que é usada para manter a integridade dos dados do relógio em tempo real ou das configurações do produto e é projetada para ter a mesma duração que este. Qualquer tentativa de consertar ou substituir essa bateria deve ser realizada por um técnico qualificado.

Slovenčina

Smernica Európskej únie pre zaobchádzanie s batériami
Tento výrobok obsahuje batériu, ktorá slúži na uchovanie správnych údajov hodín reálneho času alebo nastavení výrobku. Batéria je skonštruovaná tak, aby vydržala celú životnosť výrobku. Akýkoľvek pokus o opravu alebo výmenu batérie by mal vykonať kvalifikovaný servisný technik.

Slovenščina

Direktiva Evropske unije o baterijah in akumulatorjih
V tem izdelku je baterija, ki zagotavlja natančnost podatkov ure v realnem času ali nastavitev izdelka v celotni življenjski dobi izdelka. Kakršno koli popravilo ali zamenjavo te baterije lahko izvede le pooblaščeni tehnik.

Svenska

EU:s batteridirektiv
Produkten innehåller ett batteri som används för att upprätthålla data i realtidsklockan och produktinställningarna. Batteriet ska räcka produktens hela livslängd. Endast kvalificerade servicetekniker får utföra service på batteriet och byta ut det.

Български

Директива за батерии на Европейския съюз
Този продукт съдържа батерия, която се използва за поддържане на целостта на данните на часовника в реално време или настройките за продукта, създадена на издържи през целия живот на продукта. Сервизът или замяната на батерията трябва да се извършва от квалифициран техник.

Română

Directiva Uniunii Europene referitoare la baterii
Acest produs conține o baterie care este utilizată pentru a menține integritatea datelor ceasului de timp real sau setărilor produsului și care este proiectată să funcționeze pe întreaga durată de viață a produsului. Orice lucrare de service sau de înlocuire a acestei baterii trebuie efectuată de un tehnician de service calificat.

RoHS に関する告知 (中国のみ)

毒性危険有害物質表

有毒有害物质表

根据中国《电子信息产品污染控制管理办法》

零件描述	有毒有害物质和元素					
	铅	汞	镉	六价铬	多溴联苯	多溴联苯醚
外壳和托盘*	0	0	0	0	0	0
电线*	0	0	0	0	0	0
印刷电路板*	X	0	0	0	0	0
打印系统*	X	0	0	0	0	0
显示器*	X	0	0	0	0	0
喷墨打印机墨盒*	0	0	0	0	0	0
驱动光盘*	X	0	0	0	0	0
扫描仪*	X	X	0	0	0	0
网络配件*	X	0	0	0	0	0
电池板*	X	0	0	0	0	0
自动双面打印系统*	0	0	0	0	0	0
外部电源*	X	0	0	0	0	0

0: 指此部件的所有均一材质中包含的这种有毒有害物质，含量低于SJ/T11363-2006 的限制
X: 指此部件使用的均一材质中至少有一种包含的这种有毒有害物质，含量高于SJ/T11363-2006 的限制
注：环保使用期限的参考标识取决于产品正常工作的温度和湿度等条件
*以上只适用于使用这些部件的产品

RoHS に関する告知 (ウクライナのみ)

Технічний регламент щодо обмеження використання небезпечних речовин (Україна)

Обладнання відповідає вимогам Технічного регламенту щодо обмеження використання деяких небезпечних речовин в електричному та електронному обладнанні, затвердженого постановою Кабінету Міністрів України від 3 грудня 2008 № 1057

サードパーティ ライセンス

LICENSE.aes-pubdom--crypto

/* rijndael-alg-fst.c

 *

 * @version 3.0 (December 2000)

 *

 * Optimised ANSI C code for the Rijndael cipher (now AES)

 *

 * @author Vincent Rijmen <vincent.rijmen@esat.kuleuven.ac.be>

 * @author Antoon Bosselaers <antoon.bosselaers@esat.kuleuven.ac.be>

 * @author Paulo Barreto <paulo.barreto@terra.com.br>

 *

 * This code is hereby placed in the public domain.

 *

 * THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE AUTHORS "AS IS" AND ANY EXPRESS

 * OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED

 * WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE

 * ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR CONTRIBUTORS BE

 * LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR

 * CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF

 * SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR

 * BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY,

 * WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE

 * OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE,

 * EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

 */

LICENSE.expat-mit--expat

Copyright (c) 1998, 1999, 2000 Thai Open Source Software Center Ltd

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining
a copy of this software and associated documentation files (the
"Software"), to deal in the Software without restriction, including
without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish,
distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to
permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to
the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included
in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND,
EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF
MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT.
IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY
CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT,
TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE
SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

LICENSE.hmac-sha2-bsd--nos_crypto

/* HMAC-SHA-224/256/384/512 implementation
* Last update: 06/15/2005
* Issue date: 06/15/2005
*
* Copyright (C) 2005 Olivier Gay <olivier.gay@a3.epfl.ch>
* All rights reserved.
*

* Redistribution and use in source and binary forms, with or without
* modification, are permitted provided that the following conditions
* are met:
* 1. Redistributions of source code must retain the above copyright
* notice, this list of conditions and the following disclaimer.
* 2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright
* notice, this list of conditions and the following disclaimer in the
* documentation and/or other materials provided with the distribution.
* 3. Neither the name of the project nor the names of its contributors
* may be used to endorse or promote products derived from this software
* without specific prior written permission.
*
* THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE PROJECT AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND
* ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE
* IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR
* PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE PROJECT OR CONTRIBUTORS
* BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR
* CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF
* SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR
* BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY,
* WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR
* OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF
* ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.
*/

LICENSE.open_ssl--open_ssl

This package is an SSL implementation written
by Eric Young (eay@cryptsoft.com).
The implementation was written so as to conform with Netscapes SSL.

This library is free for commercial and non-commercial use as long as
the following conditions are aheared to. The following conditions
apply to all code found in this distribution, be it the RC4, RSA,
lhash, DES, etc., code; not just the SSL code. The SSL documentation
included with this distribution is covered by the same copyright terms
except that the holder is Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

Copyright remains Eric Young's, and as such any Copyright notices in
the code are not to be removed.
If this package is used in a product, Eric Young should be given attribution
as the author of the parts of the library used.
This can be in the form of a textual message at program startup or
in documentation (online or textual) provided with the package.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without
modification, are permitted provided that the following conditions
are met:
1. Redistributions of source code must retain the copyright
 notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright
 notice, this list of conditions and the following disclaimer in the
 documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software
 must display the following acknowledgement:
 "This product includes cryptographic software written by
 Eric Young (eay@cryptsoft.com)"
 The word 'cryptographic' can be left out if the rouines from the library
 being used are not cryptographic related :-).
4. If you include any Windows specific code (or a derivative thereof) from
 the apps directory (application code) you must include an acknowledgement:
 "This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG ``AS IS'' AND

distribution.

3. All advertising materials mentioning features or use of this
software must display the following acknowledgment:
"This product includes software developed by the OpenSSL Project
for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)"

4. The names "OpenSSL Toolkit" and "OpenSSL Project" must not be used to
endorse or promote products derived from this software without
prior written permission. For written permission, please contact
openssl-core@openssl.org.

5. Products derived from this software may not be called "OpenSSL"
nor may "OpenSSL" appear in their names without prior written
permission of the OpenSSL Project.

6. Redistributions of any form whatsoever must retain the following
acknowledgment:
"This product includes software developed by the OpenSSL Project
for use in the OpenSSL Toolkit (http://www.openssl.org/)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT ``AS IS'' AND ANY
EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE
IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR
PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR
ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL,
SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT
NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES;
LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)
HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT,

STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE)
ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED
OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.
===

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com). This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

===

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgment: "This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)"

4. The names "OpenSSL Toolkit" and "OpenSSL Project" must not be used to endorse or promote products derived from this software without prior written permission. For written permission, please contact openssl-core@openssl.org.

5. Products derived from this software may not be called "OpenSSL"
 nor may "OpenSSL" appear in their names without prior written
 permission of the OpenSSL Project.

6. Redistributions of any form whatsoever must retain the following
 acknowledgment:
 "This product includes software developed by the OpenSSL Project
 for use in the OpenSSL Toolkit (http://www.openssl.org/)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT ``AS IS'' AND ANY
EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE
IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR
PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR
ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL,
SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT
NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES;
LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)
HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT,
STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE)
ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED
OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.
==

This product includes cryptographic software written by Eric Young
(eay@cryptsoft.com). This product includes software written by Tim
Hudson (tjh@cryptsoft.com).

===

ECC cipher suite support in OpenSSL originally developed by
SUN MICROSYSTEMS, INC., and contributed to the OpenSSL project.

LICENSE.sha2-bsd--nos_crypto

/* FIPS 180-2 SHA-224/256/384/512 implementation
* Last update: 02/02/2007
* Issue date: 04/30/2005
*
* Copyright (C) 2005, 2007 Olivier Gay <olivier.gay@a3.epfl.ch>
* All rights reserved.
*
* Redistribution and use in source and binary forms, with or without
* modification, are permitted provided that the following conditions
* are met:
* 1. Redistributions of source code must retain the above copyright
* notice, this list of conditions and the following disclaimer.
* 2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright
* notice, this list of conditions and the following disclaimer in the
* documentation and/or other materials provided with the distribution.
* 3. Neither the name of the project nor the names of its contributors
* may be used to endorse or promote products derived from this software
* without specific prior written permission.
*
* THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE PROJECT AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND
* ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE
* IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR
* PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE PROJECT OR CONTRIBUTORS
* BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR

* CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF
* SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS
* INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN
* CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE)
* ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF
 * THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.
 */

LICENSE.zlib--zlib
----
zlib.h -- interface of the 'zlib' general purpose compression library
version 1.2.3, July 18th, 2005

Copyright (C) 1995-2005 Jean-loup Gailly and Mark Adler

This software is provided 'as-is', without any express or implied
warranty. In no event will the authors be held liable for any damages
arising from the use of this software.

Permission is granted to anyone to use this software for any purpose,
including commercial applications, and to alter it and redistribute it
freely, subject to the following restrictions:

1. The origin of this software must not be misrepresented; you must not
 claim that you wrote the original software. If you use this software
 in a product, an acknowledgment in the product documentation would be
 appreciated but is not required.
2. Altered source versions must be plainly marked as such, and must not be
 misrepresented as being the original software.
3. This notice may not be removed or altered from any source distribution.

Jean-loup Gailly Mark Adler
jloup@gzip.org madler@alumni.caltech.edu

The data format used by the zlib library is described by RFCs (Request for Comments) 1950 to 1952 in the files http://www.ietf.org/rfc/rfc1950.txt (zlib format), rfc1951.txt (deflate format) and rfc1952.txt (gzip format).

B HP サプライ品とアクセサリ

このセクションには、本プリンター向けの HP サプライ品とアクセサリ情報が記載されています。 この情報は変更されることがあります。最新情報については、HP Web サイト (www.hpshopping.com) をご覧ください。 また、Web サイトからご購入いただくこともできます。

注記 一部のインク カートリッジは、国/地域によってはご利用になれません。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- 印刷用サプライ品のオンライン注文
- サプライ品

印刷用サプライ品のオンライン注文

サプライ品をオンライン注文したり、印刷可能なショッピング リストを作成するには、本プリンターに付属している HP ソフトウェアを開いて、**[ショッピング]** をクリックします。 **[サプライのオンライン ショップ]** を選択します。 お客様の許可を得た上で、HP ソフトウェアはモデル番号、シリアル番号、推定インク レベルなどのプリンター情報をアップロードします。 ご使用のプリンターに対応する HP サプライ品があらかじめ選択されています。 HP ストアおよびその他のオンラインストアでは、数量の変更、製品の追加または削除、ショッピングリストの印刷、オンライン購入などが行えます (オプションは国または地域によって異なります)。 カートリッジ情報やオンライン ショッピングへのリンクは、インクの警告メッセージでも表示されます。

www.hp.com/buy/supplies にアクセスして、オンラインでご注文いただくこともできます。 お住まいの国/地域を選択し、続いて画面の指示に従ってプリンター、次にサプライ品を選択してください。

注記 カートリッジのオンライン注文は、取り扱っていない国/地域もあります。 電話によるご注文、販売代理店のご案内、ショッピング リストの印刷方法などに関する情報が多くの国で提供されています。 さらに、www.hp.com/buy/supplies ページの一番上にある [ご購入方法] で、HP 製品購入に関する情報が得られます。

サプライ品

- インク カートリッジ
- HP メディア

インク カートリッジ

カートリッジのオンライン注文は、取り扱っていない国/地域もあります。 電話によるご注文、販売代理店のご案内、ショッピング リストの印刷方法など

に関する情報が多くの国で提供されています。 さらに、www.hp.com/buy/supplies ページの一番上にある ご購入方法 で、HP 製品購入に関する情報が得られます。

交換するインク カートリッジと同じカートリッジ番号を持つ交換用カートリッジだけを使用してください。 カートリッジ番号は次の場所で確認できます。

- 内蔵 Web サーバーで、**[ツール]** タブをクリックし、**[製品情報]** の下の **[インク ゲージ]** をクリックします。 詳しくは、内蔵 Web サーバー (HP Officejet 4620 e-All-in-One series)を参照してください。
- プリンター ステータス レポート (プリンター ステータス レポートについてを参照)。
- 交換するインク カートリッジのラベル。
  プリンターの内部のステッカー。

⚠ **注意** プリンターに付属の**セットアップ** インク カートリッジは別途購入することができません。 EWS、プリンター ステータス レポート、またはプリンターの内部のステッカーで、正しいカートリッジ番号を確認してください。

注記 インクレベルの警告機能とインジケーターは、推定インク レベルを表示します。 インク残量が少ないという警告メッセージが表示されたら、印刷が滞らないよう、交換用のプリント カートリッジを準備してください。 印刷品質が使用に耐えないレベルに達するまでインク カートリッジを交換する必要はありません。

HP メディア

HP プレミアム用紙などのメディアを注文するには、www.hp.com にアクセスしてください。

	HP は一般文書の印刷やコピーには ColorLok ロゴが入った普通紙をお勧めしています。 ColorLok ロゴが入った用紙はすべて高い信頼性および印刷品質基準に適合するよう独自にテストされており、通常の普通紙に比べ、くっきり鮮明な黒色を再現し、乾燥が速い文書を実現します。 ColorLok ロゴ入り用紙は、さまざまな重さとサイズのものがメーカーにより提供されています。

C　追加のファクス セットアップ

セットアップ ガイドに記載されたすべての手順が完了したら、このセクションの説明を読みファクスのセットアップを行ってください。 セットアップ ガイドは後で使用できるように保管してください。

このセクションでは、ファクス機能が同じ電話回線上の機器やサービスと正常に動作するように、プリンターを設定する方法を説明します。

ヒント　ファクス設定ウィザード (Windows) または HP セットアップ アシスタント (Mac OS X) を使用して､応答モードやファクスのヘッダー情報などの重要なファクス設定を簡単に設定することもできます。 これらのツールにはプリンターにインストールしている HP ソフトウェアを通してアクセスできます。 これらのツールを実行したら、このセクションで説明する手順に従ってファクスのセットアップを行います。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- ファクス機能のセットアップ (パラレル方式の電話システム)
- シリアル方式のファクスのセットアップ
- ファクスの設定のテスト

ファクス機能のセットアップ (パラレル方式の電話システム)

ファクスを使用できるように本プリンターのセットアップを開始する前に､お住まいの国/地域で採用されている電話の種類を確認してください。 採用され

ている電話システムの方式がシリアル方式かパラレル方式かによって、ファクスのセットアップ手順が異なります。

- 表に記載する国/地域に、お住まいの国/地域がない場合は、シリアル方式の電話システムである可能性があります。 シリアル方式の電話システムを使用する国/地域の場合は、共有する電話機器 (モデム、電話、留守番電話等) のコネクタが異なるため、本プリンターの “2-EXT” ポートに物理接続することができません。 代わりに、すべての機器を壁側のモジュラージャックに接続する必要があります。

  注記 シリアル方式の電話システムを使用する一部の国/地域では、壁側のプラグを追加して、そこにプリンターに付属している電話コードを接続しなければならない場合があります。 このようにすると、プリンターを差し込んでいる壁側のモジュラージャックに別の通信機器を接続できます。

  国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

- お住まいの国または地域が表にあれば、パラレル タイプの電話方式をご使用のはずです。 パラレル方式の電話システムの場合、共有する電話機器を本プリンター背面の “2-EXT” ポートを使用して電話回線に接続できます。

  注記 パラレル方式の電話システムの場合は、プリンターに付属している 2 線式電話コードを使用して、壁側のモジュラージャックにプリンターを接続することをお勧めします。

表 C-1 パラレル タイプの電話の国または地域

アルゼンチン	オーストラリア	ブラジル
カナダ	チリ	中国
コロンビア	ギリシア	インド
インドネシア	アイルランド	日本
韓国	南米	マレーシア
メキシコ	フィリピン	ポーランド
ポルトガル	ロシア	サウジアラビア
シンガポール	スペイン	台湾
タイ	アメリカ	ベネズエラ
ベトナム		

シリアル方式またはパラレル方式のどちらの電話方式かわからない場合は、最寄りの電話会社にお問い合わせください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- 自宅またはオフィス用にファックスのセットアップを選択する
- ケース A： 単独のファクス回線 (電話の着信なし)
- ケース B： DSL の環境でのプリンターのセットアップ
- ケース C：PBX 電話システムまたは ISDN 回線の環境でのプリンターのセットアップ
- ケース D： 同じ回線でファクスと着信識別サービスを一緒に利用する
- ケース E： 電話とファクスを一緒に利用する
- ケース F： 電話とファクスとボイス メール サービスを一緒に利用する
- ケース G： 同じ回線でファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する (電話の着信なし)
- ケース H： 電話とファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する
- ケース I： 電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する
- ケース J： 電話とファクスとコンピューター モデムと留守番電話を一緒に利用する
- ケース K： 電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムとボイス メールを一緒に利用する

自宅またはオフィス用にファックスのセットアップを選択する

正常にファクスの送受信を行うには、本プリンターと同じ電話回線を共有している機器とサービスの種類を認識する必要があります。 既存のオフィス機器を直接本プリンターに接続する必要性が生じたり、ファクスを正常に送受信できるようにするためにファクス設定を変更する必要が生じる可能性があるためです。

1. 電話がシリアル方式かパラレル方式かを判断します。 ファクス機能のセットアップ (パラレル方式の電話システム)を参照してください。

a. シリアル方式の電話システムの場合 – シリアル方式のファクスのセットアップを参照してください。

b. パラレル方式の電話システムの場合 - 手順 2 に進みます。

2. ファクスと一緒に利用する機器やサービスの組み合わせを選択します。

- DSL： 電話会社を通じてデジタル加入者線 (DSL) を利用 (DSL は、国/地域によっては ADSL と呼ばれています)。
- PBX： 構内交換機 (PBX) システムまたは統合サービス デジタル通信網 (ISDN) システム。
- 着信識別サービス： 電話会社の着信識別サービスでは、複数の電話番号が与えられ、その電話番号ごとに呼び出し音のパターンを変えられます。

- 電話： 電話をプリンターのファクスに使用するのと同じ電話番号で受信します。
- コンピューター ダイヤルアップ モデム: プリンターと同じ電話回線でコンピューター ダイヤルアップ モデムを使用しています。 次のいずれかに当てはまる場合は、コンピューター ダイヤルアップ モデムを利用しています。
  - ダイヤルアップ接続でコンピューターのソフトウェアアプリケーションから直接ファクスを送受信している。
  - ダイアルアップ接続でコンピューターから電子メールのメッセージを送受信している。
  - ダイアルアップ接続でコンピューターからインターネットを利用している。
- 留守番電話： プリンターのファクスに使用するのと同じ電話番号で電話に応答する留守番電話。
- ボイス メール サービス: プリンターのファクスと同じ番号での電話会社からのボイス メール サービスへの加入。

3. 表から、自宅やオフィスの設定に当てはまる機器とサービスの組み合わせを選択してください。 次に、推奨するファクス セットアップを調べます。 各方法については、この後手順を追って説明します。

注記 自宅またはオフィスのセットアップがこのセクションで説明されていない場合、プリンターを通常のアナログ電話のようにセットアップします。 付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう一方の端を 本プリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。 他の電話コードを使用している場合は、ファクスの送受信に問題が発生することがあります。

国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

ファクスと一緒に利用する機器やサービス							推奨するファクス セットアップ
DSL	PBX	着信識別サービス	電話	コンピューター ダイヤルアップ モデム	留守番電話	ボイス メール サービス	
							ケース A: 単独のファクス回

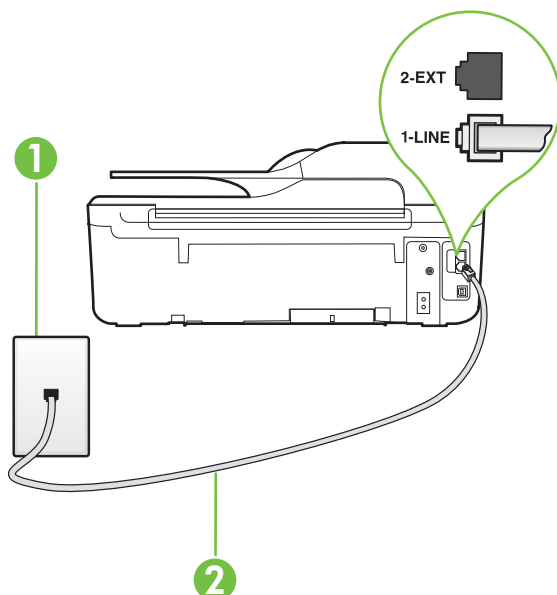
(続き)

ファクスと一緒に利用する機器やサービス							推奨するファクス セットアップ
DSL	PBX	着信識別サービス	電話	コンピューター ダイヤルアップ モデム	留守番電話	ボイス メール サービス	
							線 (電話の着信なし)
✔							ケース B：DSL の環境でのプリンターのセットアップ
	✔						ケース C：PBX 電話システムまたは ISDN 回線の環境でのプリンターのセットアップ
		✔					ケース D：同じ回線でファクスと着信識別サービスを一緒に利用する
			✔				ケース E：電話とファクスを一緒に利用する
			✔			✔	ケース F：電話とファクスとボイス メール サービスを一緒に利用する
				✔			ケース G：同じ回線でファクスとコンピューター モデム

(続き)

ファクスと一緒に利用する機器やサービス							推奨するファクス セットアップ
DSL	PBX	着信識別サービス	電話	コンピューター ダイヤルアップ モデム	留守番電話	ボイス メールサービス	
							を一緒に利用する (電話の着信なし)
			✔	✔			ケース H：電話とファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する
			✔		✔		ケース I： 電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する
			✔	✔	✔		ケース J：電話とファクスとコンピューター モデムと留守番電話を一緒に利用する
			✔	✔		✔	ケース K：電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムとボイス メールを一緒に利用する

ケース A： 単独のファクス回線 (電話の着信なし)

電話を受け付けない単独の電話回線を利用し、この電話回線に機器を何も接続しない場合は、次のようにプリンターを設定します。

プリンターの背面図

1	壁側のモジュラージャック
2	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

単独のファクス回線の環境にプリンターをセットアップするには

1. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。

   注記 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

   付属のコードで壁側のモジュラージャックとプリンターを接続しないと、正常にファクスできないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

2. **[自動応答]** の設定をオンにします。

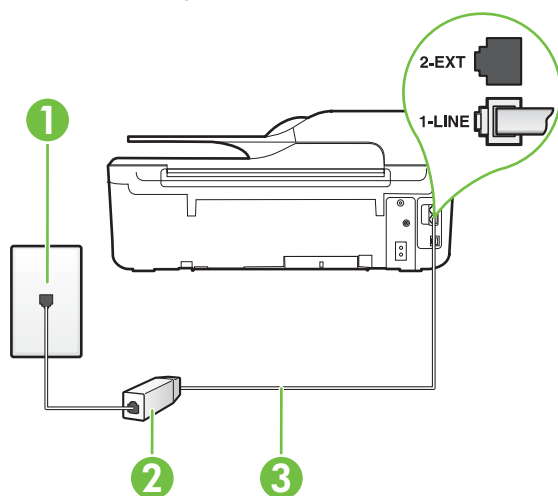
3. (オプション)**[応答呼出し回数]** 設定を最小設定 (呼び出し 2 回) に変更します。
4. ファクス テストを実行します。

電話が鳴ると、プリンターは **[応答呼出し回数]**設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に応答します。 プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信します。

ケース B： DSL の環境でのプリンターのセットアップ

電話会社の DSL サービスに加入していて、本プリンターに対して他に接続している機器がない場合、このセクションでの説明に従って、壁側のモジュラージャックと本プリンターの間に DSL フィルターを接続してください。 DSL フィルターはプリンターに干渉する可能性のあるデジタル信号を除去することで、プリンターが電話回線と正常に通信できるようにします (DSL は、国/地域によっては ADSL と呼ばれています)。

注記 DSL を利用していて DSL フィルターを取り付けていないと、プリンターでファクスを送受信できなくなります。

プリンターの背面図

1	壁側のモジュラージャック
2	DSL プロバイダから支給された DSL (または ADSL) フィルターおよびコード
3	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。

(続き)

	国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

DSL の環境でプリンターをセットアップするには

1. DSL フィルターは、DSL プロバイダから入手してください。
2. プリンター付属の電話コードの一方の端を DSL フィルターの開いているポートに接続し、もう一方の端をプリンター背面の 1-LINE というラベルの付いたポートに接続します。

   注記 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

   付属のコードで DSL フィルターとプリンターを接続しないと、正常にファクスできないことがあります。 この専用電話コードは､自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

   付属の電話コードは 1 本なので、このセットアップでは追加の電話コードが必要になる場合があります。

3. DSL フィルターの追加の電話コードを壁側のモジュラージャックに接続します。
4. ファクス テストを実行します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース C：PBX 電話システムまたは ISDN 回線の環境でのプリンターのセットアップ

PBX 電話システムまたは ISDN コンバータ/ターミナル アダプタを使用している場合、次の指示に従ってください。

- PBX または ISDN コンバータ/ターミナル アダプタを使用している場合は、ファクスおよび電話用のポートにプリンターを接続してください。 また、ターミナル アダプタがお住まいの国/地域に対応したスイッチ タイプに設定されていることも確認してください。

  注記 ISDN システムの中には、ユーザーが特定の電話機器に応じてポートを設定できるようになっているものがあります。 たとえば、電話と G3 規格のファクスに 1 つのポートを割り当て、多目的用に別のポートを割り当てることができます。 ISDN コンバータのファクス/電話ポートに接続すると問題が発生する場合は、多用途向けのポートを使用してみてください。 ポートには、"multi-combi" などのようなラベルが付けられています。

- PBX システムを使用している場合は、電話の呼び出し音をオフにします。

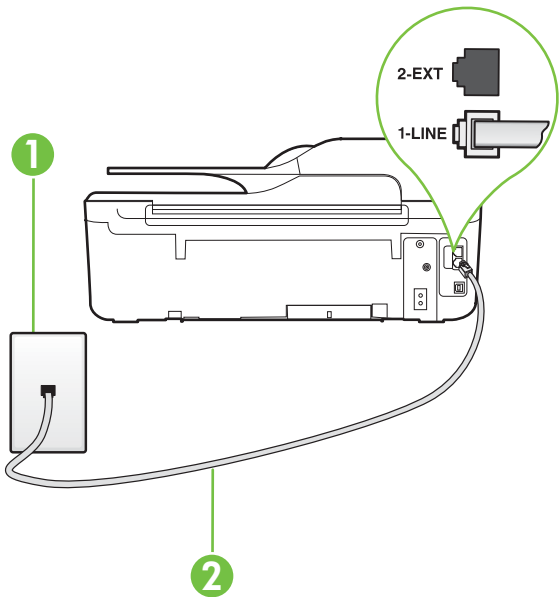
  注記 デジタル PBX システムの多くは、デフォルトで電話の呼び出し音が "オン" に設定されています。 電話の呼び出し音はファクスの転送を妨害するため、プリンターでのファクスの送受信ができなくなります。 電話の呼び出し音をオフに切り替える方法については、PBX 電話システム付属のマニュアルを参照してください。

- PBX システムを使用している場合は、ファクス番号をダイヤルする前に外線番号をダイヤルします。
- 付属のコードで本プリンターと壁側のモジュラージャックを接続していることを確認します。 接続していない場合、ファクスの送受信を正常に行うことができません。 この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。 付属の電話コードの長さが足りない場合は、最寄りの電気店でカプラーを購入し、電話コードを延長してください。

  国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース D： 同じ回線でファクスと着信識別サービスを一緒に利用する

1 本の電話回線に複数の電話番号があり、その電話番号ごとに呼び出し音のパターンを変える、電話会社の着信識別サービスを利用している場合、次のようにプリンターを設定します。

プリンターの背面図

1	壁側のモジュラージャック
2	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

着信識別サービスの環境でプリンターをセットアップするには

1. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。

   注記 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

   付属のコードで壁側のモジュラージャックとプリンターを接続しないと､ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。 この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

2. **[自動応答]** の設定をオンにします。
3. **[応答呼出し音のパターン]** 設定を変更して､電話会社がお使いのファクス番号に指定した呼び出し音のパターンに合わせます。

   注記 デフォルトでは、プリンターは呼び出し音のすべてのパターンに応答します。 お使いのファクス番号に割り当てられている呼び出しパターンに一致するように **[応答呼出し音のパターン]** を設定しないと、プリンターは、電話と着信ファクスの両方に応答するか､そのどちらにも応答しない場合があります。

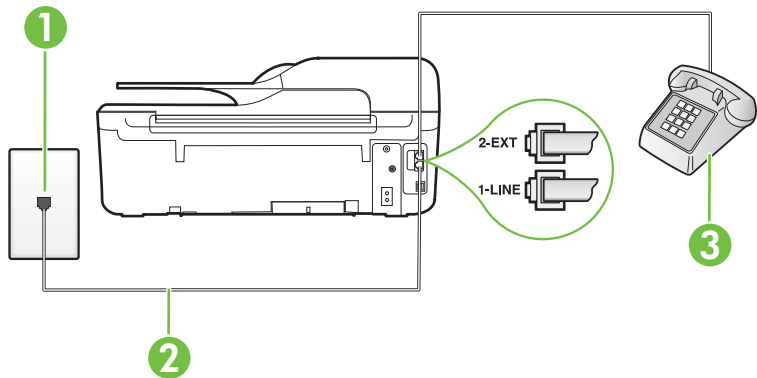
   ヒント プリンターのコントロール パネルにある呼出し音のパターン検出機能を使用して､着信識別を設定することもできます。 この機能により、プリンターは着信に基づいてこの着信の呼び出し音のパターンを認識および記録し､電話会社によってファクス受信に割り当てられた着信識別音のパターンを自動的に特定します。 詳しくは、着信識別応答呼び出し音のパターンを変更するを参照してください。

4. (オプション)**[応答呼出し回数]** 設定を最小設定 (呼び出し 2 回) に変更します。
5. ファクス テストを実行します。

プリンターは、指定した呼び出し回数 (**[応答呼出し音のパターン]** 設定) の後、指定した呼び出しパターン (**[応答呼出し回数]** 設定) が割り当てられた着信に自動的に応答します。 プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は､お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース E： 電話とファクスを一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話回線にオフィス機器 (またはボイスメールサービス) を何も接続しない場合は、次のようにプリンターを設定します。

プリンターの背面図

1	壁側のモジュラージャック
2	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。
3	電話機 (オプション)

電話とファクスの共有回線環境にプリンターをセットアップするには

1. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。

   注記 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

   付属のコードで壁側のモジュラージャックとプリンターを接続しないと､ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。 この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

2. 次のいずれかの操作を行います。
   - パラレル方式の電話システムを使用している場合、プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取り、このポートに電話を接続します。
   - シリアル方式の電話の場合は、壁のプラグが接続されたプリンター ケーブルの一番先に電話を直接差し込みます。

3. ここで、プリンターでのファクス呼び出し音の応答方法を、自動または手動に決めます。
   - 着信に**自動的に**応答するようにプリンターをセットアップすると、すべての着信に応答しファクスを受信します。 この場合、プリンターはファクスと電話を区別できません。したがって呼び出しが電話であると思ったら、プリンターが応答する前に電話に出る必要があります。 着信に自動的に応答するようにプリンターをセットアップするには、**[自動応答]** 設定をオンにします。
   - ファクスに**手動で**応答するようにプリンターをセットアップする場合、ユーザーが手動で受信操作を行う必要があります。そうしないと、プリンターはファクスを受信できません。 着信に手動で応答するようにプリンターをセットアップするには、**[自動応答]** 設定をオフにします。

4. ファクス テストを実行します。

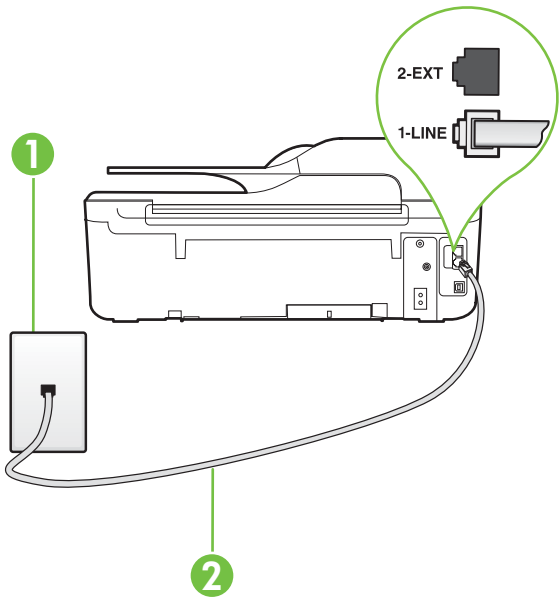
プリンターが着信に応答する前に受話器を取って､送信側ファクス機からのファクス トーンが聞こえた場合は、手動でファクスに応答する必要があります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は､お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース F：電話とファクスとボイス メール サービスを一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、電話会社からボイス メール サービスも利用する場合は、次のようにプリンターを接続します。

注記 ファクスと同じ電話番号でボイス メール サービスを利用している場合、ファクスを自動受信することはできません。 すべてのファクスを手動で受信する必要があります。 受信ファクスの着信に応答するためにその場にいる必要があります。 ファクスを自動的に受信したい場合は、電話会社に着信識別の利用を申し込むか、ファクス用に別の電話回線を引く必要があります。

プリンターの背面図

1	壁側のモジュラージャック
2	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

ボイス メール サービスの環境でプリンターをセットアップするには

1. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。
   国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

   注記 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

   付属のコードで壁側のモジュラージャックとプリンターを接続しないと､ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。 この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

   ---

2. **[自動応答]** 設定をオフにします。
3. ファクス テストを実行します。

ファクス着信に直接応答してください。そうしないとプリンターでファクスを受信できなくなります。 ボイスメールが応答する前に手動でファクスを開始する必要があります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は､お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース G: 同じ回線でファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する (電話の着信なし)

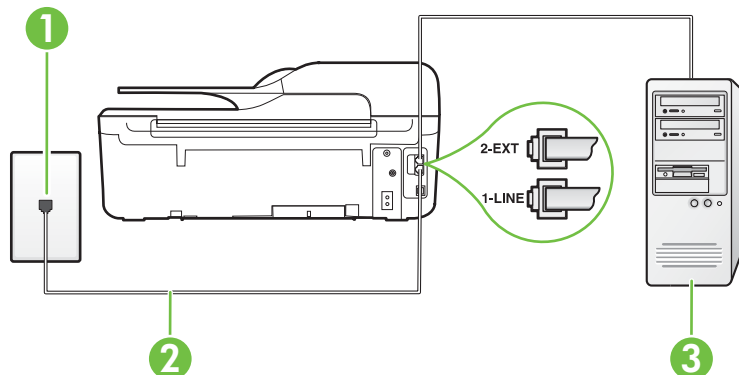
電話を受け付けないファクス回線を利用し、この回線にコンピューター モデムを接続する場合は、次のようにプリンターをセットアップします。

注記 コンピューター ダイヤルアップ モデムを使用する場合、コンピューター ダイヤルアップ モデムはプリンターと同じ電話回線を使用します。 したがって、モデムとプリンターを同時に使用することはできません。 コンピューター ダイヤルアップ モデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

- コンピューター ダイヤルアップ モデム環境でプリンターをセットアップするには
- コンピューターの DSL/ADSL モデム環境でのプリンターのセットアップ

コンピューター ダイヤルアップ モデム環境でプリンターをセットアップするには

1 つの電話回線をファクスの送信とコンピューター ダイヤルアップ モデムに使用している場合は、次の手順に従ってプリンターをセットアップします。

プリンターの背面図

1	壁側のモジュラージャック
2	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。
3	モデム搭載コンピューター

コンピューター ダイヤルアップ モデムの環境でプリンターをセットアップするには

1. プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
2. コンピューター (コンピューター ダイヤルアップ モデム) の背面から壁側のモジュラージャックに差し込まれている電話コードを見つけます。 この電話コードを壁側モジュラージャックから抜き、プリンター背面の 2-EXT というラベルの付いたポートに差し込みます。

3. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。

注記 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで壁側のモジュラージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。 この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

4. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。

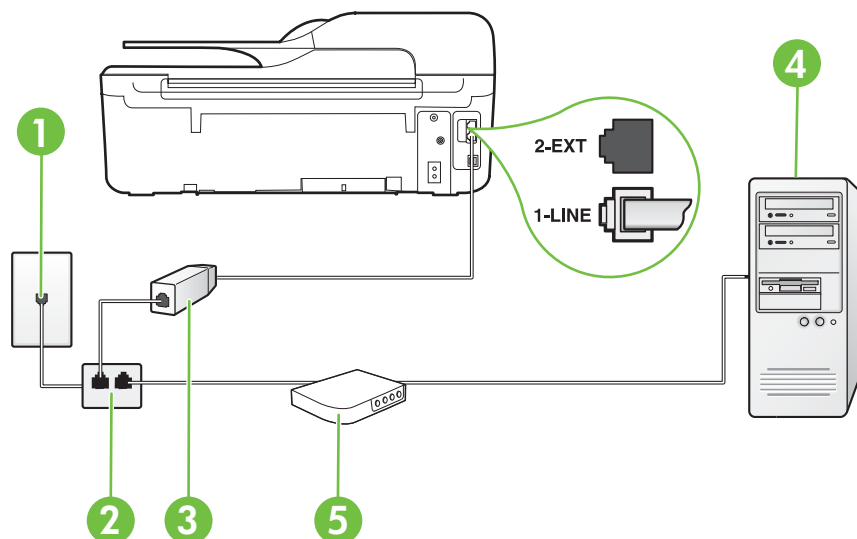
注記 モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクスを受信できなくなります。

5. **[自動応答]** の設定をオンにします。
6. (オプション)**[応答呼出し回数]** 設定を最小設定 (呼び出し 2 回) に変更します。
7. ファクス テストを実行します。

電話が鳴ると、プリンターは **[応答呼出し回数]** 設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に応答します。 プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

コンピューターの DSL/ADSL モデム環境でのプリンターのセットアップ

DSL 回線があり、その電話回線を使用してファクスを送信する場合は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。

1	壁側のモジュラージャック
2	パラレル スプリッター
3	DSL/ADSL フィルター プリンターに付属している壁側のモジュラージャックの一方の端を、プリンター背面の 1-LINE ポートに、 コードのもう一方の端を DSL/ADSL フィルターに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。
4	コンピューター
5	コンピューターの DSL/ADSL モデム

注記 パラレル スプリッターは購入する必要があります。 パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。 前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください。

コンピューターの DSL/ADSL モデムの環境でプリンターをセットアップするには

1. DSL フィルターは、DSL プロバイダから入手してください。
2. プリンターに付属の電話コードの一方の端を DSL フィルターに、もう一方の端をプリンター背面の 1-LINE というラベルの付いたポートに接続します。

   注記 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

   付属のコードで DSL フィルターとプリンターの背面を接続しないと、正常にファクスできないことがあります。 この専用電話コードは､自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

3. DSL フィルターをパラレル スプリッターに接続します。
4. DSL モデムをパラレル スプリッターに接続します。
5. パラレル スプリッターを壁側のモジュラー ジャックに接続します。
6. ファクス テストを実行します。

電話が鳴ると､プリンターは **[応答呼出し回数]** 設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に応答します。 プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は､お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース H: 電話とファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する

コンピューターの電話ポートの数によって､コンピューターを使用してのプリンターのセットアップ方法が 2 つあります。 はじめる前に、コンピューターの電話ポートが 1 つか 2 つかを確認してください。

注記 コンピューターに 1 つの電話ポートしかない場合、図に示すようにパラレル スプリッター (カプラーとも呼びます) を購入する必要があります (パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。 前面に 2 つの RJ-11 ポート､背面にプラグがある 2 線式の電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください)。

- 電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムを一緒に利用する
- 電話とファクスとコンピューターの DSL/ADSL モデムを一緒に利用する

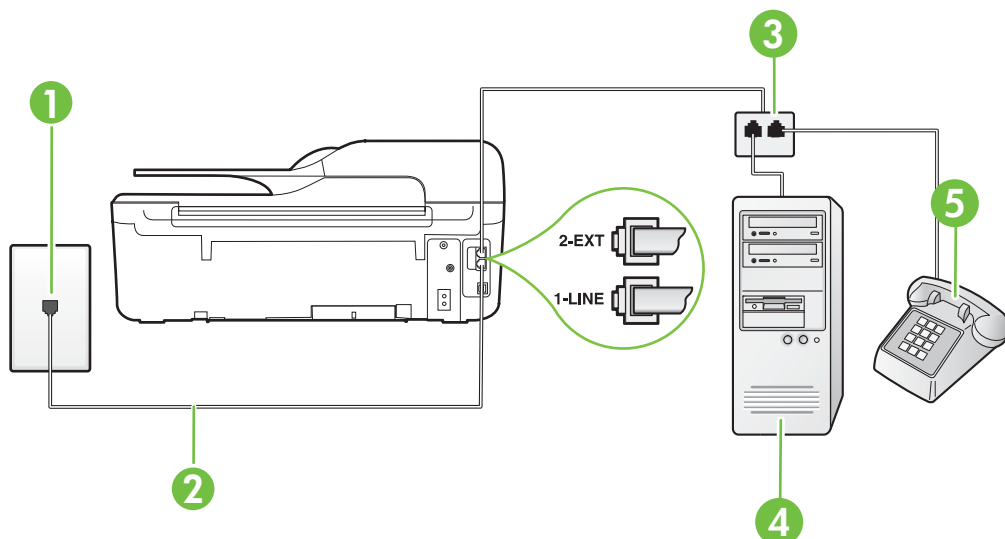
電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムを一緒に利用する

電話回線をファクスと電話の両方に使用する場合は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。

コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用してのプリンターのセットアップ方法が 2 つあります。 はじめる前に、コンピューターの電話ポートが 1 つか 2 つかを確認してください。

注記 コンピューターに 1 つの電話ポートしかない場合、図に示すようにパラレル スプリッター (カプラーとも呼びます) を購入する必要があります (パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。 前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください)。

パラレル スプリッターの例

電話ポートが 2 つあるコンピューターと同じ電話回線上にプリンターをセットアップするには

プリンターの背面図

1	壁側のモジュラージャック
2	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。
3	パラレル スプリッター
4	モデム搭載コンピューター
5	電話

1. プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
2. コンピューター (コンピューター ダイヤルアップ モデム) の背面から壁側のモジュラージャックに差し込まれている電話コードを見つけます。 この電話コードを壁側モジュラージャックから抜き、プリンター背面の 2-EXT というラベルの付いたポートに差し込みます。
3. 電話をコンピューター ダイヤルアップ モデムの背面の "OUT" ポートにつなぎます。
4. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。

   注記 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

   付属のコードで壁側のモジュラージャックとプリンターを接続しないと､ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。 この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

5. モデムのソフトウェアで､ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。

   注記 モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと､プリンターでファクスを受信できなくなります。

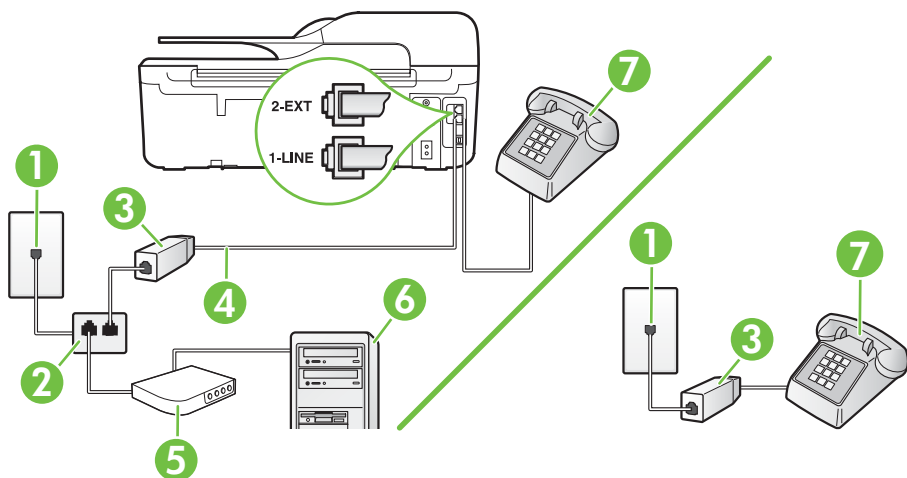
6. ここで、プリンターでのファクス呼び出し音の応答方法を、自動または手動に決めます。
   - 着信に**自動的に**応答するようにプリンターをセットアップすると、すべての着信に応答しファクスを受信します。 この場合、プリンターはファクスと電話を区別できません。 したがって呼び出しが電話であると思ったら、プリンターが応答する前に電話に出る必要があります。 着信に自動的に応答するようにプリンターをセットアップするには、**[自動応答]**設定をオンにします。
   - ファクスに**手動で**応答するようにプリンターをセットアップする場合、ユーザーが手動で受信操作を行う必要があります。そうしないと、プリンターはファクスを受信できません。 着信に手動で応答するようにプリンターをセットアップするには、**[自動応答]**設定をオフにします。
7. ファクス テストを実行します。

プリンターが着信に応答する前に受話器を取って、送信側ファクス機からのファクス トーンが聞こえた場合は、手動でファクスに応答する必要があります。

電話回線を電話、ファクス、およびコンピューター ダイヤルアップ モデムに使用する場合は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

電話とファクスとコンピューターの DSL/ADSL モデムを一緒に利用する

コンピューターに DSL/ADSL モデムがある場合は、次の手順に従います。

1	壁側のモジュラージャック
2	パラレル スプリッター
3	DSL/ADSL フィルター
4	付属の電話コードを使用して、プリンター背面の 1-LINE ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。
5	DSL/ADSL モデム
6	コンピューター
7	電話

注記 パラレル スプリッターは購入する必要があります。 パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。 前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください。

コンピューターの DSL/ADSL モデムの環境でプリンターをセットアップするには

1. DSL フィルターは、DSL プロバイダから入手してください。

   注記 DSL サービスと同じ電話番号を共有している自宅やオフィスの他の場所にある電話は、追加の DSL フィルターに接続して、電話をかけたときにノイズが発生しないようにする必要があります。

2. プリンターに付属の電話コードの一方の端を DSL フィルターに、もう一方の端をプリンター背面の 1-LINE というラベルの付いたポートに接続します。

   注記 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

   付属のコードで DSL フィルターとプリンターを接続しないと、正常にファクスできないことがあります。 この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

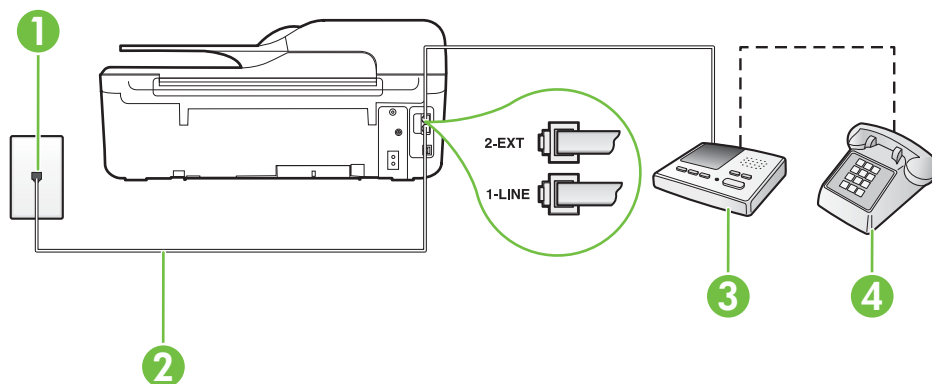
3. パラレル方式の電話システムを使用している場合、プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取り、このポートに電話を接続します。
4. DSL フィルターをパラレル スプリッターに接続します。
5. DSL モデムをパラレル スプリッターに接続します。
6. パラレル スプリッターを壁側のモジュラー ジャックに接続します。
7. ファクス テストを実行します。

電話が鳴ると、プリンターは **[応答呼出し回数]**設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に応答します。 プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース I： 電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話番号で留守番電話も接続する場合は、次のようにプリンターを設定します。

プリンターの背面図

1	壁側のモジュラージャック
2	付属の電話コードを使用して、プリンター背面の 1-LINE ポートに接続します 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。
3	留守番電話
4	電話機 (オプション)

電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する環境でプリンターをセットアップするには

1. プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
2. 留守番電話のコードを壁側のモジュラージャックから抜き、プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートに差し込みます。

   注記 プリンターに留守番電話を直接接続していないと、送信側ファクスからのファクス トーンが留守番電話に記録されてしまい、プリンターでファクスを受信できないことがあります。

3. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。

   注記 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

   付属のコードで壁側のモジュラージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。 この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

4. (オプション) 留守番電話に電話が内蔵されていない場合は、必要に応じて留守番電話の背面にある "OUT" ポートに電話をつなぐこともできます。

   注記 留守番電話が外部の電話に接続できない場合、留守番電話と電話の両方をプリンターに接続するためにパラレル スプリッター (カプラーとも呼びます) を購入および使用します。 これらの接続には、標準の電話コードを使用できます。

5. **[自動応答]** の設定をオンにします。
6. 少ない呼び出し回数で応答するように留守番電話を設定します。
7. プリンターの **[応答呼出し回数]** 設定を変更し、呼び出し回数をサポートされている最大数に設定します (呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります)。
8. ファクス テストを実行します。

電話が鳴ると、設定した呼び出し回数の後で留守番電話が応答し、あらかじめ録音した応答メッセージが再生されます。 この間、プリンターは着信を監視

して、ファクス トーンを「リッスン」します。 着信ファクス トーンが検出されると、プリンターはファクス受信トーンを発信してファクスを受信します。 ファクス トーンが検出されないと、プリンターは回線の監視を停止し、留守番電話が音声メッセージを録音できる状態になります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース J：電話とファクスとコンピューター モデムと留守番電話を一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話回線にコンピューター モデムと留守番電話も接続する場合は、次のようにプリンターをセットアップします。

注記 コンピューター ダイヤルアップ モデムとプリンターは同じ回線を使用しているため、モデムとプリンターを同時に使用することはできません。 コンピューター ダイヤルアップ モデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

- 電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムと留守番電話を一緒に利用する
- 電話とファクスとコンピューター DSL/ADSL モデムと留守番電話を一緒に利用する

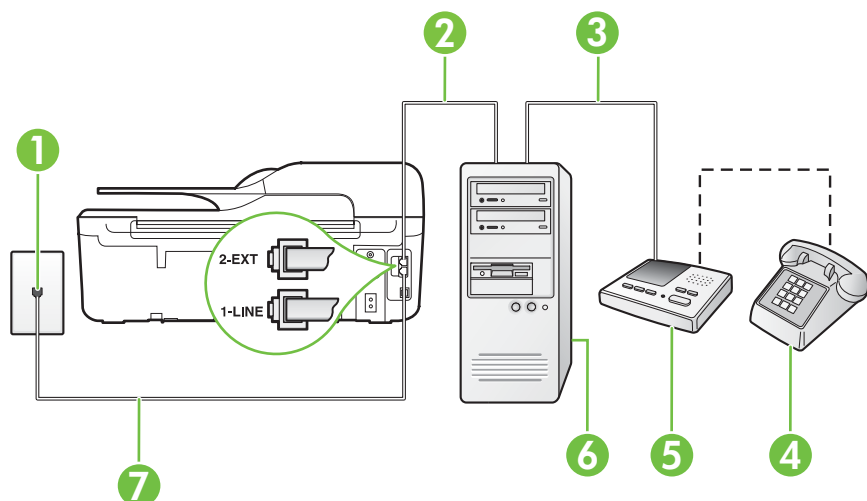
電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムと留守番電話を一緒に利用する

コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用してのプリンターのセットアップ方法が 2 つあります。 はじめる前に、コンピューターの電話ポートが 1 つか 2 つかを確認してください。

注記 コンピューターに 1 つの電話ポートしかない場合、図に示すようにパラレル スプリッター (カプラーとも呼びます) を購入する必要があります (パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。 前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください)。

パラレル スプリッターの例

電話ポートが 2 つあるコンピューターと同じ電話回線上にプリンターをセットアップするには

プリンターの背面図

1	壁側のモジュラージャック
2	コンピューターの "IN" 電話ポート
3	コンピューターの "OUT" 電話ポート
4	電話機 (オプション)
5	留守番電話
6	モデム搭載コンピューター
7	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

1. プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
2. コンピューター (コンピューター ダイヤルアップ モデム) の背面から壁側のモジュラージャックに差し込まれている電話コードを見つけます。 この電話コードを壁側モジュラージャックから抜き、プリンター背面の 2-EXT というラベルの付いたポートに差し込みます。

3. 留守番電話のコードを壁側のモジュラージャックから抜き、コンピューター (コンピューター ダイヤルアップ モデム) 背面の “OUT” というラベルの付いたポートに接続します。

4. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。

> **注記** 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。
>
> 付属のコードで壁側のモジュラージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。 この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

5. (オプション) 留守番電話に電話が内蔵されていない場合は、必要に応じて留守番電話の背面にある "OUT" ポートに電話をつなぐこともできます。

> **注記** 留守番電話が外部の電話に接続できない場合、留守番電話と電話の両方をプリンターに接続するためにパラレル スプリッター (カプラーとも呼びます) を購入および使用します。 これらの接続には、標準の電話コードを使用できます。

6. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。

> **注記** モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクスを受信できなくなります。

7. **[自動応答]** の設定をオンにします。

8. 少ない呼び出し回数で応答するように留守番電話を設定します。

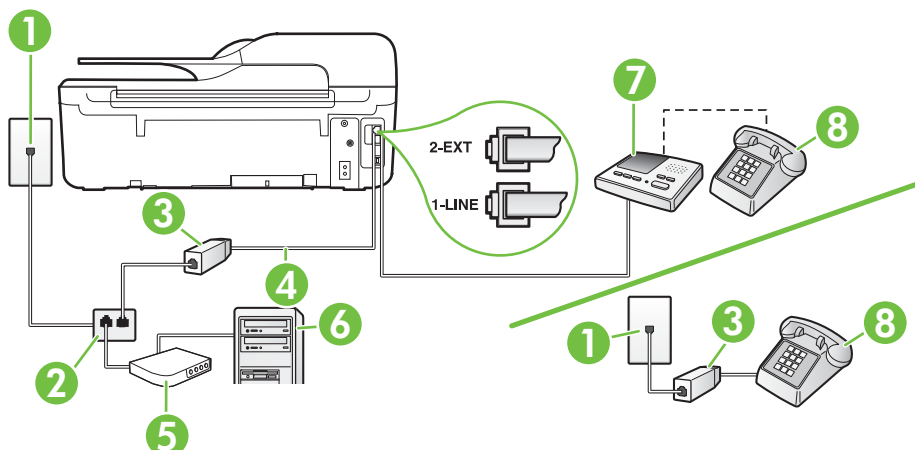
9. プリンターの **応答呼出し回数** 設定を変更し、製呼び出し回数をサポートされている最大数に設定します (呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります)。

10 ファクス テストを実行します。
.

電話が鳴ると、設定した呼び出し回数の後で留守番電話が応答し、あらかじめ録音した応答メッセージが再生されます。 この間、プリンターは着信を監視

して、ファクス トーンを「リッスン」します。 着信ファクス トーンが検出されると、プリンターはファクス受信トーンを発信してファクスを受信します。ファクス トーンが検出されないと、プリンターは回線の監視を停止し、留守番電話が音声メッセージを録音できる状態になります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

電話とファクスとコンピューター DSL/ADSL モデムと留守番電話を一緒に利用する

1	壁側のモジュラージャック
2	パラレル スプリッター
3	DSL/ADSL フィルター
4	プリンター背面の 1-LINE ポートに接続されているプリンター付属の電話コード 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。
5	DSL/ADSL モデム
6	コンピューター
7	留守番電話
8	電話機 (オプション)

注記 パラレル スプリッターは購入する必要があります。 パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。 前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください。

コンピューターの DSL/ADSL モデムの環境でプリンターをセットアップするには

1. DSL/ADSL フィルターは、DSL/ADSL プロバイダから入手してください。

   注記 DSL/ADSL サービスと同じ電話番号を共有している自宅やオフィスの他の場所にある電話は、追加の DSL/ADSL フィルターに接続して、電話をかけたときにノイズが発生しないようにする必要があります。

2. プリンターに付属の電話コードの一方の端を DSL/ADSL フィルターに、もう一方の端をプリンター背面の 1-LINE というラベルの付いたポートに接続します。

   注記 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

   付属のコードで DSL/ADSL フィルターとプリンターを接続しないと、正常にファクスできないことがあります。 この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

3. DSL/ADSL フィルターをスプリッターに接続します。
4. 留守番電話のコードを壁側のモジュラージャックから抜き、プリンター背面の 2-EXT というラベルの付いたポートに差し込みます。

   注記 プリンターに留守番電話を直接接続していないと、送信側ファクスからのファクス トーンが留守番電話に記録されてしまい、プリンターでファクスを受信できないことがあります。

5. DSL モデムをパラレル スプリッターに接続します。
6. パラレル スプリッターを壁側のモジュラー ジャックに接続します。

7. 少ない呼び出し回数で応答するように留守番電話を設定します。

8. プリンターの **[応答呼出し回数]** 設定を変更し、呼び出し回数をサポートされている最大数に設定します

> **注記** 呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります。

9. ファクス テストを実行します。

電話が鳴ると、設定した呼び出し回数の後で留守番電話が応答し、あらかじめ録音した応答メッセージが再生されます。 この間、プリンターは着信を監視して、ファクス トーンを「リッスン」します。 着信ファクス トーンが検出されると、プリンターはファクス受信トーンを発信してファクスを受信します。ファクス トーンが検出されないと、プリンターは回線の監視を停止し、留守番電話が音声メッセージを録音できる状態になります。

同じ電話回線を電話とファクスに使用しており、コンピューターの DSL モデムがある場合は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

ケース K： 電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムとボイス メールを一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話回線でコンピューター ダイヤルアップ モデムも利用して電話会社からボイスメール サービスも利用する場合は、次のようにプリンターを設定します。

> **注記** ファクスと同じ電話番号でボイス メール サービスを利用している場合、ファクスを自動受信することはできません。 すべてのファクスを手動で受信する必要があります。 受信ファクスの着信に応答するためにその場にいる必要があります。 ファクスを自動的に受信したい場合は、電話会社に着信識別の利用を申し込むか、ファクス用に別の電話回線を引く必要があります。

コンピューター モデムとプリンターは同じ回線を使用しているため、モデムとプリンターを同時に使用することはできません。 コンピューター ダイヤルアップ モデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

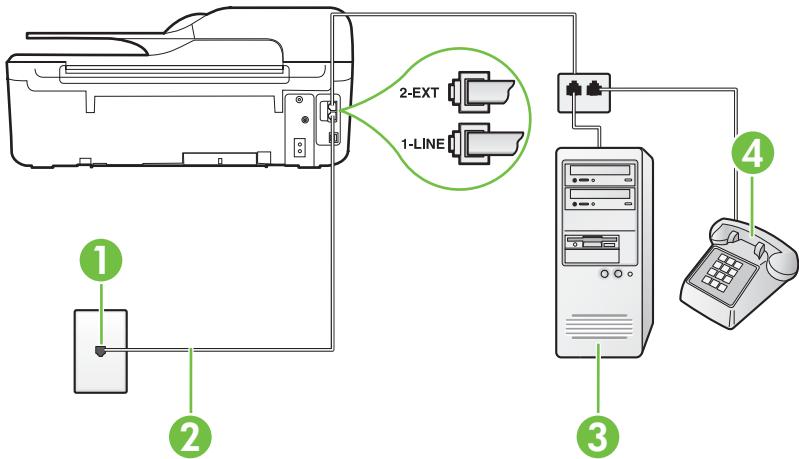
コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用してのプリンターのセットアップ方法が 2 つあります。 はじめる前に、コンピューターの電話ポートが 1 つか 2 つかを確認してください。

• コンピューターに 1 つの電話ポートしかない場合、図に示すようにパラレル スプリッター (カプラーとも呼びます) を購入する必要があります (パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。 前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の

電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください)。

パラレル スプリッターの例

• コンピューターの電話ポートが 2 つある場合は、次のようにプリンターをセットアップしてください。

プリンターの背面図

1	壁側のモジュラージャック
2	プリンター付属の電話コードを使用して 1-LINE ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。
3	モデム搭載コンピューター
4	電話

電話ポートが 2 つあるコンピューターと同じ電話回線上にプリンターをセットアップするには

1. プリンターの背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
2. コンピューター (コンピューター ダイヤルアップ モデム) の背面から壁側のモジュラージャックに差し込まれている電話コードを見つけます。 この電話コードを壁側モジュラージャックから抜き、プリンター背面の 2-EXT というラベルの付いたポートに差し込みます。
3. 電話をコンピューター ダイヤルアップ モデムの背面の "OUT" ポートにつなぎます。
4. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。

   注記 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

   付属のコードで壁側のモジュラージャックとプリンターを接続しないと､ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。 この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

5. モデムのソフトウェアで､ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。

   注記 モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと､プリンターでファクスを受信できなくなります。

6. **[自動応答]** 設定をオフにします。
7. ファクス テストを実行します。

ファクス着信に直接応答してください。そうしないとプリンターでファクスを受信できなくなります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は､お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

シリアル方式のファクスのセットアップ

シリアル方式の電話システムを使用してファクス用にプリンターをセットアップする方法の詳細については、お住まいの国/地域のファクス構成専用 Web サイトを参照してください。

オーストリア	www.hp.com/at/faxconfig
ドイツ	www.hp.com/de/faxconfig
スイス(フランス語)	www.hp.com/ch/fr/faxconfig
スイス(ドイツ語)	www.hp.com/ch/de/faxconfig
イギリス	www.hp.com/uk/faxconfig
フィンランド	www.hp.fi/faxconfig
デンマーク	www.hp.dk/faxconfig
スウェーデン	www.hp.se/faxconfig
ノルウェイ	www.hp.no/faxconfig
オランダ	www.hp.nl/faxconfig
ベルギー (オランダ語)	www.hp.be/nl/faxconfig
ベルギー (フランス語)	www.hp.be/fr/faxconfig
ポルトガル	www.hp.pt/faxconfig
スペイン	www.hp.es/faxconfig
フランス	www.hp.com/fr/faxconfig
アイルランド	www.hp.com/ie/faxconfig
イタリア	www.hp.com/it/faxconfig

ファクスの設定のテスト

プリンターの状態を確認し、ファクスを使用できるようにプリンターが正しくセットアップされていることを確認するために、ファクス セットアップをテストできます。 ファクスを使用するためにプリンターを設定したら、このテストを実行してください。 テストでは以下が実施されます。

- ファクスのハードウェアをテストする
- 正しい種類の電話コードがプリンターに接続されていることを確認する
- 電話線が正しいポートに接続されていることを確認する

- ダイヤル トーンを検出する
- アクティブな電話回線を検出する
- 電話回線の接続状態をテストする

テスト結果は、レポートとして印刷されます。 テストに失敗した場合、レポートを参照して問題の解決方法を確認し、テストを再実行してください。

プリンターのコントロール パネルからファクス設定をテストするには

1. ご家庭や職場に適した設定方法で、プリンターのファクス設定を行います。
2. テストを行う前に、インク カートリッジを取り付け、給紙トレイに普通紙をセットします。
3. [ホーム] 画面で 🔧 (セットアップ) ボタンを押します。
4. 右側のボタンを使用して、**[ツール]** までスクロールして選択してから、**[ファクス テストを実行]** を選択します。
   プリンターのディスプレイにテストの状態が表示され、レポートが印刷されます。
5. レポートの内容を確認します。
   - テストにパスしてもファクスの送受信に問題がある場合は、レポートに記載されているファクス設定をチェックして、正しく設定されているかどうかを確認します。 ファクス設定が行われていない、または不適切な場合は、ファクスに問題が発生する可能性があります。
   - テストにパスしなかった場合は、レポートで問題の解決方法を確認します。

D　ネットワーク設定 (HP Officejet 4620 e-All-in-One series)

次のセクションで説明する手順に従って、プリンターのコントロール パネルでプリンターのネットワーク設定を管理することができます。 また、内蔵 Web サーバーを使用すればより詳細なネットワーク設定を行うことができます。この Web サーバーは既存のネットワーク接続を使用して Web ブラウザからアクセスできるネットワーク構成およびステータス ツールです。 詳しくは、内蔵 Web サーバー (HP Officejet 4620 e-All-in-One series)を参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

ワイヤレス通信用のプリンターのセットアップ

ワイヤレス通信用にプリンターをセットアップすることもできます。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

注記 プリンターを接続する際に問題が発生した場合は、ワイヤレスの問題の解決 (HP Officejet 4620 e-All-in-One series)を参照してください。

ヒント プリンターのワイヤレス設定および使用方法の詳細については、HP Wireless Printing Center の Web サイト (www.hp.com/go/wirelessprinting) をご覧ください。

開始する前に

ワイヤレス接続の設定を行う前に、以下を確認してください。

- ワイヤレス ネットワークが正しく設定され、正しく動作していることを確認します。
- プリンターとプリンターを使用するコンピューターが、同じネットワーク (サブネット) にあることを確認します。

プリンターの接続中に、ワイヤレス ネットワーク名 (SSID) とワイヤレス パスワードの入力を求められる場合があります。

- ワイヤレス ネットワーク名は、ワイヤレス ネットワークの名前です。
- ワイヤレス パスワードは、他人が許可なしにワイヤレス ネットワークに接続するのを防ぐためのものです。 必要なセキュリティのレベルに応じて、ワイヤレス ネットワークでは WPA キーまたは WEP パスフレーズを使用できます。

ワイヤレス ネットワークをセットアップしてからネットワーク名またはセキュリティ パスキーを変更していない場合は、ワイヤレス ルーターの背面または側面にこれらの情報が記載されている場合があります。

ネットワーク名またはセキュリティ パスキーがわからない場合や思い出せない場合は、コンピューターまたはワイヤレス ルーターに付属しているマニュアルを参照してください。 それでもこの情報が見つからない場合は、ネットワーク管理者またはワイヤレス ネットワークを設定した人物にお問い合わせください。

ヒント Windows を実行しているコンピューターを使用している場合、HP は HP ホーム ネットワーク診断ユーティリティと呼ばれるツールを提供しています。これを使用すると、一部のシステムではこの情報を簡単に入手できます。 このツールを使用するには、HP Wireless Printing Center の Web サイト www.hp.com/go/wirelessprinting にアクセスし、**[クイック リンク]** セクションの **[ネットワーク診断ユーティリティ]** をクリックします。(現時点では、このツールはすべての言語には対応していません。)

ワイヤレス ネットワークでのプリンターのセットアップ

ワイヤレス ネットワークでプリンターをセットアップするには、次のいずれかの方法を使用します。

- HP プリンター ソフトウェアを使用したプリンターのセットアップ (推奨)
- WiFi Protected Setup (WPS) を使用したプリンターのセットアップ
- 内蔵 Web サーバー (EWS) を使用したプリンターのセットアップ

注記 既に USB 接続などの別の接続方法でプリンターを使用している場合は、接続タイプの変更の指示に従ってワイヤレス ネットワークでプリンターをセットアップしてください。

HP プリンター ソフトウェアを使用したプリンターのセットアップ (推奨)

プリンターの主要な機能が使用できるばかりでなく、プリンターに付属していた HP プリンター ソフトウェアを使用してワイヤレス通信を設定できます。

既に USB 接続などの別の接続方法でプリンターを使用している場合は、接続タイプの変更の指示に従ってワイヤレス ネットワークでプリンターをセットアップしてください。

WiFi Protected Setup (WPS) を使用したプリンターのセットアップ

Wi-Fi Protected Setup (WPS) を使用すると、ワイヤレス ネットワーク名 (SSID) やワイヤレス パスワード (WPA パスフレーズ、WEP キー)、またはその他のワイヤレス設定を入力しなくても、ワイヤレス ネットワークでプリンターを迅速にセットアップできます。

注記 ワイヤレス ネットワークで WPA データ暗号化を使用する場合は、WPS を使用したワイヤレス設定のみを行ってください。 ワイヤレス ネットワークで WEP を使用するか、あるいは暗号化をまったく使用しない場合に、ワイヤレス ネットワークでプリンターをセットアップするには、この項で説明するこの方法以外の方法を使用してください。

注記 WPS 2.0 は、WEP、WPA、TKIP プロトコルをサポートしません。

注記 WPS を使用するには、ワイヤレス ルーターまたはワイヤレス アクセス ポイントが WPS をサポートしていることを確認してください。

WPS をサポートしているルーターには、 (WPS) ボタンか、"WPS" と表記されたボタンがあるのが一般的です。

WPS を使用してプリンターをセットアップするには、次のいずれかの方法を使用してください。

- プッシュ ボタン方式： ルーターに (WPS) または WPS ボタンがあればそれを使用してください。
- PIN 方式： ルーターの構成ソフトウェアで、プリンターによって生成される PIN を入力します。

プッシュ ボタン方式を使用してプリンターを接続するには

1. プリンターのコントロール パネルで、 (ワイヤレス) ボタンを押してから、右側のボタンを使用して、**[ワイヤレス設定]** までスクロールして選択します。
2. **[Wi-Fi Protected Setup]** を選択してから、画面の指示に従います。

3. 指示されたら、**[プッシュ ボタン]** を選択します。
4. ワイヤレス ルーターまたはワイヤレス アクセス ポイントで、WPS ボタンを 3 秒間押し続けます。 約 2 分待ちます。プリンターが正常に接続されると、ワイヤレス ランプの点滅は停止し、点灯したままになります。

PIN 方式を使用してプリンターを接続するには

1. プリンターのコントロール パネルで、(ワイヤレス) ボタンを押してから、右側のボタンを使用して、**[ワイヤレス設定]** までスクロールして選択します。
2. **[Wi-Fi Protected Setup]** を選択してから、画面の指示に従います。
3. 指示されたら、**[PIN]** を選択します。 ディスプレイに WPS PIN が表示されます。
4. ワイヤレス ルーターまたはワイヤレス アクセス ポイントの構成ユーティリティまたはソフトウェアを開き、WPS PIN を入力します。

注記 構成ユーティリティの使用方法の詳細については、ルーターまたはワイヤレス アクセス ポイントに付属しているマニュアルを参照してください。

約 2 分待ちます。プリンターが正常に接続されると、ワイヤレス ランプの点滅は停止し、点灯したままになります。

内蔵 Web サーバー (EWS) を使用したプリンターのセットアップ

プリンターがネットワークに接続されている場合、プリンターの内蔵 Web サーバー (EWS) を使用してワイヤレス通信を設定できます。

1. EWS を開きます。 詳しくは、内蔵 Web サーバーを開くにはを参照してください。
2. **[ホーム]** タブで、**[セットアップ]** ボックスの **[ワイヤレス設定ウィザード]** をクリックします。
3. 画面上の指示に従って操作してください。

ヒント ワイヤレス設定を個別に入力または変更することで、ワイヤレス通信を設定することもできます。 これらの設定を変更するには、**[ネットワーク]** タブで、左のワイヤレス (802.11) セクションの**[詳細設定]** をクリックし、ワイヤレス設定を変更して **[適用]** をクリックします。

接続タイプの変更

HP ソフトウェアをインストールし、コンピューターまたはネットワークにプリンターを接続したら、HP ソフトウェアを使用して接続タイプを (たとえば、USB 接続からワイヤレス接続へ) 変更できます。

> **注記** セットアップ プロセス中に USB ケーブルを一時的に接続することを求めるメッセージが表示される場合があります。

USB 接続をワイヤレス接続に変更するには

ご使用のオペレーティング システム用の説明に従ってください。

Windows の場合

1. コンピューターのデスクトップで、**[スタート]** をクリックし、**[プログラム]** または **[すべてのプログラム]** を選択します。次に、**[HP]** をクリックし、プリンター名を選択して、**[プリンタのセットアップとソフトウェア]** をクリックします。
2. **[USB 接続プリンタのワイヤレスへの変換]** をクリックします。
3. 画面の指示に従って、セットアップを完了します。

Mac OS X の場合

1. HP Utility を開きます。 詳しくは、HP Utility を開くにはを参照してください。
2. HP Utility ツールバーで **[アプリケーション]** をクリックします。
3. **[HP セットアップ アシスタント]** をダブルクリックして、画面に表示される指示に従います。

ワイヤレス接続を USB 接続に変更するには

ワイヤレス接続を USB 接続に変更するには、USB ケーブルをプリンターに接続します。

> **注記** Mac OS X を実行するコンピューターを使用している場合は、プリンターを印刷キューに追加してください。 Dock で **[システム環境設定]** をクリックし、**[ハードウェア]** セクションの**[プリントとファクス]** または **[プリントとスキャン]** をクリックし、**[+]** をクリックしてプリンターを選択します。

ワイヤレス接続のテスト

プリンターのワイヤレス接続に関する情報を取得するためワイヤレス テスト ページを印刷します。 ワイヤレス テスト ページには、プリンターの状態、ハードウェア (MAC) アドレス、IP アドレスに関する情報が記載されています。

プリンターをネットワークに接続している場合、このテスト ページには、ネットワーク設定についての詳細が表示されます。

ワイヤレス テスト ページを印刷するには

1. プリンターのコントロール パネルの (ワイヤレス) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、**[レポートの印刷]** までスクロールして選択してから、**[ワイヤレス テスト レポート]** を選択します。

ワイヤレス ネットワークのセキュリティを強化するためのガイドライン

次の情報は、ワイヤレス ネットワークとワイヤレス プリンターを不正な使用から保護するのに役立ちます。

詳細については、www.hp.com/go/wirelessprinting をご覧ください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- セキュリティ設定の概要
- ハードウェア アドレスのワイヤレス ルーターへの追加 (MAC フィルター)
- その他のワイヤレス セキュリティに関するガイドライン

セキュリティ設定の概要

ワイヤレス ネットワークのセキュリティを強化し、不正なアクセスを防止するために、プリンターは、WEP、WPA、WPA2 などの一般的なネットワーク認証方法を数多くサポートしています。

- WEP： WEP では、ワイヤレス デバイスから別のワイヤレス デバイスにラジオ波上で送信されるデータを暗号化することで、セキュリティを提供します。 WEP に対応したネットワーク上のデバイスは、データのエンコードに WEP キーを使用します。 ネットワークが WEP を使用する場合は、そのネットワークが使用する WEP キーが必要です。
- WPA： WPA は無線でのデータの保護レベルを高め、既存、および今後導入予定のワイヤレス ネットワークへのアクセス制御を強化します。 802.11 基準のオリジナルのネイティブ セキュリティ機構である、WEP の既存の弱点に対応しています。 WPA では暗号化に、Temporal Key Integrity Protocol (TKIP) を現在使用可能な標準 Extensible Authentication Protocol (EAP) タイプの 1 つと共に使用し、802.1X 認証を採用しています。
- WPA2： WPA2 は、企業やコンシューマ向けのワイヤレス ユーザーに、ワイヤレス ネットワークには認証を受けたユーザーのみがアクセスできる高レベルのセキュリティを提供します。 WPA2 には Advanced Encryption Standard (AES) が備えられています。 AES は、カウンター暗号ブロック連鎖モード (CCM) で定義され、また Linksys ワイヤレス ルーターや Apple Base Station などのワイヤレス ルーターを使用しなくても、ワイヤレスに接続されて動作するクライアント ワークステーション間をセキュリティで保護可能な IBSS (Independent Basic Service Set) をサポートしています。

ハードウェア アドレスのワイヤレス ルーターへの追加 (MAC フィルター)

MAC フィルターはセキュリティ機能の 1 つで、WAP によりネットワークへの接続が許可されるデバイスの MAC アドレス (ハードウェア アドレスとも呼ばれる) 一覧でワイヤレス アクセス ポイント (WAP) を構成します。

ワイヤレス ルーターがハードウェア アドレスをフィルターする場合、プリンターのハードウェア アドレスを、ワイヤレス ルーターの許可されたハードウェア アドレスのリストに追加する必要があります。 ネットワークにアクセスしようしているデバイスのハードウェア アドレスがワイヤレス ルーターにない場合、ワイヤレス ルーターはネットワークにプリンターがアクセスすることを拒否します。

⚠ **注意** ただし、この方法は、ネットワークの外側にいる不正なユーザーが MAC アドレスを容易に読み取って偽造できるため、推奨していません。

ワイヤレス ルーターまたはワイヤレス アクセス ポイントにハードウェア アドレスを追加するには

1. ネットワーク設定ページを印刷して、プリンターのハードウェア アドレスを確認します。 詳しくは、ネットワーク設定ページの理解 (HP Officejet 4620 e-All-in-One series)を参照してください。

   注記 プリンターはワイヤレス接続に対して別個のハードウェア アドレスを保持します。 ハードウェア アドレスは、プリンターのネットワーク設定ページに表示されます。

2. ワイヤレス ルーターまたはワイヤレス アクセス ポイントの構成ユーティリティを開き、プリンターのハードウェア アドレスを、許可されたハードウェア アドレスのリストに追加します。

注記 構成ユーティリティの使用方法の詳細については、ルーターまたはワイヤレス アクセス ポイントに付属しているマニュアルを参照してください。

その他のワイヤレス セキュリティに関するガイドライン

ワイヤレス ネットワークをセキュアに保つには、以下のガイドラインに従います :

- ワイヤレス パスワードには最低 20 のランダム文字を使用します。 WPA ワイヤレス パスワードでは、64 文字まで使用できます。
- よくある語句、簡単な文字の順序 (すべて 1 など)、および個人的にわかりやすい情報は、ワイヤレス パスワードには使用しないでください。 大文字と小文字、数字、そして許可されている場合には句読点などの特殊文字から構成された、ランダムな文字列を常に使用してください。

- アクセス ポイントやワイヤレス ルーターへの管理者アクセス用にメーカーから提供されたデフォルト ワイヤレス パスワードは変更します。 管理者名を変更できるルーターもあります。
- ワイヤレス上での管理者アクセスは、できればオフにします。 こうすると、構成を変更する場合には有線接続を使用してルーターに接続する必要があります。
- ルーターでインターネット経由のリモート管理アクセスをオフにします (可能な場合)。 [リモート デスクトップ] を使用して、ルーターの背後で動作しているコンピューターへの暗号化された接続や、インターネット経由でアクセスしているローカル コンピューターからの設定変更を行うことができます。
- 誤って別のパーティのワイヤレス ネットワークに接続するのを防止するには、好ましくないネットワークへの自動接続の設定をオフにします。 これは、Windows XP ではデフォルトで無効になっています。

ワイヤレス ネットワークでのノイズの減少ガイドライン

以下のヒントは、ワイヤレス ネットワークでのノイズの発生を減少するのに役立ちます。

- 無線シグナルを混乱させる原因となることがあるため、ワイヤレス デバイスをファイル キャビネットなどの大きな金属性の物体や電子レンジやコードレス電話などそれ以外の電磁デバイスから離しておきます。
- 大きな石造構造やそれ以外の建築構造は無線波を吸収してシグナル強度を弱めることがあるため、ワイヤレス デバイスをこれらの構造から離しておきます。
- アクセス ポイントまたはワイヤレス ルーターをネットワーク上のワイヤレス デバイス間の中心位置に置きます。
- ネットワーク上のワイヤレス デバイスをすべて至近距離に置きます。

ネットワークの基本設定の変更

コントロール パネルのオプションを使用して、ワイヤレス接続の設定と管理や、さまざまなネットワーク管理タスクが行えます。 このタスクには、ネットワーク設定の表示、ネットワークのデフォルト設定の復元、ワイヤレス無線のオンとオフの切り替え、ネットワーク設定の変更などが含まれます。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

ネットワーク設定の表示と印刷

プリンターのコントロール パネルまたはプリンター付属の HP ソフトウェアに各種ネットワーク設定を表示することができます。 IP アドレス、リンク速度、DNS、mDNS など、重要なネットワーク設定がすべて一覧表示された、より詳細なネットワーク設定ページを印刷できます。 詳しくは、ネットワー

ク設定ページの理解 (HP Officejet 4620 e-All-in-One series)を参照してください。

ワイヤレス機能のオンとオフの切り替え

プリンターの前面の青いランプで示されるように、ワイヤレス無線はデフォルトでオンになっています。 ワイヤレス ネットワークへの接続を保つには、ワイヤレス通信を常にオンにしておく必要があります。 ただし USB 接続がある場合、無線は使用されません。 この場合、無線をオフにしておくことをお勧めします。

1. (ワイヤレス) ボタンを押してから、右側のボタンを使用して、**[ワイヤレス設定]** までスクロールして選択します。
2. **[ワイヤレス： オン/オフ を選択してから、オン を選択して通信をオンにするか、オフ を選択して通信をオフにします。]**

詳細なネットワーク設定の変更

⚠ **注意** 必要に応じて、ネットワークを設定することができます。 ただし、ネットワーク管理に詳しくない場合は、リンク速度、IP 設定、デフォルト ゲートウェイ、ファイアウォール設定などの設定を変更しないでください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- IP 設定の表示
- IP 設定の変更
- ネットワーク設定のリセット

IP 設定の表示

プリンターの IP アドレスを表示するには :

- ネットワーク設定ページを印刷します。 詳しくは、ネットワーク設定ページの理解 (HP Officejet 4620 e-All-in-One series)を参照してください。
- HP ソフトウェアを開き (Windows)、**[推定インク レベル]** をダブルクリックして、**[デバイス情報]** タブをクリックします。 IP アドレスは、**[ネットワーク情報]** セクションに表示されています。

IP 設定の変更

デフォルトの IP 設定は **[自動]** で、IP 設定を自動的に行いますが、ネットワーク管理に詳しい場合は、IP アドレス、サブネット マスク、またはデフォルト ゲートウェイなどを手動で変更できます。

⚠ **注意** IP アドレスを手動で割り当てる場合は慎重に行ってください。 インストール時に入力した IP アドレスが正しくないと、お使いのネットワーク コンポーネントをプリンターに接続できなくなります。

1. プリンターのコントロール パネルの (ワイヤレス) ボタンを押します。
2. 右側のボタンを使用して、**[詳細設定]** までスクロールして選択してから、**[IP 設定]** を選択します。
3. IP アドレスを変更するとプリンターがネットワークから削除されることを知らせるメッセージが表示されます。 **[OK]** の右側のボタンを押して続行します。
4. デフォルトで **[自動]** が選択されています。 設定を手動で変更するには、**[手動]** を選択し、次の設定に対する適切な情報を入力します。
   - **[IP アドレス]**
   - **[サブネットマスク]**
   - **[デフォルト ゲートウェイ]**
   - **[DNS アドレス]**
5. 変更内容を入力してから、**[OK]** の右側のボタンを押します。

ネットワーク設定のリセット

管理者パスワードとネットワーク設定をリセットするには、(ワイヤレス) ボタンを押してから、右側のボタンを使用して、**[ワイヤレス設定]** までスクロールして選択し、**デフォルトに戻す** を選択してから **はい** を選択します。 デフォルトのネットワークに戻ったことを知らせるメッセージが表示されます。

注記 ネットワーク設定ページを印刷し、ネットワーク設定がリセットされているかどうかを確認します。 詳しくは、ネットワーク設定ページの理解 (HP Officejet 4620 e-All-in-One series)を参照してください。

E プリンター管理ツール

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

ツールボックス (Windows)

ツールボックスでは、プリンターのメンテナンス情報が提供されます。

注記 お使いのコンピューターがシステム要件を満たしている場合は、HP ソフトウェア CD からツールボックスをインストールできます。

ツールボックスを開く

1. コンピューターのデスクトップで **[スタート]** タブをクリックし、**[プログラム]** または **[すべてのプログラム]** を選択します。次に、**[HP]** をクリックし、プリンターのフォルダーをクリックして、使用するプリンター名のアイコンを選択します。
2. 表示されたウィンドウで、**[印刷、スキャン & ファクス]** を選択し、**[印刷]** の下の **[プリンタのメンテナンス]** を選択します。

HP Utility (Mac OS X)

HP Utility には、プリント設定の構成、プリンターの位置調整、サプライ品のオンライン注文、Web サイトのサポート情報の検索などのツールが含まれています。

注記 HP Utility で使用できる機能は、選択したプリンターによって異なります。

インクレベルの警告機能とインジケーターは、推定インク レベルを表示します。 インク残量が少ないという警告メッセージが表示されたら、印刷が滞らないよう、交換用のプリント カートリッジを準備してください。 印刷品質が使用に耐えないレベルに達するまでインク カートリッジを交換する必要はありません。

HP Utility を開くには

HP Utility アイコンをダブルクリックします。 このアイコンは、ハードディスクのトップ レベルにある **[アプリケーション]** フォルダー内の **[Hewlett-Packard]** フォルダーに存在します。

内蔵 Web サーバー (HP Officejet 4620 e-All-in-One series)

プリンターがネットワークに接続されている場合、プリンターのホーム ページ (内蔵 Web サーバー、EWS) を使用してコンピューターからステータス情報の表示、設定の変更、およびプリンターの管理を行うことができます。

注記 内蔵 Web サーバーのシステム必要条件のリストについては、内蔵 Web サーバーの仕様を参照してください。

一部の設定を表示または変更するには、パスワードが必要です。

内蔵 Web サーバーは、インターネットに接続しなくても、開いて使用できます。 ただし、一部の機能が使用できません。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- cookies について
- 内蔵 Web サーバーを開くには

cookies について

内蔵 Web サーバー (EWS) は、ブラウザからページを表示したときに小さいテキスト ファイル (cookie) をハード ディスクに作成します。 これらのファイルにより EWS は次回アクセス時にユーザーのコンピューターを認識することができます。 たとえば、EWS 言語を設定した場合、選択した言語が cookie に記憶されるので、次に EWS を開いたときに、ページがその言語で表示されます。 一部の cookie (選択した言語を記憶しておく cookie など) は各セッションの終了時に消去されますが、その他のもの (ユーザー固有の設定を記憶する cookie など) は手動で消去するまでコンピューター上に保存されます。

ブラウザの設定によって、すべての cookie を受け入れることも、cookie が書き込まれる前に警告することもできます。これにより、どの cookie を受け入れ、どれを拒否するかを選択できます。 また、ブラウザを使用して不要な cookie を削除することもできます。

注記 プリンターによっては、cookie を無効にすると、以下の機能のどれかが使用できなくなる場合があります。

- アプリケーションの中断した箇所から始める (セットアップ ウィザード実行時に特に有効)
- EWS ブラウザの言語設定を記憶する
- EWS ホーム ページのパーソナライズ

プライバシーおよび cookie 設定の変更方法と、cookie の表示および削除方法については、Web ブラウザで利用できるドキュメントを参照してください。

内蔵 Web サーバーを開くには

1. プリンターの IP アドレスまたはホスト名を取得します。
   a. プリンターのコントロール パネルで、(ワイヤレス) ボタンを押します。
   b. 右側のボタンを使用して**[ワイヤレスの概要の表示]** までスクロールして選択します。
2. コンピューターでサポートされている Web ブラウザで、プリンターに割り当てられている IP アドレスまたはホスト名を入力します。
   例えば、IP アドレスが 123.123.123.123 の場合、以下のアドレスを Web ブラウザに入力します。「http://123.123.123.123」

ヒント 内蔵 Web サーバーを開いた後、お気に入りに保存すると、すばやく戻ることができます。

ヒント Mac OS X で Safari Web ブラウザを使用している場合、Bonjour ブックマークを使用すれば、IP アドレスの入力なしで EWS を開くことができます。 Bonjour ブックマークを使用するには、Safari を開いて、**[Safari]** メニューの **[環境設定]** をクリックします。 **[ブックマーク]** タブの **[ブックマーク]** バー セクションで、**[Bonjour を表示]** を選択し、ウィンドウを閉じます。 **[Bonjour]** ブックマークをクリックし、ネットワーク接続されたプリンターを選択して EWS を開きます。

F 使用方法

G エラー (Windows)

メモリがいっぱいです

バックアップ ファクス受信または HP デジタル ファクス ([PC ファクス受信] または [Mac にファクス]) が有効になっていて､プリンターに問題 (紙詰まりなど) がある場合、プリンターは問題が解決されるまで、受信ファクスをメモリに保存します。 ただし、印刷されていないか、コンピューターに転送されていないファクスでプリンターのメモリがいっぱいになる可能性があります。

この問題を解決するには、プリンターに関する問題を解決します。

詳しくは、ファクスの問題の解決を参照してください。

プリンターと通信できない

コンピューターは、次のイベントのいずれかが発生したため、プリンターと通信できません。

- プリンターの電源がオフになっている。
- プリンターに接続するケーブル (USB ケーブルなど) が取り外されている。
- プリンターがワイヤレス ネットワークに接続されている場合、ワイヤレス接続が切断されている。

この問題を解決するには、以下の解決方法を試してください。

- プリンターの電源がオンで (電源) ランプが点灯していることを確認します。
- 電源コードとそれ以外のケーブルが正しく機能し、プリンターにしっかりと接続されていることを確認してください。
- 正しく機能している交流 (AC) 電源に電源コードがしっかりと接続されていることを確認してください。

インクが少ない

メッセージで特定されたインク カートリッジのインク残量がわずかです。

インクレベルの警告機能とインジケーターは、推定インク レベルを表示します。 インク残量が少ないという警告メッセージが表示されたら、印刷が滞らないよう、交換用のプリント カートリッジを準備してください。 印刷品質が使用に耐えないレベルに達するまでインク カートリッジを交換する必要はありません。

インク カートリッジの交換については、インク カートリッジの交換を参照してください。 インク カートリッジの注文については、印刷用サプライ品のオンライン注文を参照してください。 使用済みインク サプライ品のリサイクルについては､HP インクジェット消耗品リサイクル プログラムを参照してください。

注記 カートリッジ内のインクは、初期化処理で、プリンターとカートリッジの印刷準備を行う際など、印刷処理のさまざまな場面で消費されます。また、使用済みカートリッジ内にはある程度のインクが残っています。 詳細については、 www.hp.com/go/inkusage を参照してください。

カートリッジの問題

このメッセージに表示されているインク カートリッジが見つからないか、損傷しているか、互換性のないカートリッジであるか、またはプリンターの誤ったスロットに挿入されています。

注記 メッセージでカートリッジに互換性がないと表示されている場合、プリンターに合ったカートリッジの入手方法については、印刷用サプライ品のオンライン注文を参照してください。

この問題を解決するには、次の解決方法を試してください。 解決方法は、解決する可能性が最も高いものから順に記載されています。 最初の解決方法で問題が解決しない場合は、問題が解決するまで残りの解決方法を試し続けてください。

解決策 1: **プリンターの電源をオフにしてからオンにする**

プリンターの電源をオフにし、再びオンにします。

問題が解決しない場合は、次の解決方法を試してください。

解決策 2: **インク カートリッジを正しく取り付ける**

すべてのインク カートリッジが装着されていることを確認してください。

1. インク カートリッジのアクセス ドアをゆっくりと開きます。
2. インク カートリッジを中に押して固定を解除してから、手前に強く引いて取り出します。
3. カートリッジをスロットに挿入します。 カートリッジをしっかり押し込み、正しく装着したことを確認してください。
4. インク カートリッジのアクセス ドアを閉め、エラー メッセージが表示されなくなったかどうか確認します。

インクカートリッジを交換する

ランプが点滅しているインク カートリッジを交換します。 詳しくは、インク カートリッジの交換を参照してください。

注記 カートリッジが保証期限に達していない場合は、HP サポートに連絡して、修理または交換を依頼してください。 インク カートリッジの保証の詳細については、インク カートリッジ保証情報を参照してください。 カートリッジを交換しても問題が解決しない場合は、HP サポートまでご連絡ください。 詳しくは、HP サポートを参照してください。

互換性のない古いカートリッジが取り付けられている

このカートリッジの新しいバージョンを使用する必要があります。 ほとんどの場合、カートリッジのパッケージの外側を確認すると、カートリッジの新しいバージョンを識別することができます。 保証期限を確認してください。

日付の右にやや間隔を空けて「v1」と記載されている場合、カートリッジは最新版です。

詳細については、ここをクリックしてオンラインで情報を参照してください。

用紙の不一致

プリンター ドライバで選択されている用紙サイズまたは用紙の種類が、プリンターにセットされた用紙と一致しません。 プリンターに正しい用紙がセットされていることを確認し、文書をもう一度印刷します。 詳しくは、メディアのセットを参照してください。

注記 プリンターにセットされている用紙が正しいサイズである場合は、プリンター ドライバで選択した用紙サイズを変更し、文書をもう一度印刷します。

用紙が短すぎる

用紙サイズが、プリンターでサポートされていません。

プリンターでサポートされる用紙サイズの詳細については、サポートするサイズについてを参照してください。

メディアのセットの詳細については、メディアのセットを参照してください。

カートリッジ ホルダーが動かない

インク カートリッジ ホルダー (インク カートリッジを支えるプリンターのパーツ) に何かが詰まっています。

障害物を取り除くには、⏻ (電源) ボタンを押してプリンターの電源をオフにしてから、プリンターの詰まりを確認します。

詳しくは、紙詰まりの解消を参照してください。

紙詰まり

プリンターに紙がつまっています。

紙詰まりを解消する前に以下を確認します。

- 仕様に合った、しわがなく、折れ曲がっていない、傷のない用紙がセットされていることを確認します。 詳しくは、用紙の仕様を参照してください。
- プリンターが汚れていないことを確認します。 詳しくは、プリンターの保守を参照してください。
- トレイが正しくセットされ、用紙を入れ過ぎていないことを確認します。詳しくは、メディアのセットを参照してください。

紙詰まりの解消方法と紙詰まりを避ける方法については、紙詰まりの解消を参照してください。

プリンターに用紙がない

デフォルトトレイが空です。

追加の用紙をセットしてから、**[OK]** の右側のボタンを押します。

詳しくは、メディアのセットを参照してください。

プリンターはオフライン

プリンターは現在オフラインです。 オフラインのあいだ、プリンターを使用できません。

プリンターの状態を変更するには、以下の手順を実行します。

1. **[スタート]** をクリックして **[設定]** をクリックし、**[プリンタ]** または **[プリンタと FAX]** をクリックします。
   - または -
   [スタート] をクリックして **[コントロール パネル]** をクリックし、**[プリンタ]** をダブルクリックします。
2. ダイアログ ボックスに表示されたプリンターが、詳細ビューに表示されていない場合は、**[表示]** メニューをクリックしてから、**[詳細]** をクリックします。
3. プリンターがオフラインの場合、プリンターを右クリックして **[プリンタをオンラインで使用する]** をクリックします。
4. プリンターをもう一度使ってみます。

プリンターは一時停止中

プリンターは現在一時停止しています。 一時停止中、新しいジョブはキューに追加されますが、印刷されません。

プリンターの状態を変更するには、次の手順を実行します。

1. **[スタート]** をクリックして **[設定]** をクリックし、**[プリンタ]** または **[プリンタと FAX]** をクリックします。
   - または -
   [スタート] をクリックして **[コントロール パネル]** をクリックし、**[プリンタ]** をダブルクリックします。
2. ダイアログ ボックスに表示されたプリンターが、詳細ビューに表示されていない場合は、**[表示]** メニューをクリックしてから、**[詳細]** をクリックします。
3. プリンターが一時停止の場合、プリンターを右クリックして **[印刷の再開]** をクリックします。
4. プリンターをもう一度使ってみます。

印刷できなかったドキュメント

印刷システムに問題が発生したため、ドキュメントを印刷できませんでした。

印刷問題の解決については、印刷問題の解決法を参照してください。

プリンター エラー

プリンターに問題があります。 通常、こうした問題を解決するには、次の手順を実行します。

1. (電源) ボタンを押してプリンターの電源を切ります。
2. 電源コードを抜き、再度差し込みます。
3. (電源) ボタンを押してプリンターの電源を入れます。

それでも問題が解決しない場合は、メッセージ内に記載されたエラー コードを書き留めて、HP サポートにお問い合わせください。 HP サポートへの連絡方法については、HP サポートを参照してください。

ドアまたはカバーが開いている

プリンターが文書の印刷を開始するには、すべてのドアとカバーが閉じている必要があります。

ヒント 完全に閉めると、ほとんどのドアやカバーは、定位置にカチッと収まります。

すべてのドアとカバーをしっかり閉めても問題が解決しない場合は、HP サポートにお問い合わせください。 詳しくは、HP サポートを参照してください。

前に使用したインク カートリッジが取り付けられている

メッセージで特定されたインク カートリッジは、別のプリンターで前に使用したものでした。

別のプリンターのインク カートリッジを使用できますが、カートリッジがプリンターから取り外された状態で長期間放置されていた場合、文書の印刷品質に影響を及ぼす可能性があります。 また、別のプリンターで使用されていたインク カートリッジを使用すると、インク レベル インジケーターが不正確であったり、使用できなかったりする場合があります。

印刷品質に問題がある場合、プリントヘッドのクリーニングを試してください。

注記 カートリッジ内のインクは､印刷処理のさまざまな場面で消費されます。初期化処理で、プリンターとカートリッジの印刷準備を行う際や、プリントヘッドのクリーニングで、プリント ノズルをクリーニングしてインクの流れをスムーズにする際にも消費されます。 また、使用済みカートリッジ内にはある程度のインクが残っています。 詳細については、www.hp.com/go/inkusage を参照してください。

インク カートリッジの保管の詳細については、サプライ品を参照してください。

インク カートリッジのインクがなくなりました

印刷を再開するには､メッセージに示されたカートリッジを交換する必要があります。 インク カートリッジは、交換用のインク カートリッジの取り付け準備が整うまで外さないでください。

詳しくは、インク カートリッジの交換を参照してください。

インク カートリッジに問題があります。

メッセージに示されたカートリッジは、破損または故障しています。

インク カートリッジの交換を参照してください。

プリントヘッドの故障

プリントヘッドに問題があります。 HP サポートに連絡して修理または交換してください。 HP サポートへの連絡方法については、HP サポートを参照してください。

プリンター サプライ品のアップグレード

メッセージに示されたカートリッジは、1 つのプリンターのアップグレードにのみ使用することができます。 このプリンターで使用するには､OK をクリックします。 このプリンターのサプライ品のアップグレードを続行しない場合、[印刷キャンセル] をクリックし、カートリッジを取り外します。

プリンター サプライ品はアップグレードされました

サプライ品のアップグレードが成功しました。 メッセージに示されたカートリッジをプリンターで使用できるようになりました。

プリンターのサプライ品のアップグレードの問題

プリンターがサプライ アップグレード カートリッジを認識するようにします。

1. サプライ アップグレード カートリッジを取り外します。
2. 元のカートリッジをホルダーに挿入します。
3. アクセス ドアを閉め、ホルダーが移動を停止するまで待ちます。
4. 元のカートリッジを取り外し、サプライ アップグレード カートリッジと交換します。
5. アクセス ドアを閉め、ホルダーが移動を停止するまで待ちます。

それでもサプライ品のアップグレードのエラー メッセージが表示される場合は、HP サポートへお問い合わせください。 HP サポートへの連絡方法については、HP サポートを参照してください。

HP 製でないインク カートリッジが装着されています

他社製サプライ品の品質および信頼性は保証できません。 HP 社製以外のサプライ品を使用した結果、必要になったプリンターのサービスや修理については保証対象になりません。 HP 純正インク カートリッジを購入されている場合、詳細、または詐欺行為の疑いの報告については、HP の Web サイト、www.hp.com/go/anticounterfeit をご覧ください。

HP 製のカートリッジの使用に対してお礼を差し上げております

HP では、HP のサプライ品の使用に対する感謝のしるしとしてお礼を差し上げております。 お礼をオンラインで表示するには、メッセージの下のボタンをクリックしてください。 お礼は地域によってはご利用いただけない場合があります。

偽造カートリッジに関するアドバイス

装着されているカートリッジは HP 製の新しいカートリッジではありません。 このカートリッジを購入した販売店に連絡してください。 偽造品について報告するには、HP のサイト www.hp.com/go/anticounterfeit にアクセスしてください。 カートリッジの使用を続けるには、[続行] をクリックします。

使用済み、詰め替え、または偽造品のカートリッジが検出されました

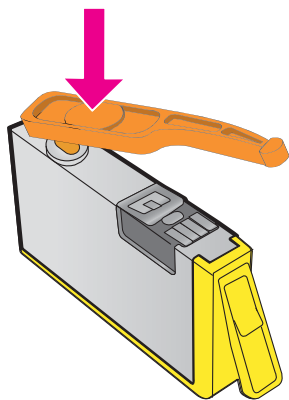
カートリッジの HP 製のインクがなくなりました。 この問題を解決するには、インク カートリッジを交換する必要があります。または [OK] をクリックしてカートリッジの使用を続けます。 カートリッジの交換の詳細については、インク カートリッジの交換を参照してください。 HP では、HP のサプライ品の使用に対する感謝のしるしとしてお礼を差し上げております。 お礼をオン

ラインで表示するには、メッセージの下のボタンをクリックしてください。お礼は地域によってはご利用いただけない場合があります。

⚠ **警告** HP 製でないインクやカートリッジは、HP のインク カートリッジの保証の対象外となります。 HP 製でないカートリッジやインクを使用したために必要になった修理やサービスは、HP のプリンターの保証の対象外となります。 他社製インクの品質および信頼性は保証できません。 インクレベルの情報が使用できません。

セットアップ カートリッジを使用

プリンターを初めてセットアップするときには、プリンターの箱に同梱されていたカートリッジを装着する必要があります。これらのカートリッジには SETUP というラベルが貼られており、これらのカートリッジによって最初の印刷ジョブの前にプリンターが調整されます。初期製品セットアップ中に SETUP カートリッジを装着しないと、エラーが発生します。通常のカートリッジ セットを装着した場合、プリンターのセットアップを完了するには、それらを取り外して、SETUP カートリッジを装着します。プリンターのセットアップの完了後は、プリンターで通常のカートリッジを使用できます。

⚠ **警告** 取り外した通常のカートリッジにオレンジのキャップを戻さないと、カートリッジがすぐに乾燥します。 カートリッジを取り付ける準備ができるまで、キャップを開けたり、取り外したりしないでください。 キャップをカートリッジにつけておくことで、インクの蒸発を減らすことができます。 必要に応じて SETUP カートリッジのオレンジ キャップを使用できます。

詳細については、ここをクリックしてオンラインで情報を参照してください。

セットアップ カートリッジを使用しない

セットアップ カートリッジは、プリンターの初期化が完了した後は使用できません。 取り外して、セットアップ カートリッジ以外のカートリッジを取り付けてください。 詳しくは、インク カートリッジの交換を参照してください。

起動時に十分なインクがない

メッセージに示された使用済カートリッジでは、十分なインクがないため 1 回限りの起動プロセスを完了できない可能性があります。

解決方法： 新しいカートリッジを装着するか、**OK** をクリックして装着済みのカートリッジを使用します。

装着済みのカートリッジで起動を完了できない場合、新しいカートリッジが必要になります。 新しいカートリッジの装着方法については、インク カートリッジの交換を参照してください。

黒インクのみを使用しますか?

メッセージに示されたカートリッジにインクがありません。

解決方法： カラーで印刷するには、空のカートリッジを交換します。 新しいカートリッジの装着方法については、インク カートリッジの交換を参照してください。

一時的に黒インクのみを使用して印刷するには、**[黒のみを使用]** をクリックします。 プリンターは、カラーをグレースケールで置き換えます。 空のカートリッジはすぐに交換する必要があります。

⚠ **注意　[黒のみを使用]** モードで印刷する際に空のカラー カートリッジを取り外さ**ない**でください。

カラー インクのみを使用しますか?

黒カートリッジのインクがなくなりました。

解決方法： 一時的に黒をカラーで置き換えるには、**[カラーのみを使用]** をクリックします。 黒が模倣されます。 文字や写真の品質は、すべてのカートリッジを使って印刷したときの品質とは異なります。 黒のカートリッジはすぐに交換する必要があります。

黒で印刷するには、黒インク カートリッジを交換します。 新しいカートリッジの装着方法については、インク カートリッジの交換を参照してください。

⚠ **注意　[カラーのみを使用]** モードで印刷する際に空の黒カートリッジを取り外さ**ない**でください。

対応していないインク カートリッジ

インク カートリッジがご使用のプリンターに対応していません。

解決方法： このカートリッジを直ちに取り出して、互換性のあるインク カートリッジと交換してください。 新しいカートリッジの装着方法については、インク カートリッジの交換を参照してください。

インク センサーの警告

インク センサーは予期しない状態を示しています。 カートリッジが原因であるか、センサーに障害が発生している可能性があります。 センサーに障害が発生した場合、センサーがカートリッジのインク切れを検出できなくなります。 空のカートリッジを使って印刷すると、インク システムに空気が入ることで、印刷品質が低下します。 この状態から回復するには、大量のインクが使用されます。これにより、すべてのカートリッジのインク サプライの大半がなくなります。

解決方法： **OK** をクリックして印刷を続行するか、カートリッジを交換します。 新しいカートリッジの装着方法については、インク カートリッジの交換を参照してください。

プリンターの準備の問題

プリンター クロックに障害が発生し、インクの準備が完了しないことがあります。 推定インク レベル ゲージは不正確であることがあります。

解決方法： 印刷ジョブの印刷品質を確認してください。 満足できる品質でない場合は、プリントヘッドのクリーニング手順を実行すると改善されることがあります。 詳しくは、プリントヘッドをクリーニングするを参照してください。

カラー カートリッジのインク切れ

メッセージに示されたカートリッジにインクがありません。

解決方法： カラーで印刷するには、空のカートリッジを交換します。 新しいカートリッジの装着方法については、インク カートリッジの交換を参照してください。

一時的に黒インクのみを使用して印刷するには、印刷キャンセル をクリックし、印刷ジョブを再送信します。 [**黒インクのみを使用しますか?**] メッセージがジョブ印刷の前に表示されます。 空のカートリッジはすぐに交換する必要があります。

⚠ **注意** **[黒のみを使用]** モードで印刷する際に空のカラー カートリッジを取り外さ**ない**でください。

黒カートリッジのインク切れ

黒カートリッジのインクがなくなりました。

解決方法： 黒のインク カートリッジを交換します。 新しいカートリッジの装着方法については、インク カートリッジの交換を参照してください。

⚠ **注意 [カラーのみを使用]** モードで印刷する際に空の黒カートリッジを取り外さ**ない**でください。

一時的に黒をカラーで置き換えるには、[印刷キャンセル] をクリックし、印刷ジョブを再送信します。 [**カラー インクのみを使用しますか?**] メッセージがジョブ印刷の前に表示されます。 黒のカートリッジはすぐに交換する必要があります。

ADF カバーが開いている

ADF のカバーを閉じ、続行します。

インク システムの問題

インク カートリッジを取り外して、漏れの兆候がないか調べてください。 カートリッジに漏れがある場合、HP に連絡してください。 HP への連絡方法の詳細については、HP サポートを参照してください。 漏れのあるカートリッジを使用しないでください。

漏れがなければ、カートリッジを入れ直し、プリンター カバーを閉じます。 プリンターの電源を入れ直します。 このメッセージが再度表示された場合、HP に連絡してください。 HP への連絡方法の詳細については、HP サポートを参照してください。

索引

え

お

か

き

く

け

こ

へ

ほ

ま

む

め